

**介護予防・日常生活圏域
ニーズ調査結果
報 告 書**

令和5年3月

大 阪 市

一 目 次

I	調査の概要	1
1	調査概要	1
(1)	調査目的	1
(2)	実施概要	1
(3)	調査項目	2
(4)	報告書の見方	4
2	大阪市の人口	5
3	生活機能評価の考え方	6
(1)	生活機能評価	6
(2)	日常生活評価	6
(3)	社会参加評価	6
II	調査結果	7
II-1	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果（市全域）	7
1	対象者の属性	7
(1)	記入者	7
(2)	性別	8
(3)	年齢	9
(4)	介護保険の認定状況	10
2	家族や生活状況について	11
(1)	家族構成	11
(2)	介護・介助の状況	12
(3)	暮らしの状況	19
(4)	住居形態	20
3	からだを動かすことについて	21
(1)	運動機能の状況	21
(2)	外出の頻度	26
(3)	外出控えの状況	28
(4)	移動手段	32
4	食べることについて	35
(1)	BMI	35
(2)	口腔機能の状況	36
(3)	口腔ケアの状況	39
(4)	かんで食べる時の状態	43
(5)	体重減少の有無	44
(6)	共食の状況	45

5	毎日の生活について	46
(1)	認知機能の状況	46
(2)	手段的日常生活動作の状況	49
(3)	知的能動性の状況	54
(4)	他者との関わりの状況	58
(5)	趣味や生きがいの有無	62
6	地域での活動について	64
(1)	地域の会・グループ等への参加状況	64
(2)	地域の会・グループ等への参加意向	73
7	介護予防について	75
(1)	介護予防についての意識	75
(2)	介護予防としての取り組み	76
(3)	介護予防に取り組んでいない、取り組んでみたいと思わない理由	80
8	たすけあいについて	82
(1)	心配事や愚痴を聞いてくれる人	82
(2)	心配事や愚痴を聞いてあげる人	84
(3)	看病や世話をしてくれる人	86
(4)	看病や世話をしてあげる人	88
(5)	相談相手	90
(6)	友人・知人との交流状況	93
9	健康について	98
(1)	主観的健康観	98
(2)	主観的幸福観	99
(3)	現在の生活の満足度	100
(4)	ゆううつな気持ちになったりすること	101
(5)	ゆううつ感や物事に対する興味の喪失感	102
(6)	飲酒習慣	103
(7)	喫煙習慣	104
(8)	治療中や後遺症のある病気	105
(9)	新型コロナウイルス感染症対策の実施	108
(10)	行っている感染症対策	109
(11)	新型コロナウイルス感染症に感染した経験	111
(12)	かかりつけの医師の訪問診療の有無	112
(13)	かかりつけの歯科医師の訪問歯科の有無	113
(14)	かかりつけの薬剤師・薬局の在宅訪問の有無	114
10	認知症にかかる相談窓口の把握について	115
(1)	認知症の症状の有無	115
(2)	認知症に関する相談窓口の認知度	116
(3)	知っている認知症に関する相談窓口	117
(4)	認知症について不安に感じるときの相談相手	119

11	介護サービスの利用前後の健康状態について	121
(1)	介護サービスの利用前後の健康状態	121
(2)	訪問介護サービスや通所介護サービスの満足度	123
12	高齢者向けのお知らせ等、情報の入手先について	124
(1)	高齢者向けのお知らせ等、情報の入手先	124
II-2	生活機能評価等に関する分析	127
1	生活機能評価	127
(1)	運動器の機能低下	127
(2)	閉じこもり傾向	129
(3)	低栄養の傾向	131
(4)	口腔機能の低下	133
(5)	認知機能の低下	135
(6)	うつ傾向	137
2	日常生活評価	139
(1)	手段的自立度（IADL）	139
3	社会参加評価	141
(1)	知的能動性	141
(2)	社会的役割	143
II-3	圏域別調査結果	145
1	日常生活圏域	145
2	全圏域比較	147
(1)	家族構成	147
(2)	住居形態	149
(3)	生活機能評価、手段的自立度、知的能動性、社会的役割	151
III	調査結果からみえてきた 現状と課題	163
1	介護予防に関する課題	163
(1)	介護予防の意識や取り組み状況	163
(2)	相談・情報収集の状況にみる課題	163
2	地域活動における課題	164
(1)	地域活動の参加状況	164
(2)	地域活動の参加意向	164
3	たすけあいに関する課題	165
(1)	心配事や愚痴について	165
(2)	看病や世話について	165
(3)	相談相手について	165
資料編		167

I 調査の概要

1 調査概要

(1) 調査目的

本調査は、大阪市内に居住する65歳以上の高齢者で要介護認定を受けておられない方を対象に、日常生活圏域ごとに、要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握することで、地域診断に活用し、地域の課題の特定に資することを目的として実施したものである。

(2) 実施概要

- ① 調査地域：大阪市内全域
- ② 調査対象：令和4年9月1日現在で、市内に在住する要介護認定を受けていない65歳以上の高齢者の中から52,800人を無作為抽出
《内訳》 ア) 一般高齢者：45,527人
イ) 総合事業利用者（要支援者）：2,566人
ウ) 総合事業未利用者（要支援者）：4,707人
- ③ 調査方法：郵送配布、郵送回収
- ④ 調査期間：令和4年11月8日（火）から令和4年11月25日（金）
- ⑤ 有効回収数〔有効回収率〕：
ア) 一般高齢者：31,779件〔69.8%〕
イ) 総合事業利用者（要支援者）：1,739件〔67.8%〕
ウ) 総合事業未利用者（要支援者）：3,410件〔72.4%〕

<圏域別回収数>

合計： 有効回答数 36,928 件〔69.9%〕				
北区 528件〔66.0%〕	天王寺区 556件〔69.5%〕	生野区 573件〔71.6%〕	阿倍野区 580件〔72.5%〕	東住吉北 586件〔73.3%〕
北区大淀 583件〔72.9%〕	浪速区 510件〔63.8%〕	東生野 527件〔65.9%〕	阿倍野区北部 572件〔71.5%〕	平野区 553件〔69.1%〕
都島区 560件〔70.0%〕	西淀川区 561件〔70.1%〕	鶴橋 530件〔66.3%〕	阿倍野区中部 580件〔72.5%〕	加美 540件〔67.5%〕
都島区北部 568件〔71.0%〕	西淀川区南西部 547件〔68.4%〕	巽 537件〔67.1%〕	住之江区 536件〔67.0%〕	長吉 549件〔68.6%〕
福島区 584件〔73.0%〕	淀川区 574件〔71.8%〕	旭区 566件〔70.8%〕	さきしま 564件〔70.5%〕	瓜破 564件〔70.5%〕
此花区 561件〔70.1%〕	淀川区東部 562件〔70.3%〕	旭区西部 560件〔70.0%〕	安立・敷津浦 566件〔70.8%〕	喜連 565件〔70.6%〕
此花区南西部 535件〔66.9%〕	淀川区西部 570件〔71.3%〕	旭区東部 592件〔74.0%〕	加賀屋・粉浜 582件〔72.8%〕	西成区 511件〔63.9%〕
中央区 539件〔67.4%〕	淀川区南部 575件〔71.9%〕	城東区 575件〔71.9%〕	住吉区 556件〔69.5%〕	玉出 542件〔67.8%〕
中央区北部 567件〔70.9%〕	東淀川区 563件〔70.4%〕	城東・放出 580件〔72.5%〕	住吉区北 583件〔72.9%〕	西成区北西部 497件〔62.1%〕
西区 571件〔71.4%〕	東淀川区北部 579件〔72.4%〕	城陽 577件〔72.1%〕	住吉区東 555件〔69.4%〕	西成区東部 491件〔61.4%〕
港区 548件〔68.5%〕	東淀川区南西部 552件〔69.0%〕	董・鯉江東 547件〔68.4%〕	住吉区西 590件〔73.8%〕	不明 89件
港区南部 552件〔69.0%〕	東淀川区中部 570件〔71.3%〕	鶴見区 566件〔70.8%〕	東住吉区 594件〔74.3%〕	
大正区 536件〔67.0%〕	東成区南部 531件〔66.4%〕	鶴見区西部 582件〔72.8%〕	矢田 534件〔66.8%〕	
大正区北部 558件〔69.8%〕	東成区北部 544件〔68.0%〕	鶴見区南部 585件〔73.1%〕	中野 568件〔71.0%〕	

(3) 調査項目

	調査種別問番号		
	一般高齢者	総合事業 利用者	総合事業 未利用者
記入者			
性別	(1)	(1)	(1)
年齢	(2)	(2)	(2)
介護保険の認定状況	(3)	(3)	(3)
家族や生活状況について			
家族構成	問1 (1)	問1 (1)	問1 (1)
介護・介助の状況	問1 (2)	問1 (2)	問1 (2)
介護・介助が必要になった原因	問1 (2) ①	問1 (2) ①	問1 (2) ①
介護・介助者	問1 (2) ②	問1 (2) ②	問1 (2) ②
暮らしの状況	問1 (3)	問1 (3)	問1 (3)
住居形態	問1 (4)	問1 (4)	問1 (4)
からだを動かすことについて			
階段を手すりや壁をつたわずに昇ること	問2 (1)	問2 (1)	問2 (1)
座った状態から何もつかまずに立ち上げること	問2 (2)	問2 (2)	問2 (2)
15分位続けて歩くこと	問2 (3)	問2 (3)	問2 (3)
過去1年間に転んだ経験	問2 (4)	問2 (4)	問2 (4)
転倒に対する不安	問2 (5)	問2 (5)	問2 (5)
外出の頻度	問2 (6)	問2 (6)	問2 (6)
昨年と比べた外出の回数	問2 (7)	問2 (7)	問2 (7)
外出控えの有無	問2 (8)	問2 (8)	問2 (8)
外出を抑えている理由	問2 (8) ①	問2 (8) ①	問2 (8) ①
移動手段	問2 (9)	問2 (9)	問2 (9)
食べることについて			
身長・体重	問3 (1)	問3 (1)	問3 (1)
固いものが食べにくくなったこと	問3 (2)	問3 (2)	問3 (2)
お茶や汁物等でむせること	問3 (3)	問3 (3)	問3 (3)
口の渇きが気になること	問3 (4)	問3 (4)	問3 (4)
歯磨きを毎日していること	問3 (5)	問3 (5)	問3 (5)
歯の数と入れ歯の利用状況	問3 (6)	問3 (6)	問3 (6)
噛み合わせ	問3 (6) ①	問3 (6) ①	問3 (6) ①
入れ歯の手入れ	問3 (6) ②	問3 (6) ②	問3 (6) ②
かんで食べる時の状態	問3 (7)		
体重減少の有無	問3 (8)	問3 (7)	問3 (7)
共食の状況	問3 (9)	問3 (8)	問3 (8)
毎日の生活について			
物忘れが多いと感じること	問4 (1)	問4 (1)	問4 (1)
自分で電話番号を調べて、電話をかけること	問4 (2)	問4 (2)	問4 (2)
今日が何月何日かわからないこと	問4 (3)	問4 (3)	問4 (3)
バスや電車を使って1人で外出すること	問4 (4)	問4 (4)	問4 (4)
食品・日用品の買物をする事	問4 (5)	問4 (5)	問4 (5)
食事の用意	問4 (6)	問4 (6)	問4 (6)
請求書の支払い	問4 (7)	問4 (7)	問4 (7)
預貯金の出し入れ	問4 (8)	問4 (8)	問4 (8)
年金などの書類を書くこと	問4 (9)	問4 (9)	問4 (9)
新聞を読んでいること	問4 (10)	問4 (10)	問4 (10)
本や雑誌を読んでいること	問4 (11)	問4 (11)	問4 (11)
健康についての記事や番組への関心	問4 (12)	問4 (12)	問4 (12)
友人の家を訪ねること	問4 (13)	問4 (13)	問4 (13)
家族や友人の相談にのること	問4 (14)	問4 (14)	問4 (14)
病人を見舞うこと	問4 (15)	問4 (15)	問4 (15)
若い人に自分から話しかけること	問4 (16)	問4 (16)	問4 (16)
趣味の有無	問4 (17)	問4 (17)	問4 (17)
生きがいの有無	問4 (18)	問4 (18)	問4 (18)

	調査種別問番号		
	一般高齢者	総合事業利用者	総合事業未利用者
地域での活動について			
地域の会・グループ等への参加状況	問 5 (1)	問 5 (1)	問 5 (1)
地域の会・グループ等への参加意向 ①参加者としての参加	問 5 (2)	問 5 (2)	問 5 (2)
地域の会・グループ等への参加意向 ②企画・運営としての参加	問 5 (3)	問 5 (3)	問 5 (3)
介護予防について			
介護予防についての意識	問 6 (1)		
介護予防として今取り組んでいること	問 6 (2) ①		
介護予防として今後取り組んでみたいこと	問 6 (2) ②		
介護予防に取り組んでいない、取り組んでみたいと思わない理由	問 6 (3)		
たすけあいについて			
心配事や愚痴を聞いてくれる人	問 7 (1)	問 6 (1)	問 6 (1)
心配事や愚痴を聞いてあげる人	問 7 (2)	問 6 (2)	問 6 (2)
看病や世話をしてくれる人	問 7 (3)	問 6 (3)	問 6 (3)
看病や世話をしてくれる人	問 7 (4)	問 6 (4)	問 6 (4)
相談相手	問 7 (5)	問 6 (5)	問 6 (5)
友人・知人と会う頻度	問 7 (6)	問 6 (6)	問 6 (6)
1 か月に会う友人・知人の人数	問 7 (7)	問 6 (7)	問 6 (7)
友人・知人の関係	問 7 (8)	問 6 (8)	問 6 (8)
健康について			
主観的健康感	問 8 (1)	問 7 (1)	問 7 (1)
主観的幸福感	問 8 (2)	問 7 (2)	問 7 (2)
現在の生活の満足度	問 8 (3)		
ゆううつな気持ちになったりすること	問 8 (4)	問 7 (3)	問 7 (3)
物事に対して興味がわかない感じがよくあったこと	問 8 (5)	問 7 (4)	問 7 (4)
飲酒習慣	問 8 (6)	問 7 (5)	問 7 (5)
喫煙習慣	問 8 (7)	問 7 (6)	問 7 (6)
治療中や後遺症のある病気	問 8 (8)	問 7 (7)	問 7 (7)
新型コロナウイルス感染症対策の実施	問 8 (9)		
行っている感染症対策	問 8 (10)		
新型コロナウイルス感染症に感染した経験	問 8 (11)		
かかりつけの医師の訪問診療の有無	問 8 (12)		
かかりつけの歯科医師の訪問歯科の有無	問 8 (13)		
かかりつけ薬剤師・薬局の在宅訪問の有無	問 8 (14)		
認知症にかかる相談窓口の把握について			
認知症の症状の有無	問 9 (1)	問 8 (1)	問 8 (1)
認知症に関する相談窓口の認知度	問 9 (2)	問 8 (2)	問 8 (2)
知っている認知症に関する相談窓口	問 9 (3)		
認知症について不安に感じるときの相談相手	問 9 (4)		
介護サービスの利用前後の健康状態について			
訪問介護サービスや通所介護サービスを利用する前の健康状態		問 9 (1)	
訪問介護サービスや通所介護サービスを利用した後の健康状態		問 9 (2)	
訪問介護サービスや通所介護サービスの満足度		問 9 (3)	
高齢者向けのお知らせ等、情報の入手先について			
高齢者向けのお知らせ等、情報の入手先	問 10 (1)		

(4) 報告書の見方

- ① 図表中の「n (number of case)」は、有効標本数（集計対象者総数）を表している。
- ② 回答結果の割合「%」は有効標本数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものである。そのため、単一回答であっても合計値が100.0%にならない場合がある。
- ③ 複数回答の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示している。そのため、合計が100.0%を超える場合がある。
- ④ 図表上の「MA%」という表記は複数回答 (Multiple Answer の略) の、また、「LA%」という表記は制限つき複数回答 (Limited Answer の略) の意味である。
- ⑤ コンピュータ入力の都合上、図表において、回答選択肢の見出しを簡略化している場合がある。
- ⑥ 報告書中の「前期高齢者」は65歳から74歳、「後期高齢者」は75歳以上としている。

2 大阪市の人口

調査時点（令和４年９月１日現在）の大阪市の推計人口については、以下のようになっている。

（単位：人）

	世帯数 （世帯）	総人口	65歳以上人口	（高齢化率）		
					前期高齢者 （65～74歳）	後期高齢者 （75歳以上）
大阪市全体	1,504,902	2,756,527	701,449	(25.4%)	312,488	388,961
北区	88,720	142,823	25,612	(17.9%)	12,405	13,208
都島区	58,067	107,812	26,774	(24.8%)	12,861	13,913
福島区	43,871	80,222	15,117	(18.8%)	6,934	8,184
此花区	32,674	64,723	18,140	(28.0%)	8,113	10,028
中央区	72,284	109,955	16,422	(14.9%)	8,289	8,133
西区	67,008	108,254	16,378	(15.1%)	8,216	8,162
港区	42,824	79,428	22,128	(27.9%)	9,603	12,525
大正区	29,791	60,405	19,573	(32.4%)	8,761	10,811
天王寺区	43,838	84,160	16,457	(19.6%)	7,961	8,496
浪速区	57,141	79,047	13,877	(17.6%)	6,653	7,226
西淀川区	47,551	95,433	24,809	(26.0%)	11,387	13,421
淀川区	106,657	184,392	41,653	(22.6%)	19,413	22,239
東淀川区	100,918	175,834	44,099	(25.1%)	19,449	24,651
東成区	47,169	85,476	21,433	(25.1%)	9,555	11,878
生野区	69,260	126,746	39,750	(31.4%)	16,498	23,253
旭区	45,615	88,982	26,682	(30.0%)	11,354	15,328
城東区	83,671	168,046	42,874	(25.5%)	19,183	23,691
鶴見区	49,502	111,716	25,958	(23.2%)	11,189	14,770
阿倍野区	54,744	111,606	28,745	(25.8%)	12,640	16,107
住之江区	60,095	117,665	37,553	(31.9%)	17,502	20,051
住吉区	79,319	152,108	43,624	(28.7%)	18,370	25,255
東住吉区	63,148	127,358	37,346	(29.3%)	15,445	21,902
平野区	93,443	188,274	55,344	(29.4%)	22,025	33,319
西成区	67,592	106,062	41,100	(38.8%)	18,685	22,415

3 生活機能評価の考え方

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」は、日常生活圏域ごとに地域の抱える課題の特定に資することなどを目的として実施している。

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」では、「基本チェックリスト」※¹の質問項目や「手段的自立度（IADL）※²」などの指標の判定に関する項目と同様の項目が設定されている。

本報告書の「Ⅱ-2 生活機能評価等に関する分析」では、これらの項目を使用し、下記に挙げた各指標についての判定を行っている。（それぞれの具体的な判定方法については、119ページからの「Ⅱ-2 生活機能評価等に関する分析」に掲載。）

（１）生活機能評価

「基本チェックリスト」に関する調査項目により、運動器機能、閉じこもり傾向、低栄養傾向、口腔機能、認知機能、うつ傾向などの機能の低下リスクがあるかを判定する。

（２）日常生活評価

活動的な日常生活をおくるための能力（手段的自立度：IADL）が低下している人の状況を把握。IADLの判定は、高齢者の比較的高次の生活機能进行评估することができる「老研式活動能力指標」※³による判定を用いている。

（３）社会参加評価

余暇や創作など生活を楽しむ能力（知的能動性）や、地域で社会的な役割を果たす能力（社会的役割）が低下している人の状況を把握。手段的自立度（IADL）の評価判定で用いた「老研式活動能力指標」の知的能動性、社会的役割に関する調査項目により、社会参加の評価を行っている。

※¹ 「基本チェックリスト」…65歳以上の高齢者が、日常生活に必要な生活機能の低下がないかどうかをチェックするための質問票のこと。要支援・要介護状態等になるおそれが高い高齢者を早期に把握し、必要な支援に適切につなげることで状態悪化を防ぐ目的で活用し、全25項目の質問に対し、「はい」「いいえ」等で記入する。

※² 「手段的自立度（IADL）」…買物、洗濯、電話、薬の管理など、「日常生活動作（Activity of Daily Living：ADL、食事、排泄、更衣、整容、入浴など日常生活を送るために必要な基本動作のことをいう）」より複雑で高度な動作を行える自立度の程度を示す指標を「手段的自立度（Instrument Activity of Daily Living：IADL）」という。

※³ 「老研式活動能力指標」…社会的な生活機能を測る指標で、「バスや電車で一人で外出しているか」、「友人の家を訪ねているか」など13の質問項目により構成されている。その内容は、(1)活動的な日常生活をおくるための動作能力（IADL）、(2)余暇や創作などの積極的な知的活動能力、(3)地域で社会的な役割を果たす能力の3つとなっている。

Ⅱ 調査結果

Ⅱ－１ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果 (市全域)

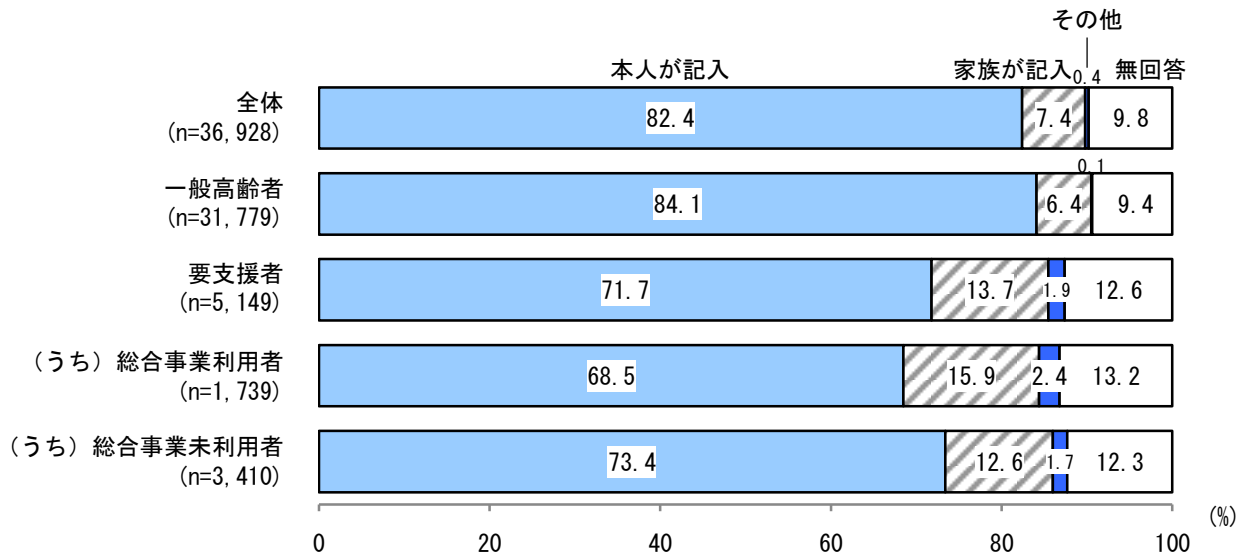
1 対象者の属性

(1) 記入者

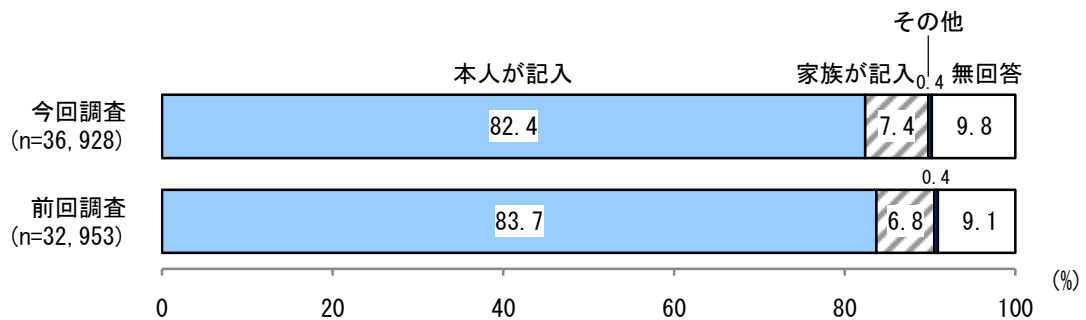
問 調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。

記入者は、「本人」が82.4%、「家族」が7.4%となっている。(図1-1)

【図1-1 記入者】



【参考 記入者 (経年比較)】

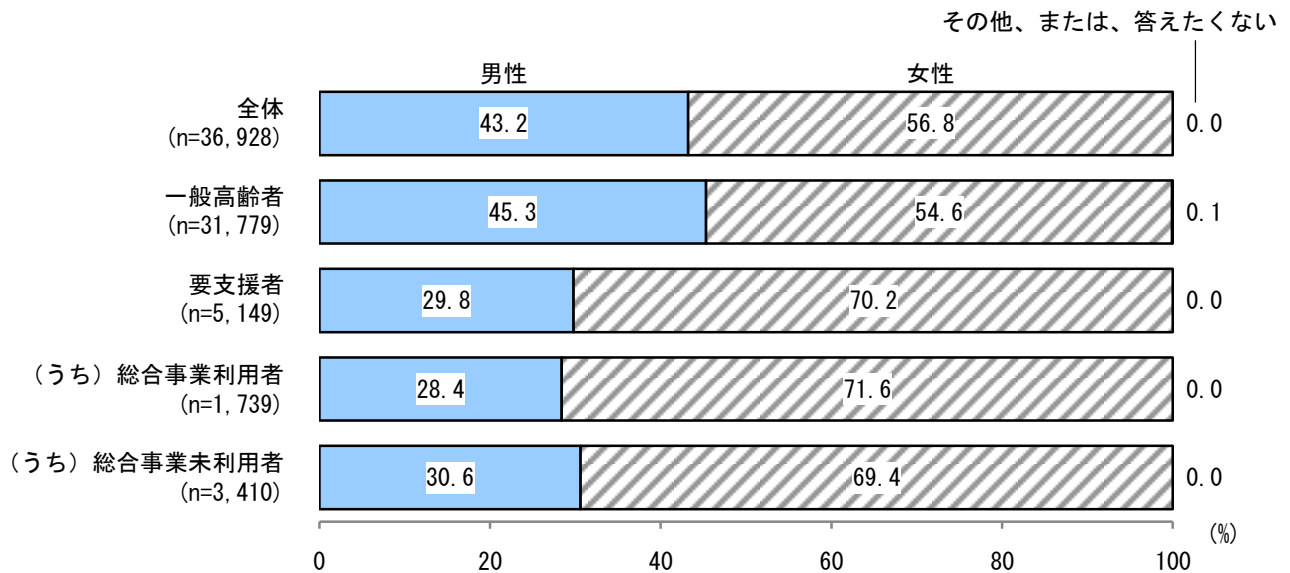


(2) 性別

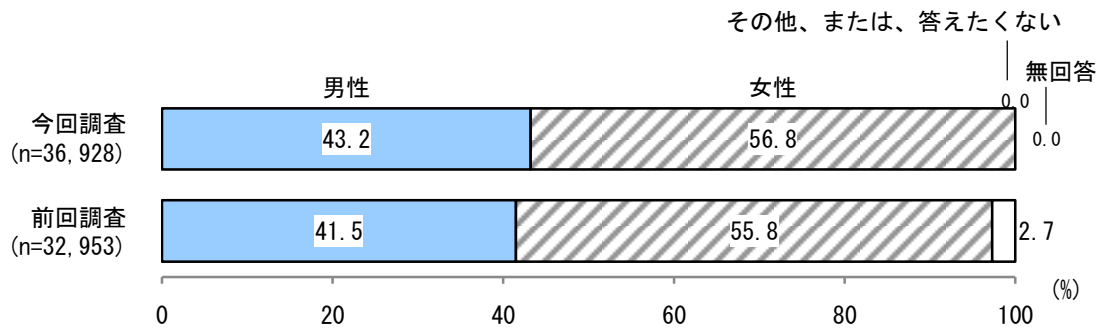
問 あなたの性別をお答えください。(○はひとつ)

性別は、「男性」が43.2%、「女性」が56.8%となっている。(図1-2)

【図1-2 性別】



【参考 性別 (経年比較)】



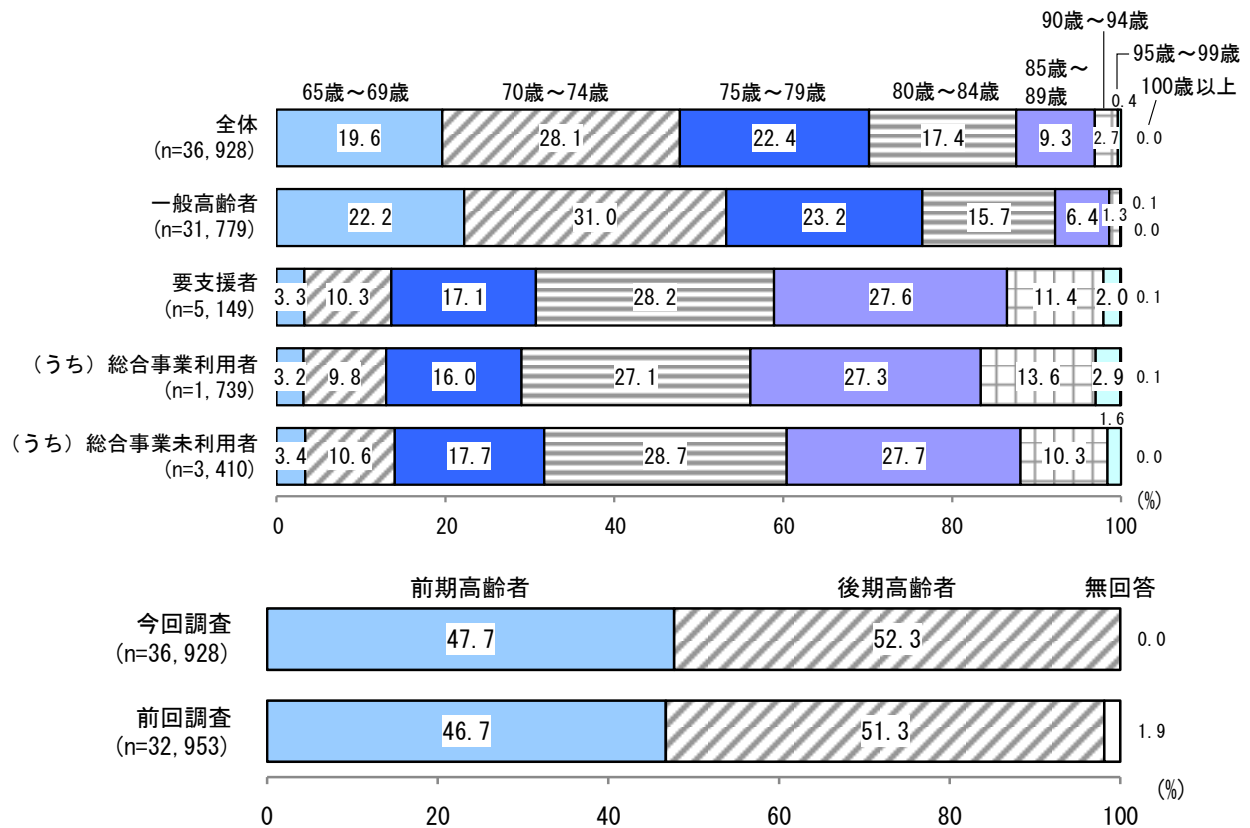
※「その他、または、答えたくない」は、今回調査の新規項目である。

(3) 年齢

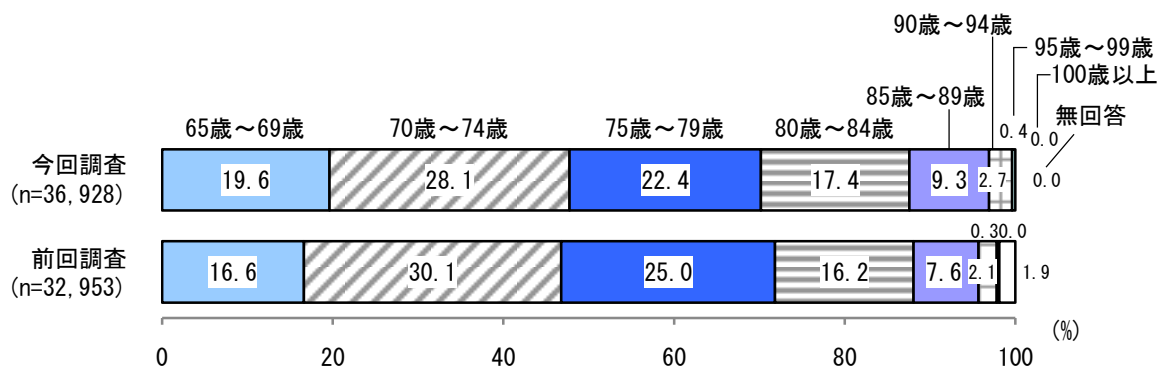
問 あなたの年齢をお答えください。(〇はひとつ)

年齢は、「70歳～74歳」が28.1%で最も多く、次いで「75歳～79歳」が22.4%、「65歳～69歳」が19.6%となっている。(図1-3)

【図1-3 年齢】



【参考 年齢（経年比較）】

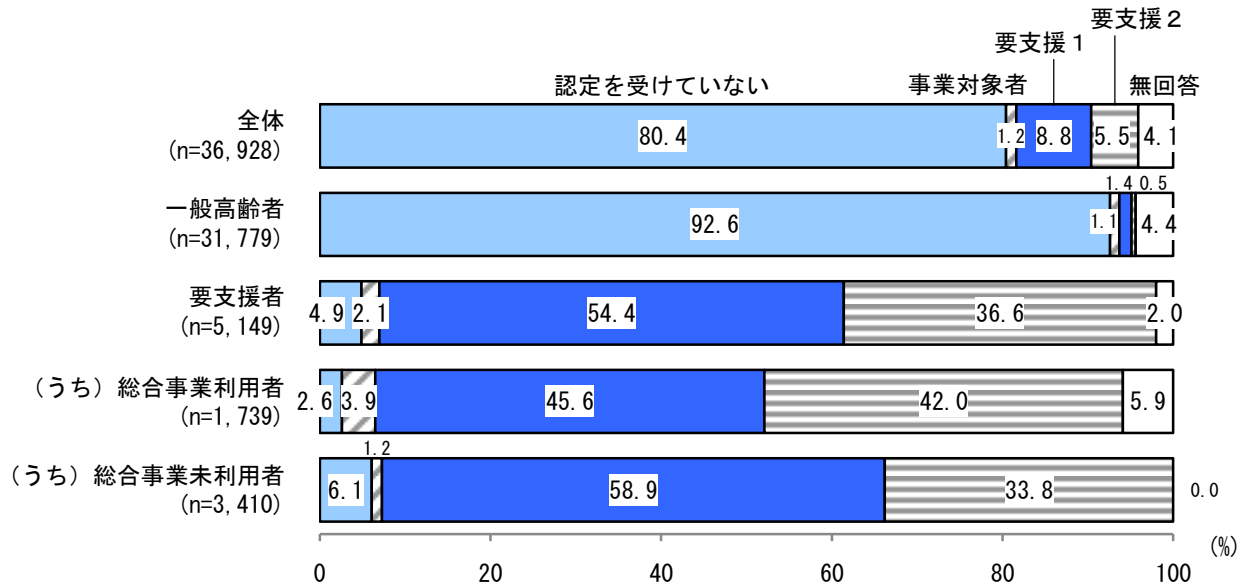


(4) 介護保険の認定状況

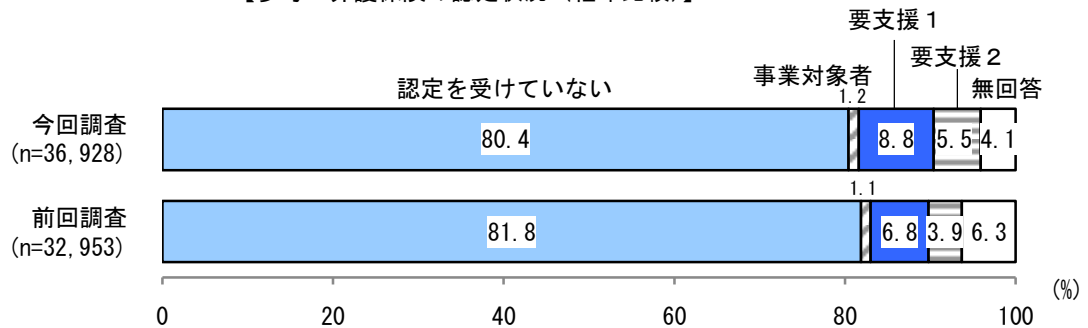
問 あなたの介護保険の認定状況について（○はひとつ）

介護保険の認定状況については、「認定を受けていない」が80.4%で最も多く、次いで「要支援1」が8.8%、「要支援2」が5.5%、「事業対象者」が1.2%となっている。（図1-4）

【図1-4 介護保険の認定状況】

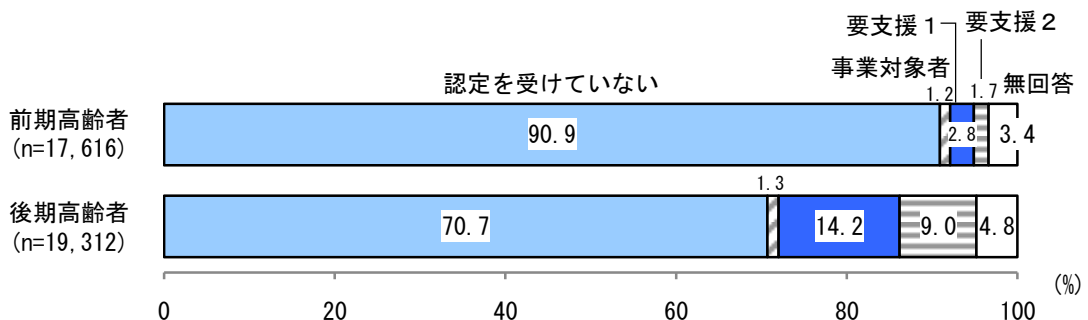


【参考 介護保険の認定状況（経年比較）】



年齢別でみると、後期高齢者では「要支援1」が14.2%、「要支援2」が9.0%と、前期高齢者より割合が高くなっている。（図1-4-1）

【図1-4-1 年齢別 介護保険の認定状況】



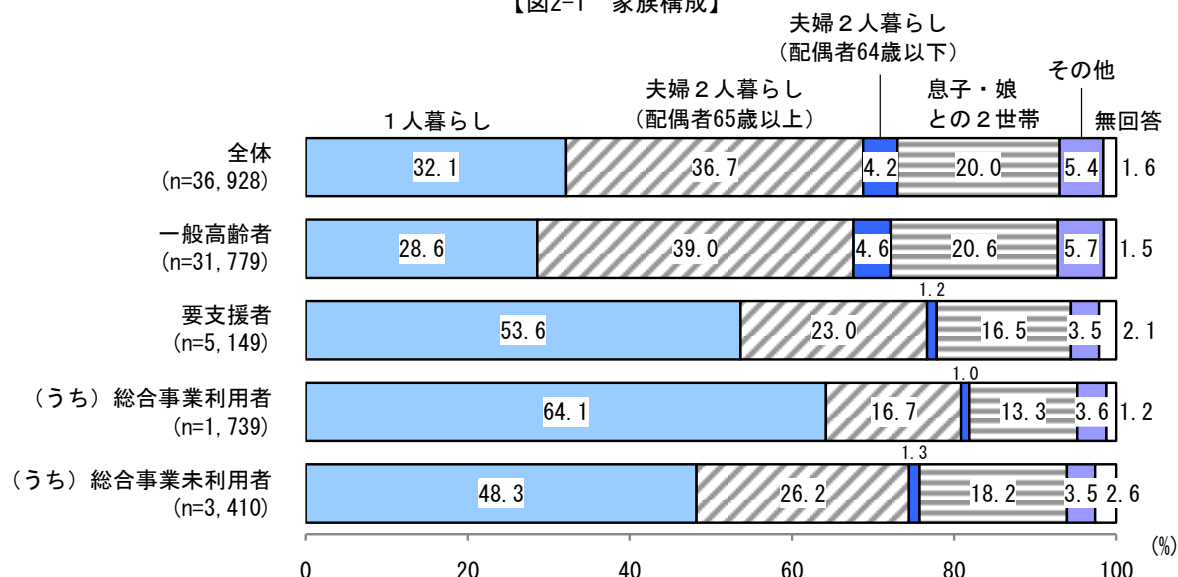
2 家族や生活状況について

(1) 家族構成

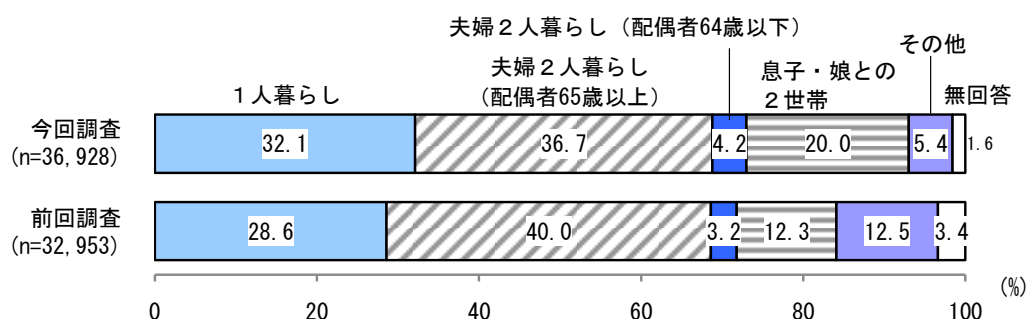
問 家族構成をお教えてください。(〇はひとつ)

家族構成は、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」が36.7%と最も多く、「1人暮らし」は32.1%、「息子・娘との2世帯」が20.0%となっている。（図2-1）

【図2-1 家族構成】

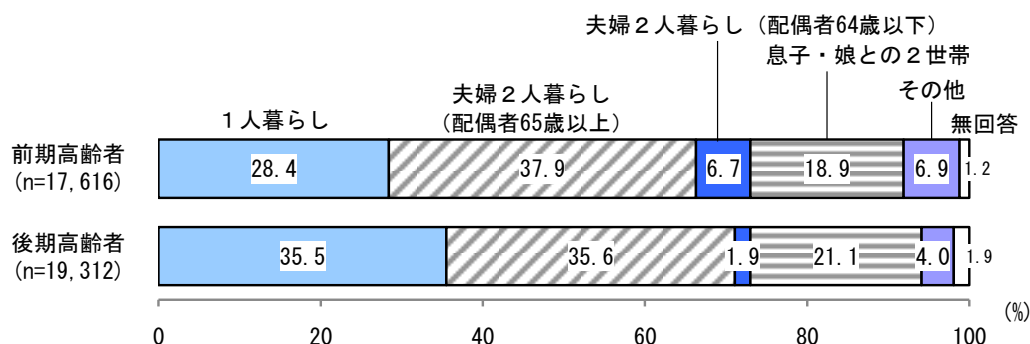


【参考 家族構成（経年比較）】



年齢別にみると、後期高齢者では「1人暮らし」（35.5%）の割合が前期高齢者（28.4%）より7.1ポイント高くなっている。（図2-1-1）

【図2-1-1 年齢別 家族構成】



(2) 介護・介助の状況

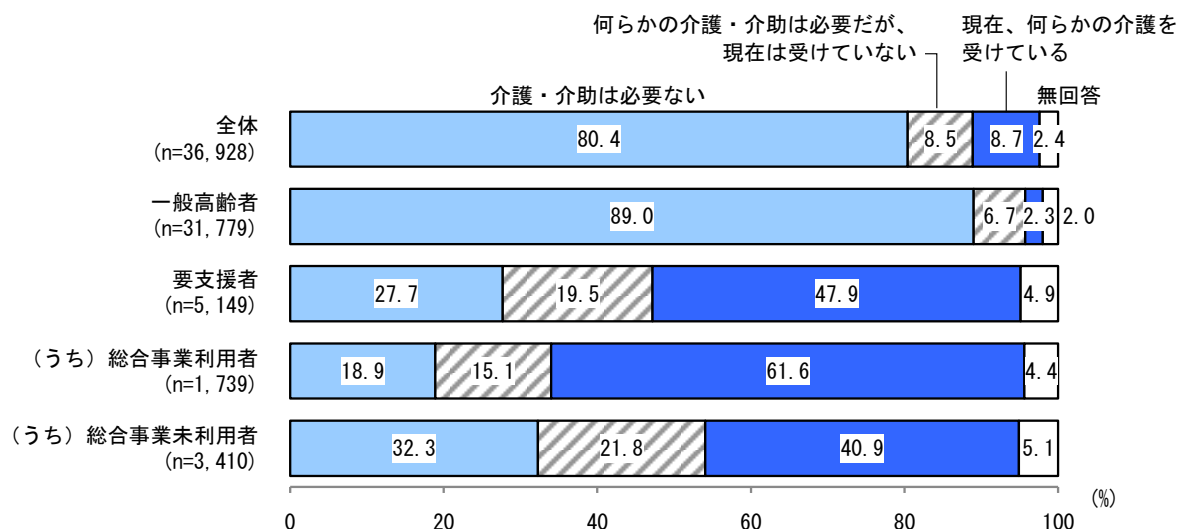
① 介護・介助の必要性

問 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(〇はひとつ)

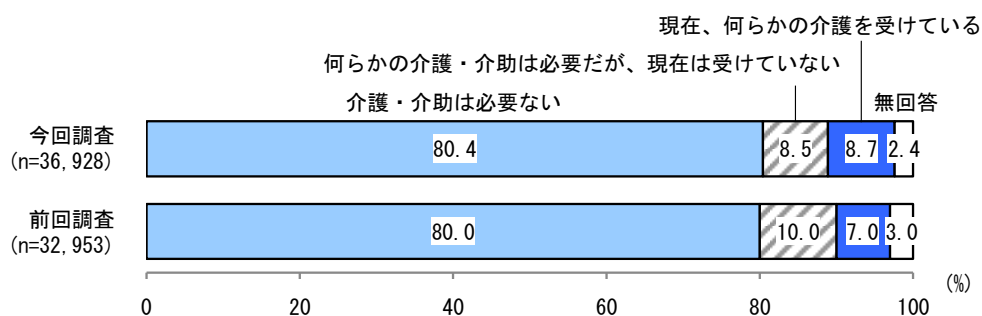
介護・介助の必要性としては、「現在、何らかの介護を受けている」が8.7%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が8.5%となっており、何らかの介護・介助が必要な人は合計2割弱(17.2%)となっている。

認定状況別にみると、一般高齢者(認定を受けていない)では9.0%、要支援者では67.4%となっている。(図2-2-1)

【図2-2-1 介護・介助の必要性】

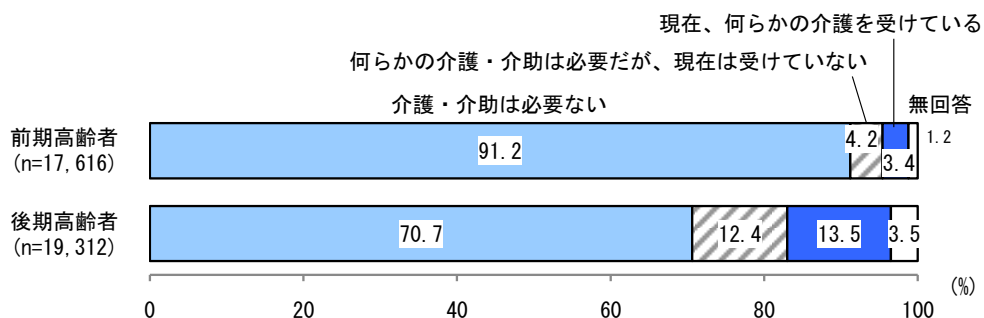


【参考 介護・介助の必要性(経年比較)】



年齢別にみると、何らかの介護・介助が必要な人は、前期高齢者では7.6%、後期高齢者では25.9%となっている。(図2-2-1-1)

【図2-2-1-1 年齢別 介護・介助の必要性】



② 介護・介助が必要になった原因

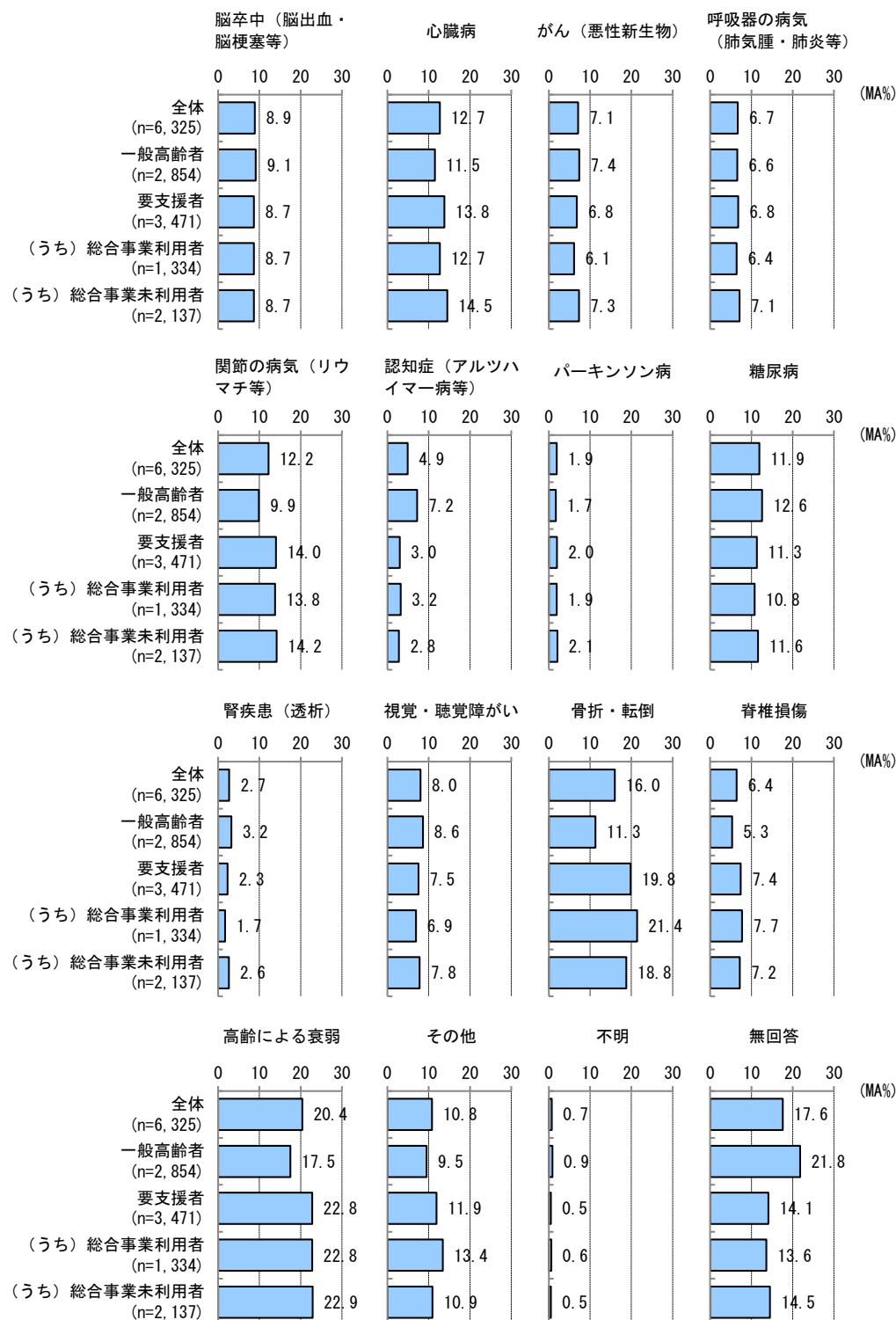
【「1 介護・介助は必要ない」以外を回答された方におうかがいします】

問 ①介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(〇はいくつでも)

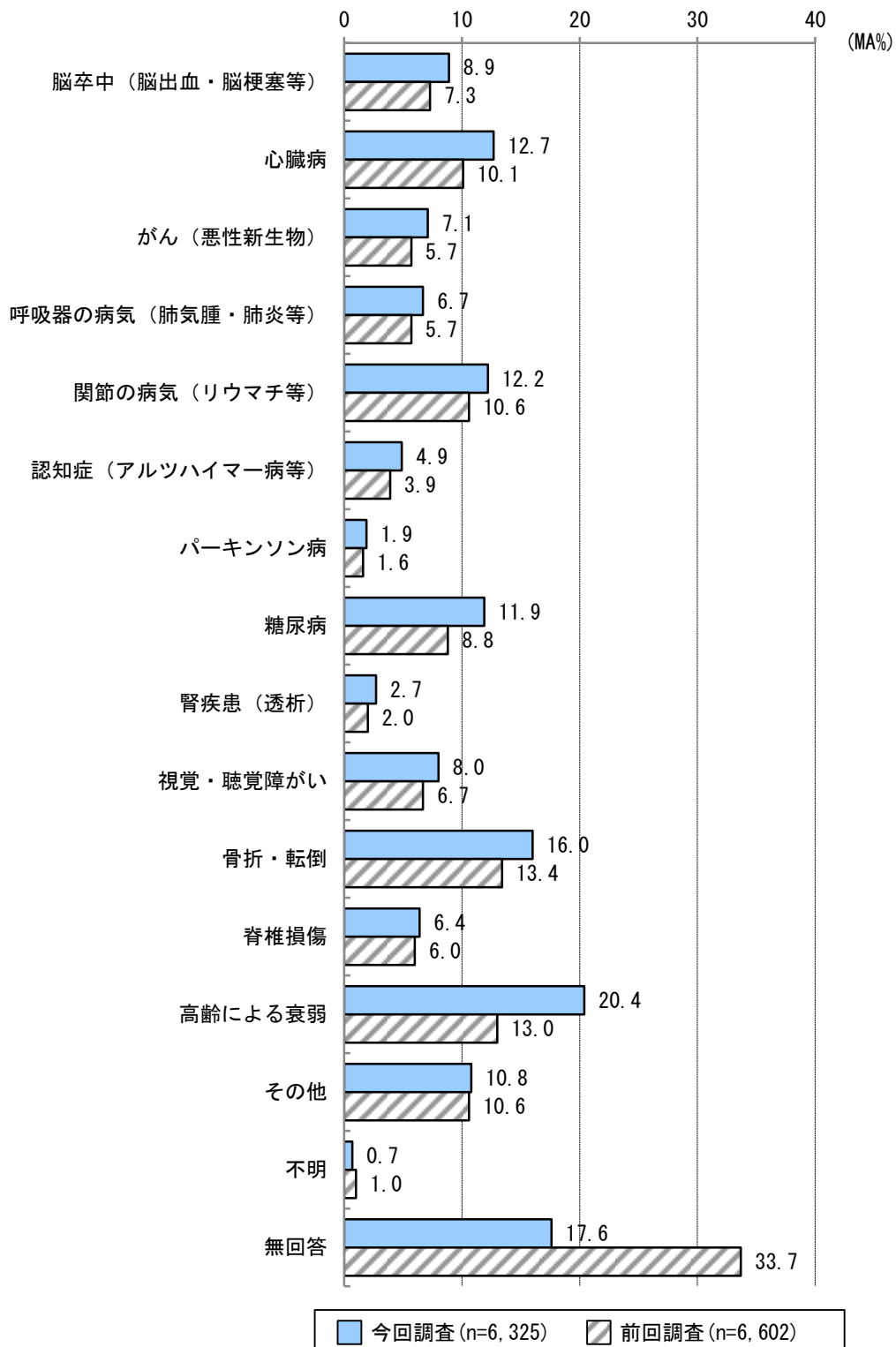
介護・介助が必要になった原因は、「高齢による衰弱」が20.4%で最も多く、次いで「骨折・転倒」が16.0%、「心臓病」が12.7%となっている。

認定状況別でみると、要支援者では「骨折・転倒」が特に多くなっている。(図2-2-2)

【図2-2-2 介護・介助が必要になった原因】

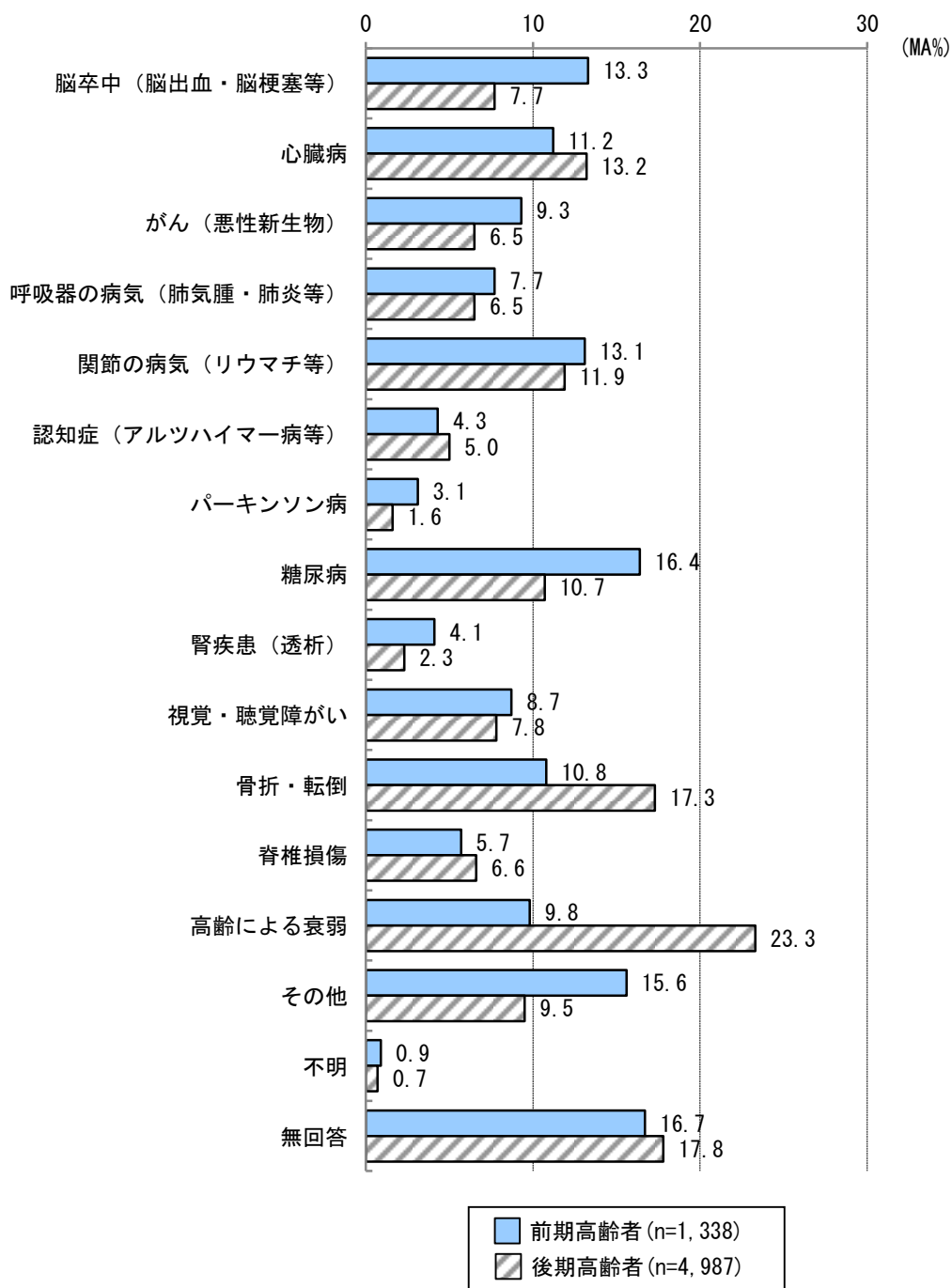


【参考 介護・介助が必要になった原因（経年比較）】



年齢別にみると、前期高齢者では「糖尿病」(16.4%)、後期高齢者では「高齢による衰弱」(23.3%) が最も多くなっている。(図2-2-2-1)

【図2-2-2-1 年齢別 介護・介助が必要になった原因】



③ 介護・介助者

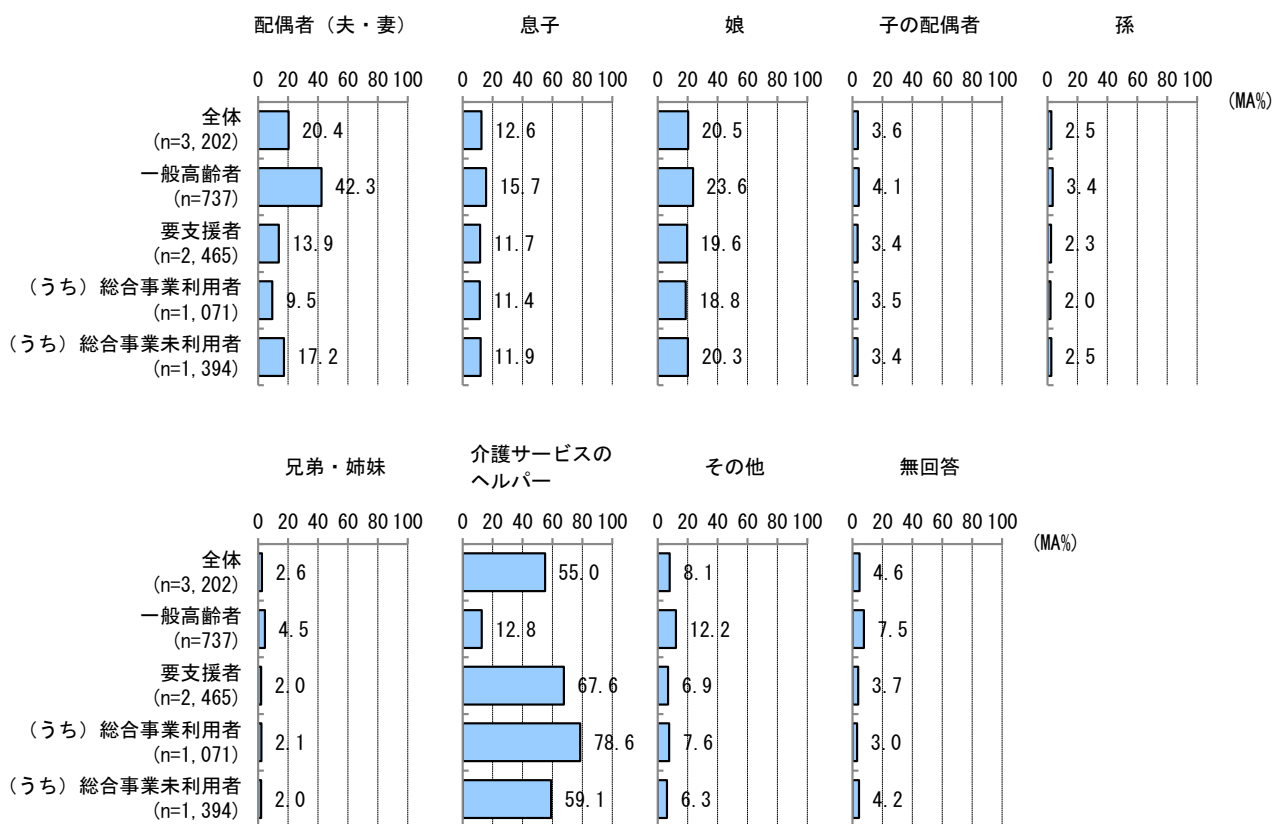
【「3 現在、何らかの介護を受けている」と回答された方におうかがいします】

問 ②主にどなたの介護、介助を受けていますか。(〇はいくつでも)

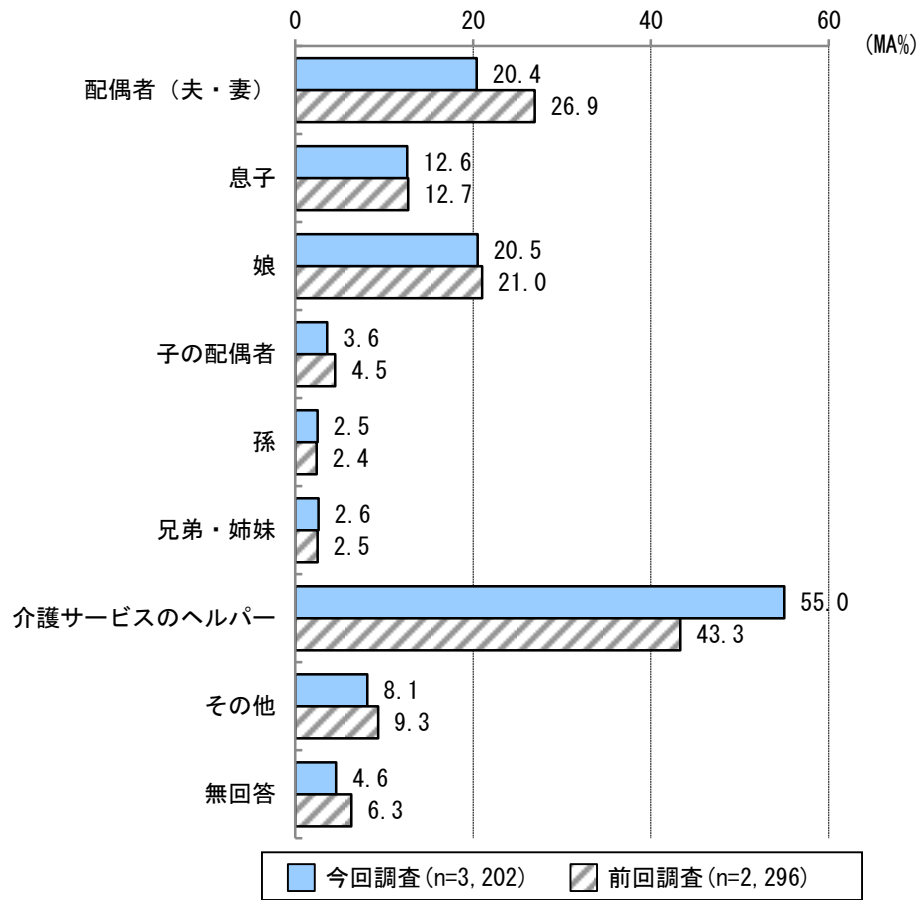
介護・介助者は、「介護サービスのヘルパー」が55.0%で最も多く、次いで「娘」が20.5%、「配偶者（夫・妻）」が20.4%となっている。

認定状況別でみると、一般高齢者では「配偶者（夫・妻）」が42.3%で最も多く、要支援者は「介護サービスのヘルパー」が67.6%で最も多くなっている。(図2-2-3)

【図2-2-3 介護・介助者】

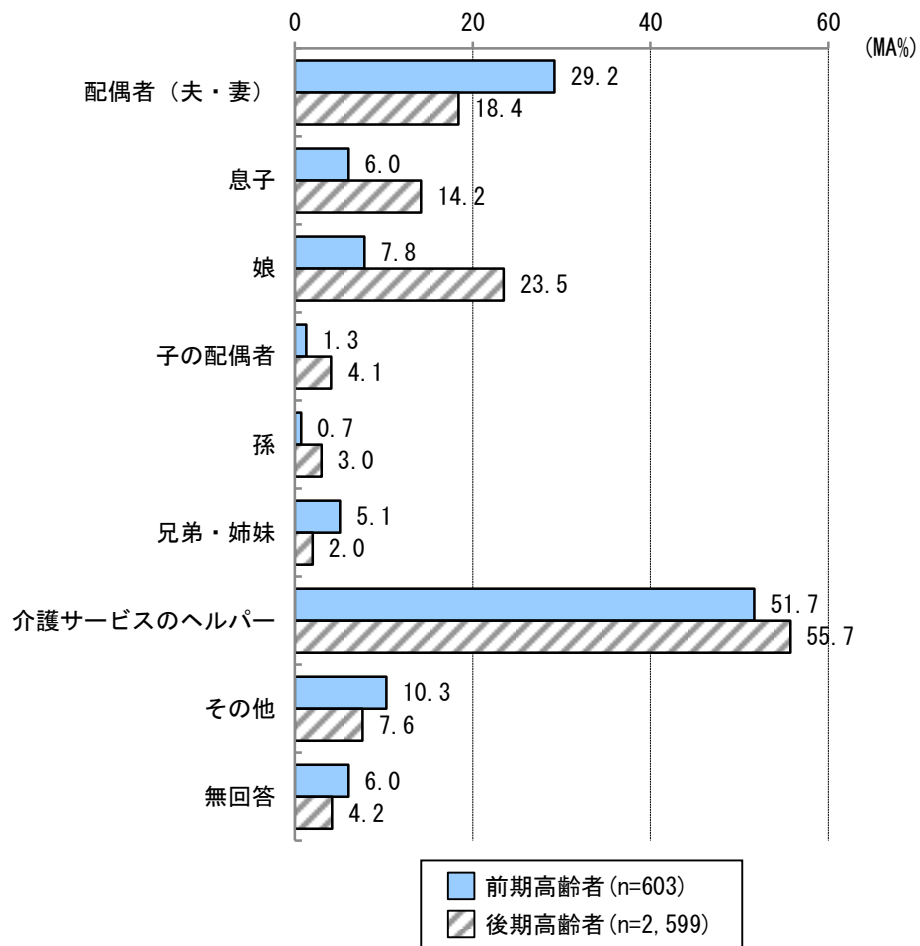


【参考 介護・介助者（経年比較）】



年齢別にみると、前期・後期高齢者とも「介護サービスのヘルパー」（前期51.7%、後期55.7%）となっており、次いで前期高齢者は「配偶者（夫・妻）」（29.2%）、後期高齢者は「娘」（23.5%）が続いている。（図2-2-3-1）

【図2-2-3-1 介護・介助者】

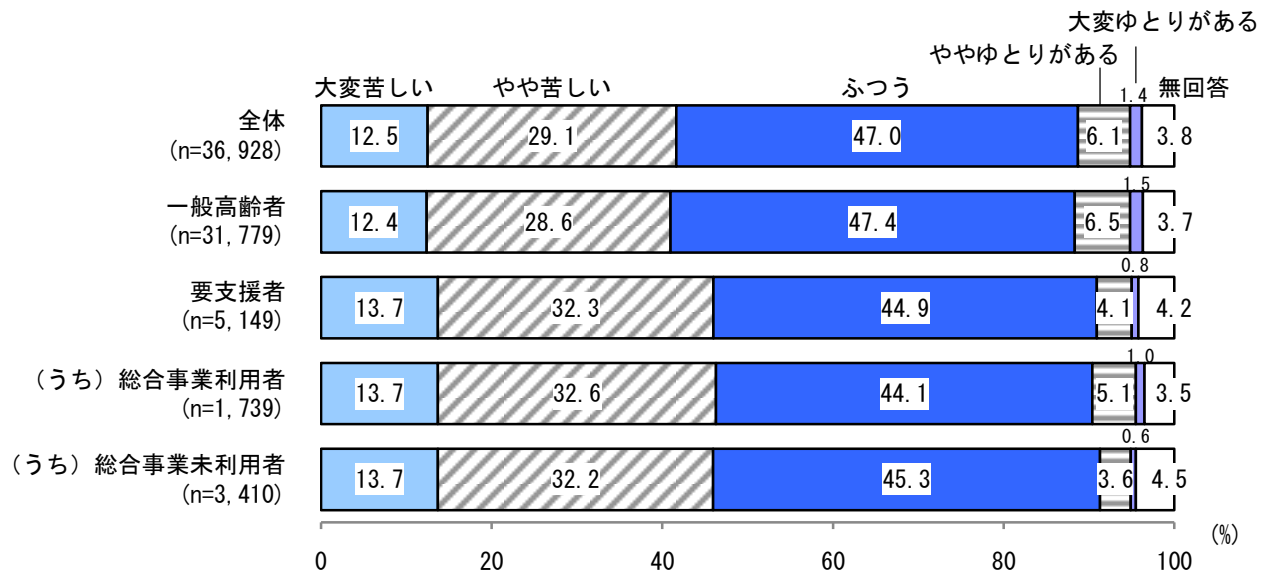


(3) 暮らしの状況

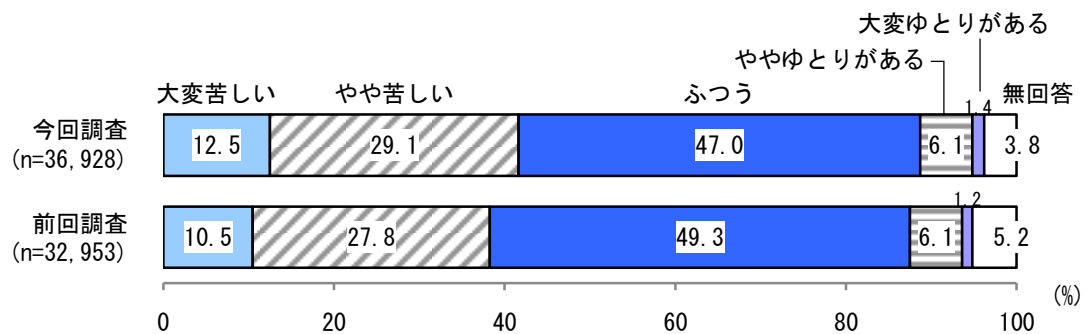
問 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(〇はひとつ)

現在の暮らしの状況については、「ふつう」が47.0%で最も多く、次いで「やや苦しい」が29.1%となっており、経済的に『苦しい』と感じている人（「大変苦しい」と「やや苦しい」をあわせた割合）は41.6%となっている。（図2-3）

【図2-3 暮らしの状況】

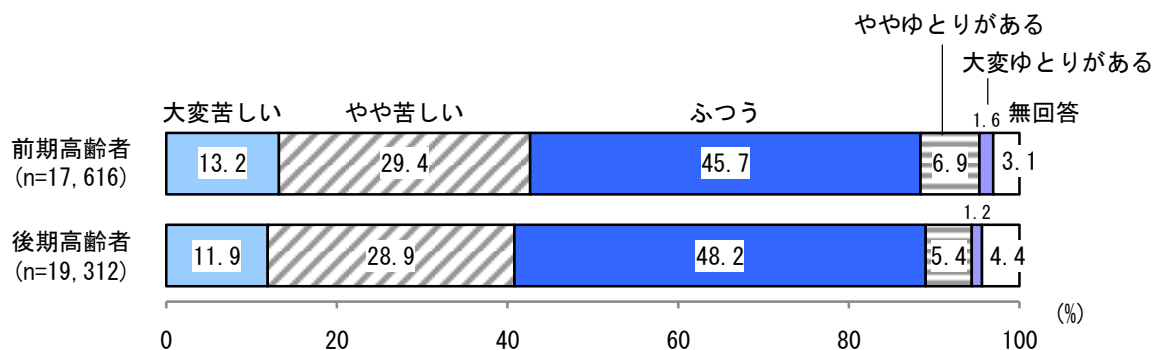


【参考 暮らしの状況（経年比較）】



年齢別でみると、『苦しい』と感じている人は、後期高齢者（40.8%）より前期高齢者（42.6%）のほうがやや高くなっている。（図2-3-1）

【図2-3-1 年齢別 暮らしの状況】

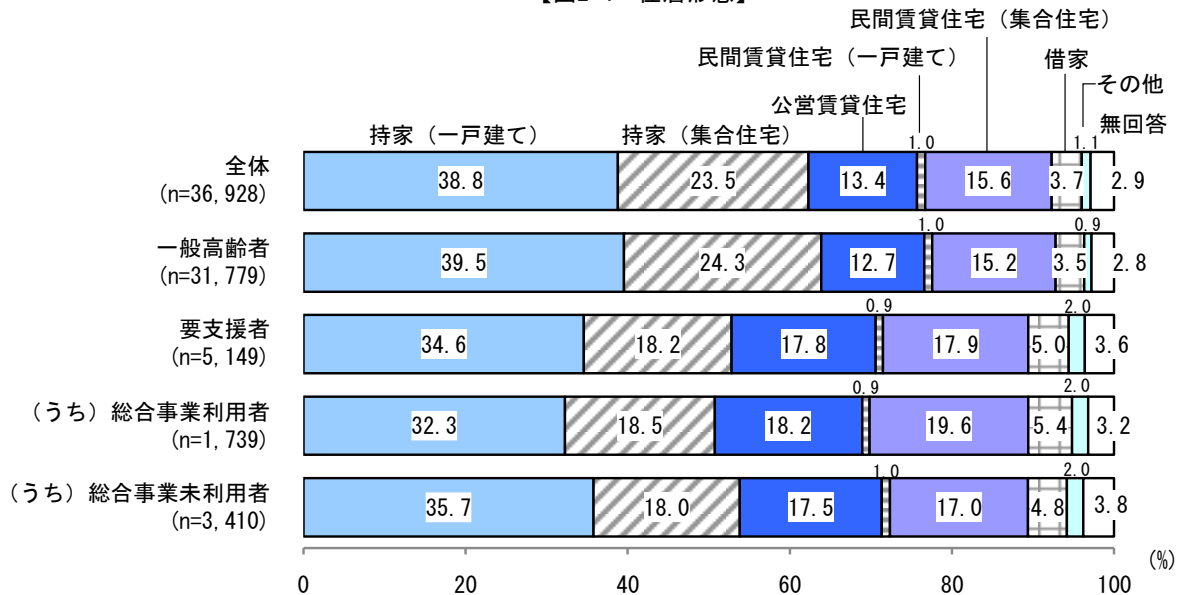


(4) 住居形態

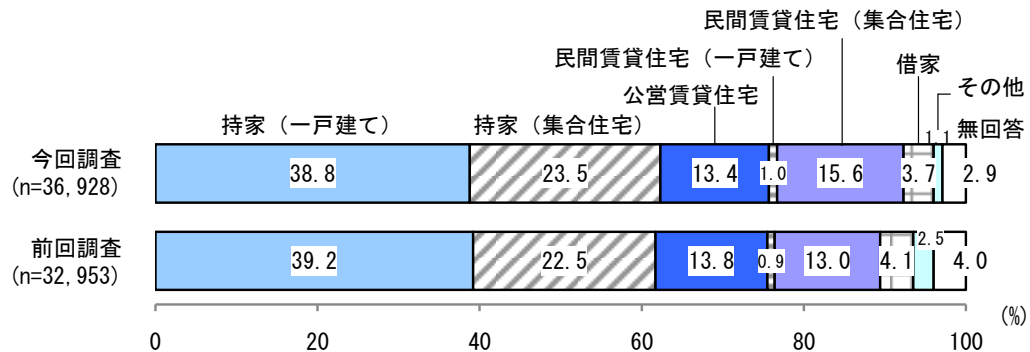
問 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(〇はひとつ)

住居形態については、「持家（一戸建て）」が38.8%で最も多く、次いで「持家（集合住宅）」が23.5%、「民間賃貸住宅（集合住宅）」が15.6%となっている。(図2-4)

【図2-4 住居形態】

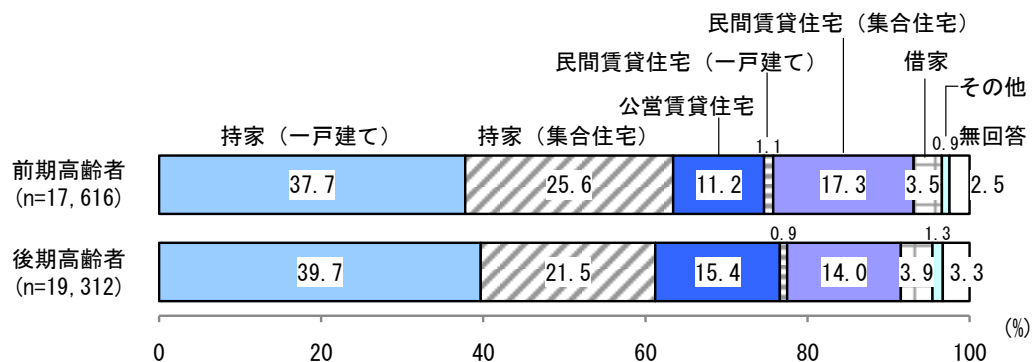


【参考 住居形態（経年比較）】



年齢別でみると、「公営賃貸住宅」の割合は前期高齢者（11.2%）より後期高齢者（15.4%）のほうが4.2ポイント高くなっている。(図2-4-1)

【図2-4-1 年齢別 住居形態】



3 からだを動かすことについて

(1) 運動機能の状況

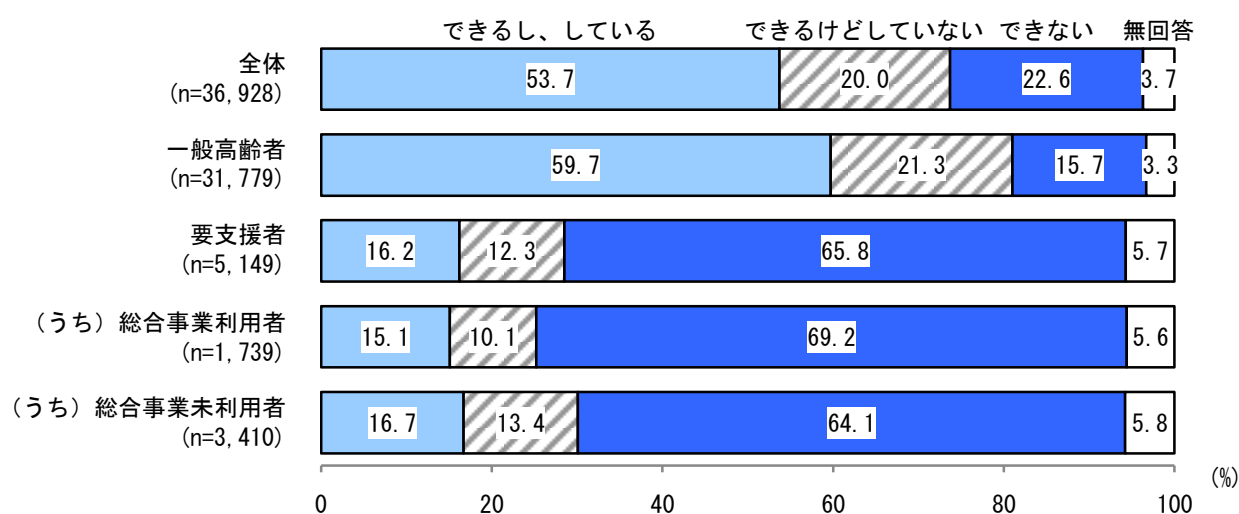
① 階段を手すりや壁をつたわずに昇ること

問 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(○はひとつ)

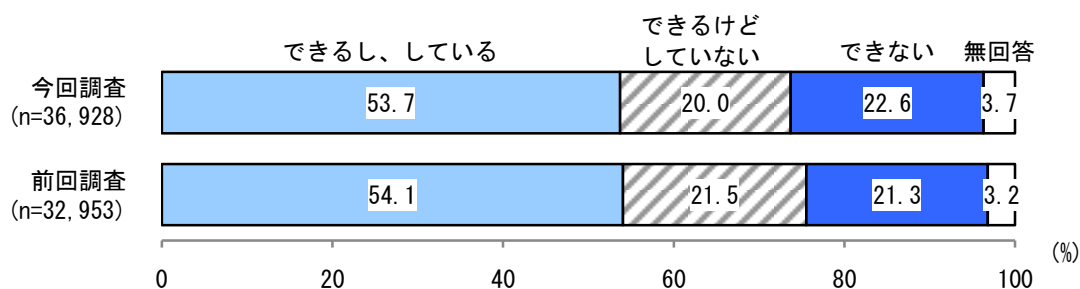
階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについては、「できるし、している」が53.7%で最も多く、次いで「できない」が22.6%、「できるけどしていない」が20.0%となっている。

認定状況別でみると、要支援者は「できない」が65.8%と過半数を占めている。(図3-1-1)

【図3-1-1 階段を手すりや壁をつたわずに昇ること】

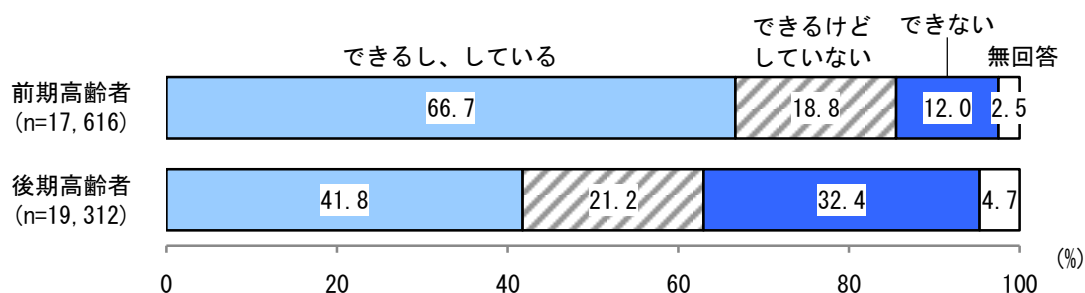


【参考 階段を手すりや壁をつたわずに昇ること (経年比較)】



年齢別にみると、「できない」は前期高齢者では1割強(12.0%)、後期高齢者では3割(32.4%)となっている。(図3-1-1-1)

【図3-1-1-1 年齢別 階段を手すりや壁をつたわずに昇ること】



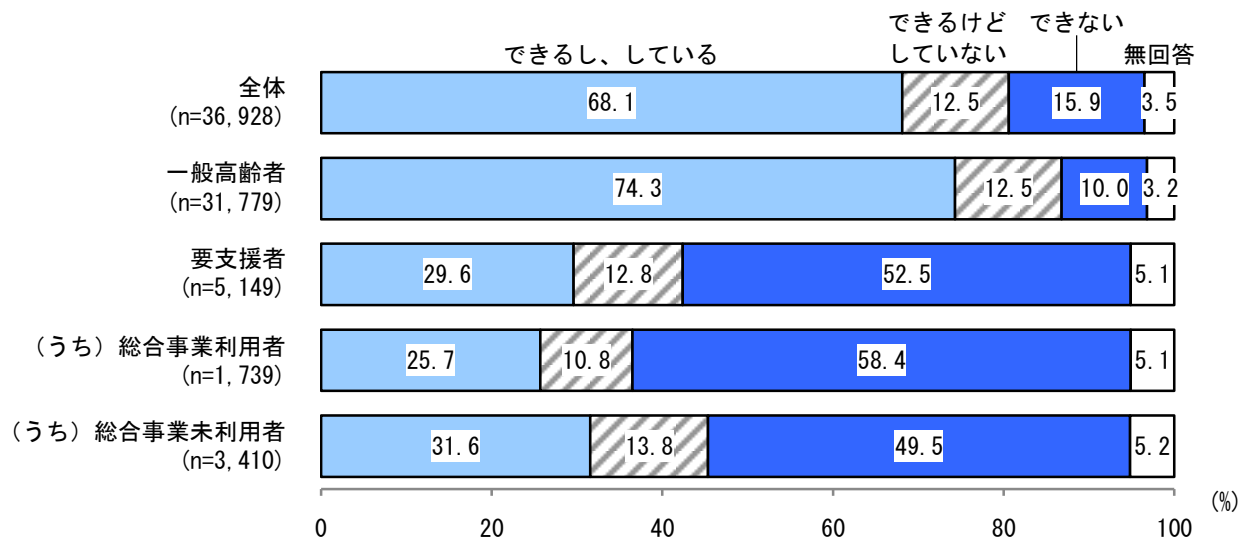
② 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がること

問 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(○はひとつ)

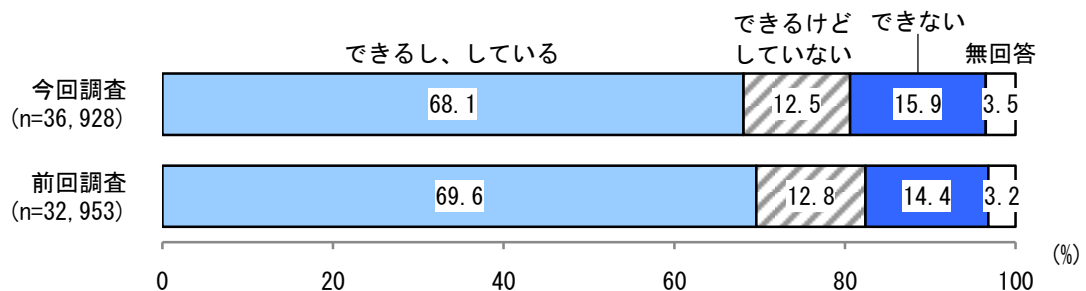
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについては、「できるし、している」が68.1%で最も多く、次いで「できない」が15.9%となっている。

認定状況別でみると、要支援者は「できない」が52.5%と過半数を占めている。(図3-1-2)

【図3-1-2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がること】

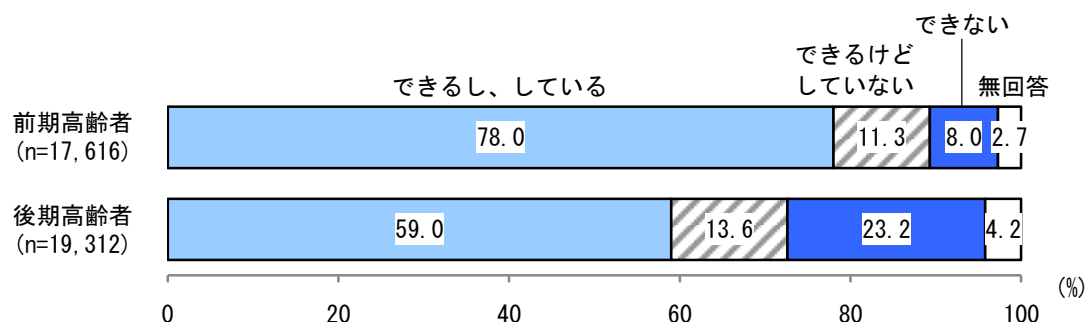


【参考 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がること (経年比較)】



年齢別でみると、「できない」は前期高齢者では1割弱(8.0%)、後期高齢者では2割強(23.2%)となっている。(図3-1-2-1)

【図3-1-2-1 年齢別 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がること】



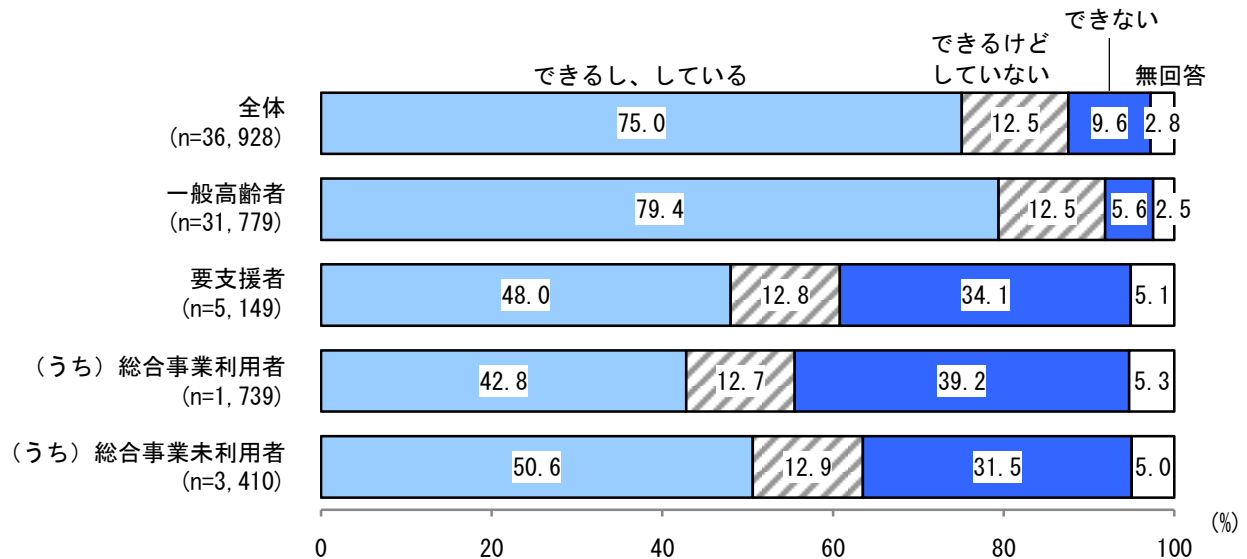
③ 15分位続けて歩くこと

問 15分位続けて歩いていますか。(○はひとつ)

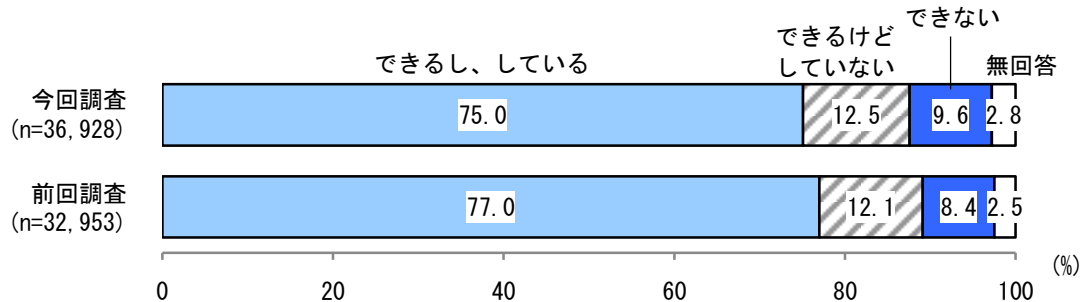
15分位続けて歩いているかについては、「できるし、している」が75.0%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が12.5%、「できない」が9.6%となっている。

認定状況別でみると、要支援者は「できない」が34.1%と3割強を占めている。(図3-1-3)

【図3-1-3 15分位続けて歩くこと】

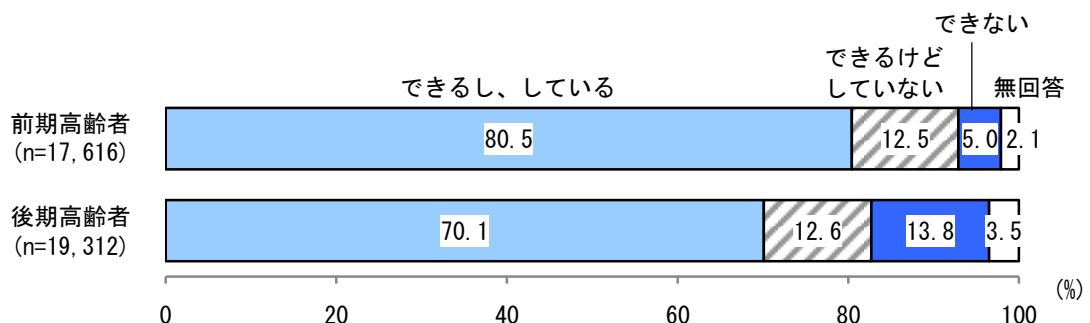


【参考 15分位続けて歩くこと (経年比較)】



年齢別でみると、「できない」は前期高齢者では1割弱 (5.0%)、後期高齢者では1割強 (13.8%) となっている。(図3-1-3-1)

【図3-1-3-1 年齢別 15分位続けて歩くこと】



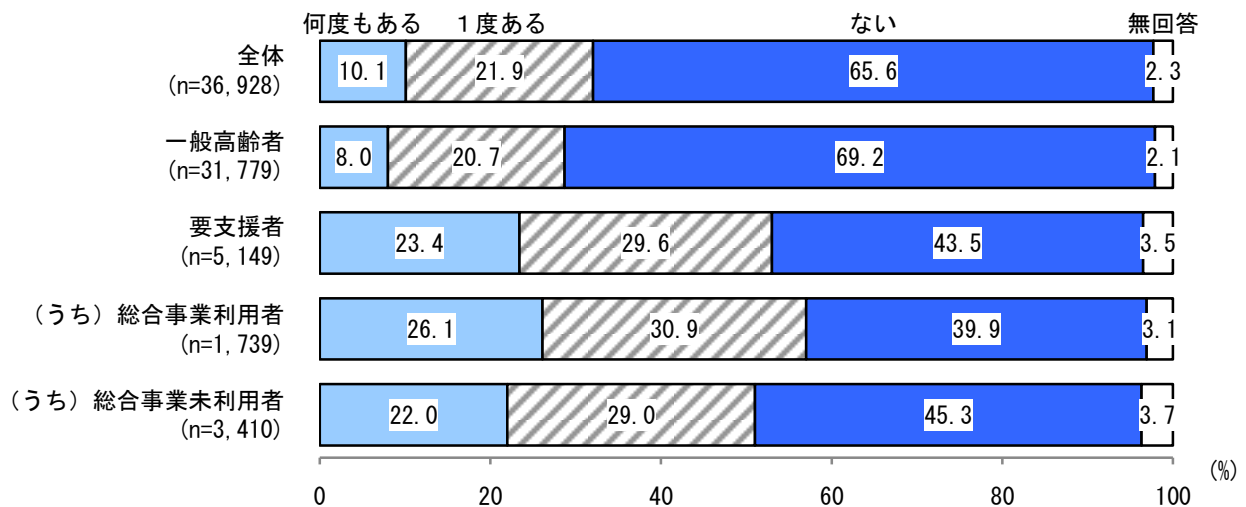
④ 過去 1 年間に転んだ経験

問 過去 1 年間に転んだ経験がありますか。(○はひとつ)

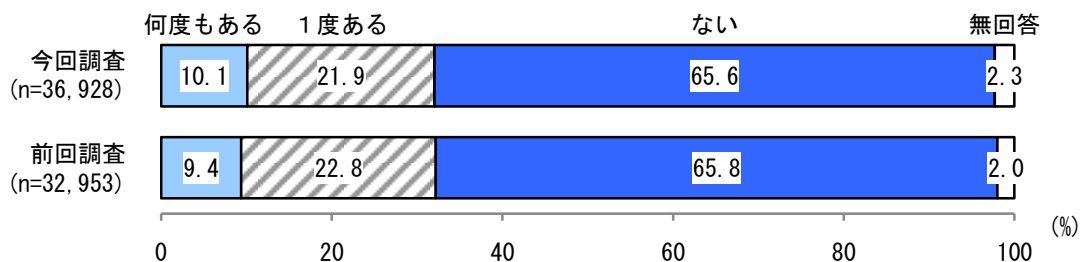
過去 1 年間に転んだ経験については、「ない」が65.6%で最も多く、次いで「1度ある」が21.9%、「何度もある」が10.1%となっている。

認定状況別でみると、要支援者では「何度もある」が23.4%、「1度ある」が29.6%となっており、両者をあわせた『転んだ経験がある』人(53.0%)は過半数を占めている。(図3-1-4)

【図3-1-4 過去 1 年間に転んだ経験】

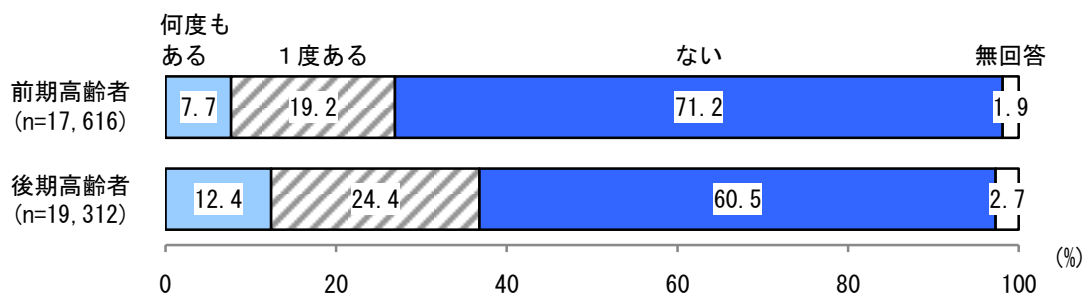


【参考 過去 1 年間に転んだ経験 (経年比較)】



年齢別でみると、『転んだ経験がある』人は前期高齢者では3割弱(26.9%)、後期高齢者では3割強(36.8%)となっている。(図3-1-4-1)

【図3-1-4-1 年齢別 過去 1 年間に転んだ経験】



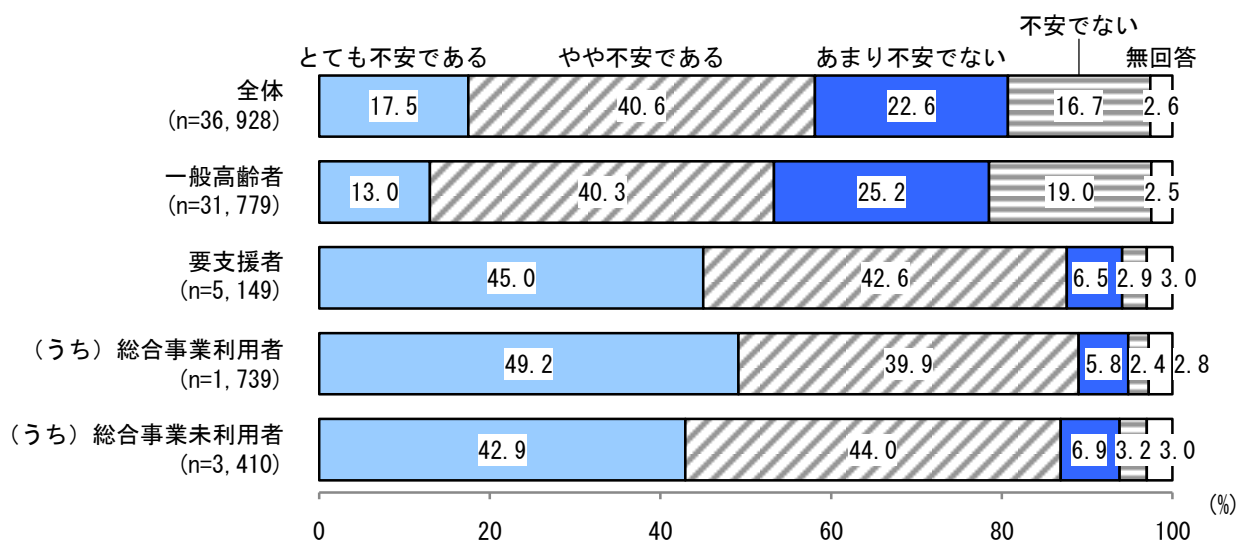
⑤ 転倒に対する不安の大きさ

問 転倒に対する不安は大きいですか。(○はひとつ)

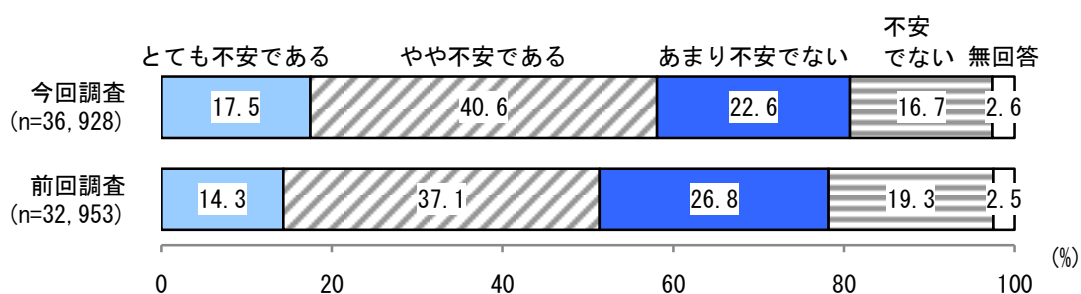
転倒に対する不安が大きいかについては、「やや不安である」が40.6%で最も多く、次いで「あまり不安でない」が22.6%、「とても不安である」が17.5%となっており、「とても不安である」と「やや不安である」をあわせた『不安である』人の割合は58.1%となっている。

認定状況別でみると、要支援者では『不安である』人の割合が87.6%と約9割を占めている。(図3-1-5)

【図3-1-5 転倒に対する不安の大きさ】

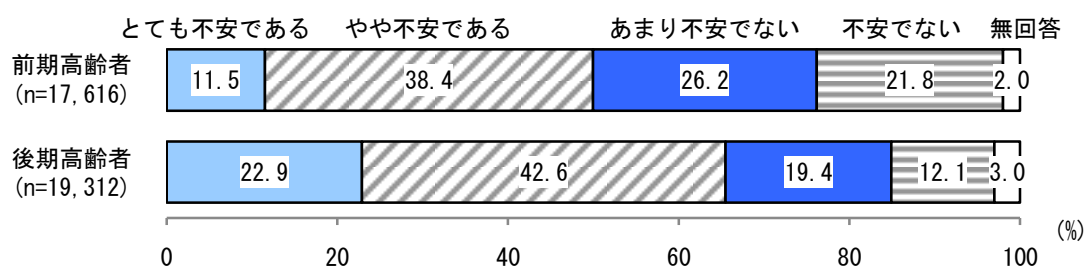


【参考 転倒に対する不安の大きさ (経年比較)】



年齢別でみると、『不安である』人の割合は前期高齢者では約半数 (49.9%)、後期高齢者では6割強 (65.5%) となっている。(図3-1-5-1)

【図3-1-5-1 年齢別 転倒に対する不安の大きさ】



(2) 外出の頻度

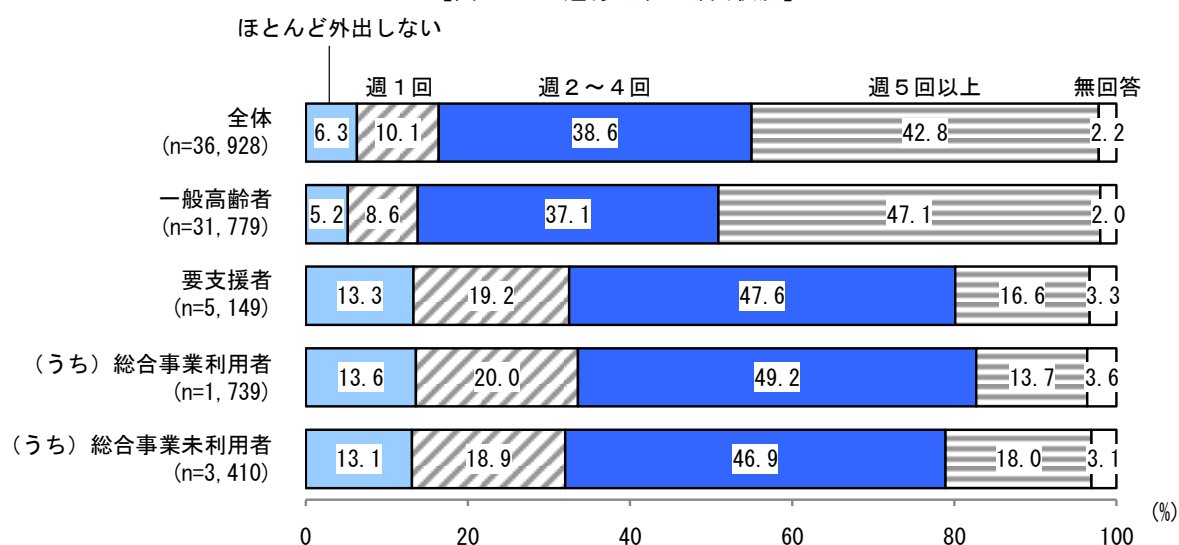
① 週あたりの外出状況

問 週に1回以上は外出していますか。(○はひとつ)

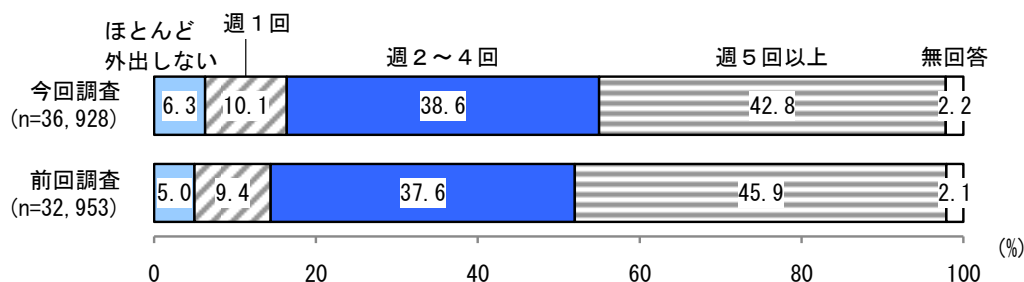
週に1回以上外出しているかについては、「週5回以上」が42.8%で最も多く、次いで「週2～4回」が38.6%、「週1回」が10.1%、「ほとんど外出しない」が6.3%となっている。認定状況別でみると、「ほとんど外出しない」は要支援者で13.3%となっている。(図3-2-1)

前回調査と比較すると、「週5回以上」の割合が3.1ポイント低くなっている。(参考 週あたりの外出状況(経年比較))

【図3-2-1 週あたりの外出状況】

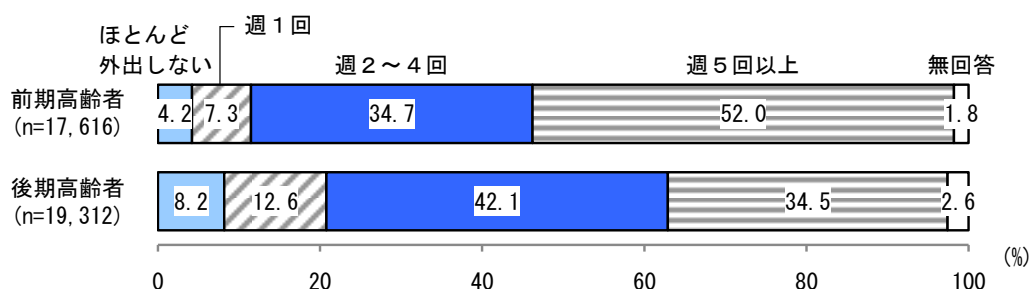


【参考 週あたりの外出状況(経年比較)】



年齢別でみると、「ほとんど外出しない」の割合は前期高齢者では4.2%、後期高齢者では8.2%と、いずれも1割を下回っている。(図3-2-1-1)

【図3-2-1-1 年齢別 週あたりの外出状況】



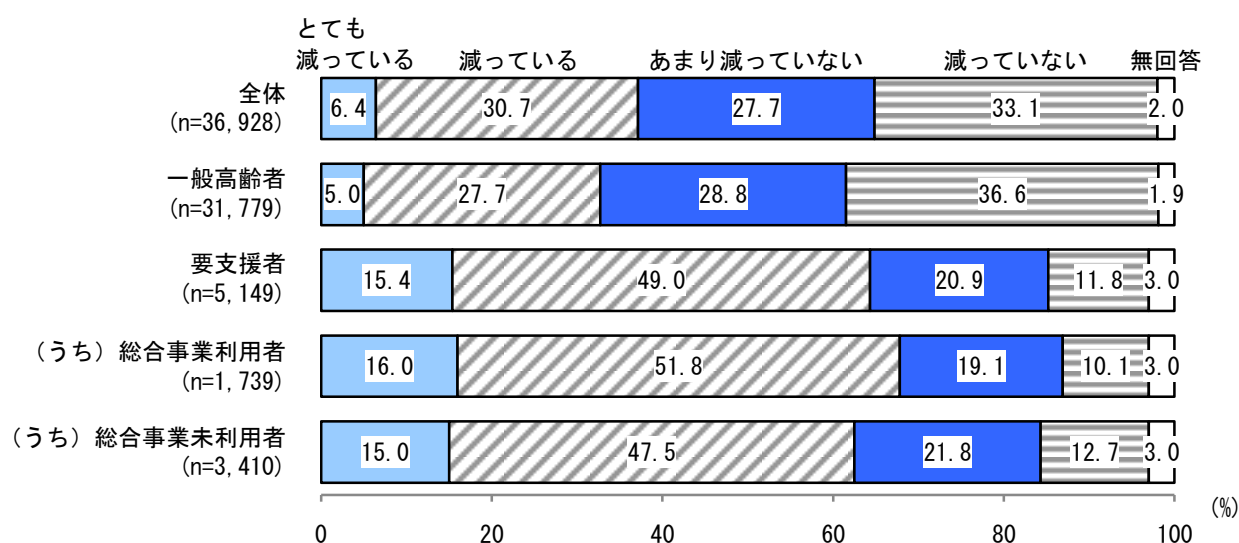
② 昨年と比べた外出回数の状況

問 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(○はひとつ)

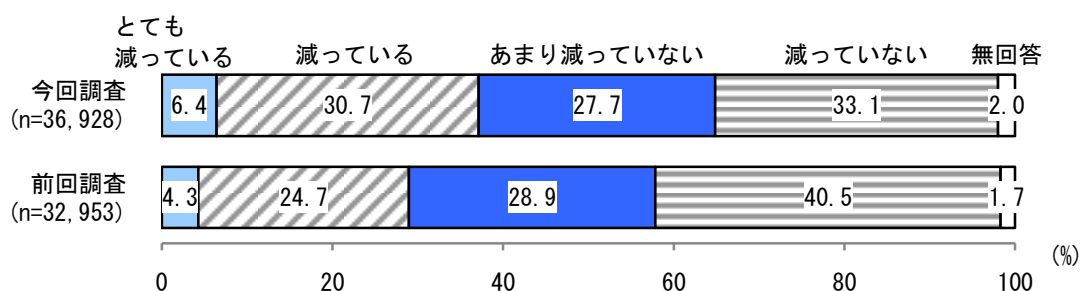
昨年と比べて外出の回数が減っているかについては、「減っていない」が33.1%で最も多く、次いで「減っている」が30.7%で、「とても減っている」(6.4%)と「減っている」をあわせた『外出の回数が減っている』人は37.1%となっている。

認定状況別でみると、『外出の回数が減っている』人は要支援者が64.4%と過半数を占めている。(図3-2-2)

【図3-2-2 昨年と比べた外出回数の状況】

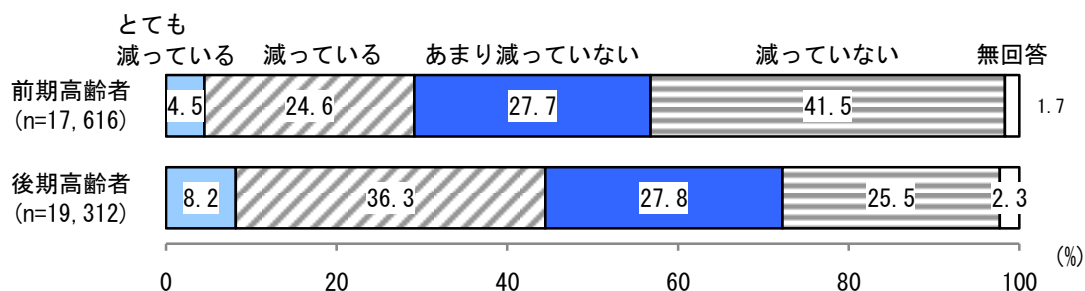


【参考 昨年と比べた外出回数の状況 (経年比較)】



年齢別でみると、『外出の回数が減っている』人の割合は前期高齢者では29.1%、後期高齢者では44.5%となっている。(図3-2-2-1)

【図3-2-2-1 年齢別 昨年と比べた外出回数の状況】



(3) 外出控えの状況

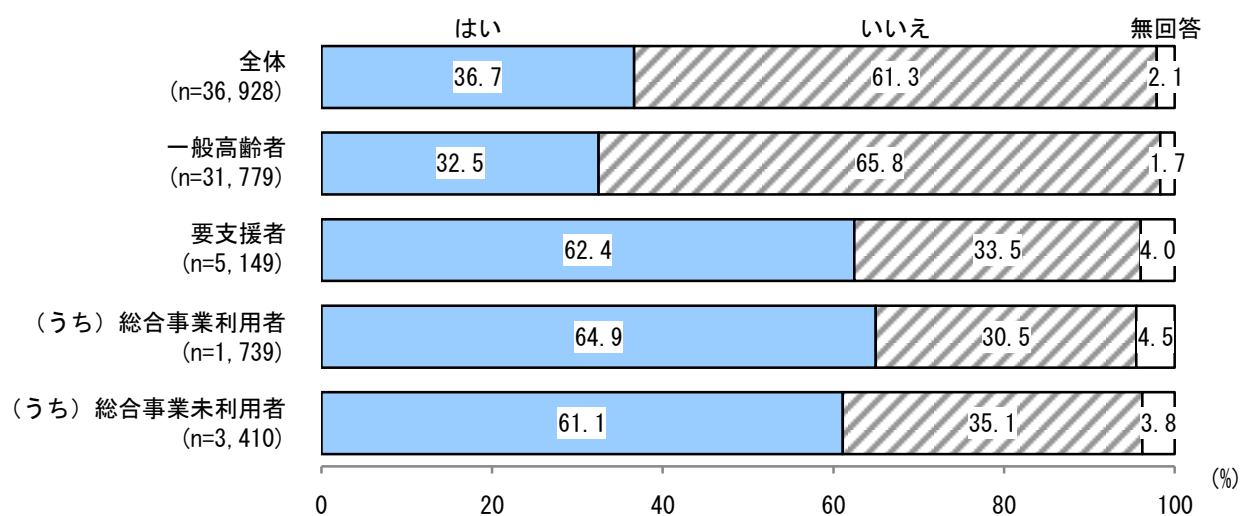
① 外出を控えていること

問 外出を控えていますか。(○はひとつ)

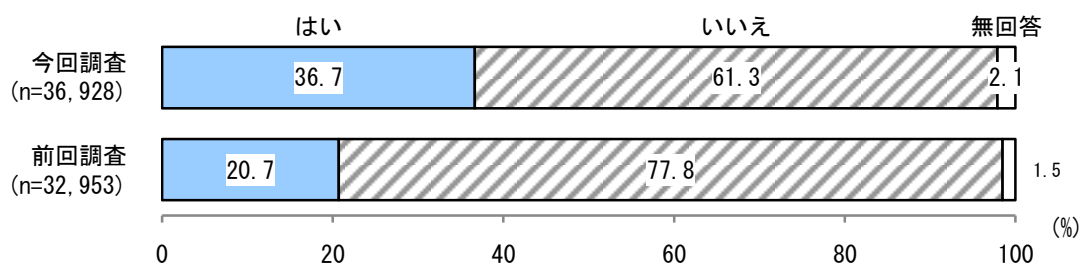
外出を控えている(「はい」と回答している)人は、全体で約4割(36.7%)となっている。

認定状況別でみると、外出を控えている人の割合は要支援者で6割強(62.4%)を占めている。(図3-3-1)

【図3-3-1 外出を控えていること】

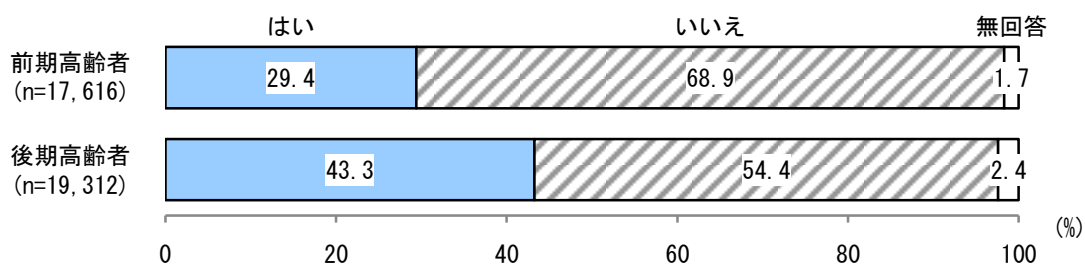


【参考 外出を控えていること(経年比較)】



年齢別でみると、外出を控えている人の割合は前期高齢者では29.4%、後期高齢者では43.3%となっている。(図3-3-1-1)

【図3-3-1-1 年齢別 外出を控えていること】



② 外出を控えている理由

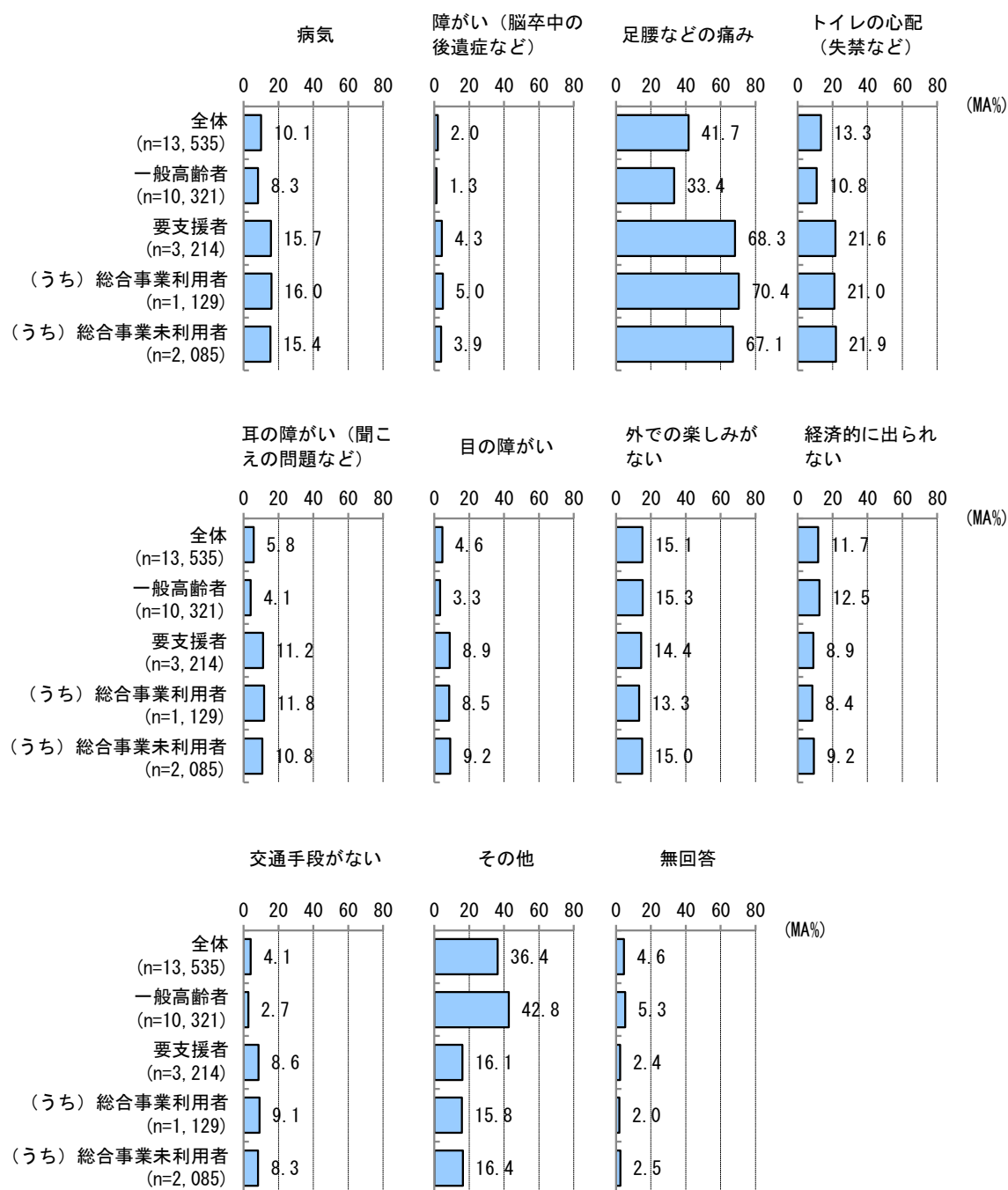
【「1 はい」(外出を控えている)と回答された方におうかがいします】

問 ①外出を控えている理由は、次のどれですか。(〇はいくつでも)

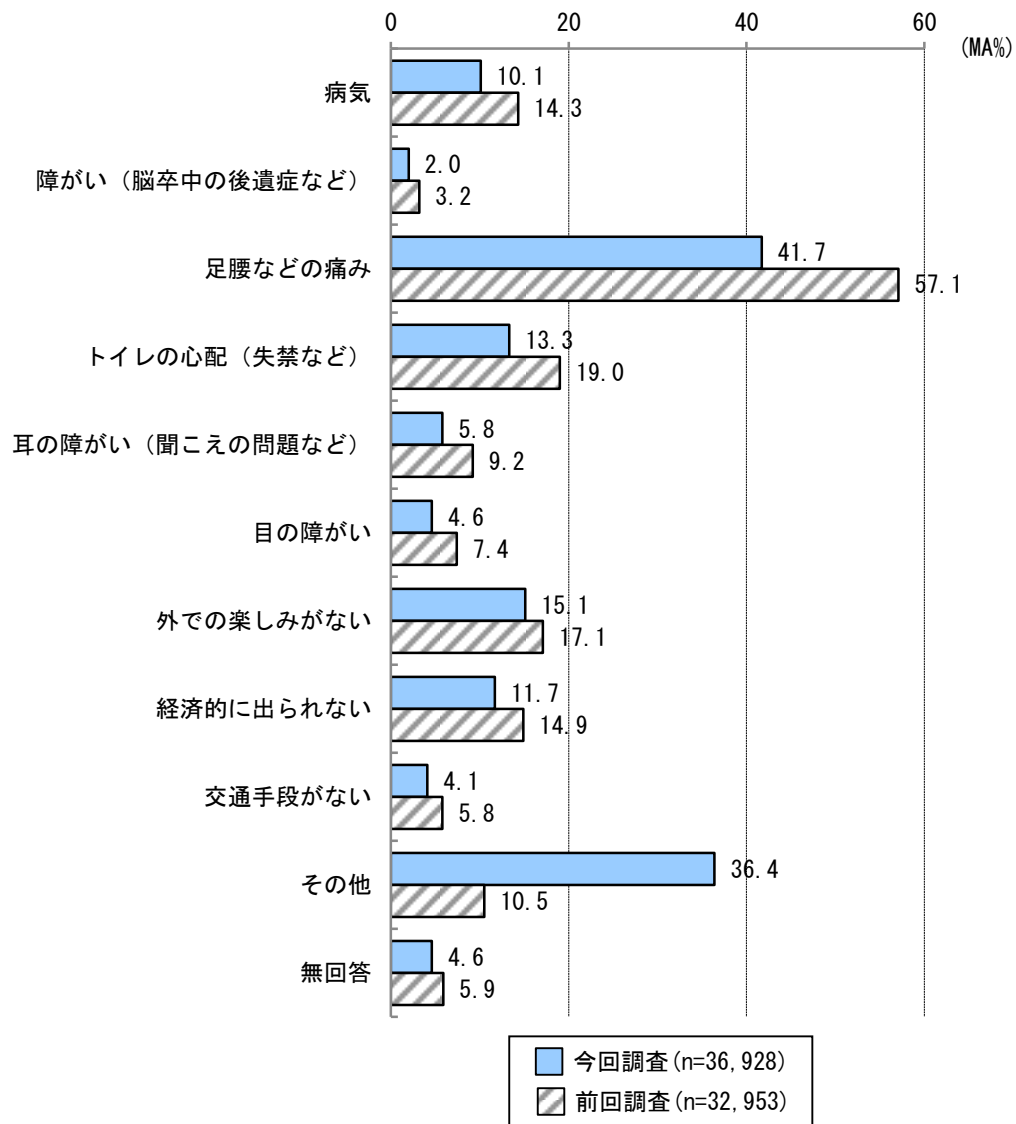
外出を控えていると回答した人に、その理由をたずねると、「足腰などの痛み」が41.7%で最も多く、次いで「外での楽しみがない」が15.1%、「トイレの心配(失禁など)」が13.3%となっている。また、「その他」(36.4%)では、新型コロナウイルス感染症に関する意見が多く、“感染対策のため”や“感染が怖いから”などが挙がっている。

認定状況別でみると、要支援者では「足腰などの痛み」が68.3%と高くなっている。(図3-3-2)

【図3-3-2 外出を控えている理由】

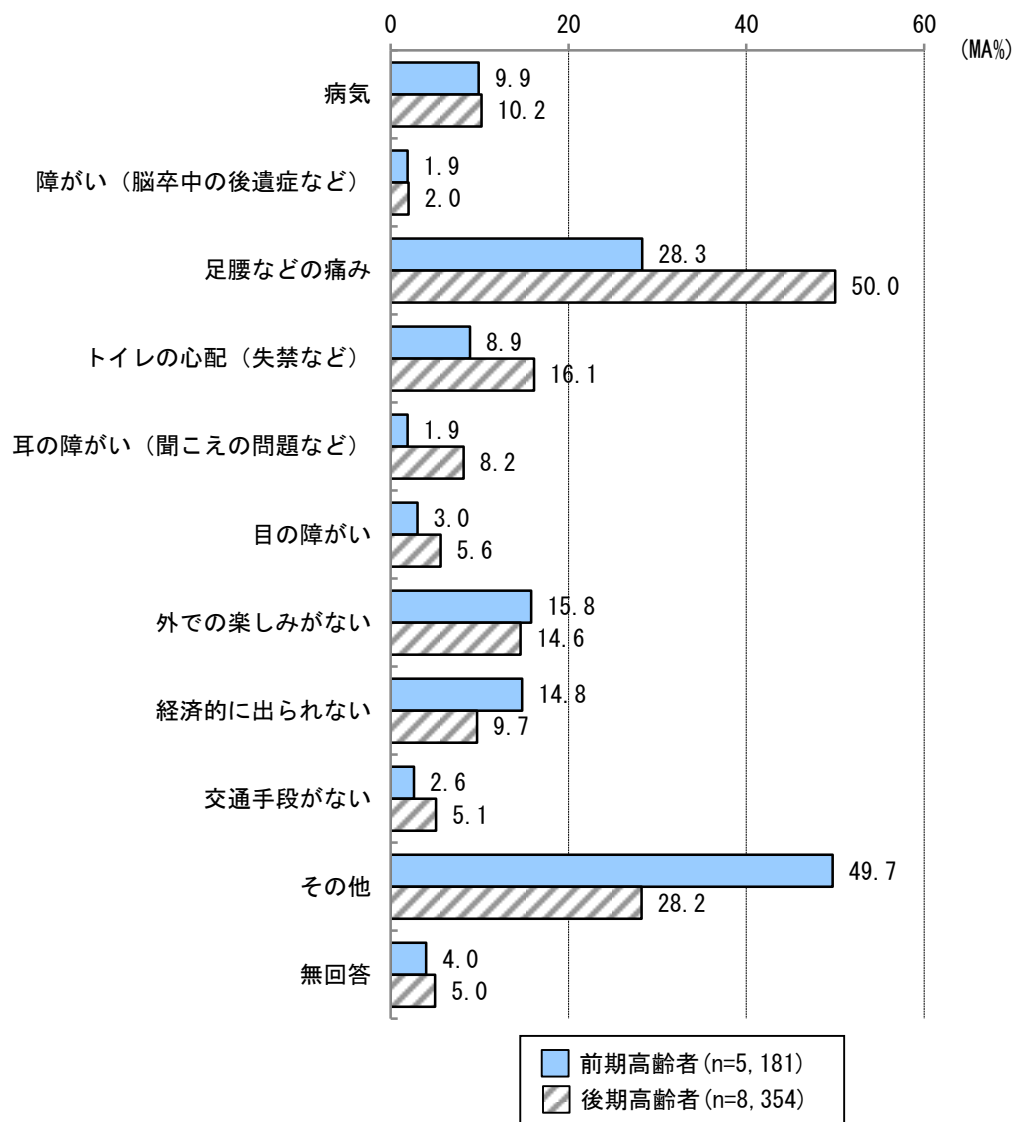


【参考 外出を控えている理由（経年比較）】



年齢別でみると、「足腰などの痛み」の割合は前期高齢者では28.3%、後期高齢者では50.0%となっている。次いで前期高齢者は「外での楽しみがない」(15.8%)、後期高齢者では「トイレの心配(失禁など)」(16.1%)が続いている。(図3-3-2-1)

【図3-3-2-1 年齢別 外出を控えている理由】



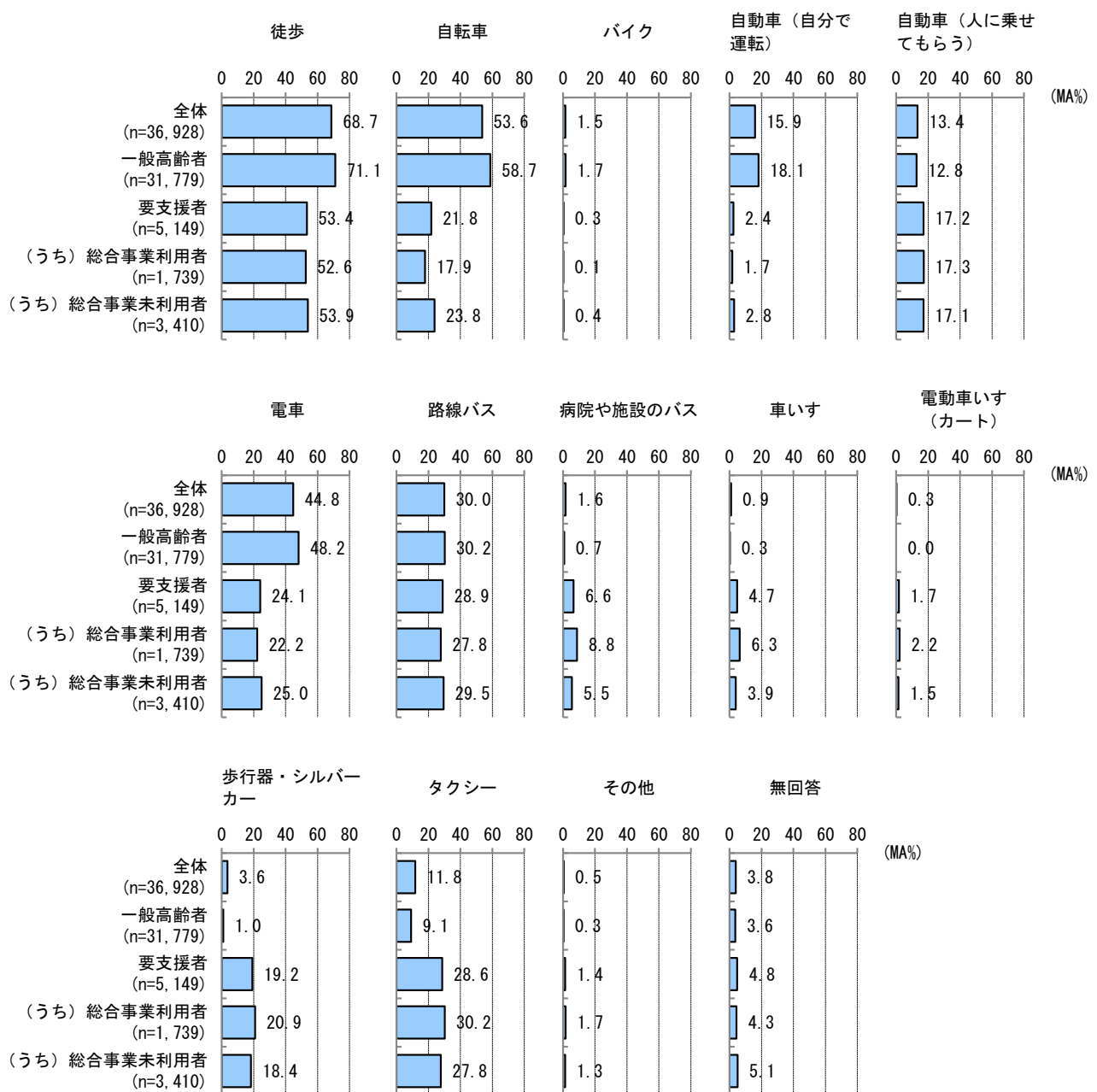
(4) 移動手段

問 外出する際の移動手段は何ですか。(〇はいくつでも)

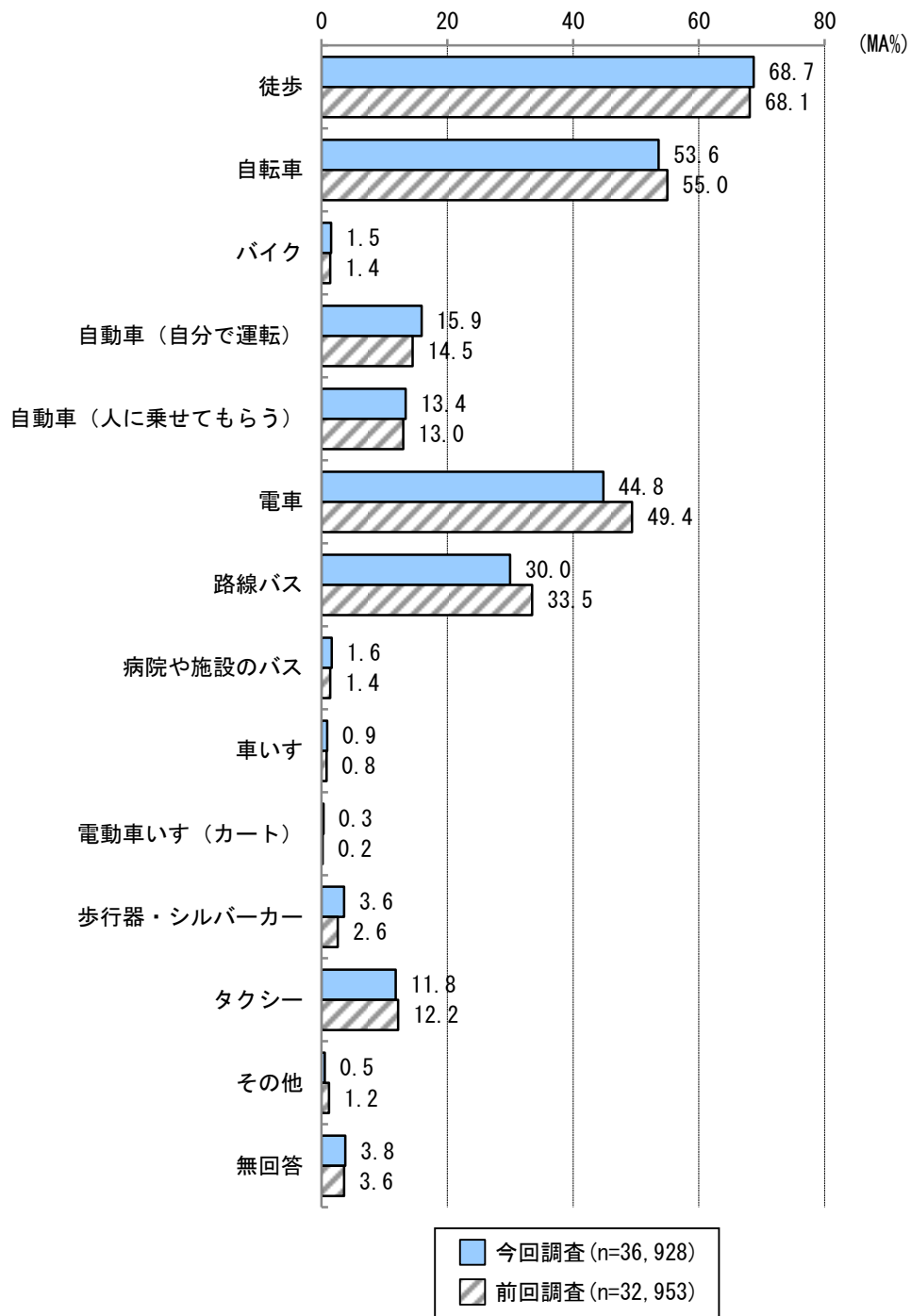
外出する際の移動手段については、「徒歩」が68.7%で最も多く、次いで「自転車」が53.6%、「電車」が44.8%となっている。

認定状況別でみると、一般高齢者、要支援者とも「徒歩」が最も多いが、一般高齢者では71.1%と約7割を占めて高い。(図3-4)

【図3-4 移動手段】

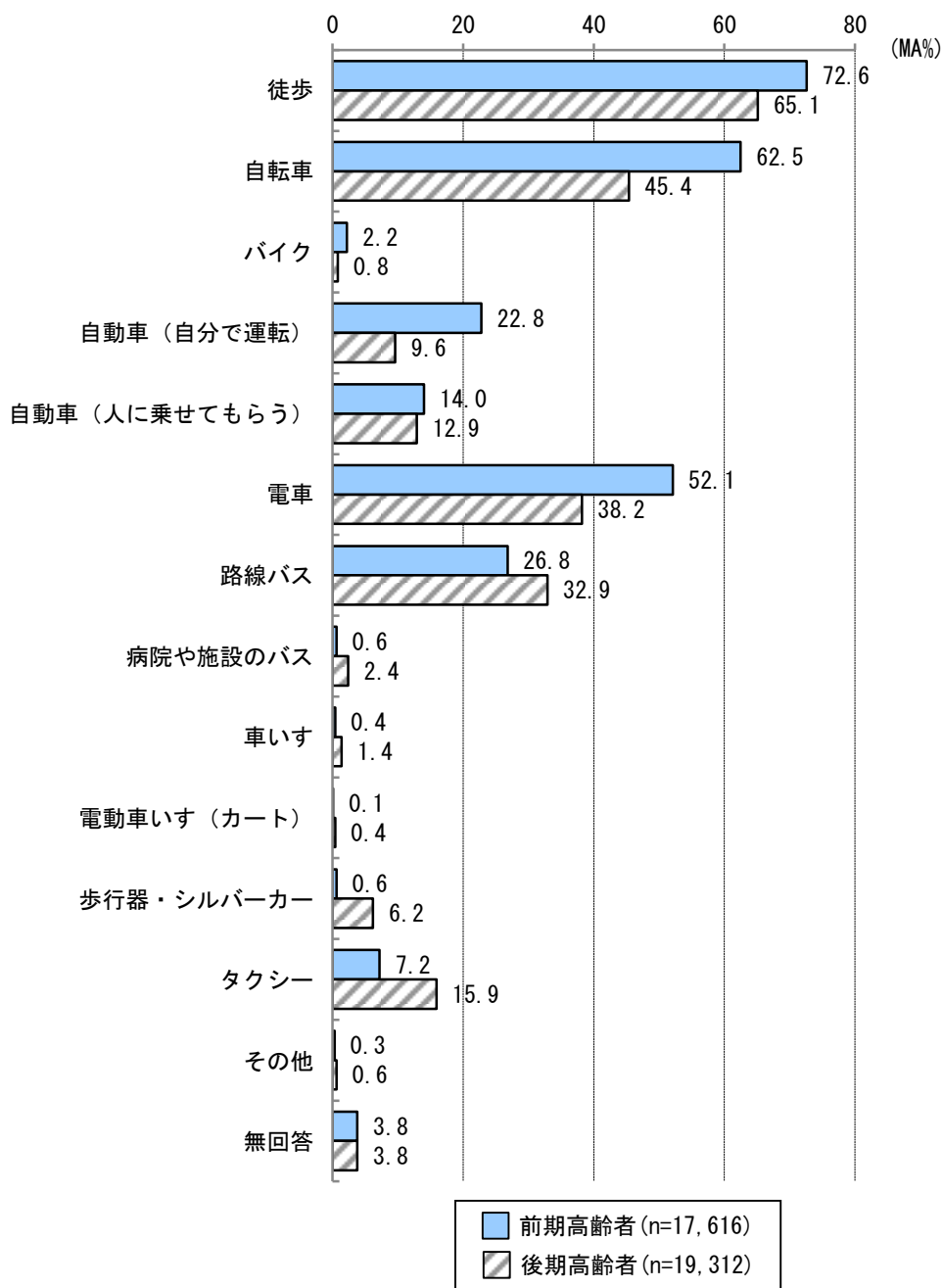


【参考 移動手段（経年比較）】



年齢別でみると、前期、後期高齢者とも「徒歩」が最も多く、前期高齢者は72.6%、後期高齢者は65.1%となっている。また、「路線バス」の割合は後期高齢者で3割強（32.9%）を占め、前期高齢者（26.8%）より高くなっている。（図3-4-1）

【図3-4-1 年齢別 移動手段】



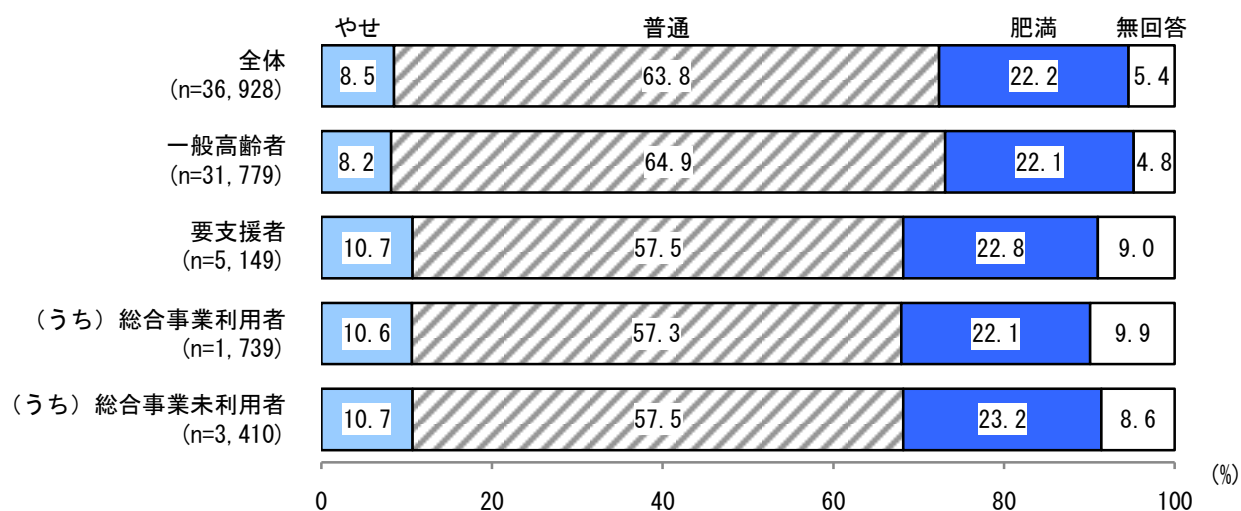
4 食べることについて

(1) BMI

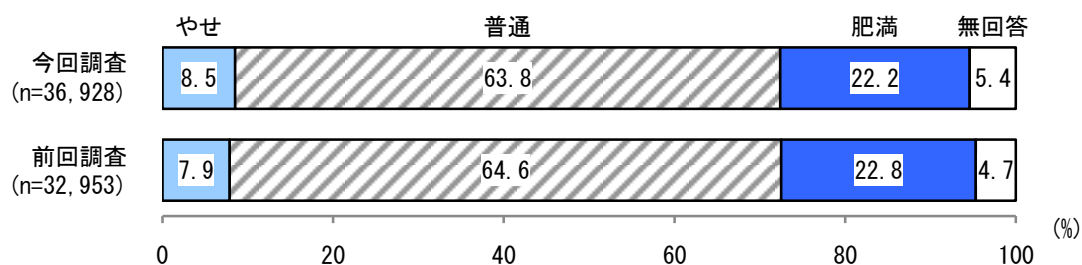
問 身長・体重

身長・体重から算出したBMI値をみると、「肥満 (BMI $\geq$ 25)」が22.2%、「やせ (低体重) (BMI<18.5)」が8.5%となっている。(図4-1)

【図4-1 BMI】

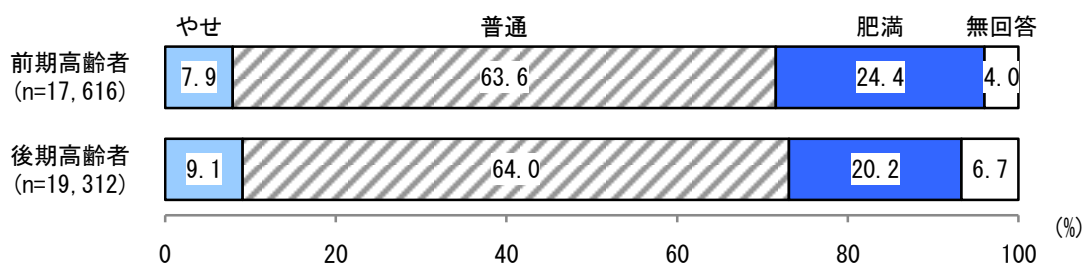


【参考 BMI (経年比較)】



年齢別でみると、「肥満」の割合は前期高齢者 (24.4%) のほうが4.2ポイント高くなっている。(図4-1-1)

【図4-1-1 年齢別 移動手段】



(2) 口腔機能の状況

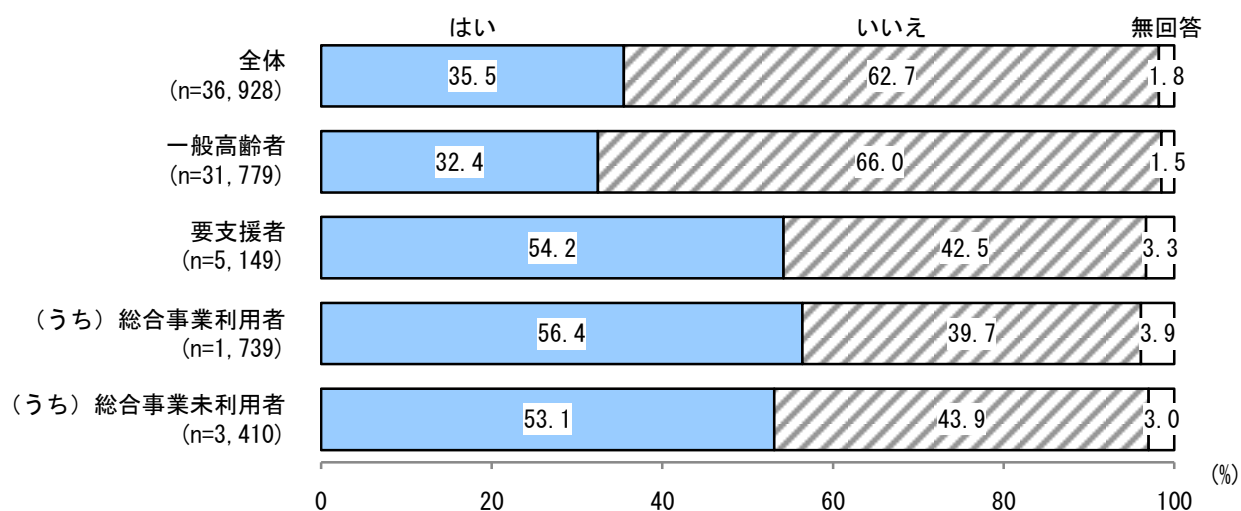
① 半年前に比べて固いものが食べにくくなったこと

問 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(○はひとつ)

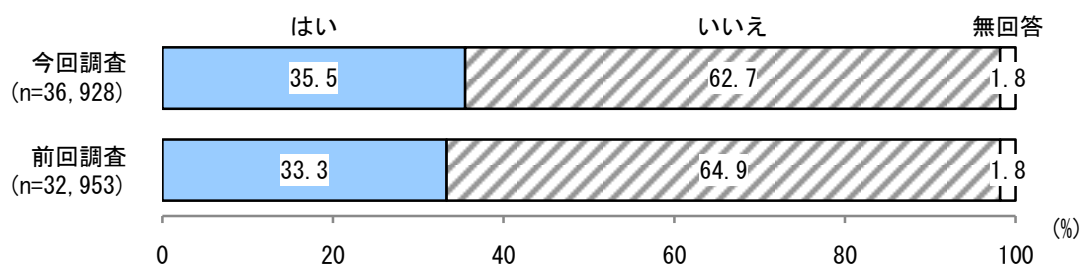
半年前に比べて固いものが食べにくくなった(「はい」と回答している)人は、3割強(35.5%)となっている。

認定状況別でみると、半年前に比べて固いものが食べにくくなった人の割合は要支援者で約5割(54.2%)と高くなっている。(図4-2-1)

【図4-2-1 半年前に比べて固いものが食べにくくなったこと】

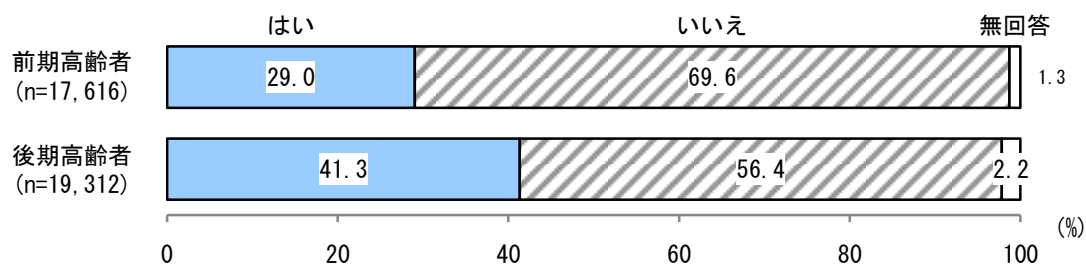


【参考 半年前に比べて固いものが食べにくくなったこと(経年比較)】



年齢別でみると、半年前に比べて固いものが食べにくくなった人の割合は前期高齢者が29.0%、後期高齢者が41.3%となっている。(図4-2-1-1)

【図4-2-1-1 年齢別 半年前に比べて固いものが食べにくくなったこと】



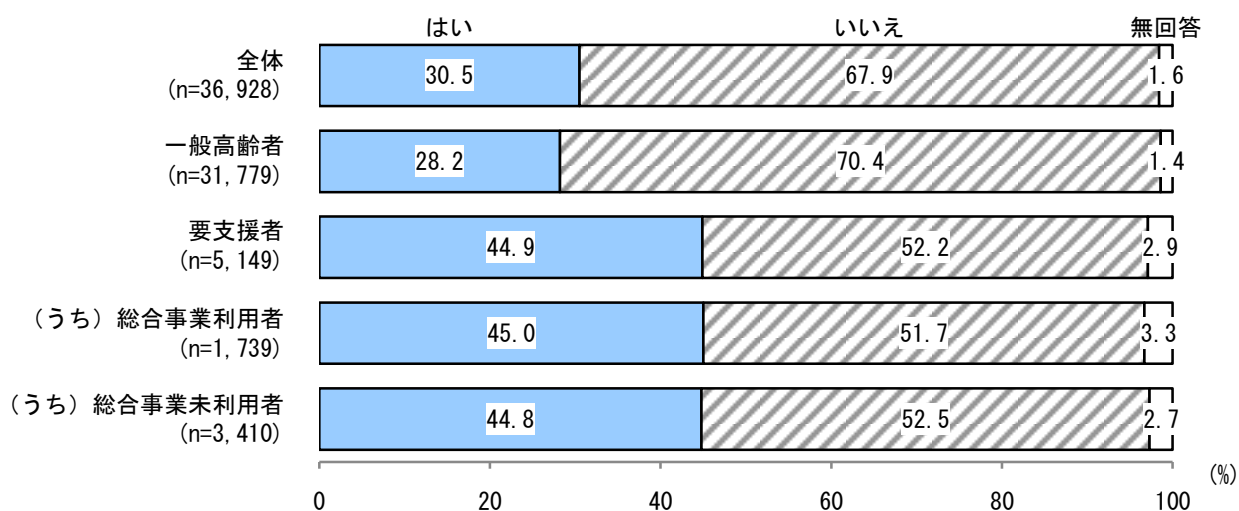
② お茶や汁物等でむせること

問 お茶や汁物等でむせることがありますか。(○はひとつ)

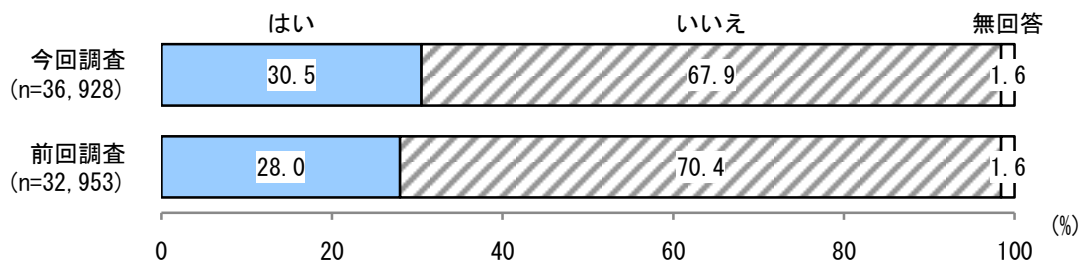
お茶や汁物等でむせることがある(「はい」と回答している)人は、3割強(30.5%)となっている。

認定状況別でみると、お茶や汁物等でむせることがある人の割合は要支援者で約4割(44.9%)となっている。(図4-2-2)

【図4-2-2 お茶や汁物等でむせること】

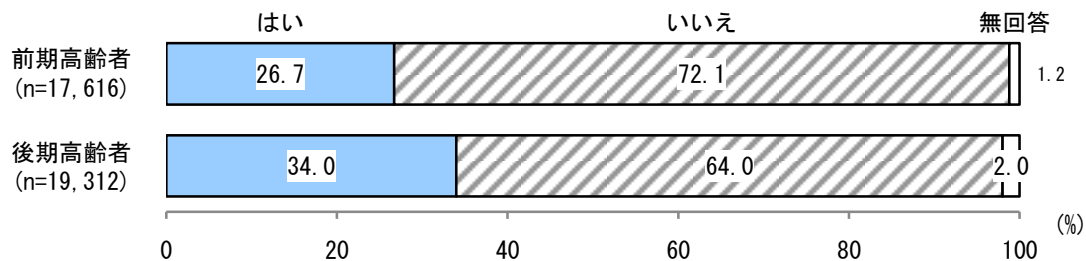


【参考 お茶や汁物等でむせること(経年比較)】



年齢別でみると、お茶や汁物等でむせることがある人の割合は前期高齢者が26.7%、後期高齢者が34.0%となっている。(図4-2-2-1)

【図4-2-2-1 年齢別 お茶や汁物等でむせること】

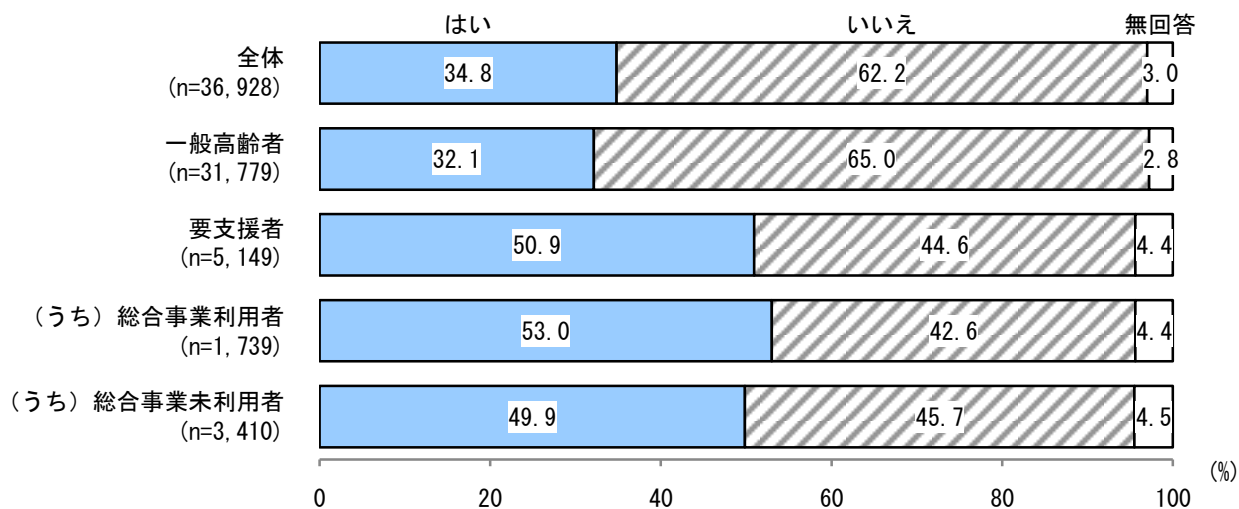


③ 口の渇きが気になること

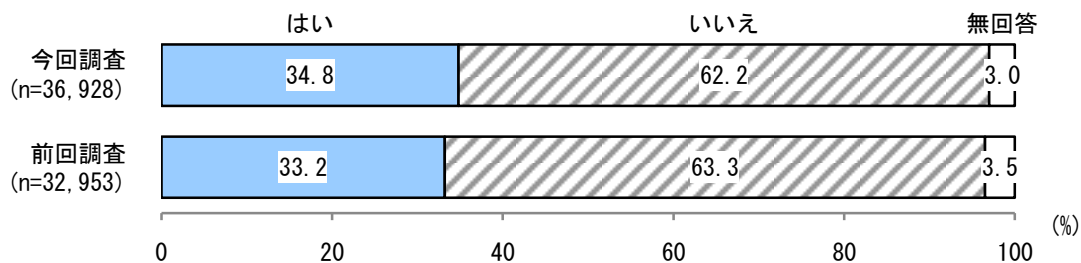
問 口の渇きが気になりますか。(○はひとつ)

口の渇きが気になる(「はい」と回答している)人は、3割強(34.8%)となっている。
認定状況別でみると、口の渇きが気になる人の割合は要支援者で約5割(50.9%)となっ
ている。(図4-2-3)

【図4-2-3 口の渇きが気になること】

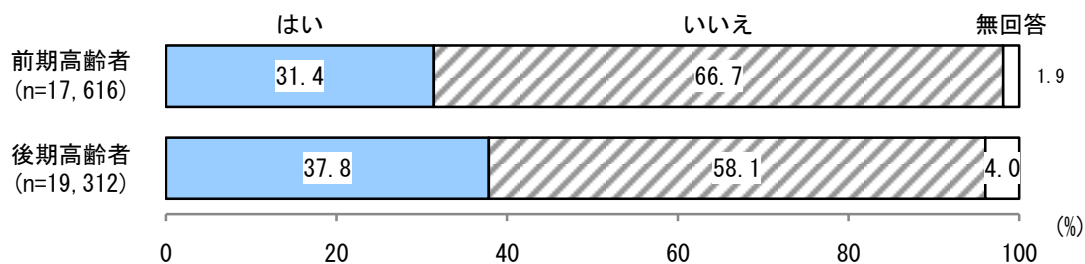


【参考 口の渇きが気になること (経年比較)】



年齢別でみると、口の渇きが気になる人の割合は前期高齢者が31.4%、後期高齢者が37.8%となっている。(図4-2-3-1)

【図4-2-3-1 年齢別 口の渇きが気になること】



(3) 口腔ケアの状況

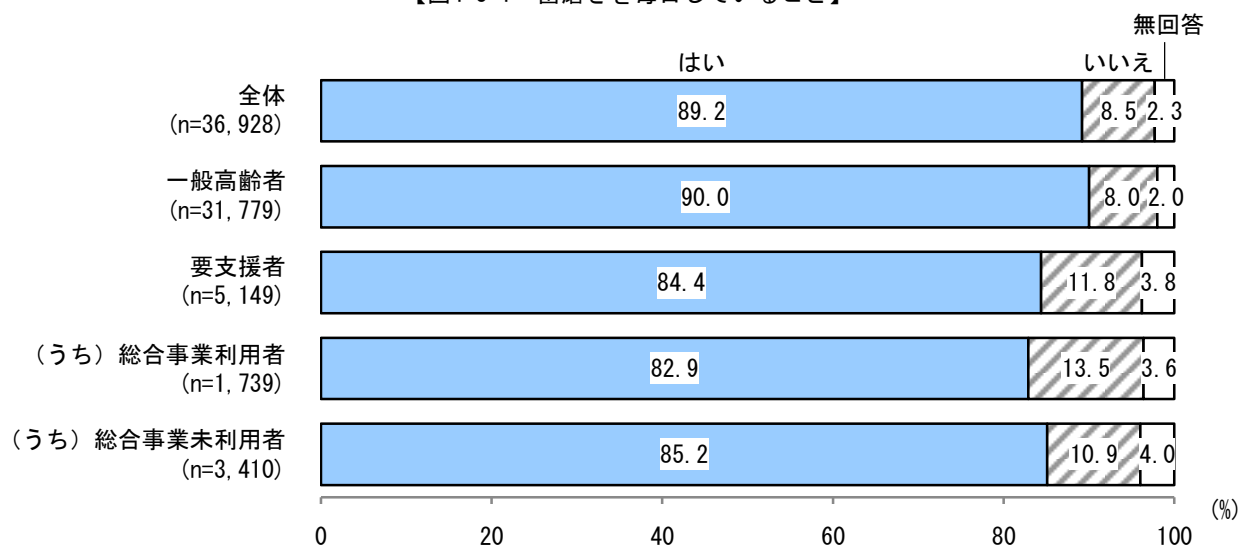
① 歯磨きを毎日していること

問 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。（○はひとつ）

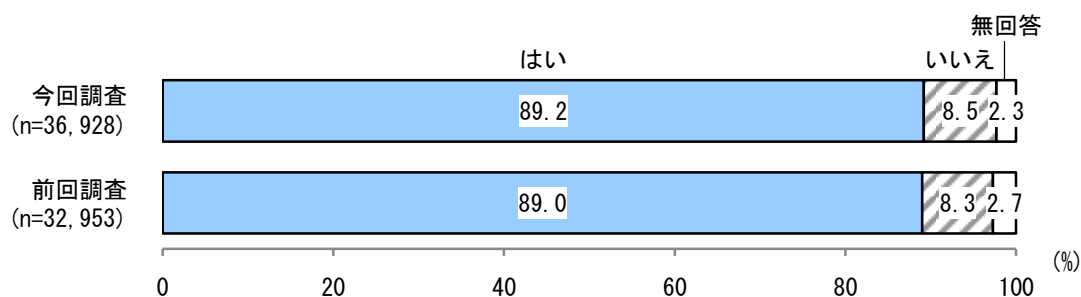
歯磨きを毎日している（「はい」と回答している）人は、約9割（89.2％）となっている。

認定状況別でみると、歯磨きを毎日している人の割合は要支援者（84.4％）でやや低くなっている。（図4-3-1）

【図4-3-1 歯磨きを毎日していること】

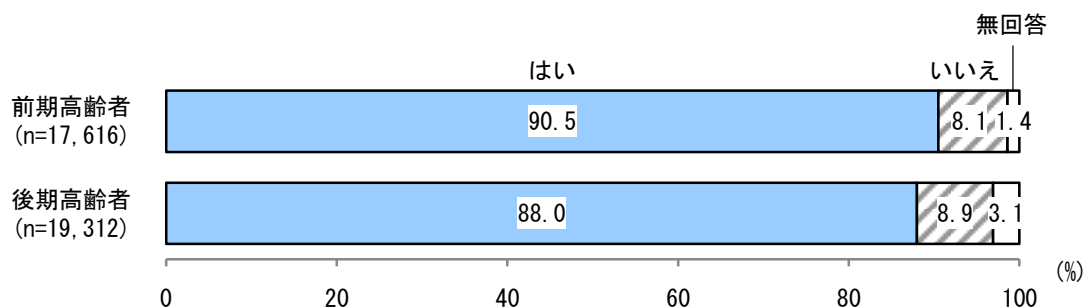


【参考 歯磨きを毎日していること（経年比較）】



年齢別でみると、歯磨きを毎日している人の割合は前期高齢者が90.5％、後期高齢者が88.0％となっている。（図4-3-1-1）

【図4-3-1-1 年齢別 歯磨きを毎日していること】



② 歯の数と入れ歯の利用状況

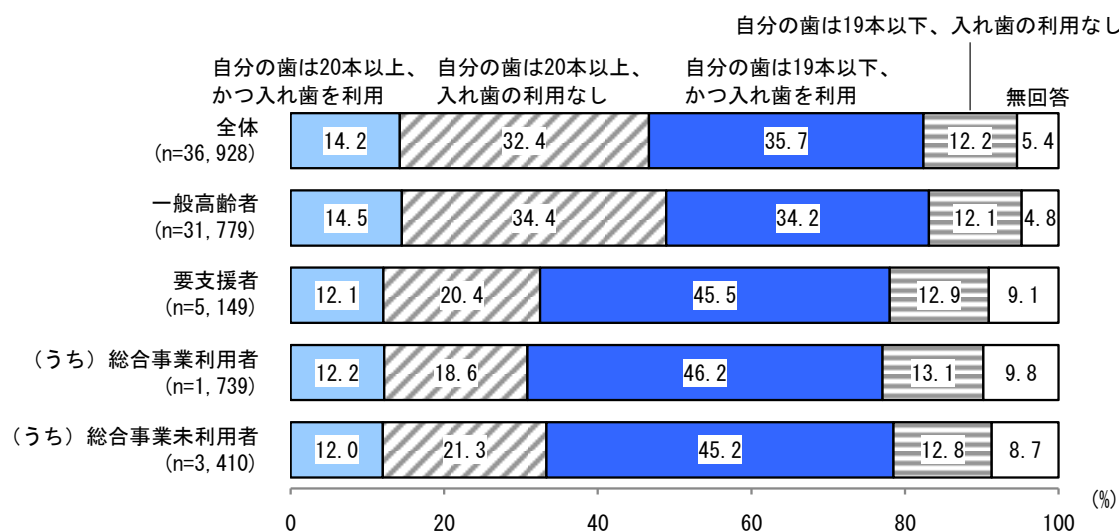
問 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。

(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)(○はひとつ)

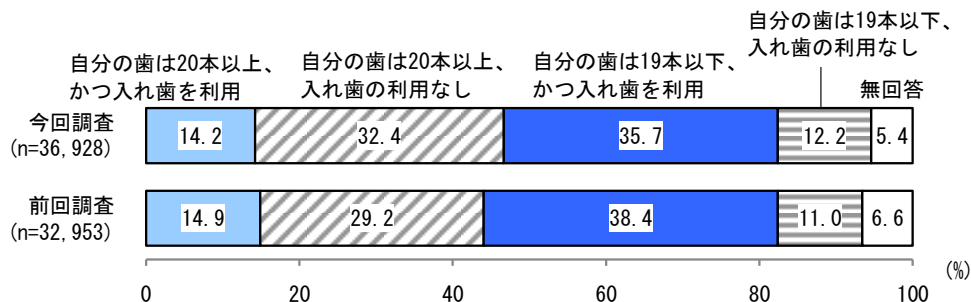
歯の数と入れ歯の利用状況については、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が35.7%で最も多く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が32.4%となっている。

認定状況別でみると、要支援者は「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が5割弱(45.5%)を占めている。(図4-3-2)

【図4-3-2 歯の数と入れ歯の利用状況】

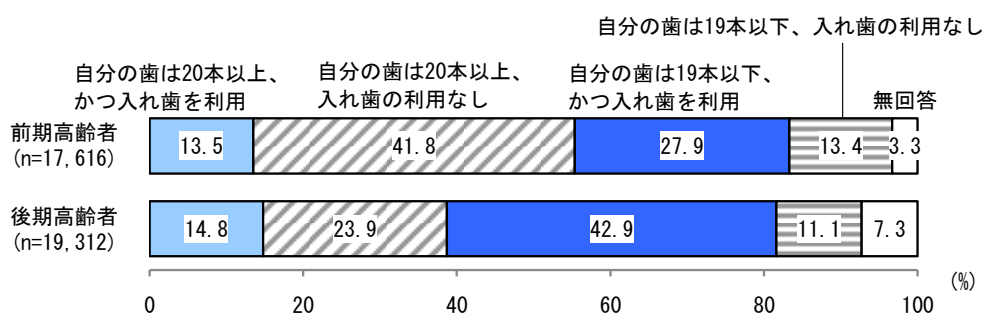


【参考 歯の数と入れ歯の利用状況 (経年比較)】



年齢別でみると、前期高齢者は「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が41.8%で最も多く、後期高齢者は「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が42.9%で最も多くなっている。(図4-3-2-1)

【図4-3-2-1 年齢別 歯の数と入れ歯の利用状況】

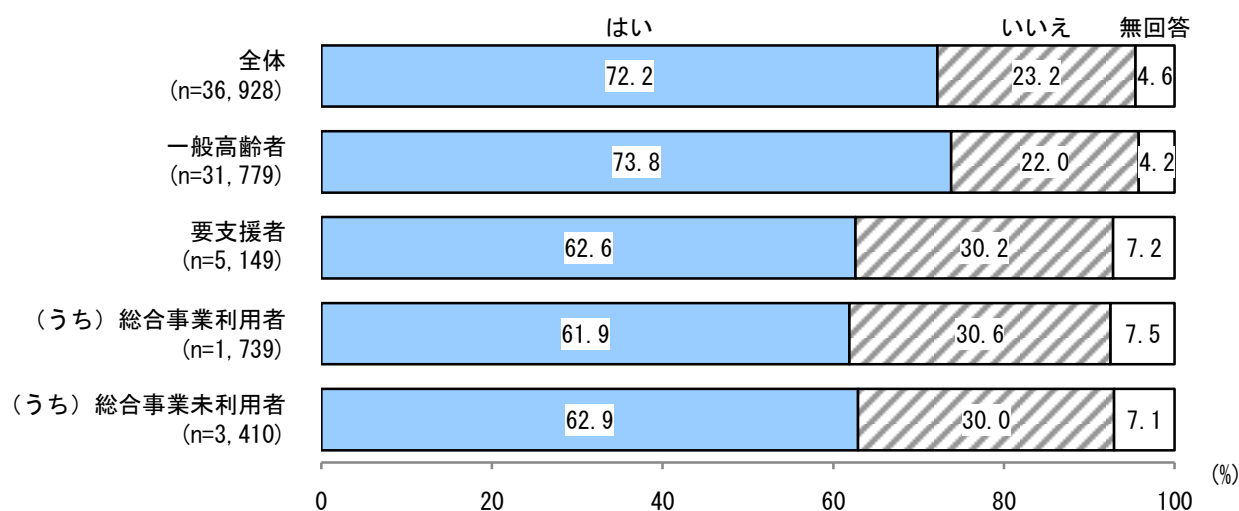


③ 噛み合わせが良いこと

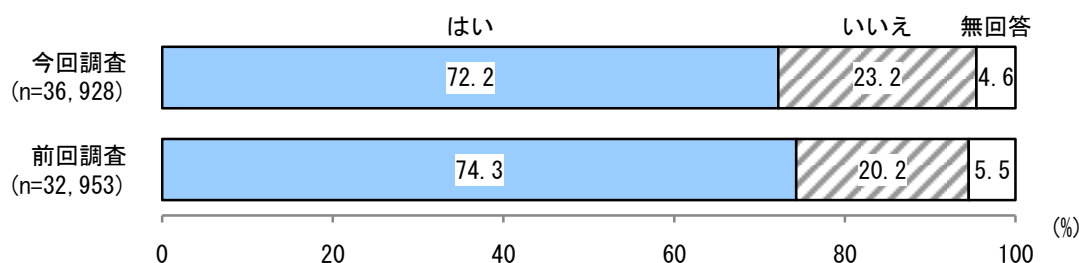
問 ① 噛み合わせは良いですか。(○はひとつ)

噛み合わせは良い(「はい」と回答している)人は、約7割(72.2%)となっている。
認定状況別でみると、要支援者で噛み合わせは良い人は約6割(62.6%)となっている。
(図4-3-3)

【図4-3-3 噛み合わせが良いこと】

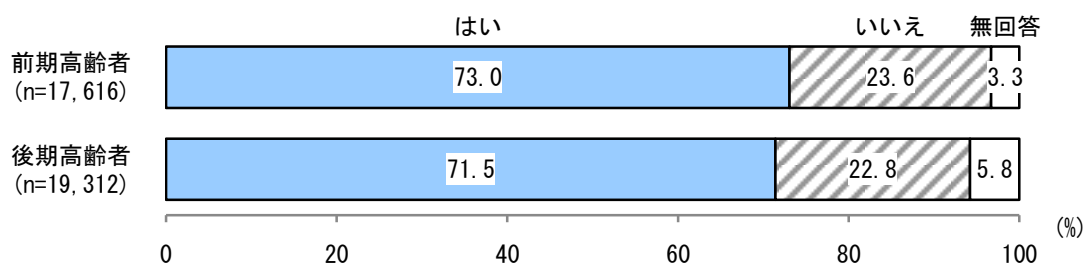


【参考 噛み合わせが良いこと (経年比較)】



年齢別でみると、噛み合わせの良い人は、前期高齢者では73.0%、後期高齢者では71.5%となっている。(図4-3-3-1)

【図4-3-3-1 年齢別 噛み合わせが良いこと】



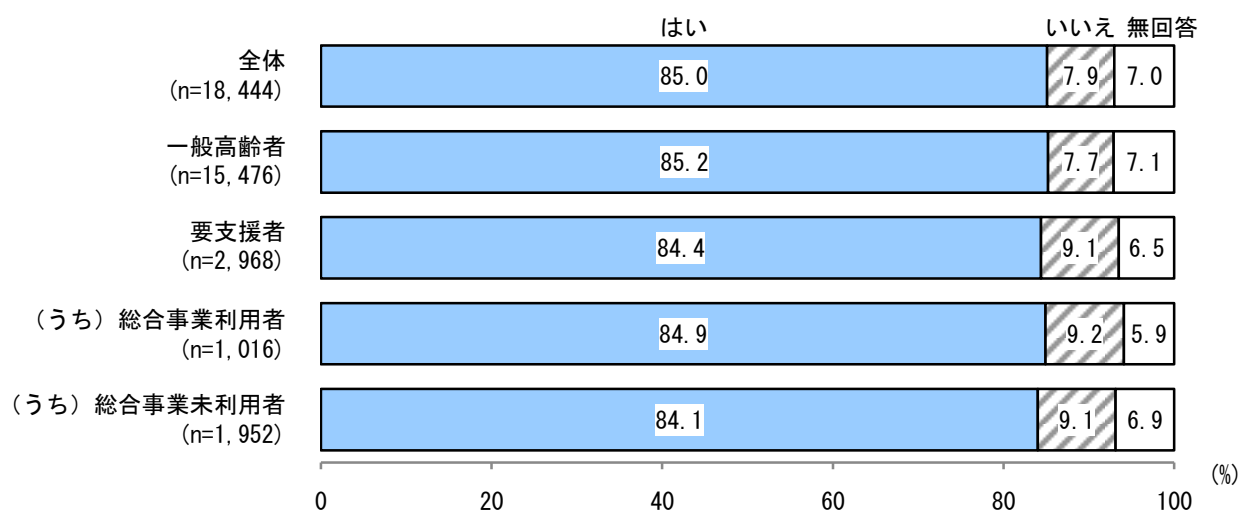
④ 毎日入れ歯の手入れをしていること

【「1 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」と回答された方におうかがいします】

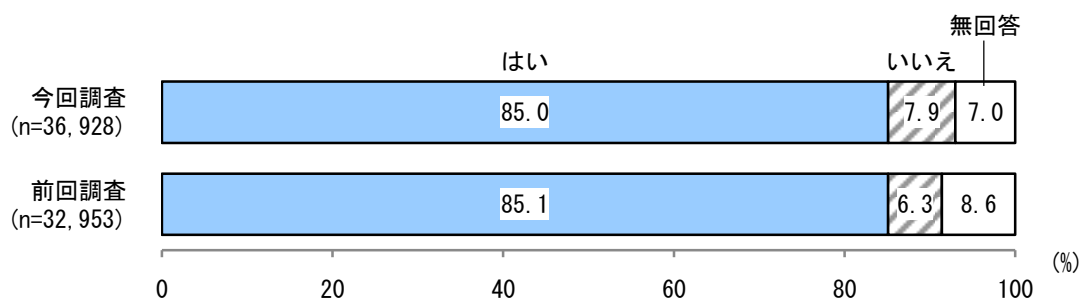
問 ②毎日入れ歯の手入れをしていますか。(○はひとつ)

入れ歯を利用していると回答した人に、毎日入れ歯の手入れをしているかをたずねると、毎日入れ歯の手入れをしている(「はい」と回答している)人は85.0%となっている。(図4-3-4)

【図4-3-4 毎日入れ歯の手入れをしていること】

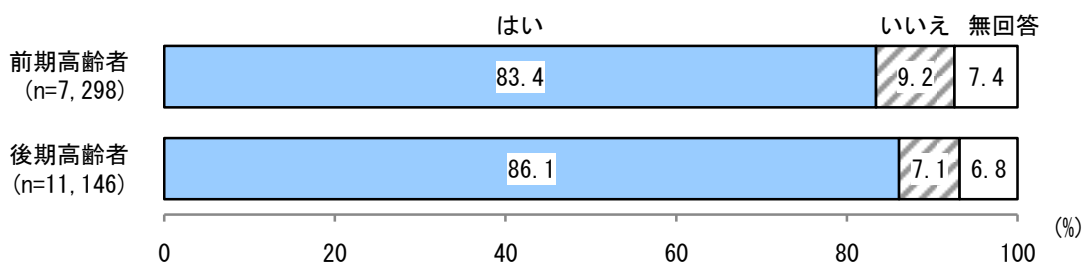


【参考 毎日入れ歯の手入れをしていること (経年比較)】



年齢別でみると、毎日入れ歯の手入れをしている人は、前期高齢者では83.4%、後期高齢者では86.1%となっている。(図4-3-4-1)

【図4-3-4-1 年齢別 毎日入れ歯の手入れをしていること】

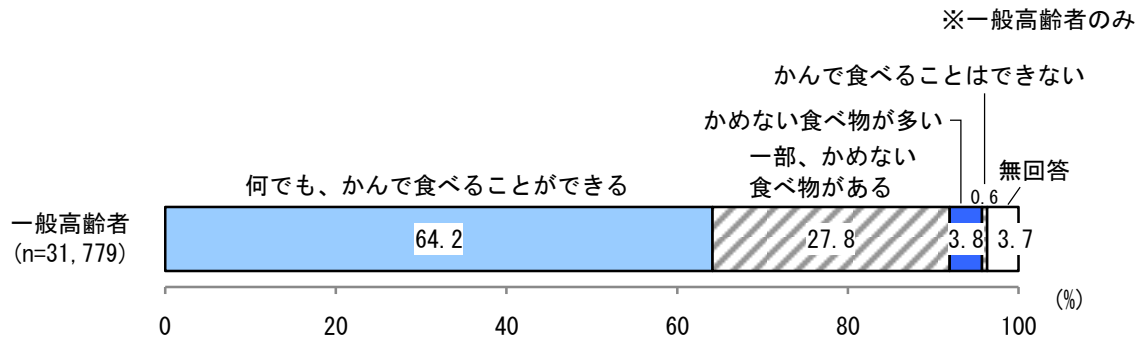


(4) かんで食べる時の状態

問 あなたはかんで食べる時の状態は、次のどれに当てはまりますか。(○はひとつ)

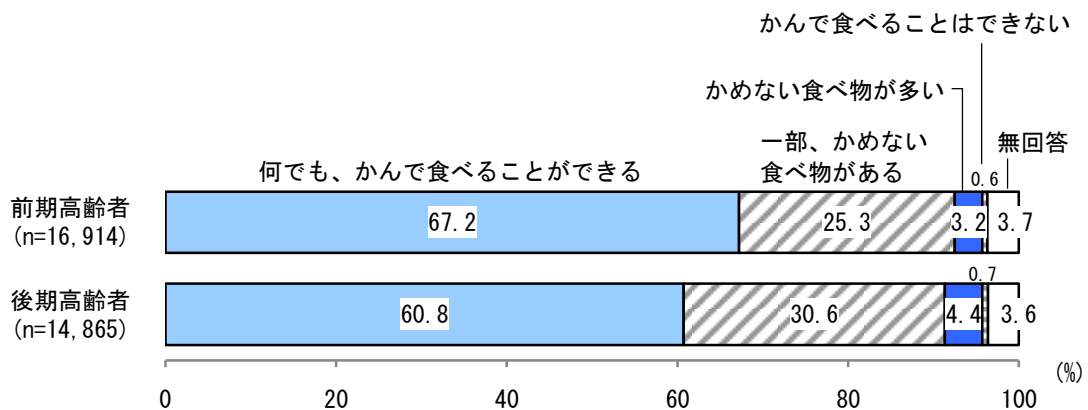
かんで食べる時の状態については、「何でも、かんで食べることができる」が64.2%で最も多く、次いで「一部、かめない食べ物がある」が27.8%となっている。(図4-4)

【図4-4 かんで食べる時の状態】



年齢別でみると、「何でも、かんで食べることができる」の割合は、前期高齢者では67.2%、後期高齢者では60.8%となっている。(図4-4-1)

【図4-4-1 年齢別 かんで食べる時の状態】



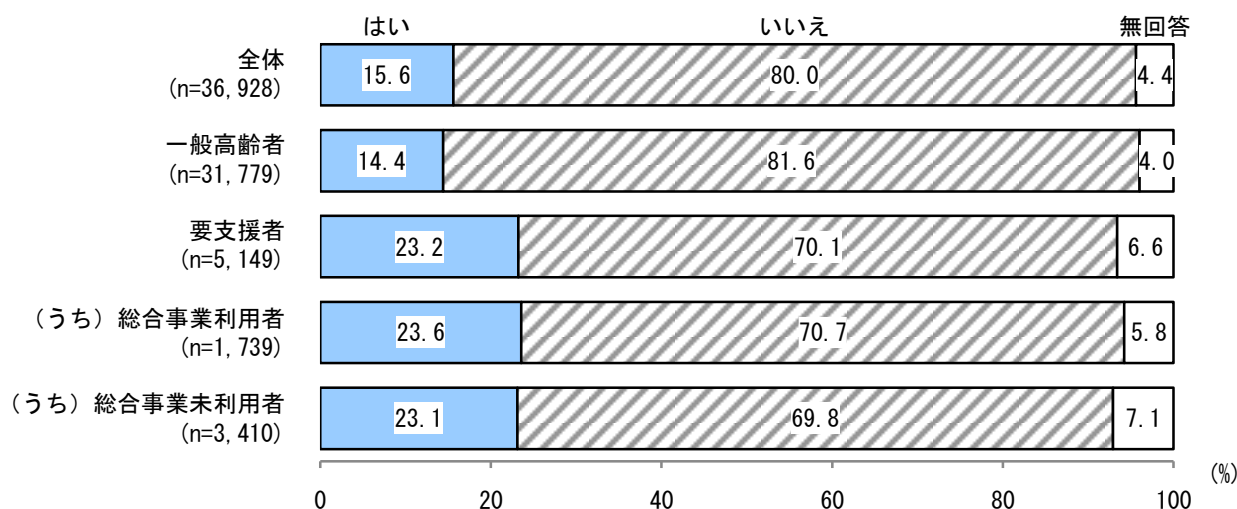
(5) 体重減少の有無

問 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(○はひとつ)

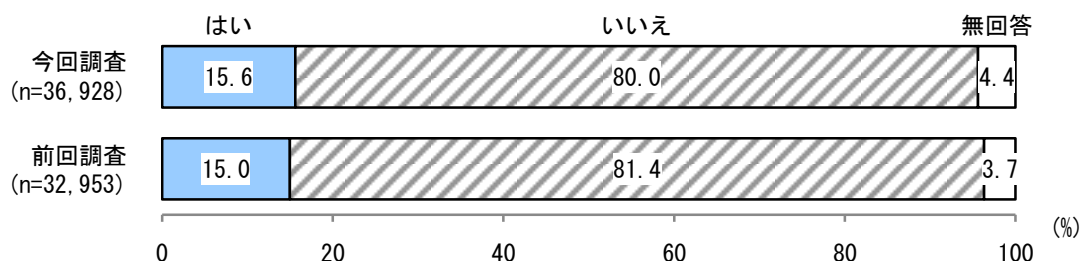
6か月間で2～3kg以上の体重減少があった(「はい」と回答している)人は1割強(15.6%)となっている。

認定状況別でみると、体重減少があった人は要支援で2割強(23.2%)となっている。(図4-5)

【図4-5 体重減少の有無】

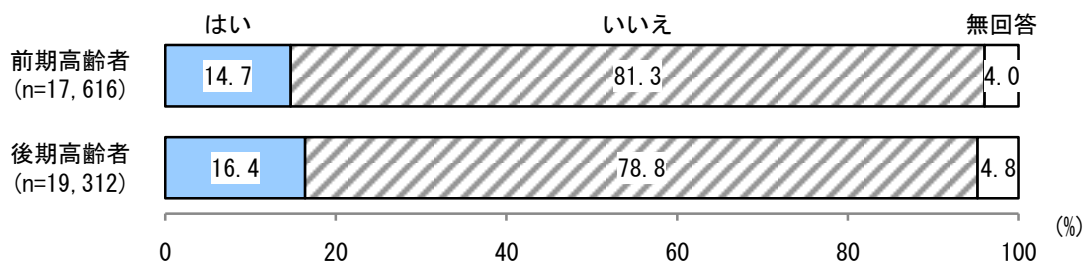


【参考 体重減少の有無(経年比較)】



年齢別でみると、体重減少があった人は、前期高齢者では14.7%、後期高齢者では16.4%となっている。(図4-5-1)

【図4-5-1 年齢別 体重減少の有無】



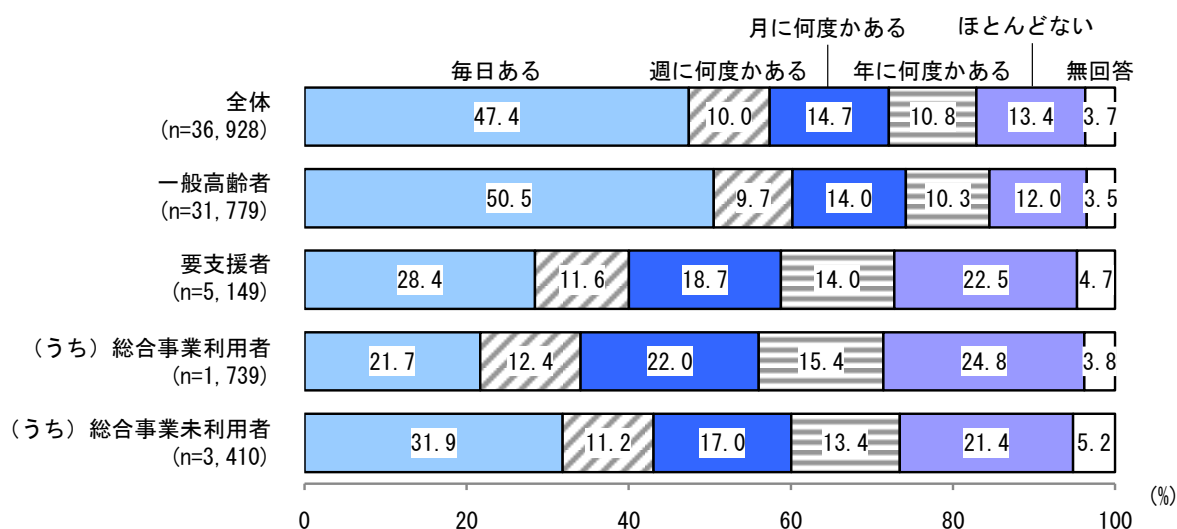
(6) 共食の状況

問 どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(○はひとつ)

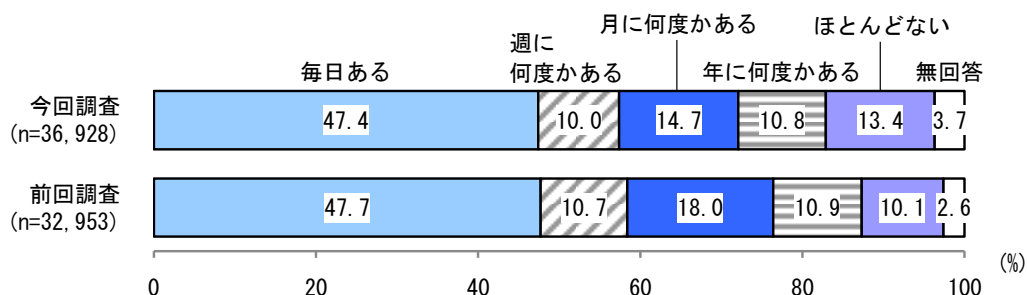
誰かと食事をとにもする機会については、「毎日ある」は47.4%で最も多く、『月に数回以下』（「月に何度かある」「年に何度かある」「ほとんどない」の合計）は約4割（38.9%）となっている。

認定状況別でみると、「毎日ある」の割合は要支援者で3割弱（28.4%）と低くなっている。（図4-6）

【図4-6 共食の状況】

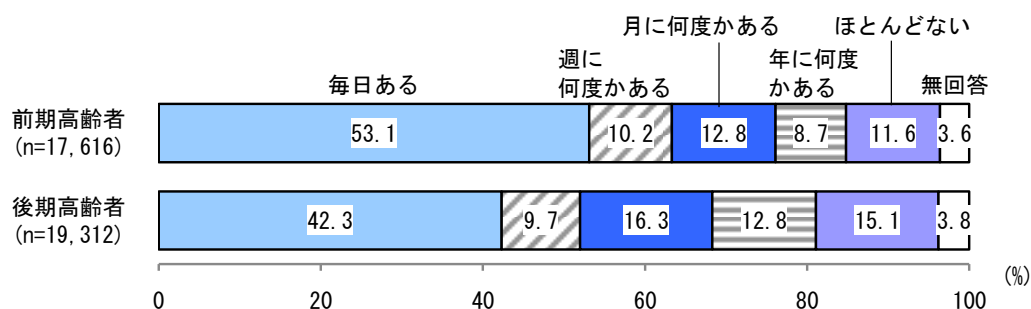


【参考 共食の状況（経年比較）】



年齢別でみると、『月に数回以下』の人は、前期高齢者では33.1%、後期高齢者では44.2%となっている。（図4-6-1）

【図4-6-1 年齢別 共食の状況】



5 毎日の生活について

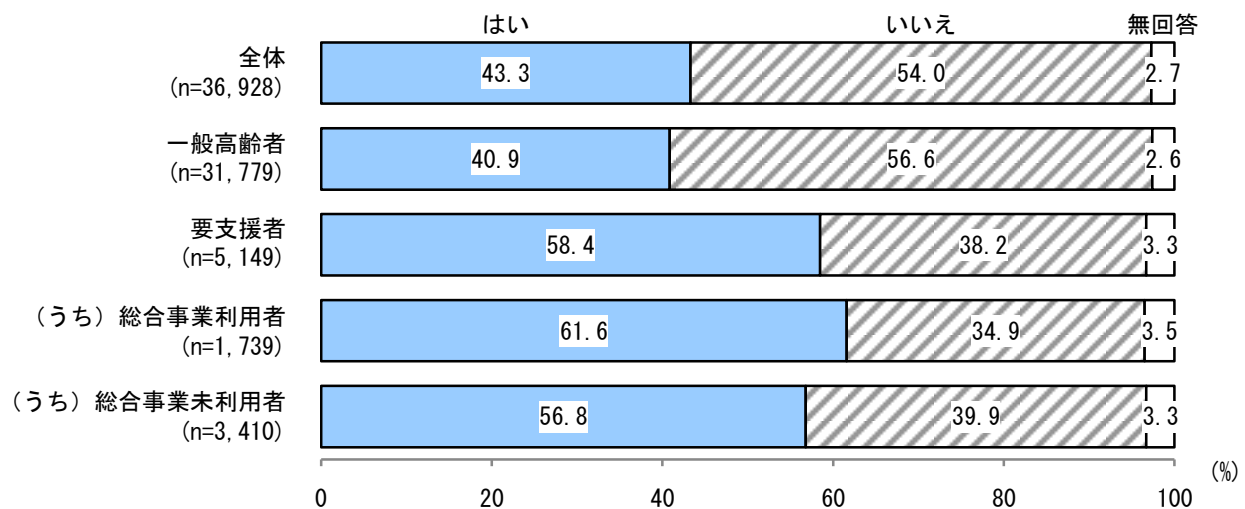
(1) 認知機能の状況

① 物忘れが多いと感じること

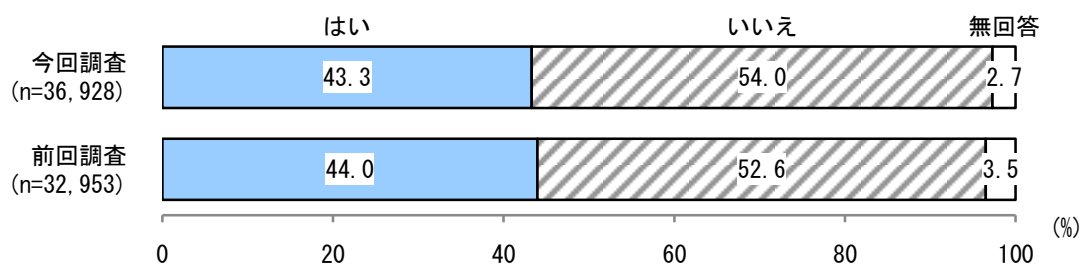
問 物忘れが多いと感じますか。(○はひとつ)

物忘れが多いと感じる(「はい」と回答している)人は4割台(43.3%)となっている。
認定状況別でみると、物忘れが多いと感じる人は要支援者で6割弱(58.4%)となっている。
(図5-1-1)

【図5-1-1 物忘れが多いと感じること】

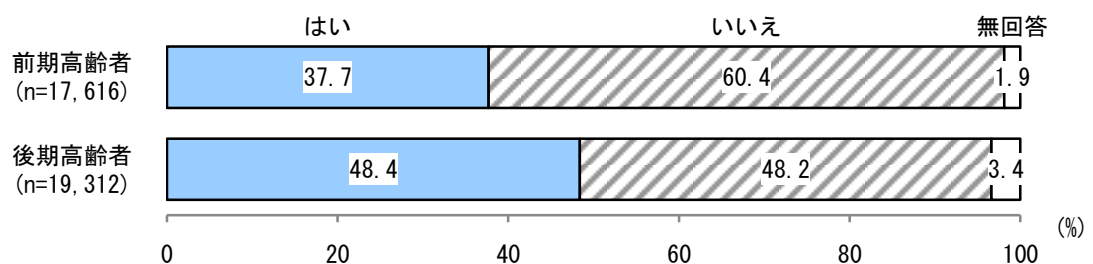


【参考 物忘れが多いと感じること (経年比較)】



年齢別でみると、物忘れが多いと感じる人は、前期高齢者では37.7%、後期高齢者では48.4%となっている。(図5-1-1-1)

【図5-1-1-1 年齢別 物忘れが多いと感じること】



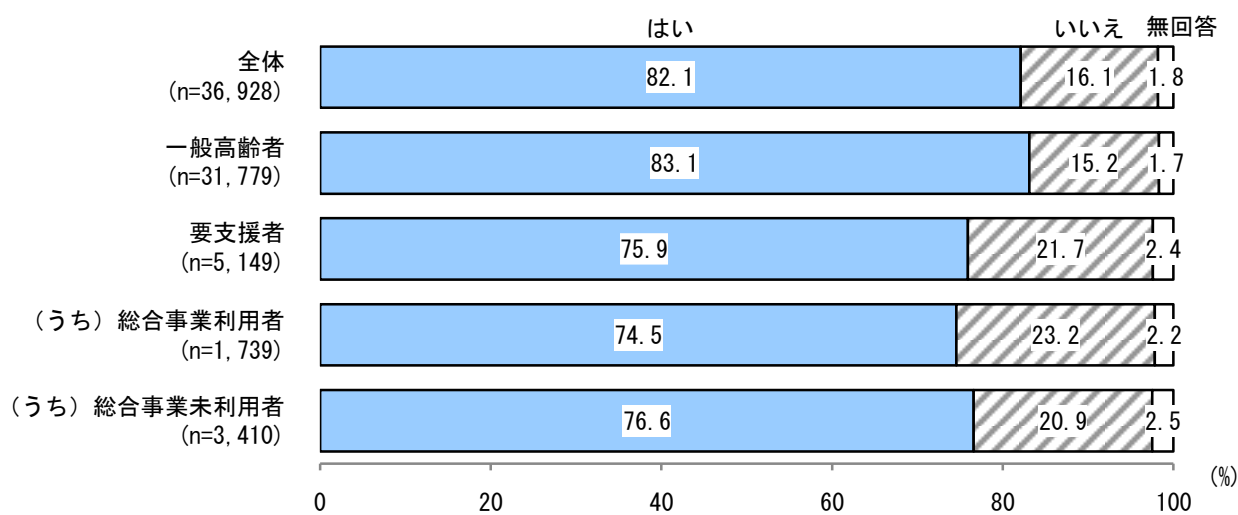
② 自分で電話番号を調べて、電話をかけること

問 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(〇はひとつ)

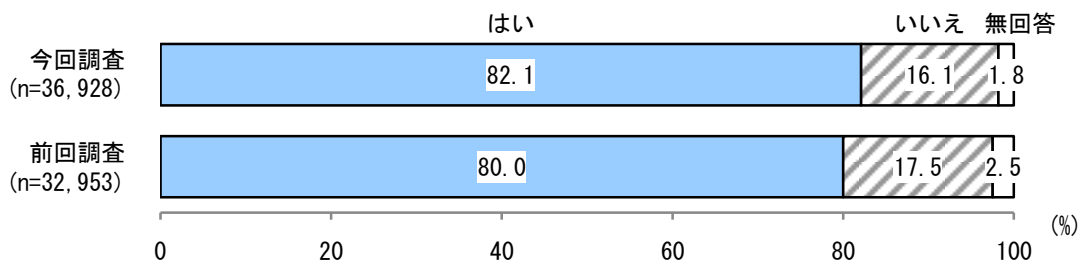
自分で電話番号を調べて、電話をかける(「はい」と回答している)人は8割強(82.1%)となっている。

認定状況別でみると、自分で電話番号を調べて、電話をかける人は要支援者で8割弱(75.9%)となっている。(図5-1-2)

【図5-1-2 自分で電話番号を調べて、電話をかけること】

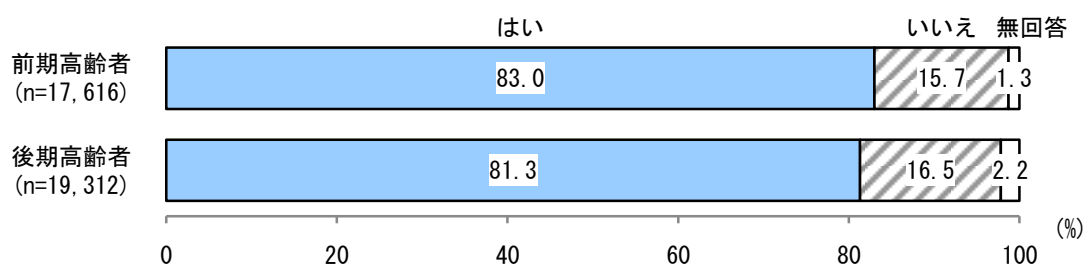


【参考 自分で電話番号を調べて、電話をかけること (経年比較)】



年齢別でみると、自分で電話番号を調べて、電話をかける人は、前期高齢者では83.0%、後期高齢者では81.3%となっている。(図5-1-2-1)

【図5-1-2-1 年齢別 自分で電話番号を調べて、電話をかけること】



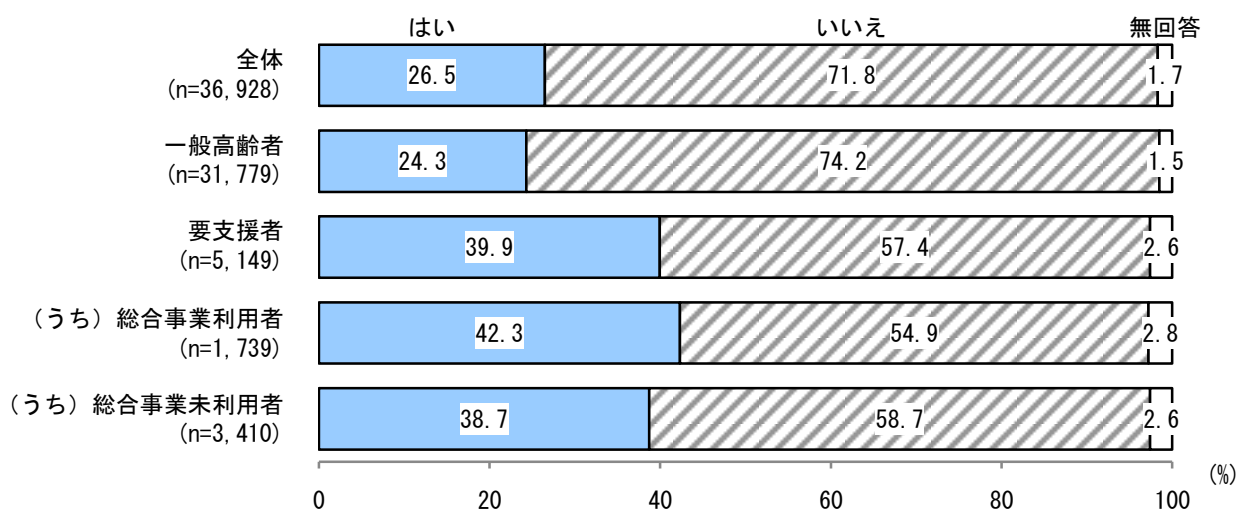
③ 今日が何月何日かわからない時があること

問 今日が何月何日かわからない時がありますか。(○はひとつ)

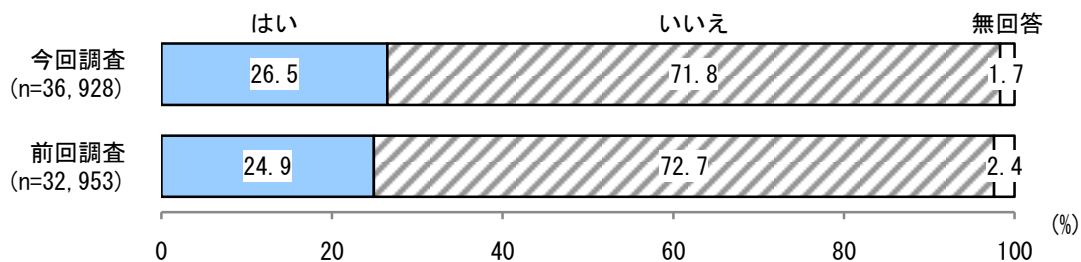
今日が何月何日かわからない時がある(「はい」と回答している)人は3割弱(26.5%)となっている。

認定状況別でみると、今日が何月何日かわからない時がある人は要支援者で4割弱(39.9%)となっている。(図5-1-3)

【図5-1-3 今日が何月何日かわからない時があること】

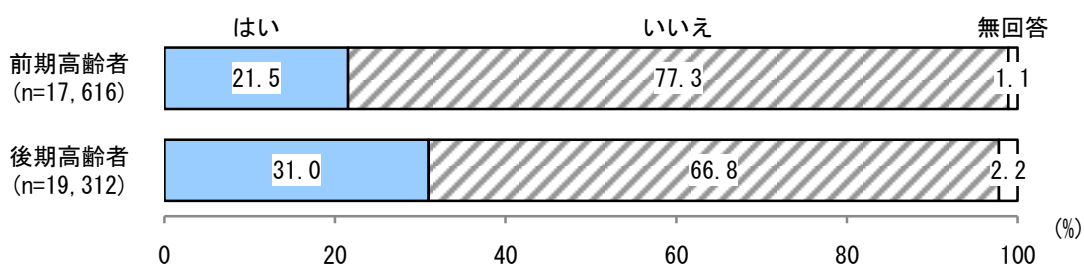


【参考 今日が何月何日かわからない時があること(経年比較)】



年齢別でみると、今日が何月何日かわからない時がある人は、前期高齢者では21.5%、後期高齢者では31.0%となっている。(図5-1-3-1)

【図5-1-3-1 年齢別 今日が何月何日かわからない時があること】



(2) 手段的日常生活動作の状況

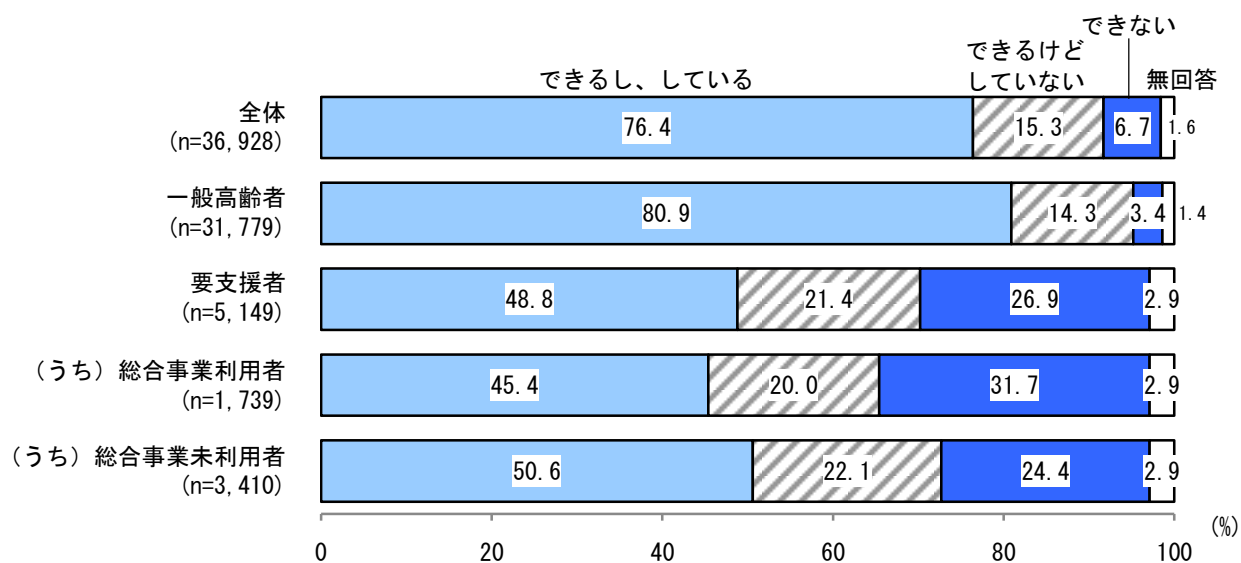
① バスや電車を使って1人で外出すること

問 バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可)(○はひとつ)

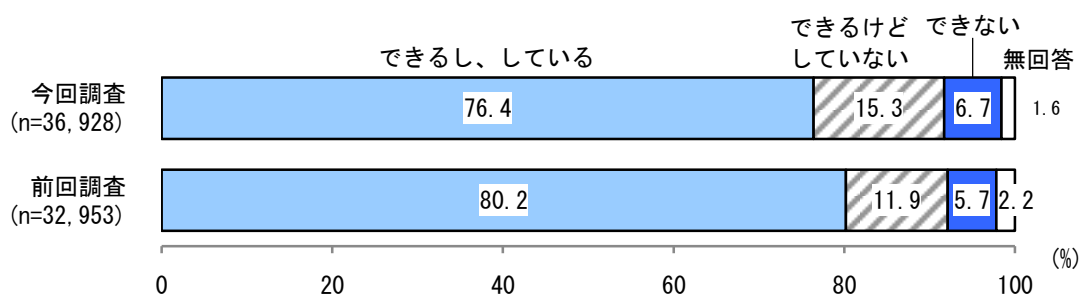
1人での外出が「できない」は6.7%、「できるけどしていない」は15.3%で、両者をあわせた1人で外出していない人は合計22.0%となっている。

認定状況別でみると、1人で外出していない人は要支援者で約半数(48.3%)を占めている。(図5-2-1)

【図5-2-1 バスや電車を使って1人で外出すること】

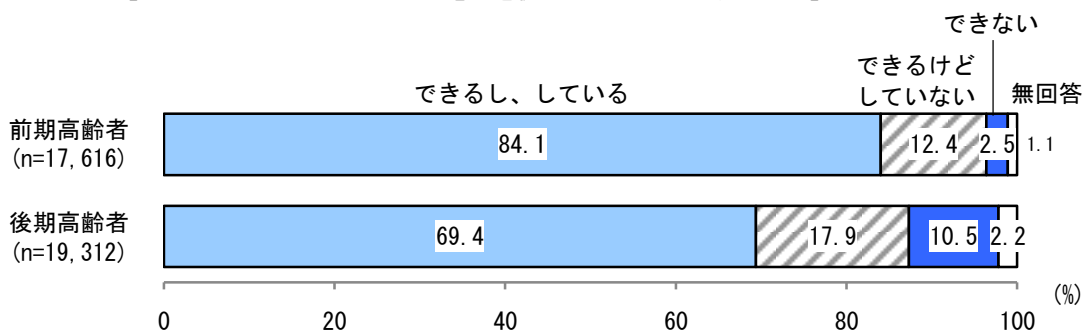


【参考 バスや電車を使って1人で外出すること(経年比較)】



年齢別でみると、1人で外出していない人は、前期高齢者では14.9%、後期高齢者では28.4%となっている。(図5-2-1-1)

【図5-2-1-1 年齢別 バスや電車を使って1人で外出すること】



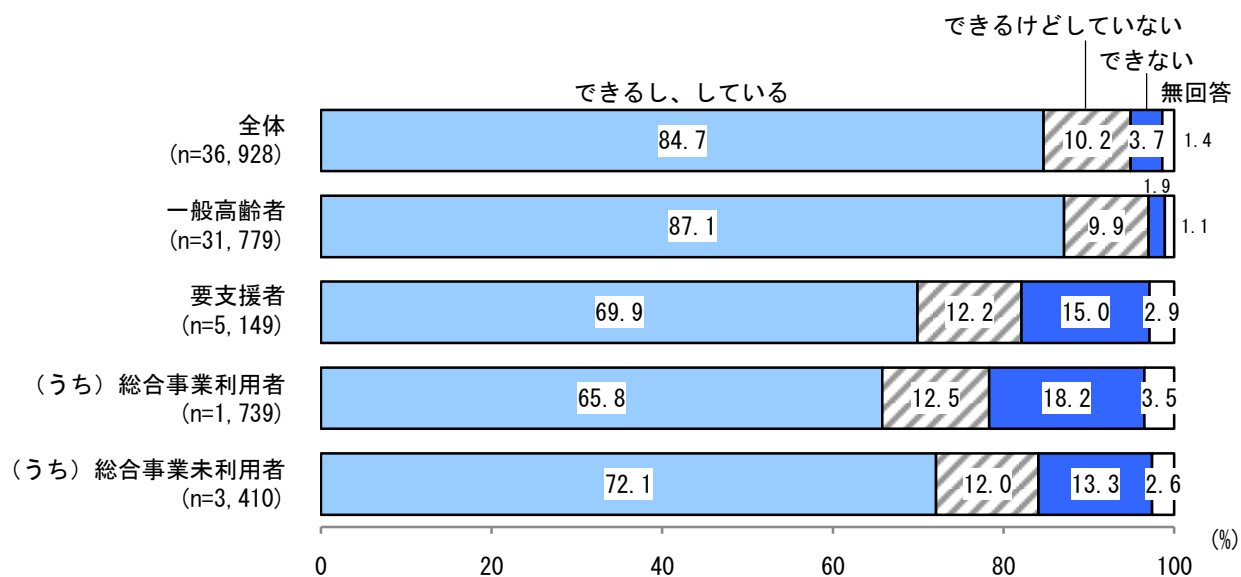
② 自分で食品・日用品の買物をする事

問 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(○はひとつ)

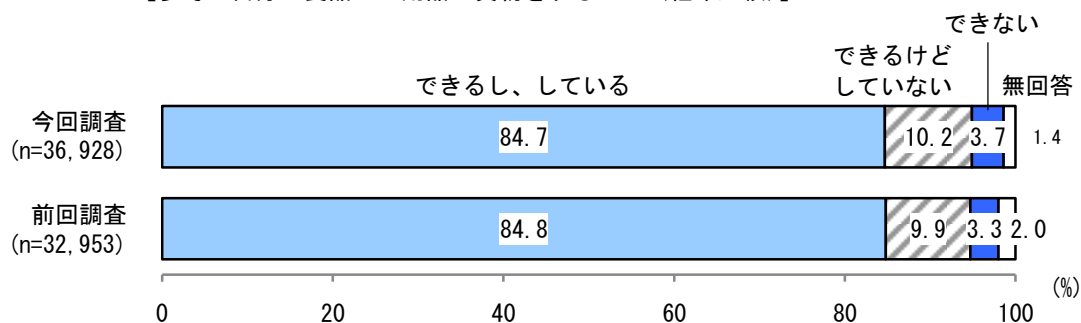
自分で食品・日用品の買物が「できない」は3.7%、「できるけどしていない」は10.2%で、両者をあわせた自分で食品・日用品の買物をしていない人は合計13.9%となっている。

認定状況別でみると、自分で食品・日用品の買物をしていない人は要支援者で3割弱(27.2%)となっている。(図5-2-2)

【図5-2-2 自分で食品・日用品の買物をする事】

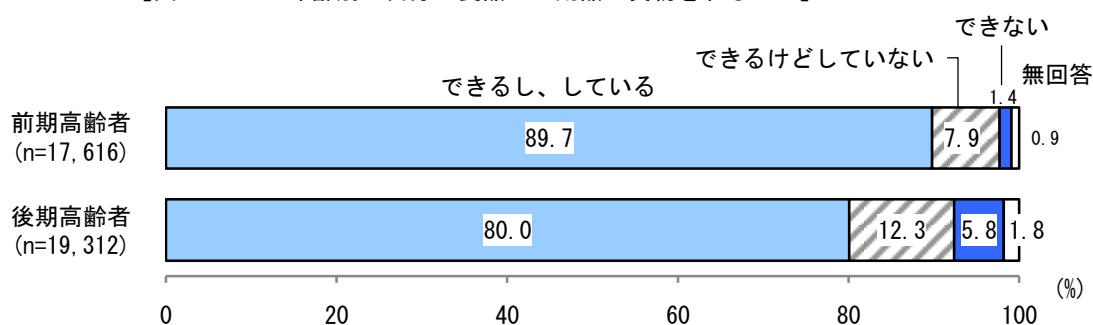


【参考 自分で食品・日用品の買物をする事 (経年比較)】



年齢別でみると、自分で食品・日用品の買物をしていない人は、前期高齢者では9.3%、後期高齢者では18.1%となっている。(図5-2-2-1)

【図5-2-2-1 年齢別 自分で食品・日用品の買物をする事】



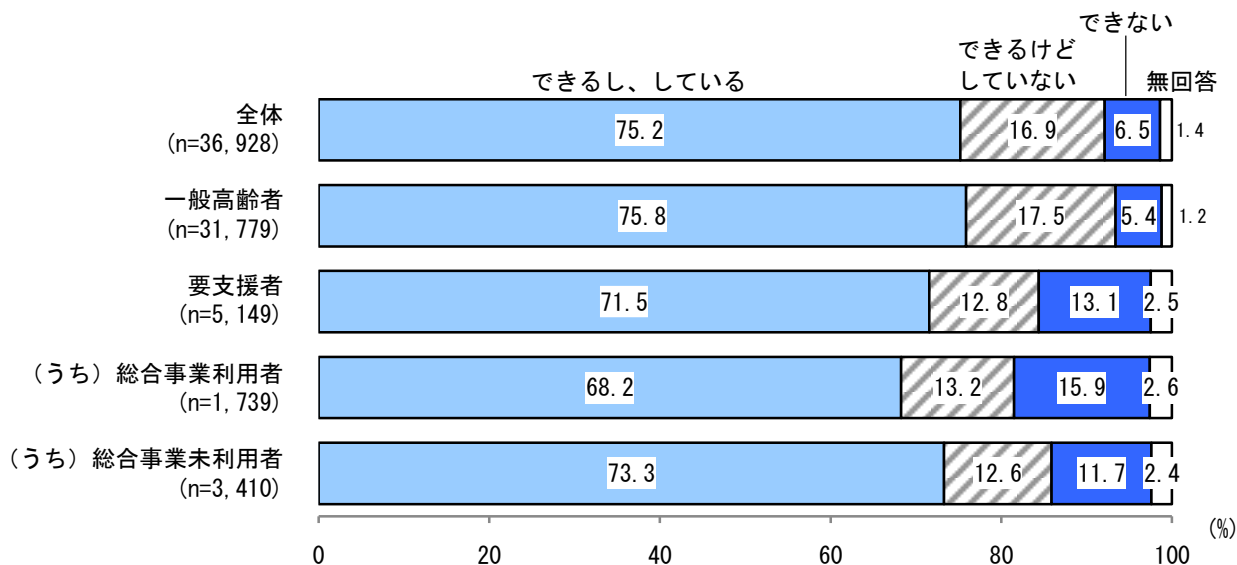
③ 自分で食事の用意をすること

問 自分で食事の用意をしていますか。(○はひとつ)

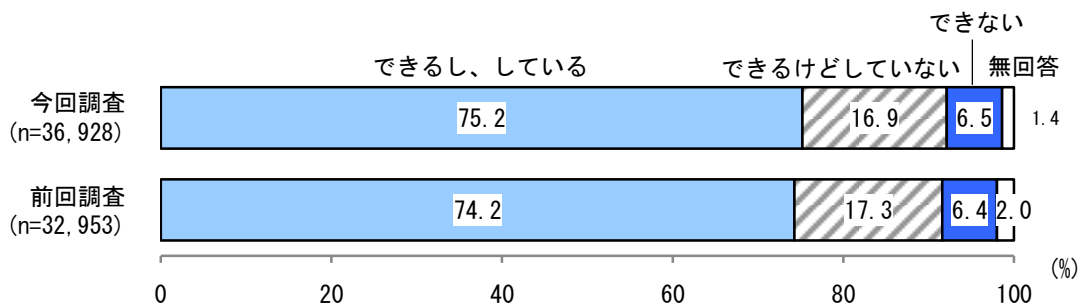
自分で食事の用意が「できない」は6.5%、「できるけどしていない」は16.9%で、両者をあわせた自分で食事の用意をしていない人は合計23.4%となっている。

認定状況別でみると、自分で食事の用意をしていない人は要支援者で2割台（25.9%）となっている。（図5-2-3）

【図5-2-3 自分で食事の用意をすること】

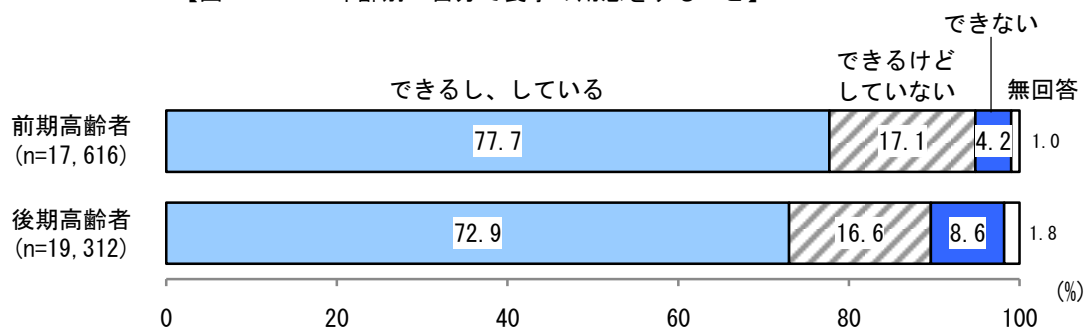


【参考 自分で食事の用意をすること (経年比較)】



年齢別でみると、自分で食事の用意をしていない人は、前期高齢者では21.3%、後期高齢者では25.2%となっている。（図5-2-3-1）

【図5-2-3-1 年齢別 自分で食事の用意をすること】



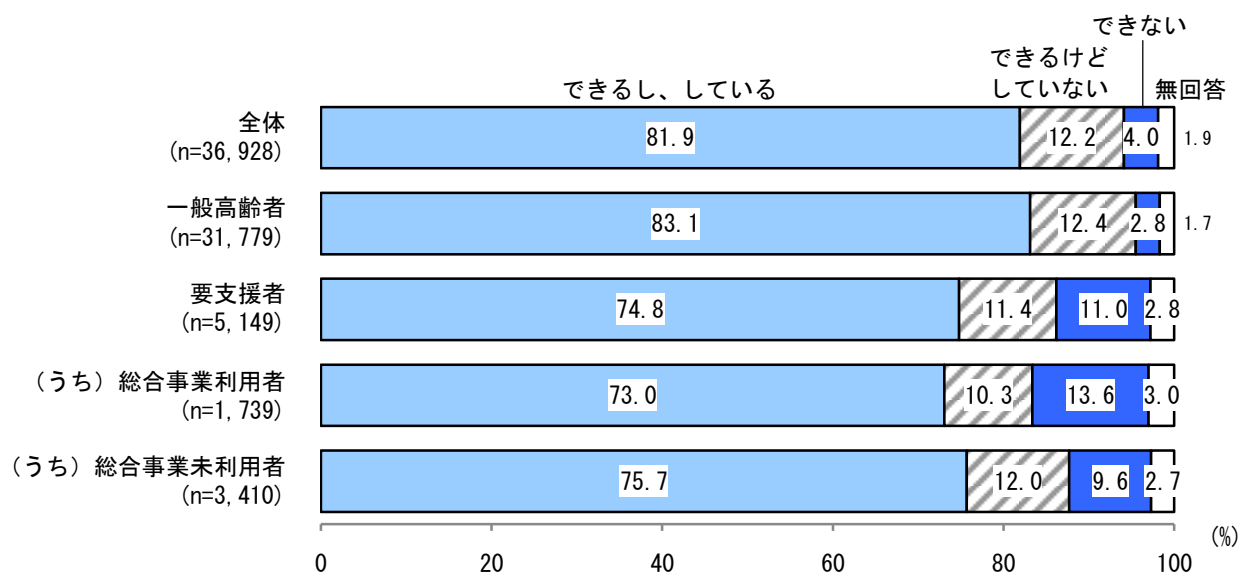
④ 自分で請求書の支払いをすること

問 自分で請求書の支払いをしていますか。(○はひとつ)

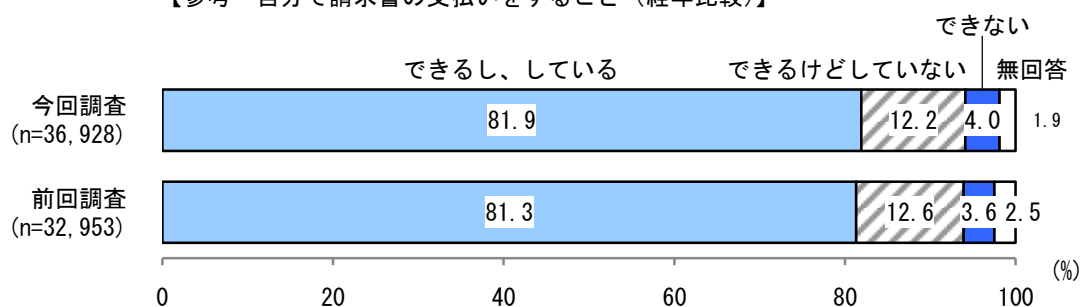
自分で請求書の支払いが「できない」は4.0%、「できるけどしていない」は12.2%で、両者をあわせた自分で請求書の支払いをしていない人は合計16.2%となっている。

認定状況別でみると、自分で請求書の支払いをしていない人は要支援者で2割強(22.4%)となっている。(図5-2-4)

【図5-2-4 自分で請求書の支払いをすること】

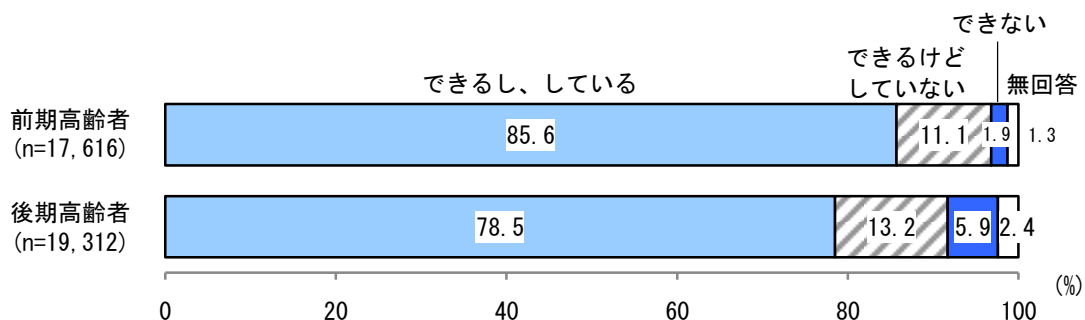


【参考 自分で請求書の支払いをすること (経年比較)】



年齢別でみると、自分で請求書の支払いをしていない人は、前期高齢者では13.0%、後期高齢者では19.1%となっている。(図5-2-4-1)

【図5-2-4-1 年齢別 自分で請求書の支払いをすること】



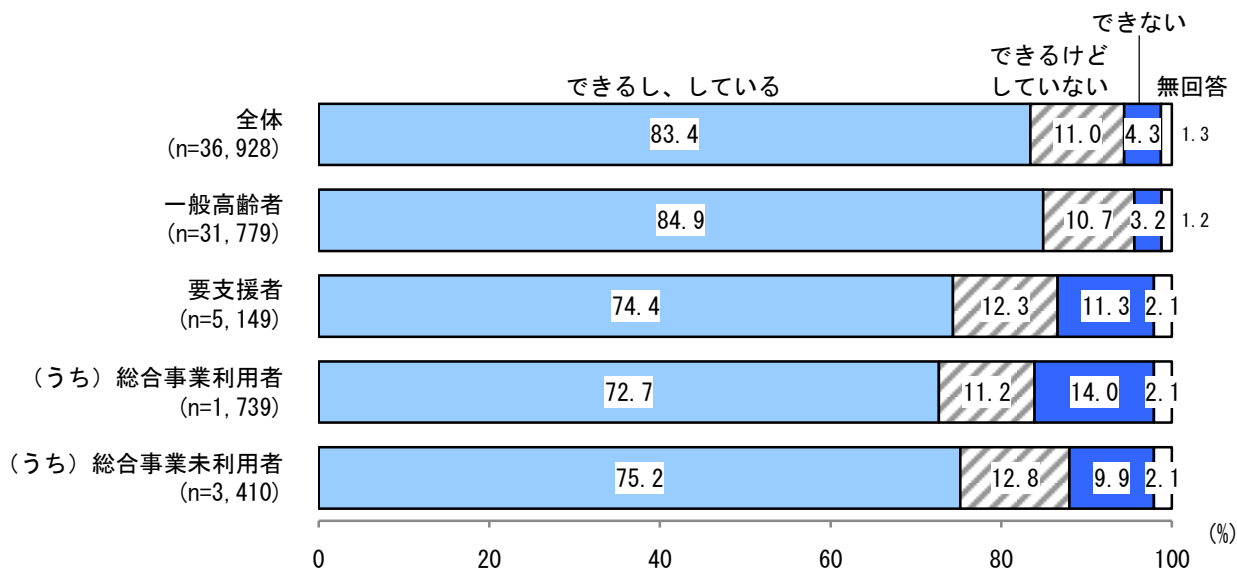
⑤ 自分で預貯金の出し入れをすること

問 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(○はひとつ)

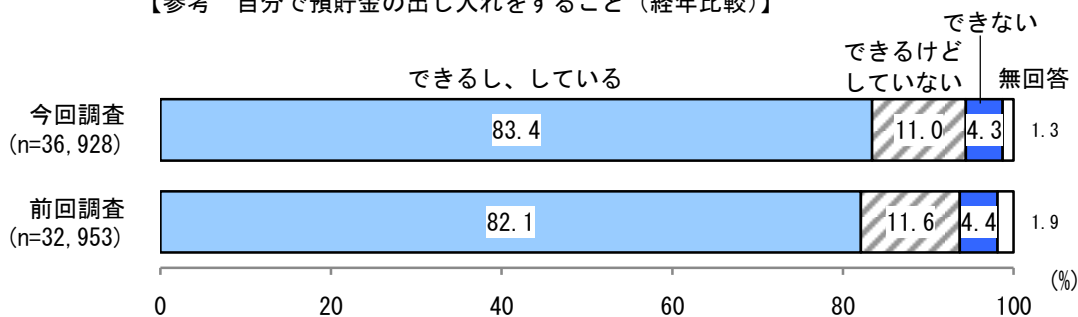
自分で預貯金の出し入れが「できない」は4.3%、「できるけどしていない」は11.0%で、両者をあわせた自分で預貯金の出し入れをしていない人は合計15.3%となっている。

認定状況別でみると、自分で預貯金の出し入れをしていない人は要支援者で2割強(23.6%)となっている。(図5-2-5)

【図5-2-5 自分で預貯金の出し入れをすること】

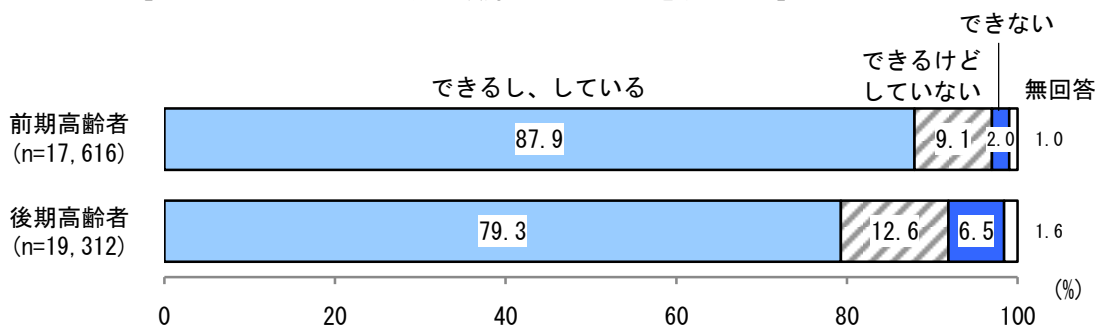


【参考 自分で預貯金の出し入れをすること (経年比較)】



年齢別でみると、自分で預貯金の出し入れをしていない人は、前期高齢者では11.1%、後期高齢者では19.1%となっている。(図5-2-5-1)

【図5-2-5-1 年齢別 自分で預貯金の出し入れをすること】



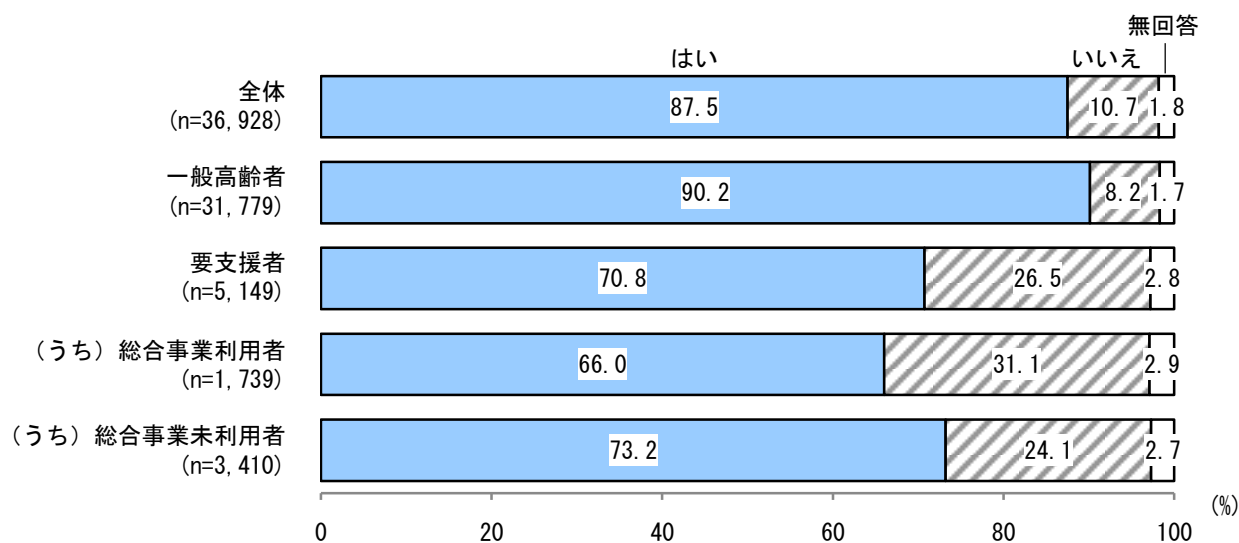
(3) 知的能動性の状況

① 年金などの書類が書けること

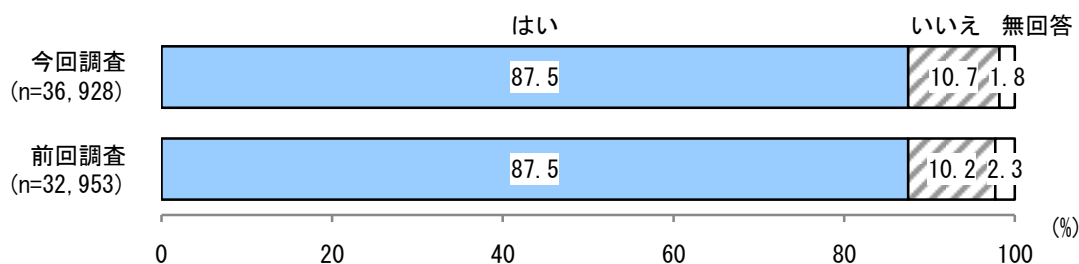
問 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。（○はひとつ）

年金などの書類が書ける（「はい」と回答している）人は9割弱（87.5%）となっている。
認定状況別でみると、年金などの書類が書ける人は要支援者で約7割（70.8%）となっている。（図5-3-1）

【図5-3-1 年金などの書類が書けること】

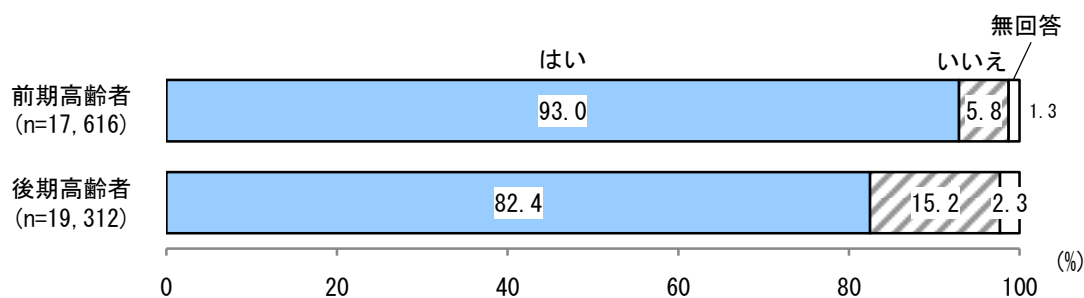


【参考 年金などの書類が書けること（経年比較）】



年齢別でみると、年金などの書類が書ける人は、前期高齢者では93.0%、後期高齢者では82.4%となっている。（図5-3-1-1）

【図5-3-1-1 年齢別 年金などの書類が書けること】

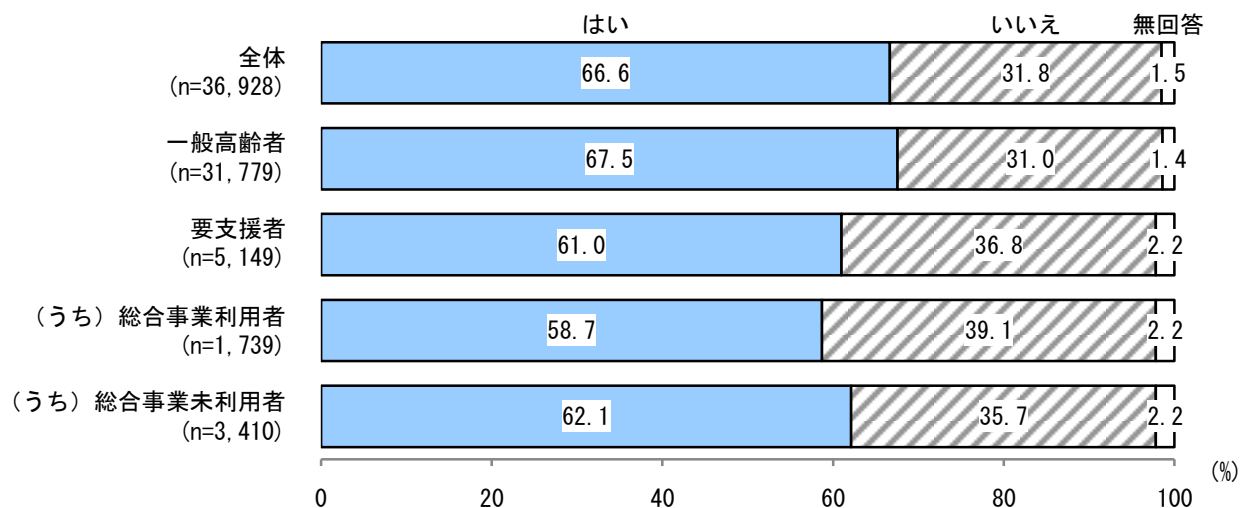


② 新聞を読んでいること

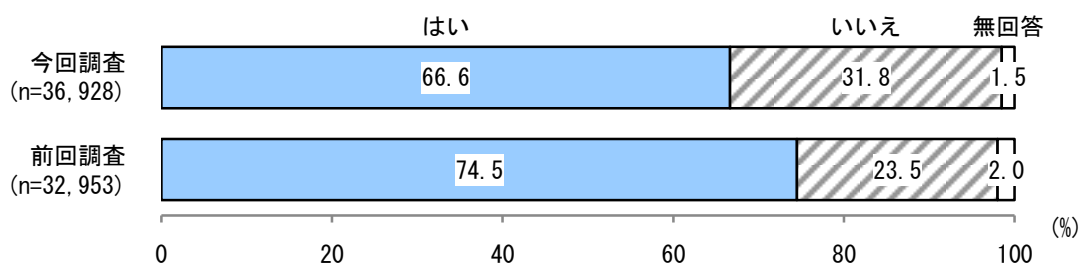
問 新聞を読んでいますか。(○はひとつ)

新聞を読んでいる(「はい」と回答している)人は6割台(66.6%)となっている。
認定状況別でみると、新聞を読んでいる人は要支援者で6割台(61.0%)となっている。
(図5-3-2)

【図5-3-2 新聞を読んでいること】

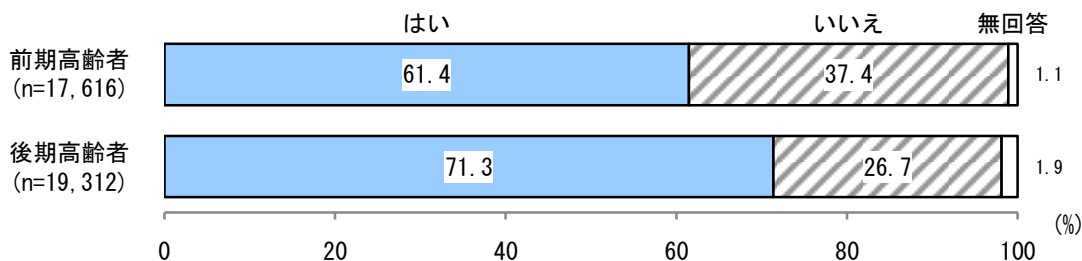


【参考 新聞を読んでいること (経年比較)】



年齢別でみると、新聞を読んでいる人は、前期高齢者では61.4%、後期高齢者では71.3%となっている。(図5-3-2-1)

【図5-3-2-1 年齢別 新聞を読んでいること】

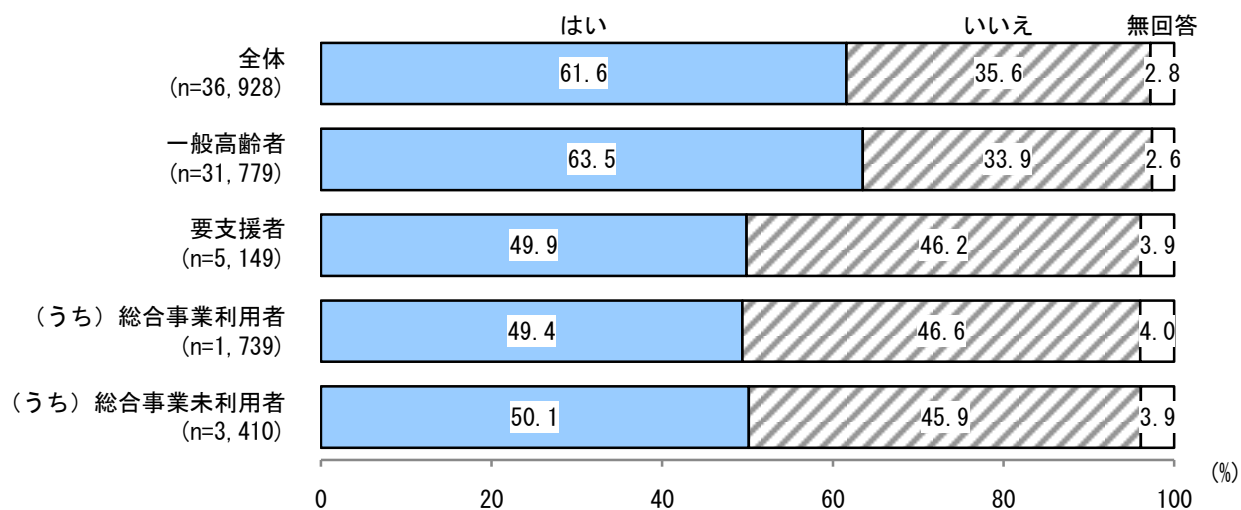


③ 本や雑誌を読んでいること

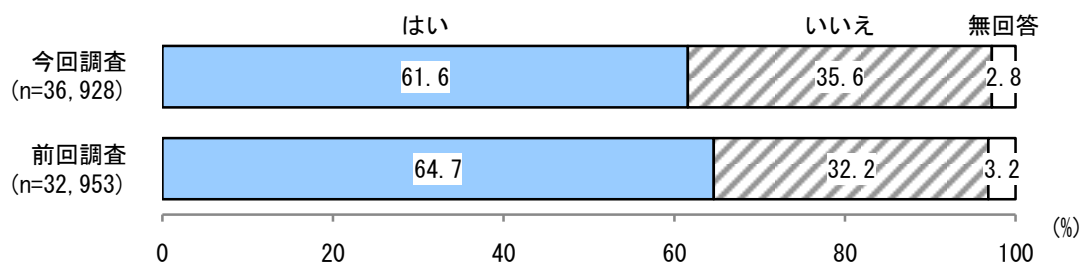
問 本や雑誌を読んでいますか。(〇はひとつ)

本や雑誌を読んでいる(「はい」と回答している)人は約6割(61.6%)となっている。
認定状況別でみると、本や雑誌を読んでいる人は要支援者で5割弱(49.9%)となっている。
(図5-3-3)

【図5-3-3 本や雑誌を読んでいること】

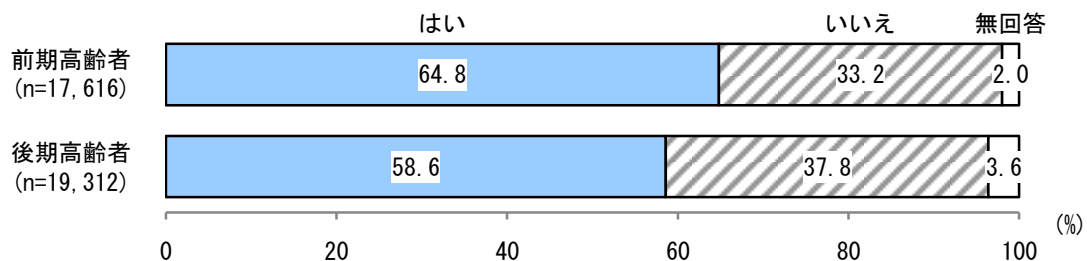


【参考 本や雑誌を読んでいること (経年比較)】



年齢別でみると、本や雑誌を読んでいる人は、前期高齢者では64.8%、後期高齢者では58.6%となっている。(図5-3-3-1)

【図5-3-3-1 年齢別 本や雑誌を読んでいること】



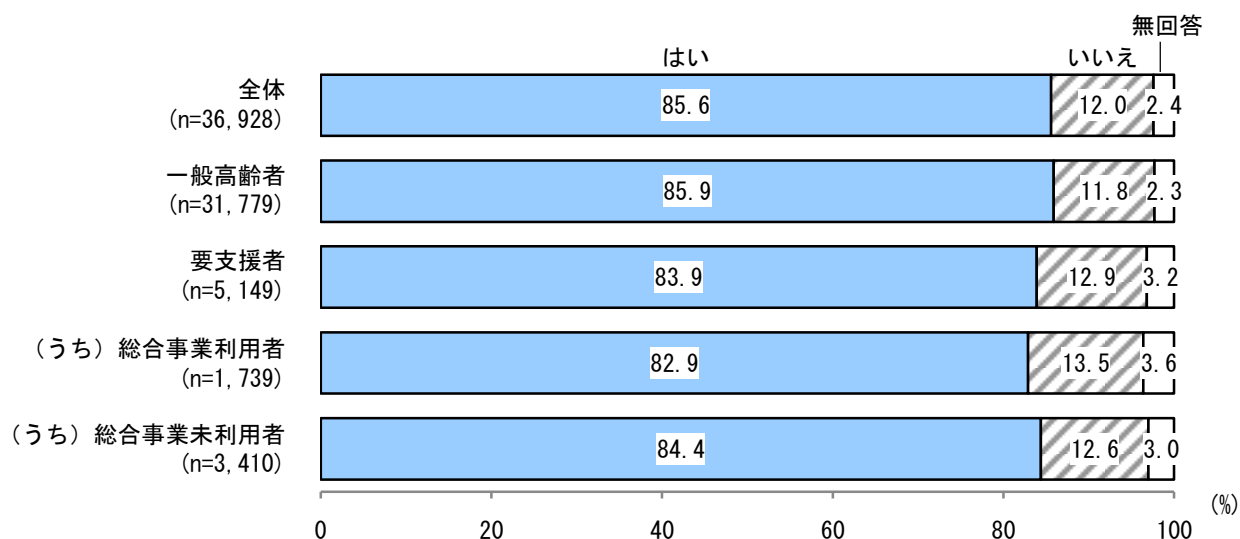
④ 健康についての記事や番組に関心があること

問 健康についての記事や番組に関心がありますか。(○はひとつ)

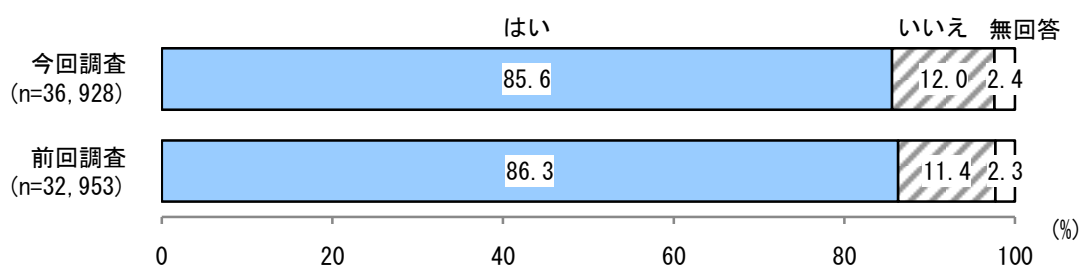
健康についての記事や番組に関心がある(「はい」と回答している)人は9割弱(85.6%)となっている。

認定状況別でも、大きな差はみられない。(図5-3-4)

【図5-3-4 健康についての記事や番組に関心があること】

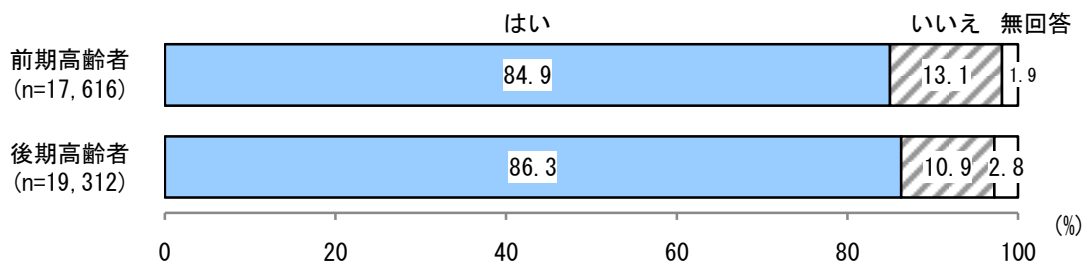


【参考 健康についての記事や番組に関心があること (経年比較)】



年齢別でみると、健康についての記事や番組に関心がある人は、前期高齢者では84.9%、後期高齢者では86.3%となっている。(図5-3-4-1)

【図5-3-4-1 年齢別 健康についての記事や番組に関心があること】



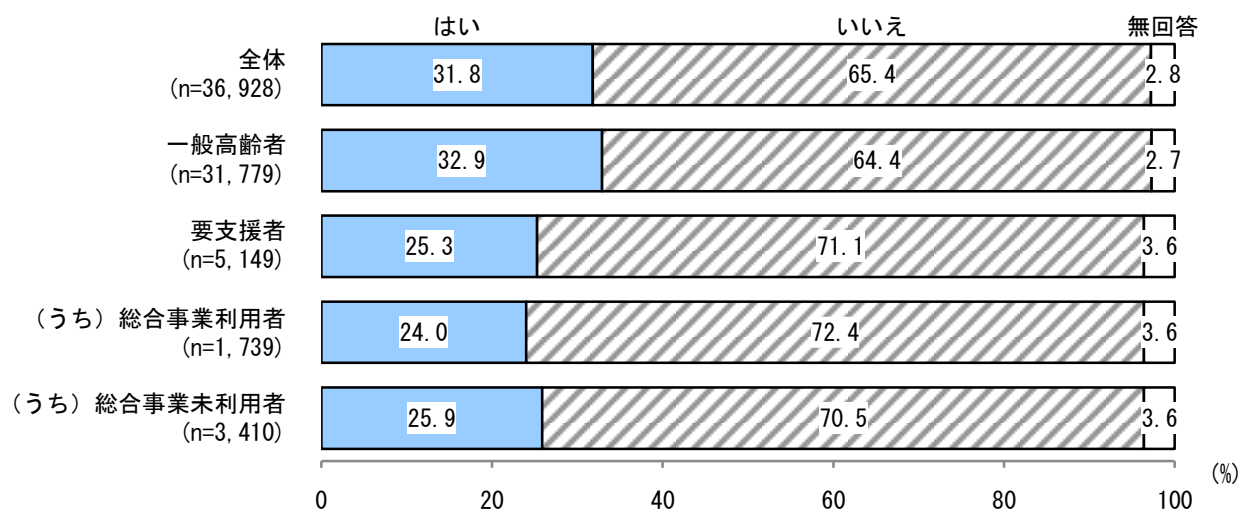
(4) 他者との関わりの状況

① 友人の家を訪ねていること

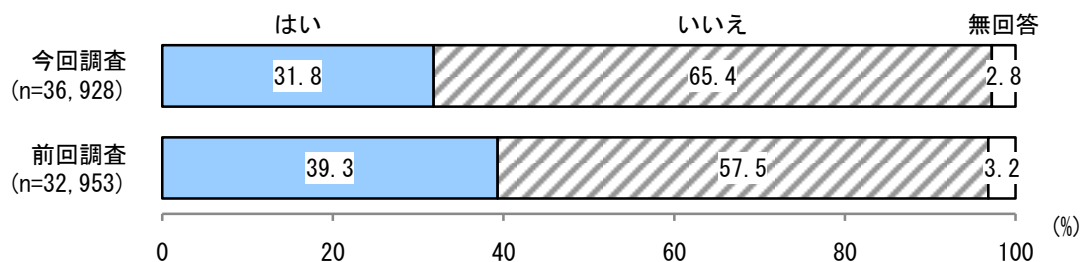
問 友人の家を訪ねていますか。(〇はひとつ)

友人の家を訪ねている(「はい」と回答している)人は3割強(31.8%)となっている。
認定状況別でみると、友人の家を訪ねている人は要支援者で2割台(25.3%)となっている。
(図5-4-1)

【図5-4-1 友人の家を訪ねていること】

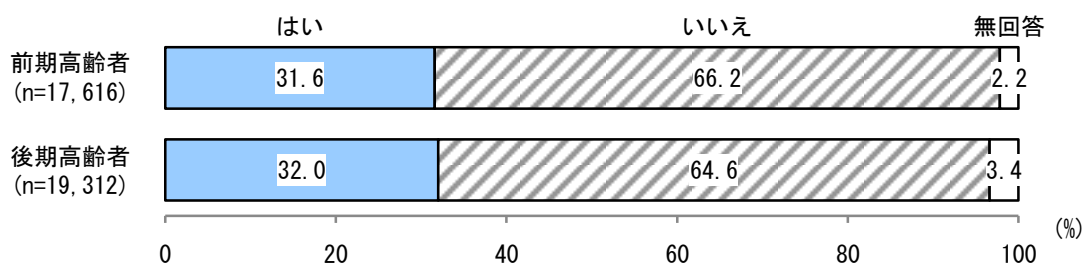


【参考 友人の家を訪ねていること (経年比較)】



年齢別でみると、友人の家を訪ねている人は、前期高齢者では31.6%、後期高齢者では32.0%となっている。(図5-4-1-1)

【図5-4-1-1 年齢別 友人の家を訪ねていること】



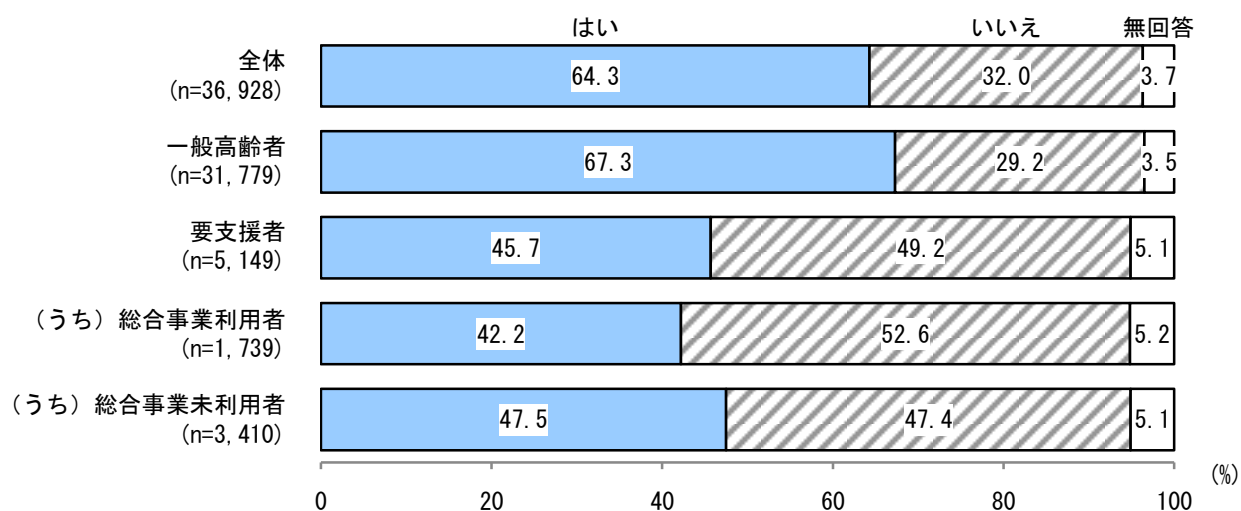
② 家族や友人の相談にのっていること

問 家族や友人の相談にのっていますか。(○はひとつ)

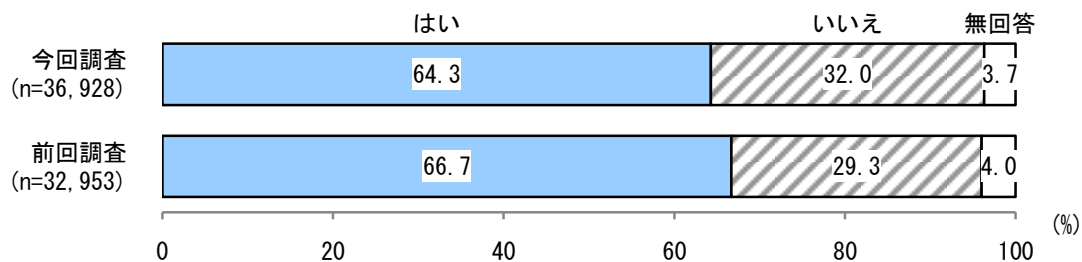
家族や友人の相談にのっている(「はい」と回答している)人は6割台(64.3%)となっている。

認定状況別でみると、家族や友人の相談にのっている人は要支援者で4割台(45.7%)となっている。(図5-4-2)

【図5-4-2 家族や友人の相談にのっていること】

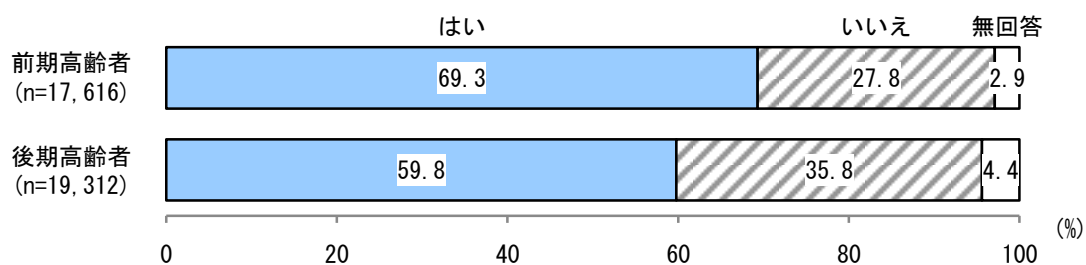


【参考 家族や友人の相談にのっていること (経年比較)】



年齢別でみると、家族や友人の相談にのっている人は、前期高齢者では69.3%、後期高齢者では59.8%となっている。(図5-4-2-1)

【図5-4-2-1 年齢別 家族や友人の相談にのっていること】



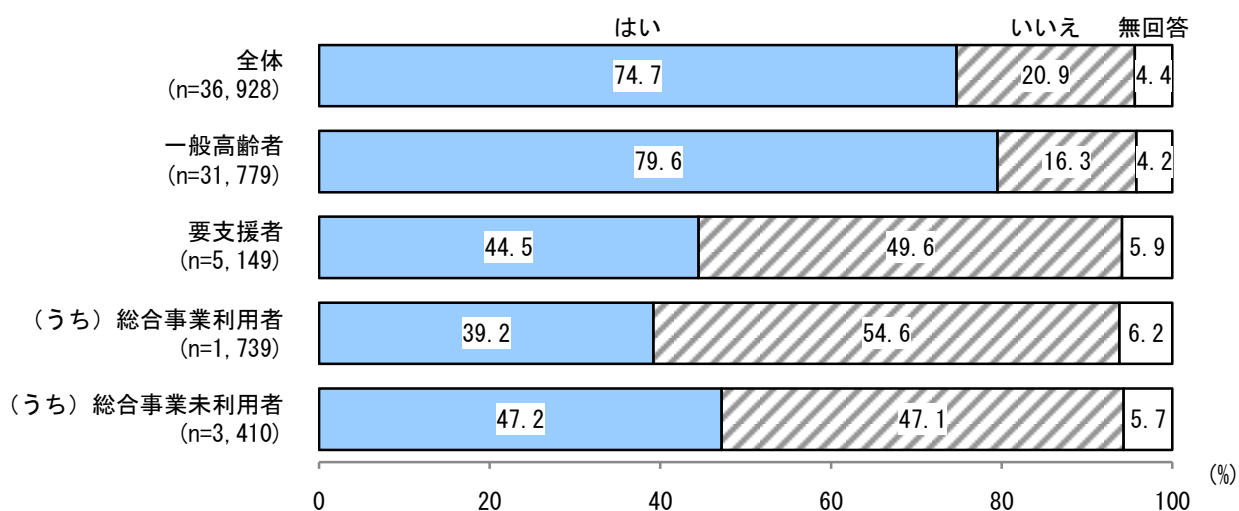
③ 病人を見舞うことができること

問 病人を見舞うことができますか。(○はひとつ)

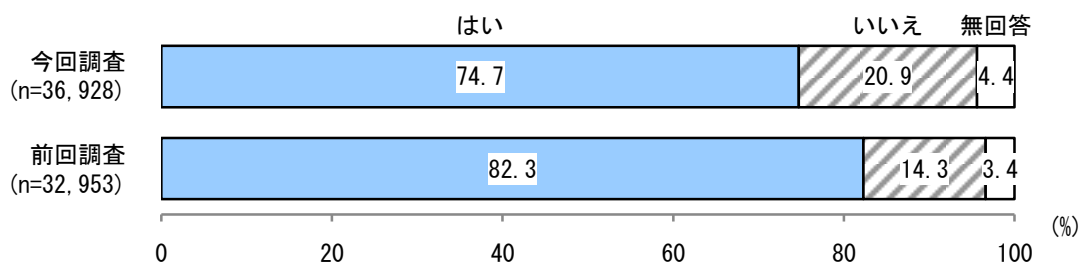
病人を見舞うことができる(「はい」と回答している)人は7割台(74.7%)となっている。

認定状況別でみると、病人を見舞うことができる人は要支援者で4割台(44.5%)となっている。(図5-4-3)

【図5-4-3 病人を見舞うことができること】

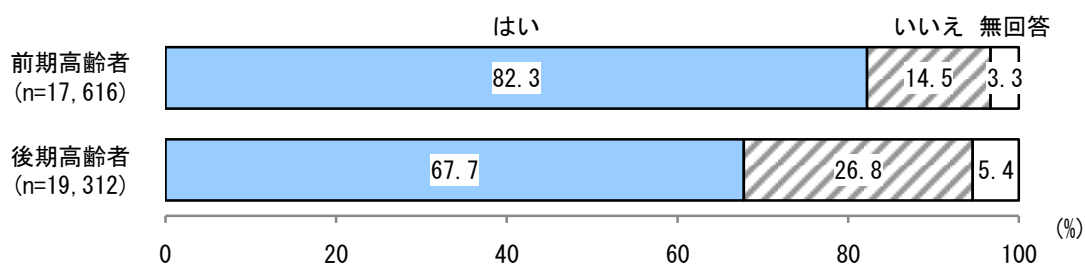


【参考 病人を見舞うことができること (経年比較)】



年齢別でみると、病人を見舞うことができる人は、前期高齢者では82.3%、後期高齢者では67.7%となっている。(図5-4-3-1)

【図5-4-3-1 年齢別 病人を見舞うことができること】



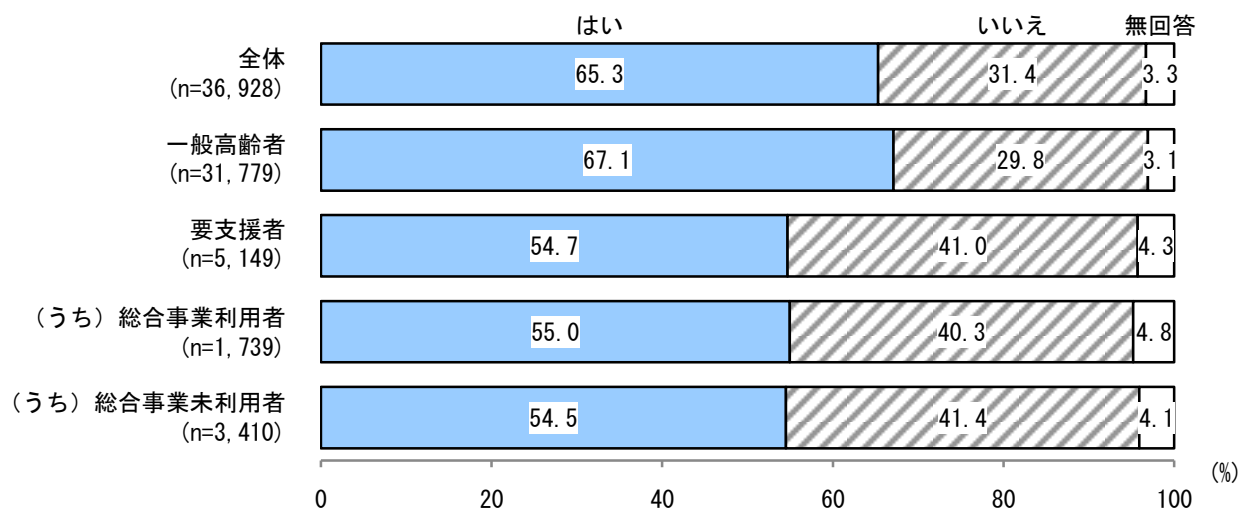
④ 若い人に自分から話しかけること

問 若い人に自分から話しかけることがありますか。(○はひとつ)

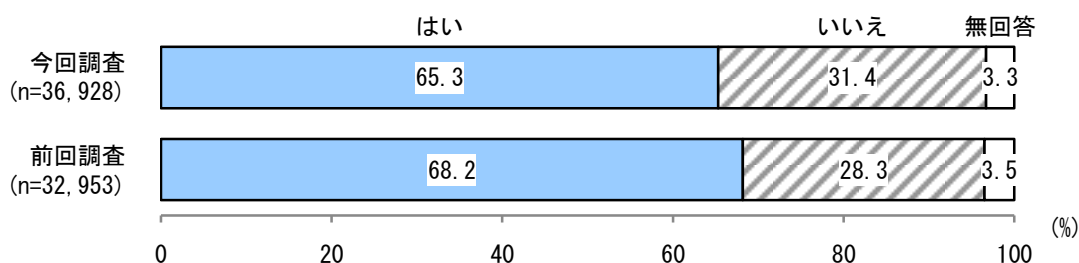
若い人に自分から話しかけることがある(「はい」と回答している)人は6割台(65.3%)となっている。

認定状況別でみると、若い人に自分から話しかけることがある人は要支援者で5割台(54.7%)となっている。(図5-4-4)

【図5-4-4 若い人に自分から話しかけること】

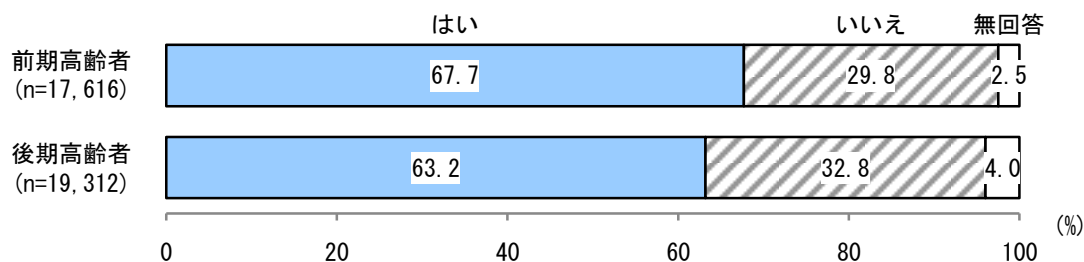


【参考 若い人に自分から話しかけること (経年比較)】



年齢別でみると、若い人に自分から話しかけることがある人は、前期高齢者では67.7%、後期高齢者では63.2%となっている。(図5-4-4-1)

【図5-4-4-1 年齢別 若い人に自分から話しかけること】



(5) 趣味や生きがいの有無

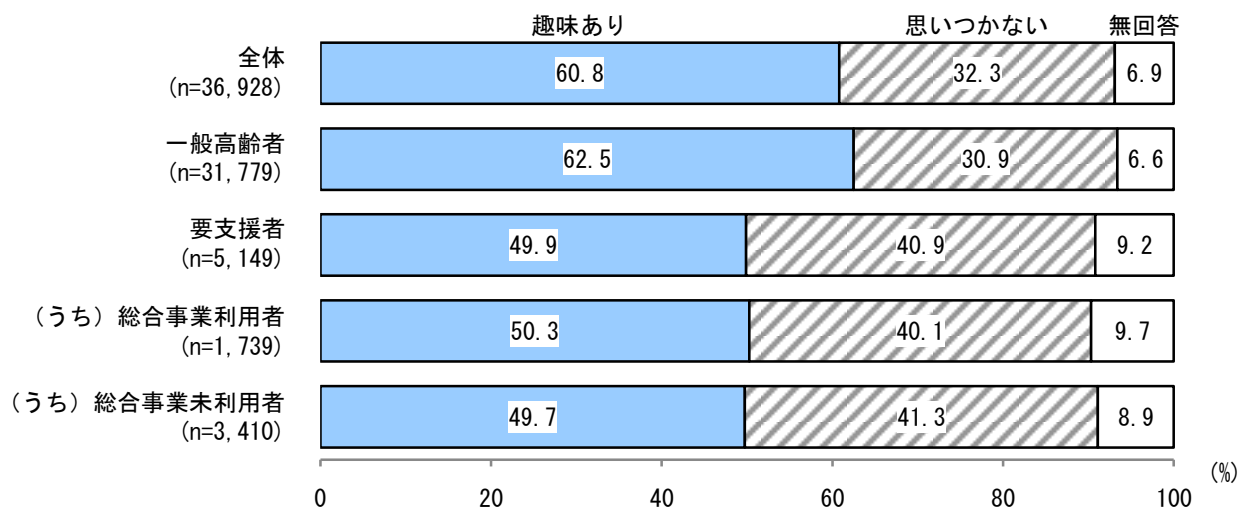
① 趣味の有無

問 趣味はありますか。(○はひとつ)

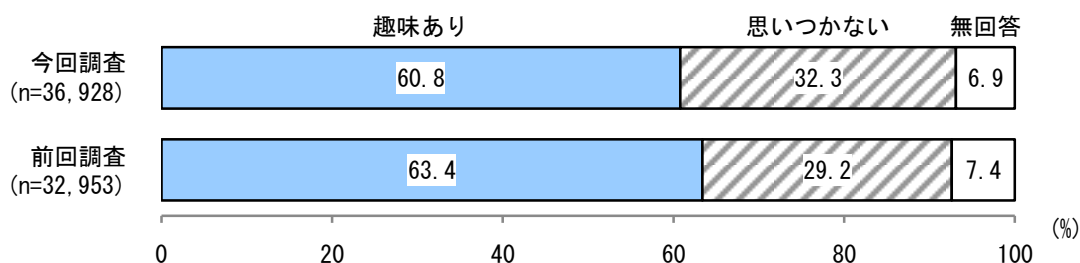
趣味がある人は約6割(60.8%)となっている。

認定状況別でみると、要支援者は5割弱(49.9%)となっている。(図5-5-1)

【図5-5-1 趣味の有無】

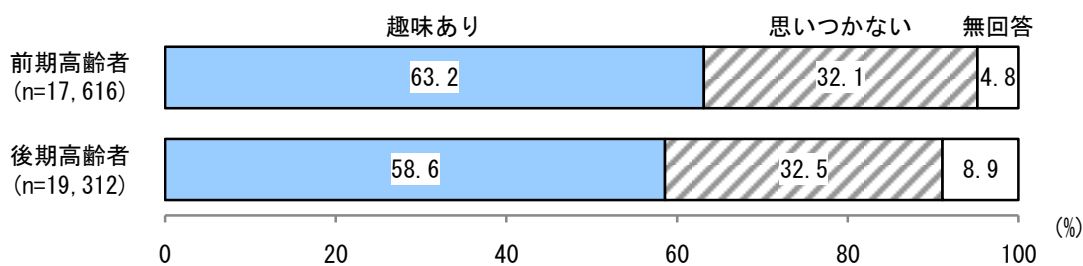


【参考 趣味の有無(経年比較)】



年齢別でみると、趣味がある人は、前期高齢者では63.2%、後期高齢者では58.6%となっている。(図5-5-1-1)

【図5-5-1-1 年齢別 趣味の有無】



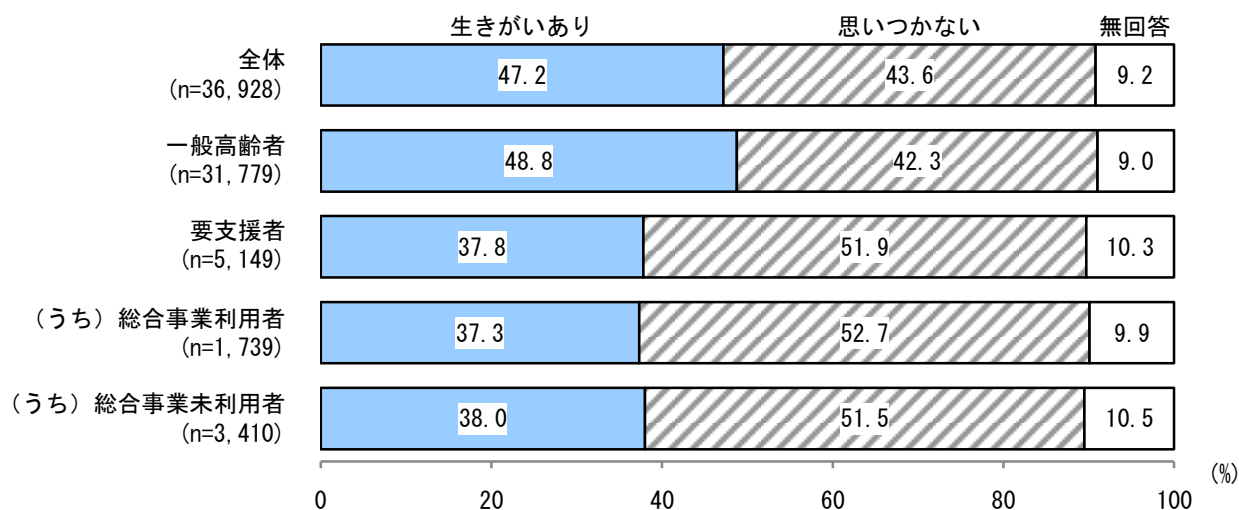
② 生きがいの有無

問 生きがいがありますか。(○はひとつ)

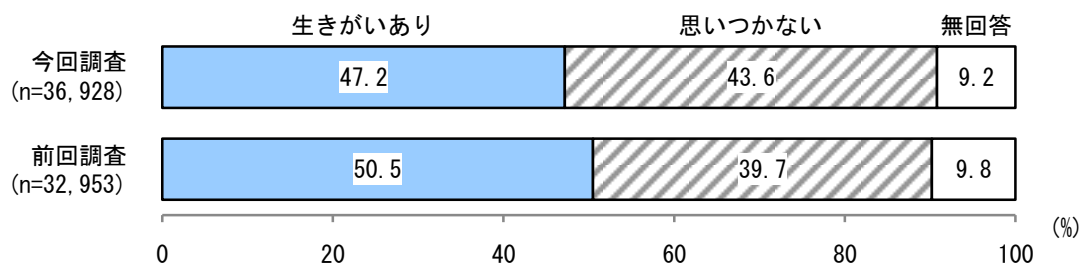
生きがいがある人は約5割(47.2%)となっている。

認定状況別でみると、要支援者は4割弱(37.8%)となっている。(図5-5-2)

【図5-5-2 生きがいの有無】

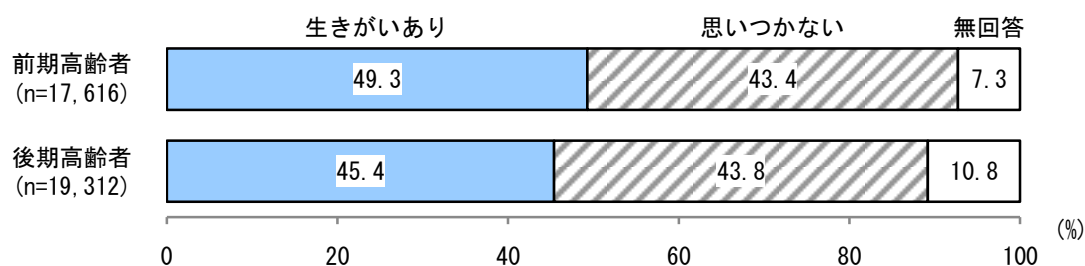


【参考 生きがいの有無(経年比較)】



年齢別でみると、生きがいがある人は、前期高齢者では49.3%、後期高齢者では45.4%となっている。(図5-5-2-1)

【図5-5-2-1 年齢別 生きがいの有無】



6 地域での活動について

(1) 地域の会・グループ等への参加状況

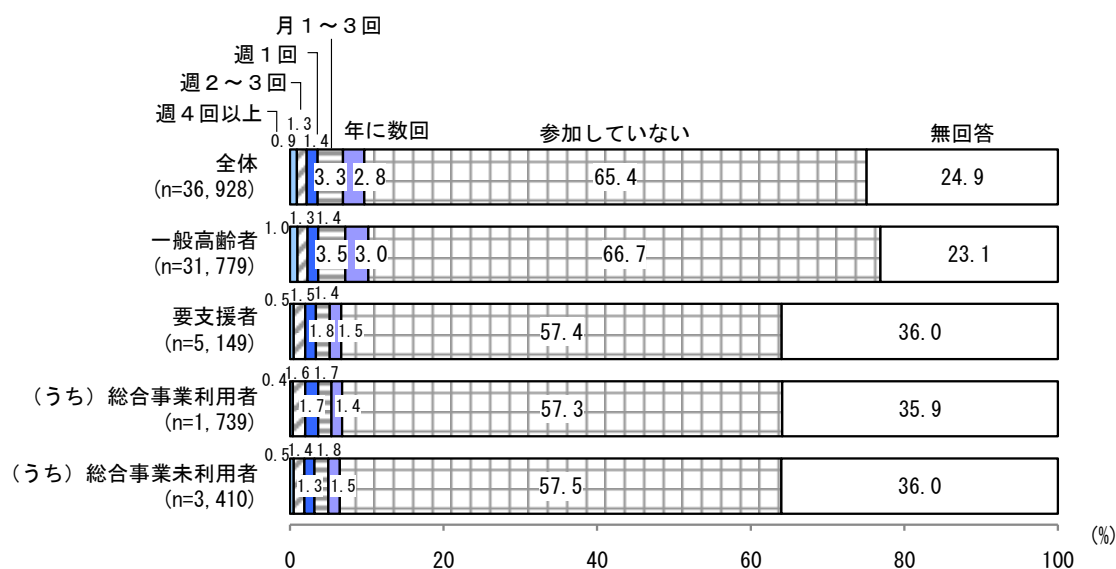
問 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

※① - ⑧それぞれに回答してください。(それぞれ〇はひとつ)

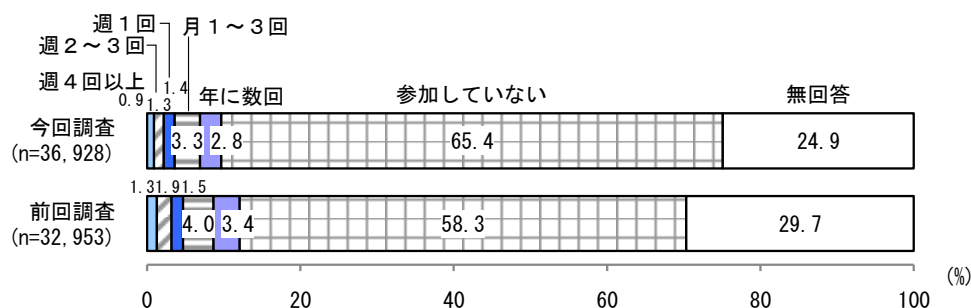
① ボランティアのグループ

地域の会・グループ等への参加状況をたずねたところ、ボランティアのグループに『参加している』(「年に数回」以上の頻度の計)割合は、9.7%となっている。(図6-1-1)

【図6-1-1 地域の会・グループ等への参加状況 ①ボランティアのグループ】

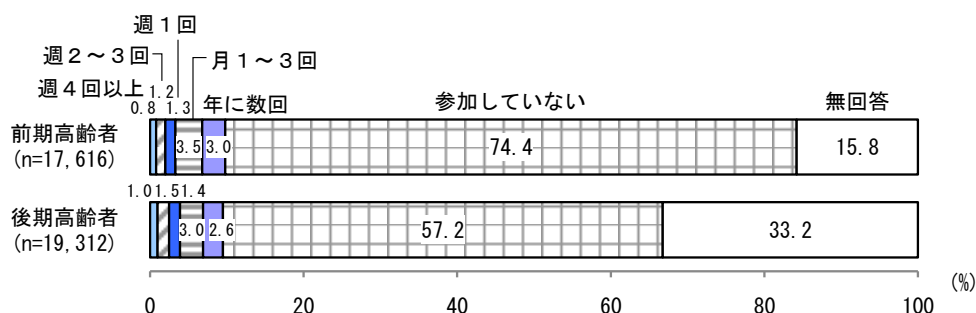


【参考 地域の会・グループ等への参加状況 ①ボランティアのグループ (経年比較)】



年齢別でみると、『参加している』割合は前期高齢者では9.8%、後期高齢者では9.5%となっている。(図6-1-1-1)

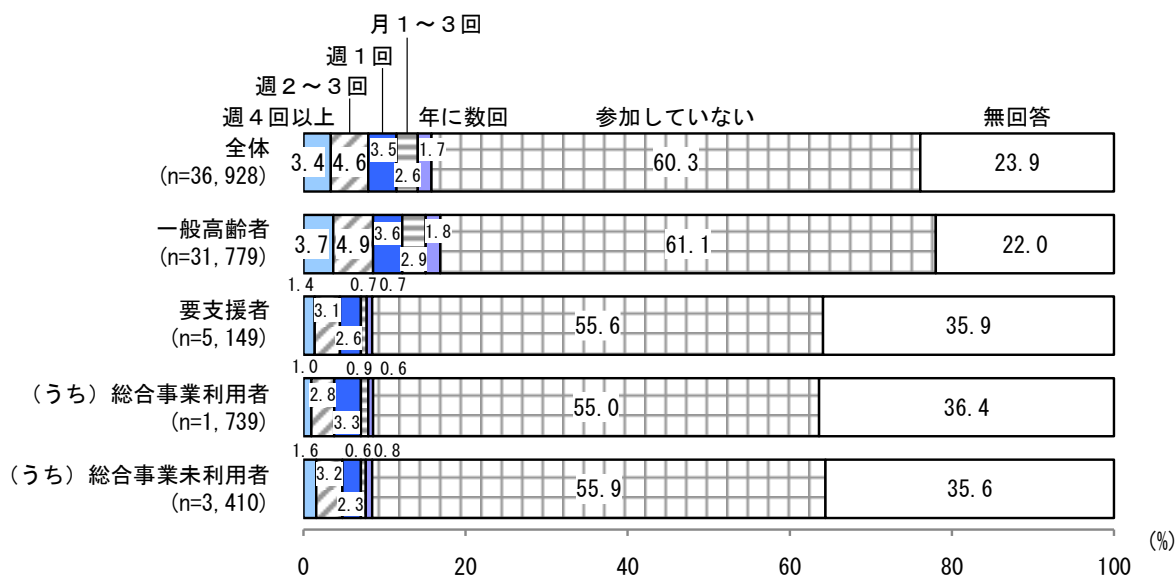
【図6-1-1-1 年齢別 地域の会・グループ等への参加状況 ①ボランティアのグループ】



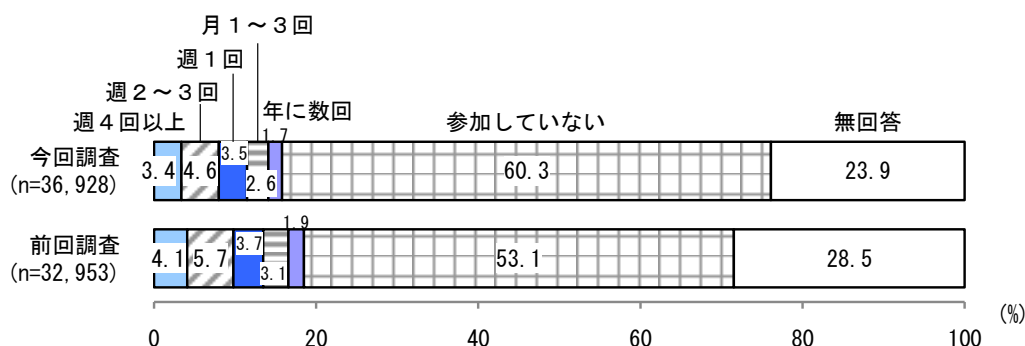
② スポーツ関係のグループやクラブ

スポーツ関係のグループやクラブに『参加している』割合は、15.8%となっている。(図6-1-2)

【図6-1-2 地域の会・グループ等への参加状況 ②スポーツ関係のグループやクラブ】

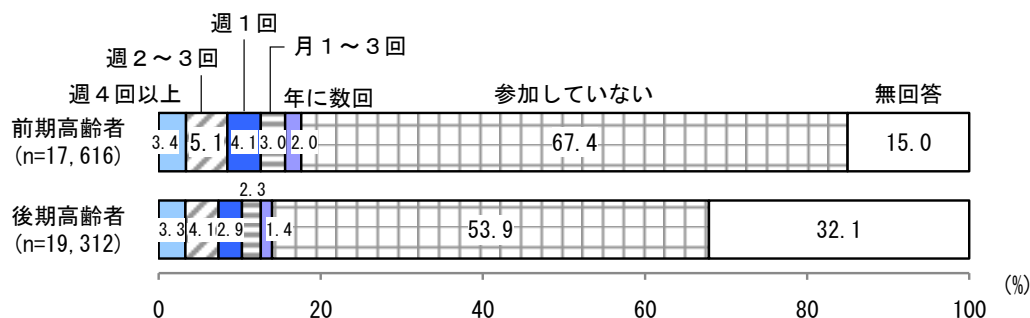


【参考 地域の会・グループ等への参加状況 ②スポーツ関係のグループやクラブ (経年比較)】



年齢別でみると、『参加している』割合は前期高齢者では17.6%、後期高齢者では14.0%となっている。(図6-1-2-1)

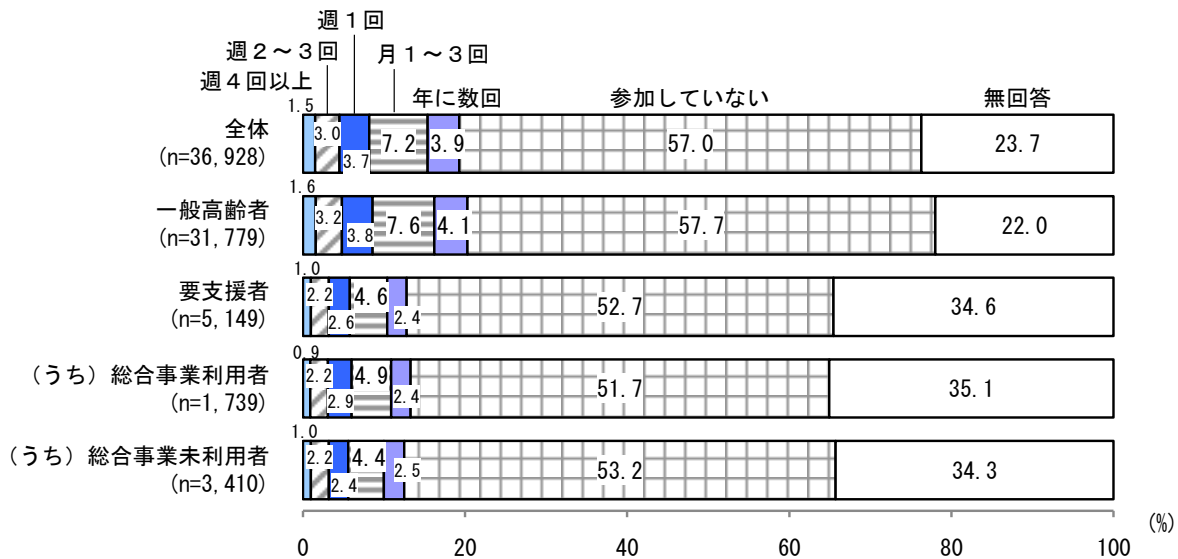
【図6-1-2-1 年齢別 地域の会・グループ等への参加状況 ②スポーツ関係のグループやクラブ】



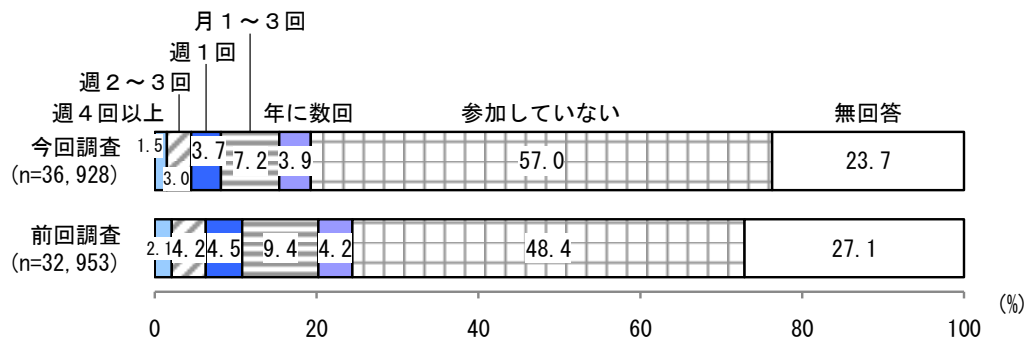
③ 趣味関係のグループ

趣味関係のグループに『参加している』割合は、19.3%となっている。(図6-1-3)

【図6-1-3 地域の会・グループ等への参加状況 ③趣味関係のグループ】

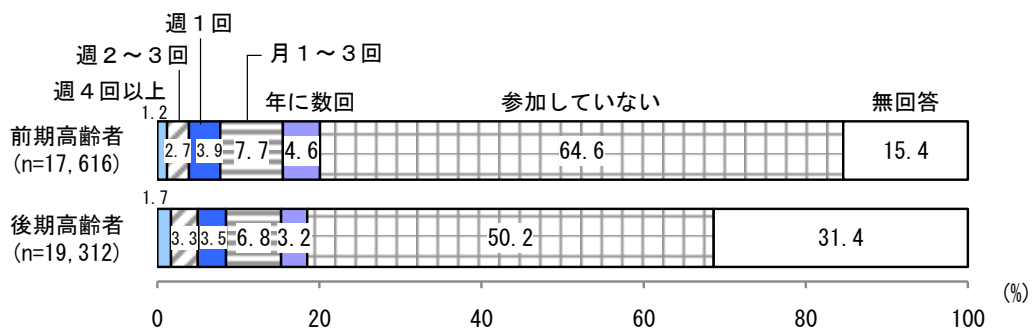


【参考 地域の会・グループ等への参加状況 ③趣味関係のグループ (経年比較)】



年齢別でみると、『参加している』割合は前期高齢者では20.1%、後期高齢者では18.5%となっている。(図6-1-3-1)

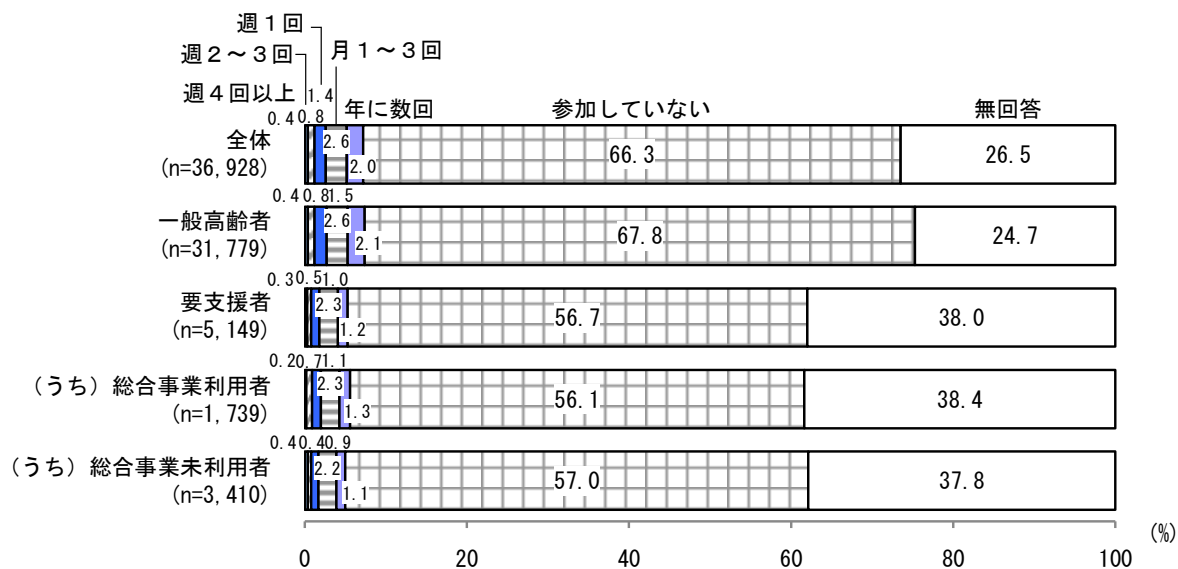
【図6-1-3-1 年齢別 地域の会・グループ等への参加状況 ③趣味関係のグループ】



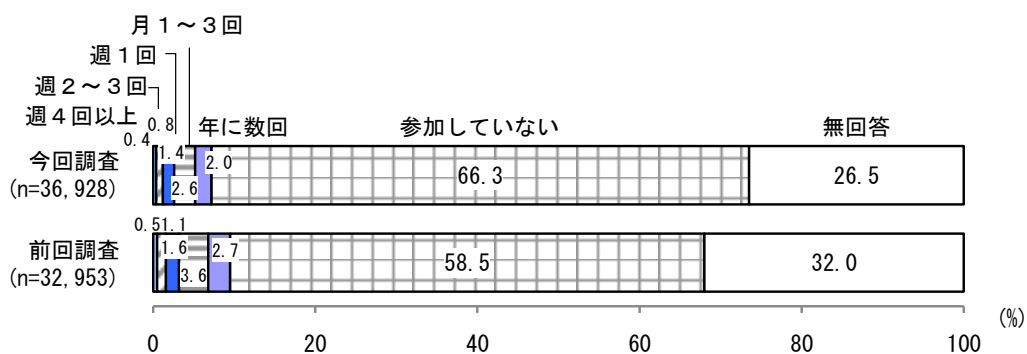
④ 学習・教養サークル

学習・教養サークルに『参加している』割合は、7.2%となっている。(図6-1-4)

【図6-1-4 地域の会・グループ等への参加状況 ④学習・教養サークル】

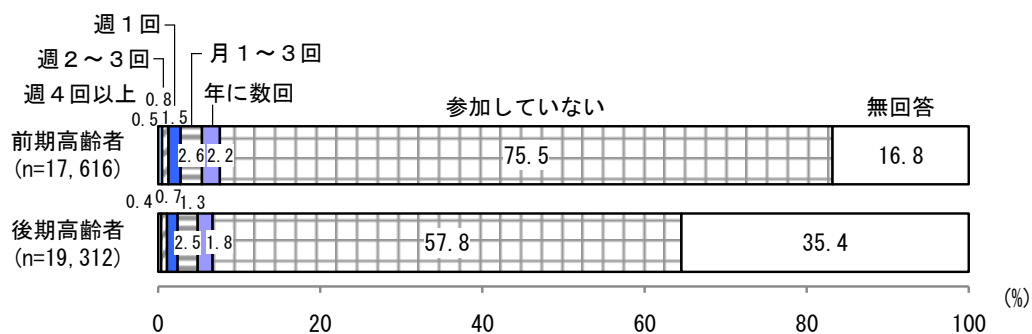


【参考 地域の会・グループ等への参加状況 ④学習・教養サークル (経年比較)】



年齢別でみると、『参加している』の割合は前期高齢者では7.6%、後期高齢者では6.7%となっている。(図6-1-4-1)

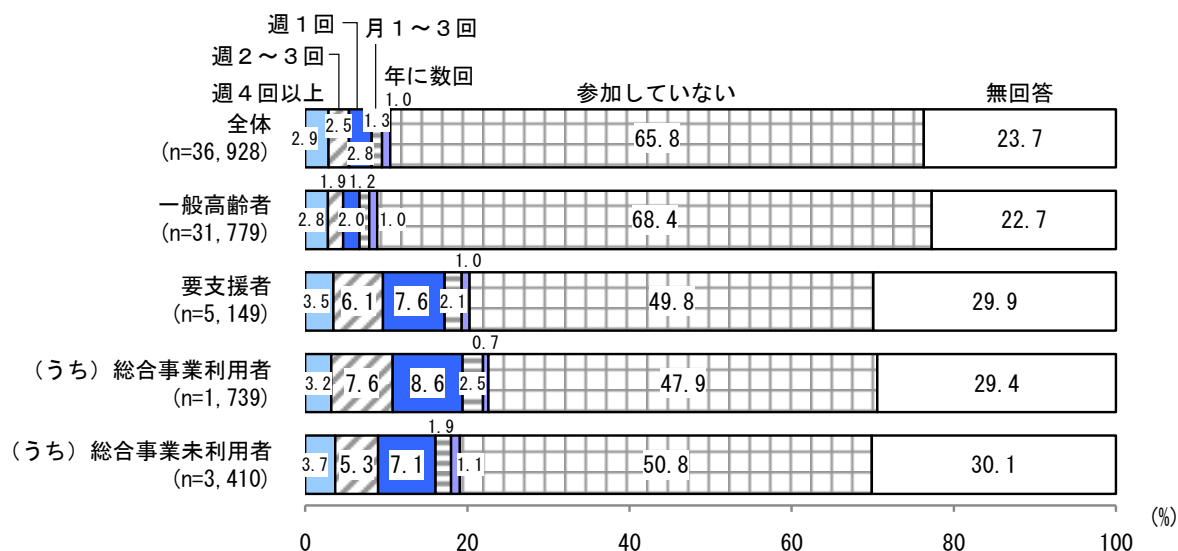
【図6-1-4-1 年齢別 地域の会・グループ等への参加状況 ④学習・教養サークル】



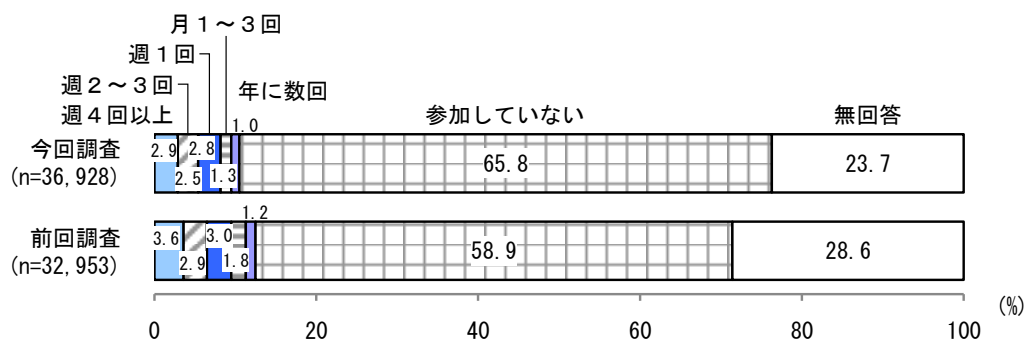
⑤-1 百歳体操やラジオ体操等の介護予防のための体操・運動の通いの場

百歳体操やラジオ体操等の介護予防のための体操・運動の通いの場に『参加している』割合は、10.5%となっている。(図6-1-5-1)

【図6-1-5-1 地域の会・グループ等への参加状況 ⑤-1 百歳体操やラジオ体操等の介護予防のための体操・運動の通いの場】

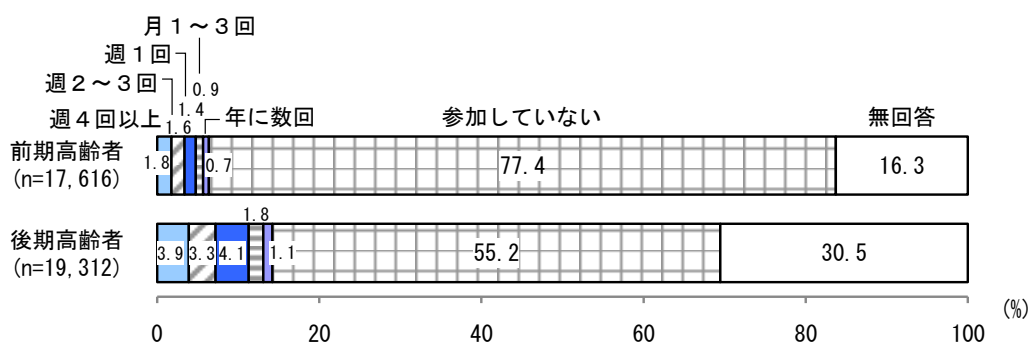


【参考 年齢別 地域の会・グループ等への参加状況 ⑤-1 百歳体操やラジオ体操等の介護予防のための体操・運動の通いの場 (経年比較)】



年齢別でみると、『参加している』の割合は前期高齢者では6.4%、後期高齢者では14.2%となっている。(図6-1-5-1-1)

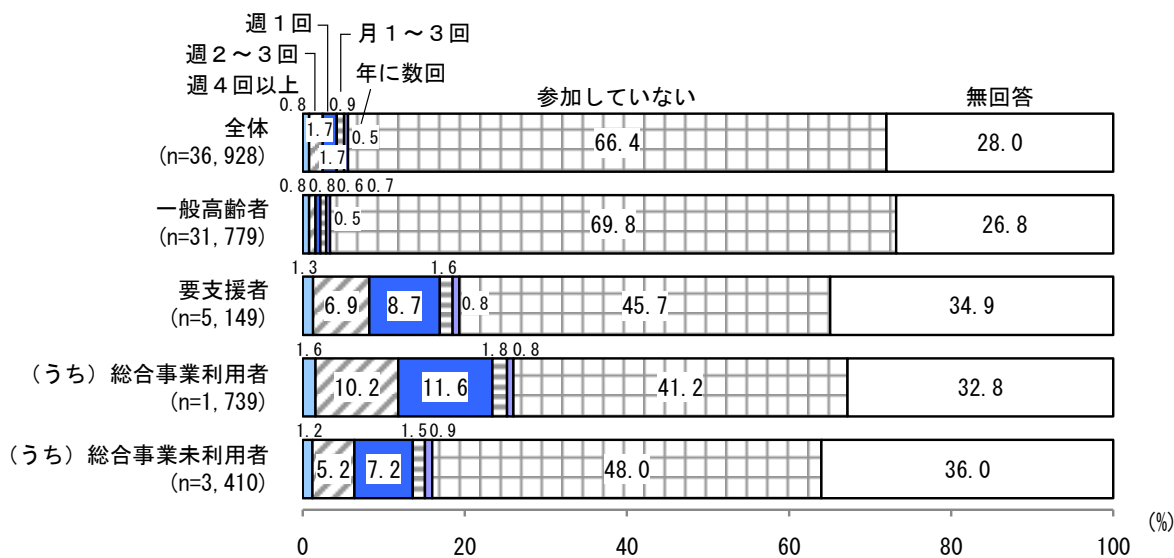
【図6-1-5-1-1 年齢別 地域の会・グループ等への参加状況 ⑤-1 百歳体操やラジオ体操等の介護予防のための体操・運動の通いの場】



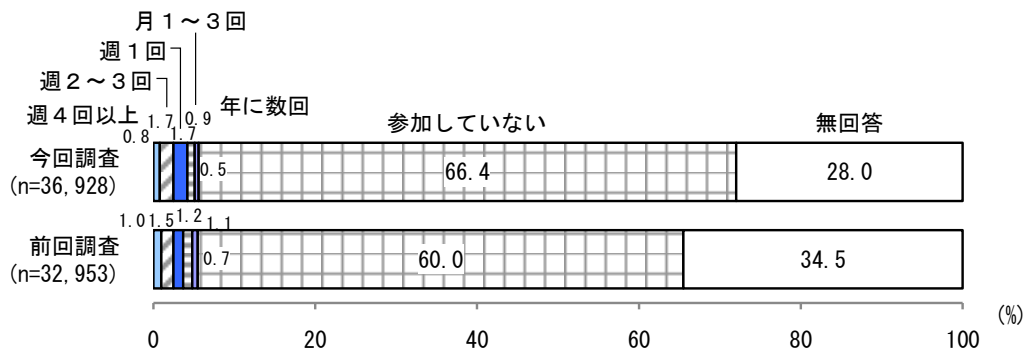
⑤-2 ⑤-1以外の介護予防のための通いの場

⑤-1以外の介護予防のための通いの場に『参加している』割合は、5.6%となっている。
(図6-1-5-2)

【図6-1-5-2 地域の会・グループ等への参加状況 ⑤-2 ⑤-1以外の介護予防のための通いの場】

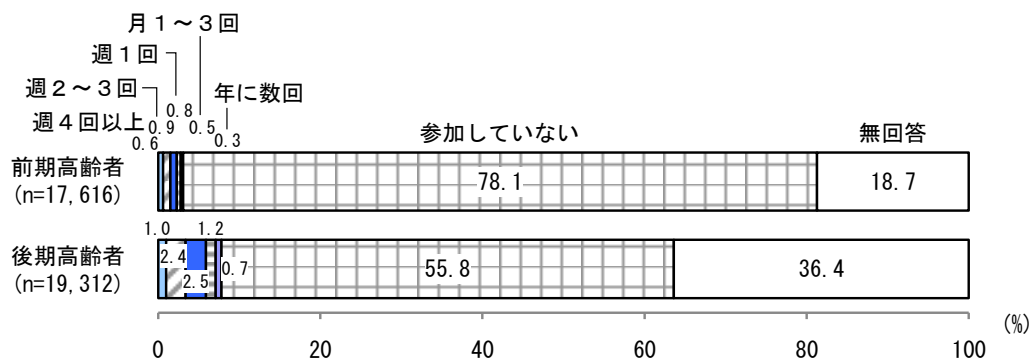


【参考 地域の会・グループ等への参加状況 ⑤-2 ⑤-1以外の介護予防のための通いの場 (経年比較)】



年齢別でみると、『参加している』の割合は前期高齢者では3.1%、後期高齢者では7.8%となっている。(図6-1-5-2-1)

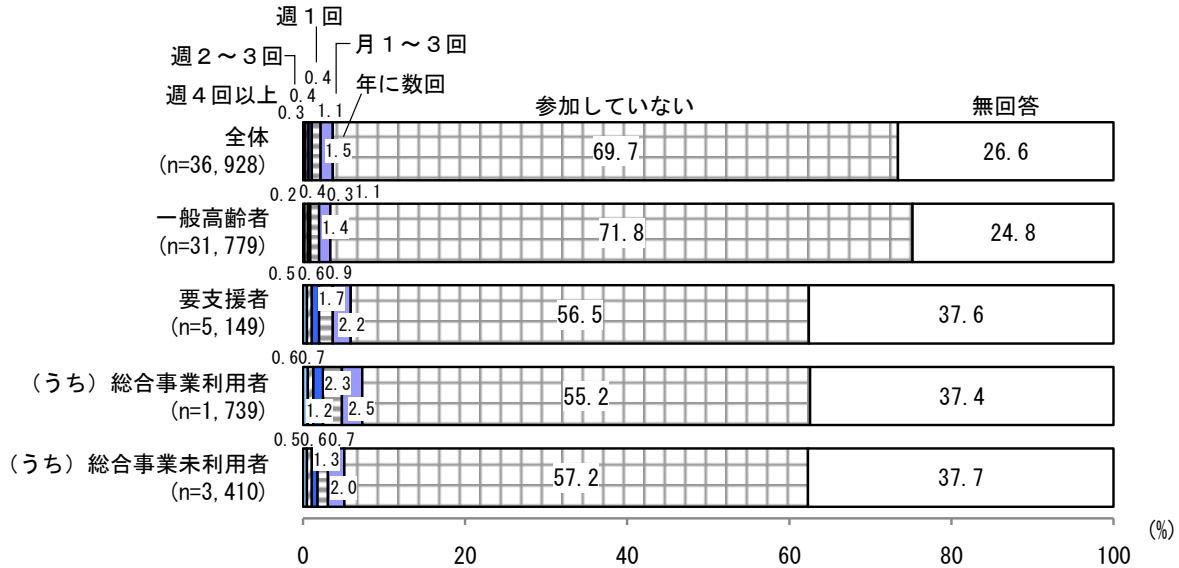
【図6-1-5-2-1 年齢別 地域の会・グループ等への参加状況 ⑤-2 ⑤-1以外の介護予防のための通いの場】



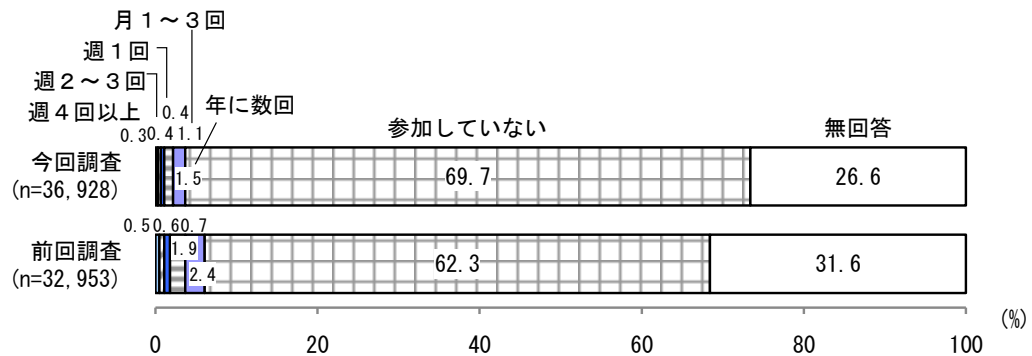
⑥ 老人クラブ

老人クラブに『参加している』割合は、3.7%となっている。(図6-1-6)

【図6-1-6 地域の会・グループ等への参加状況 ⑥老人クラブ】

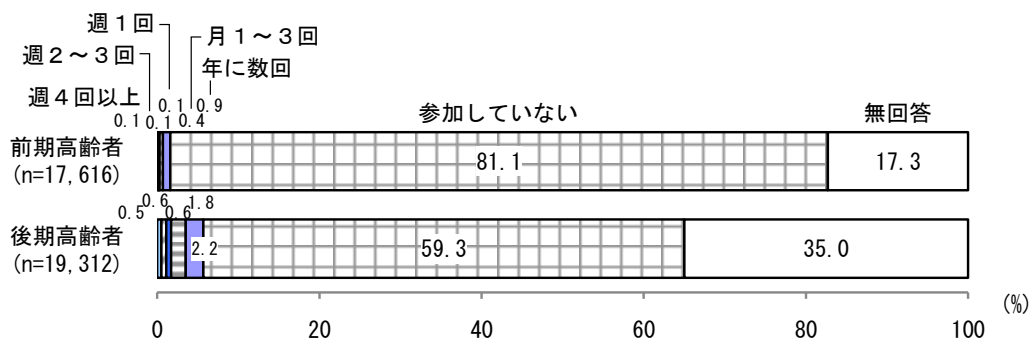


【参考 地域の会・グループ等への参加状況 ⑥老人クラブ (経年比較)】



年齢別でみると、『参加している』の割合は前期高齢者では1.6%、後期高齢者では5.7%となっている。(図6-1-6-1)

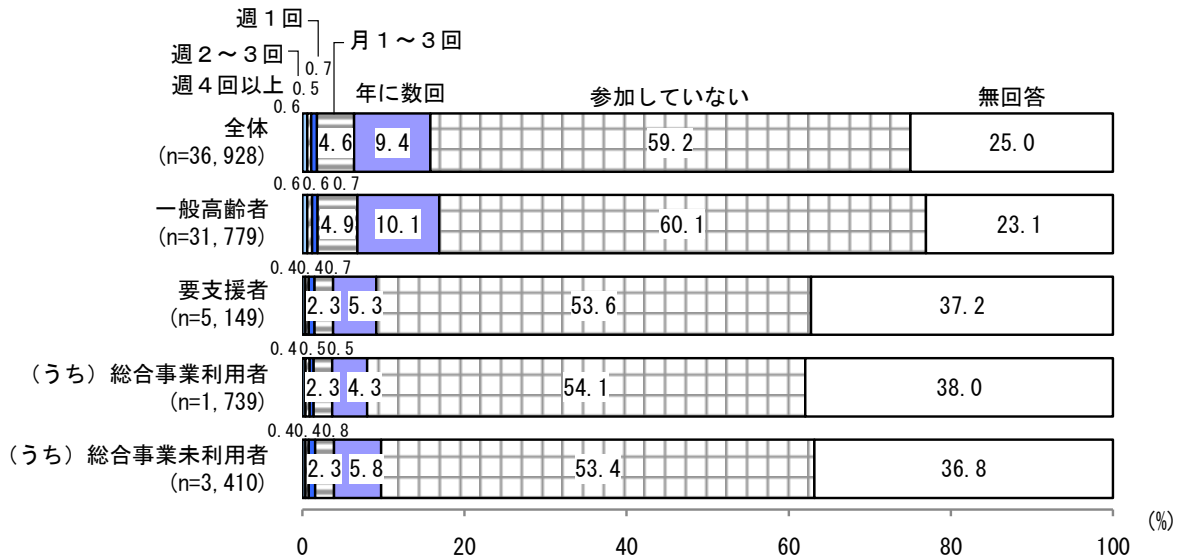
【図6-1-6-1 年齢別 地域の会・グループ等への参加状況 ⑥老人クラブ】



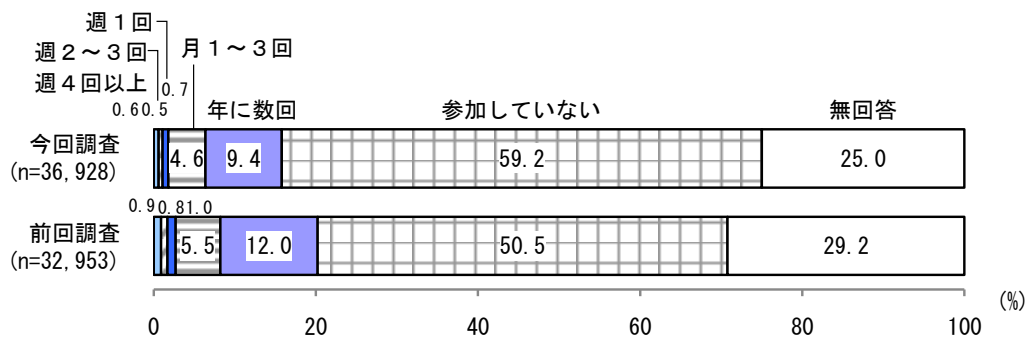
⑦ 町内会・自治会

町内会・自治会に『参加している』割合は、15.8%となっている。(図6-1-7)

【図6-1-7 地域の会・グループ等への参加状況 ⑦町内会・自治会】

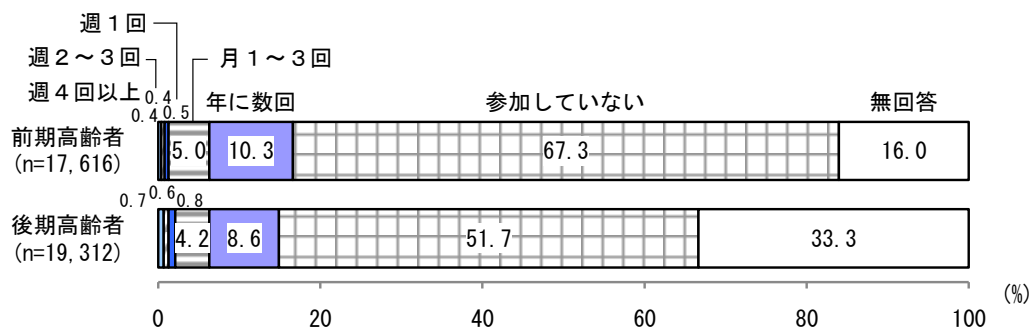


【参考 地域の会・グループ等への参加状況 ⑦町内会・自治会 (経年比較)】



年齢別でみると、『参加している』の割合は前期高齢者では16.6%、後期高齢者では14.9%となっている。(図6-1-7-1)

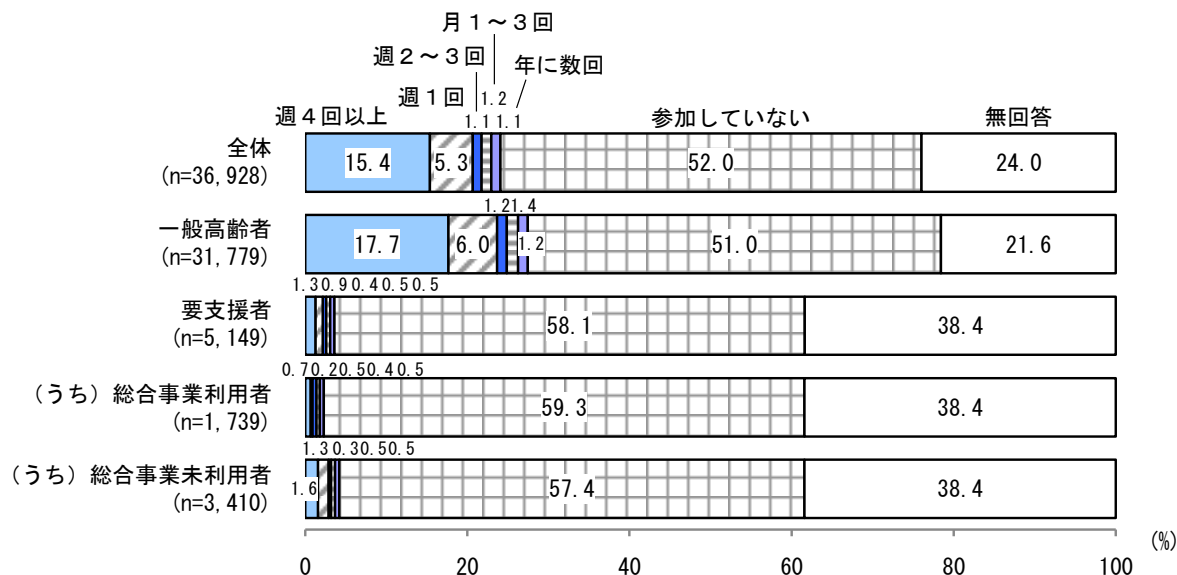
【図6-1-7-1 年齢別 地域の会・グループ等への参加状況 ⑦町内会・自治会】



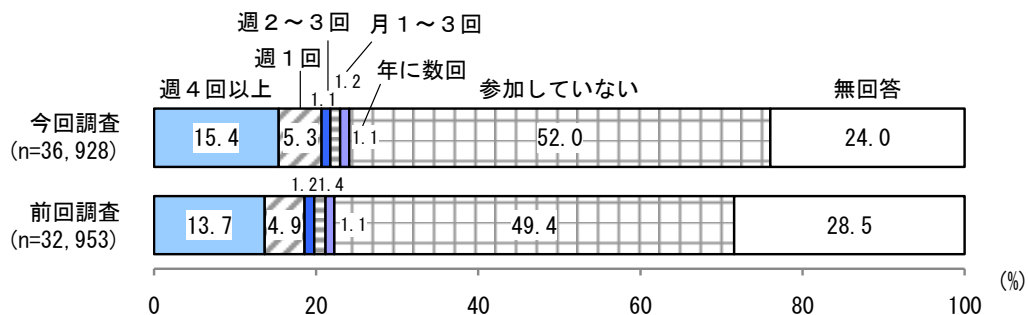
⑧ 収入のある仕事

収入のある仕事に『参加している』割合は、24.1%となっており、地域の会・グループ等で最も高い参加率となっている。(図6-1-8)

【図6-1-8 地域の会・グループ等への参加状況 ⑧収入のある仕事】

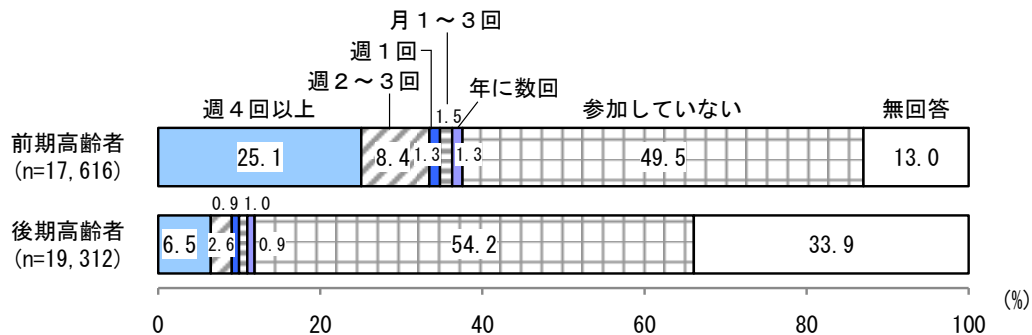


【参考 地域の会・グループ等への参加状況 ⑧収入のある仕事 (経年比較)】



年齢別でみると、『参加している』の割合は前期高齢者では37.6%、後期高齢者では11.9%となっている。(図6-1-8-1)

【図6-1-8-1 年齢別 地域の会・グループ等への参加状況 ⑧収入のある仕事】



(2) 地域の会・グループ等への参加意向

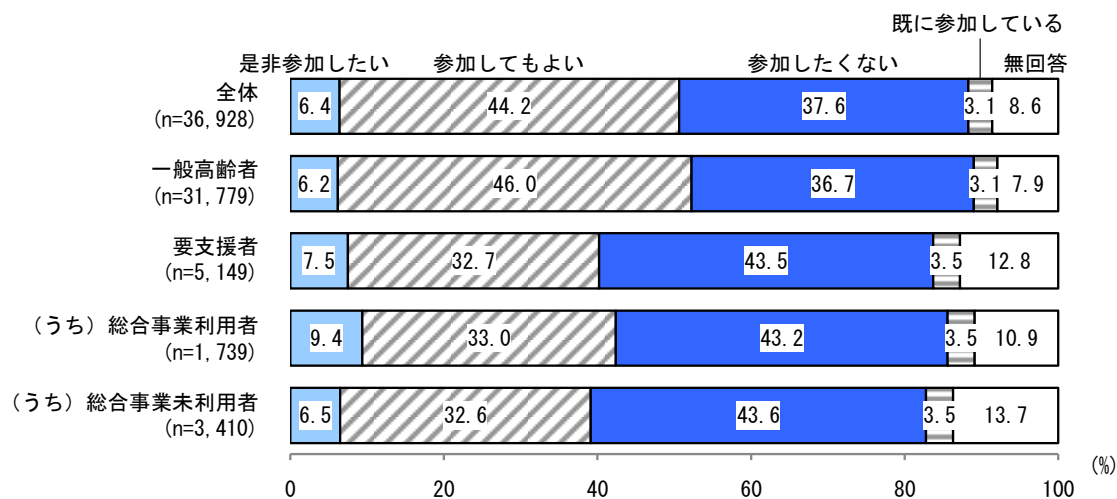
① 参加者としての参加

問 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(〇はひとつ)

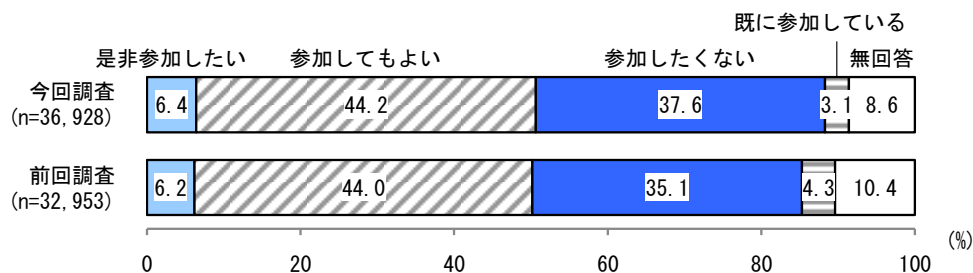
地域の会・グループ等への参加者としての参加意向は、「参加してもよい」が44.2%で最も多く、「既に参加している」(3.1%)、「是非参加したい」(6.4%)とあわせると、参加意向がある人は5割台(53.7%)となっている。

認定状況別でみると、参加意向がある人は要支援者で4割台(43.7%)となっている。(図6-2-1)

【図6-2-1 地域の会・グループ等への参加意向 ①参加者としての参加】

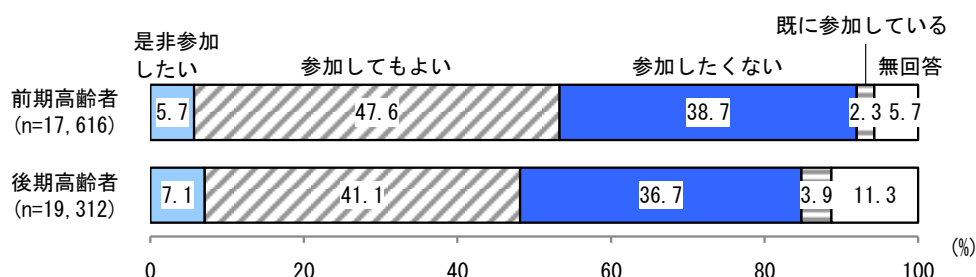


【参考 地域の会・グループ等への参加意向 ①参加者としての参加 (経年比較)】



年齢別でみると、参加意向がある人は、前期高齢者では55.6%、後期高齢者では52.1%となっている。(図6-2-1-1)

【図6-2-1-1 年齢別 地域の会・グループ等への参加意向 ①参加者としての参加】



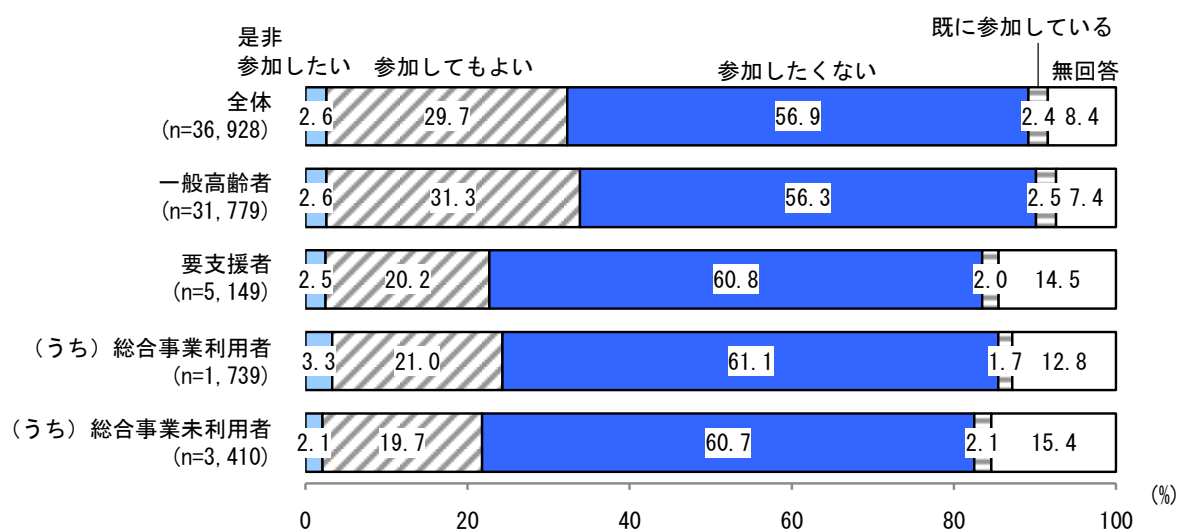
② 企画・運営としての参加

問 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（○はひとつ）

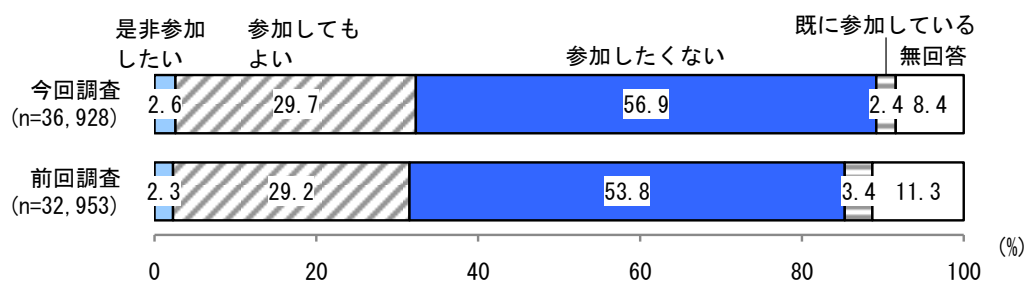
地域の会・グループ等への企画・運営としての参加意向は、「参加したくない」が56.9%で最も多い。「既に参加している」（2.4%）、「是非参加したい」（2.6%）、「参加してもよい」（29.7%）をあわせた参加意向がある人は3割台（34.7%）となっている。

認定状況別でみると、参加意向がある人は要支援者で2割台（24.7%）と低くなっている。（図6-2-2）

【図6-2-2 地域の会・グループ等への参加意向 ②企画・運営としての参加】

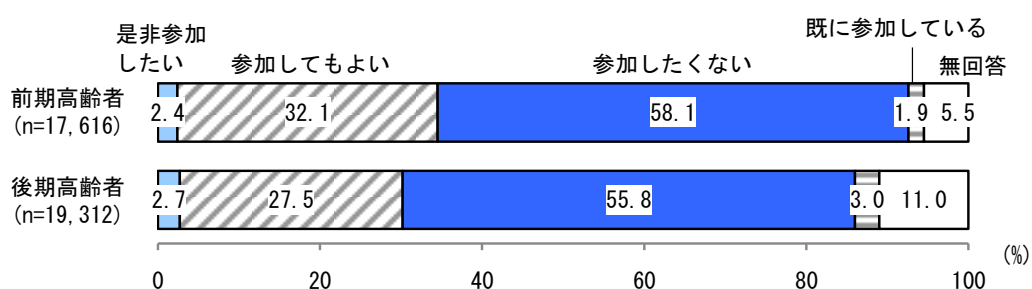


【参考 地域の会・グループ等への参加意向 ②企画・運営としての参加（経年比較）】



年齢別でみると、参加意向がある人は、前期高齢者では36.4%、後期高齢者では33.2%となっている。（図6-2-2-1）

【図6-2-2-1 年齢別 地域の会・グループ等への参加意向 ②企画・運営としての参加】



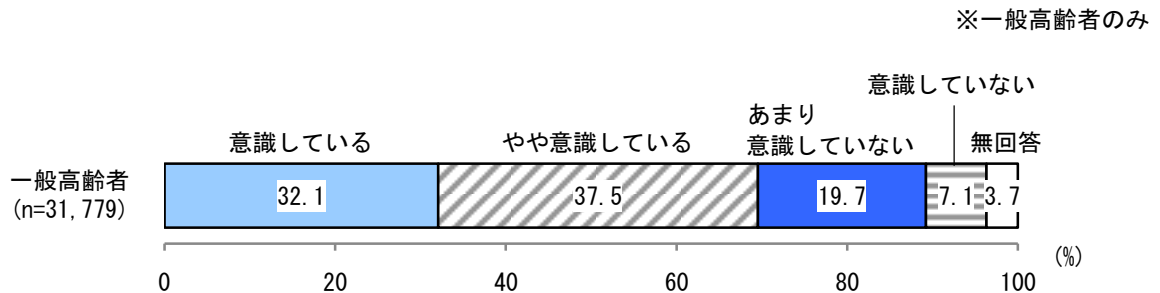
7 介護予防について

(1) 介護予防についての意識

問 あなたは、介護予防についてどれほど意識していますか。

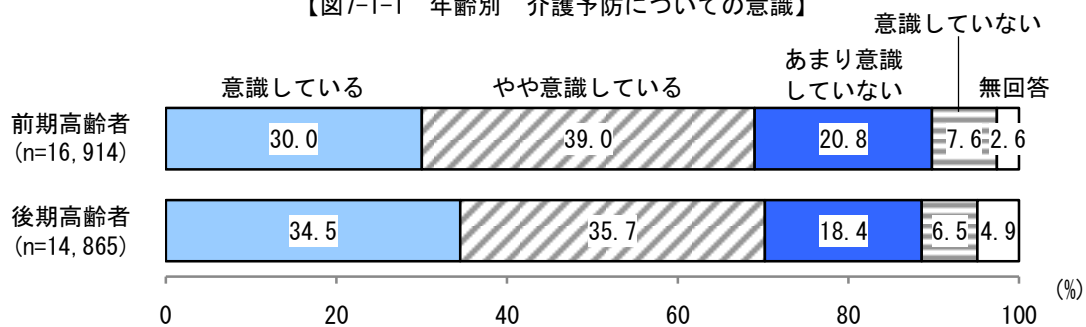
介護予防についてどれほど意識しているかについては、「やや意識している」が37.5%で最も多く、次いで「意識している」が32.1%となっており、両者をあわせた『意識している』人の割合は69.6%となっている。(図7-1)

【図7-1 介護予防についての意識】



年齢別でみると、『意識している』人の割合は、前期高齢者では69.0%、後期高齢者では70.2%となっている。(図7-1-1)

【図7-1-1 年齢別 介護予防についての意識】



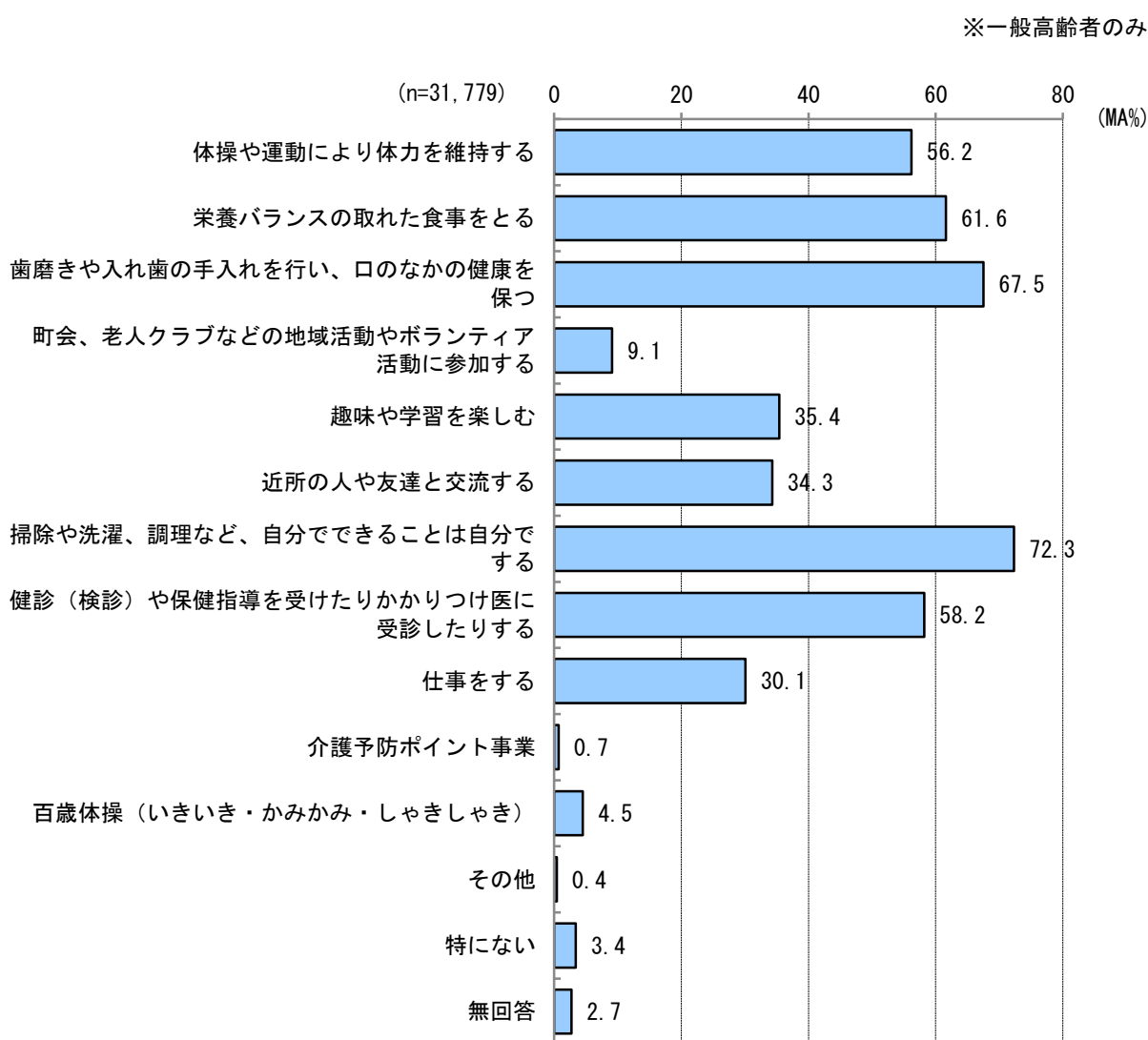
(2) 介護予防としての取り組み

① 介護予防として今取り組んでいること

問 あなたが、介護予防として、今取り組んでいること、今後取り組んでみたいことに○をつけてください。

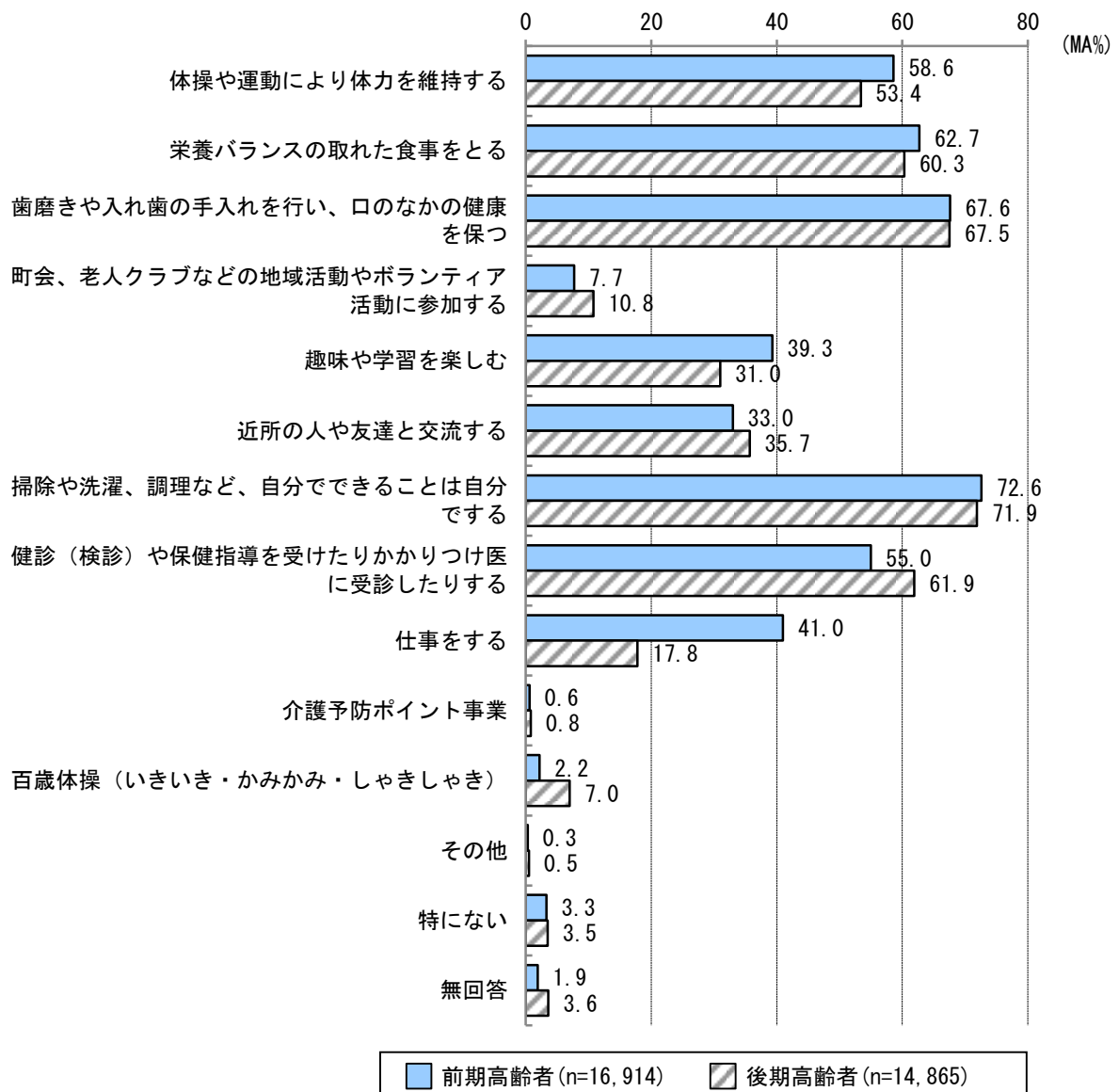
介護予防として今取り組んでいる高齢者は93.9%（100%から「特にない」3.4%と「無回答」2.7%を差し引いた割合）を占め、具体的な取り組みは、「掃除や洗濯、調理など、自分でできることは自分でする」が72.3%で最も多く、次いで「歯磨きや入れ歯の手入れを行い、口のなかの健康を保つ」が67.5%、「栄養バランスの取れた食事をとる」が61.6%となっている。（図7-2-1）

【図7-2-1 介護予防として今取り組んでいること】



年齢別でみると、介護予防として今取り組んでいる割合は、前期高齢者が94.8%、後期高齢者が92.9%となっており、「仕事をする」の割合は、後期高齢者（17.8%）より前期高齢者（41.0%）のほうが23.2ポイント高くなっている。（図7-2-1-1）

【図7-2-1-1 年齢別 介護予防として今取り組んでいること】

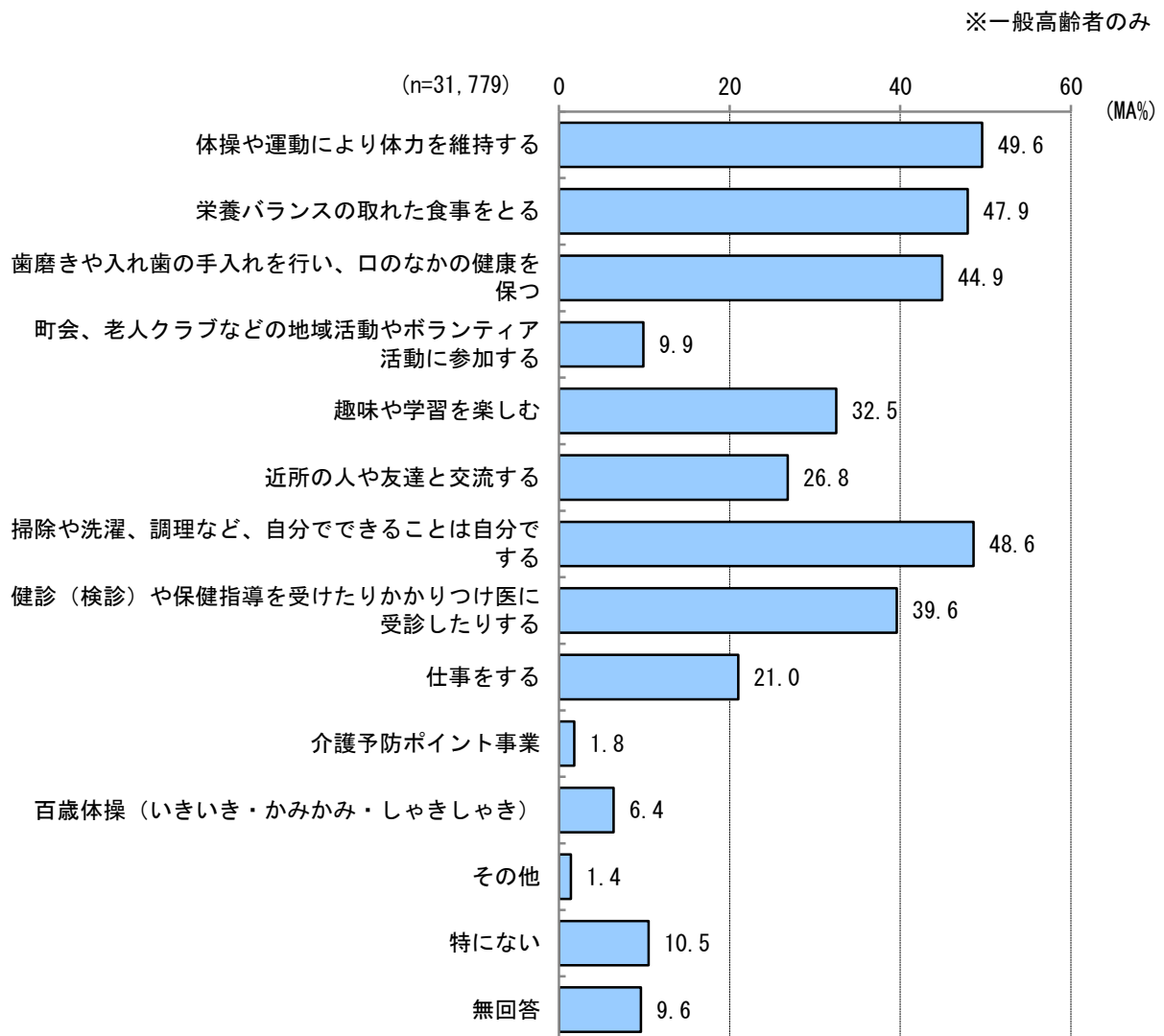


② 介護予防として今後取り組んでみたいこと

問 あなたが、介護予防として、今取り組んでいること、今後取り組んでみたいことに○をつけてください。

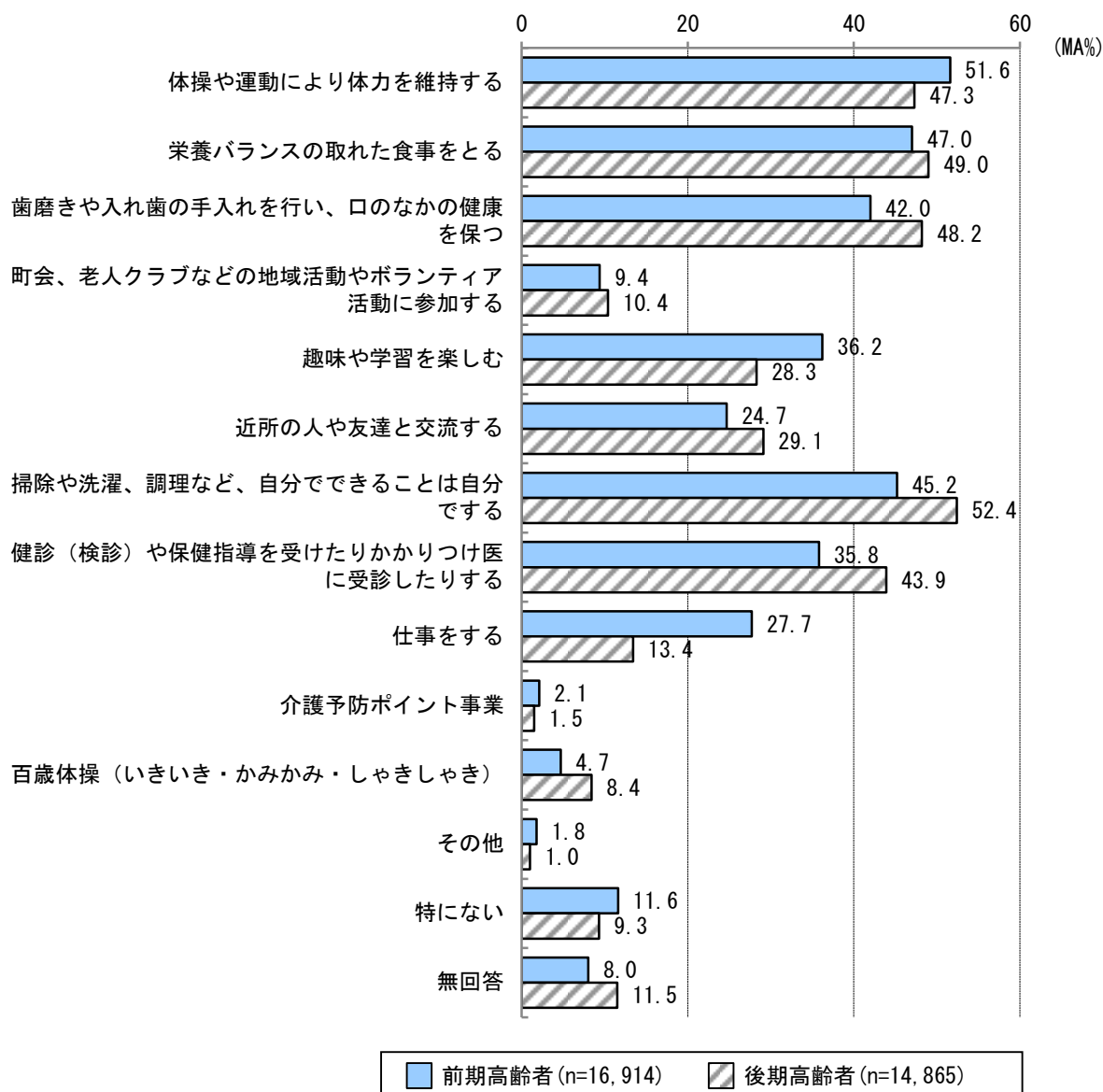
介護予防として今後取り組んでみたいことについては、「体操や運動により体力を維持する」が49.6%で最も多く、次いで「掃除や洗濯、調理など、自分でできることは自分でする」が48.6%、「栄養バランスの取れた食事をとる」が47.9%となっている。（図7-2-2）

【図7-2-2 介護予防として今後取り組んでみたいこと】



介護予防として今後取り組んでみたいことについては、前期高齢者では「体操や運動により体力を維持する」が51.6%で最も多く、次いで「栄養バランスの取れた食事をとる」(47.0%)となっている。後期高齢者では「掃除や洗濯、調理など、自分でできることは自分でする」が52.4%で最も多く、次いで「栄養バランスの取れた食事をとる」(49.0%)となっている。(図7-2-2-1)

【図7-2-2-1 年齢別 介護予防として今後取り組んでみたいこと】



(3) 介護予防に取り組んでいない、取り組んでみたいと思わない理由

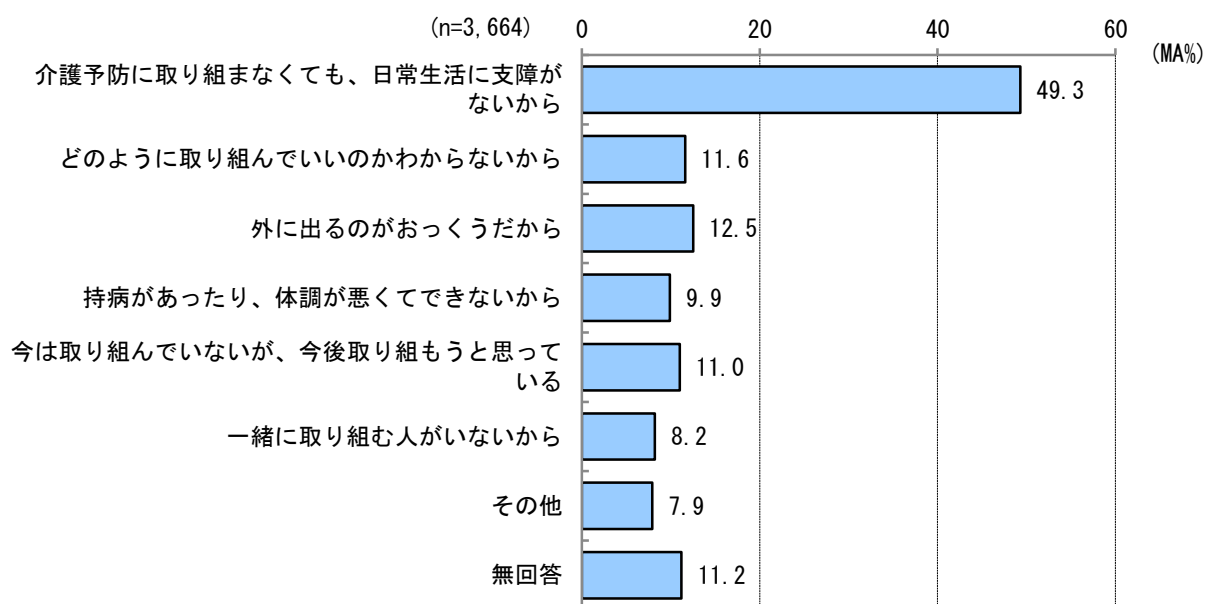
【①または②で「13 特になし」と回答された方におうかがいします】

問 あなたが、介護予防について、取り組んでいない、または、取り組んでみたいと思わない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

介護予防に取り組んでいない、取り組んでみたいと思わないと回答した人に、その理由をたずねると、「介護予防に取り組まなくても、日常生活に支障がないから」が49.3%で最も多く、次いで「外に出るのがおっくうだから」が12.5%、「どのように取り組んでいいのかわからないから」が11.6%となっている。(図7-3)

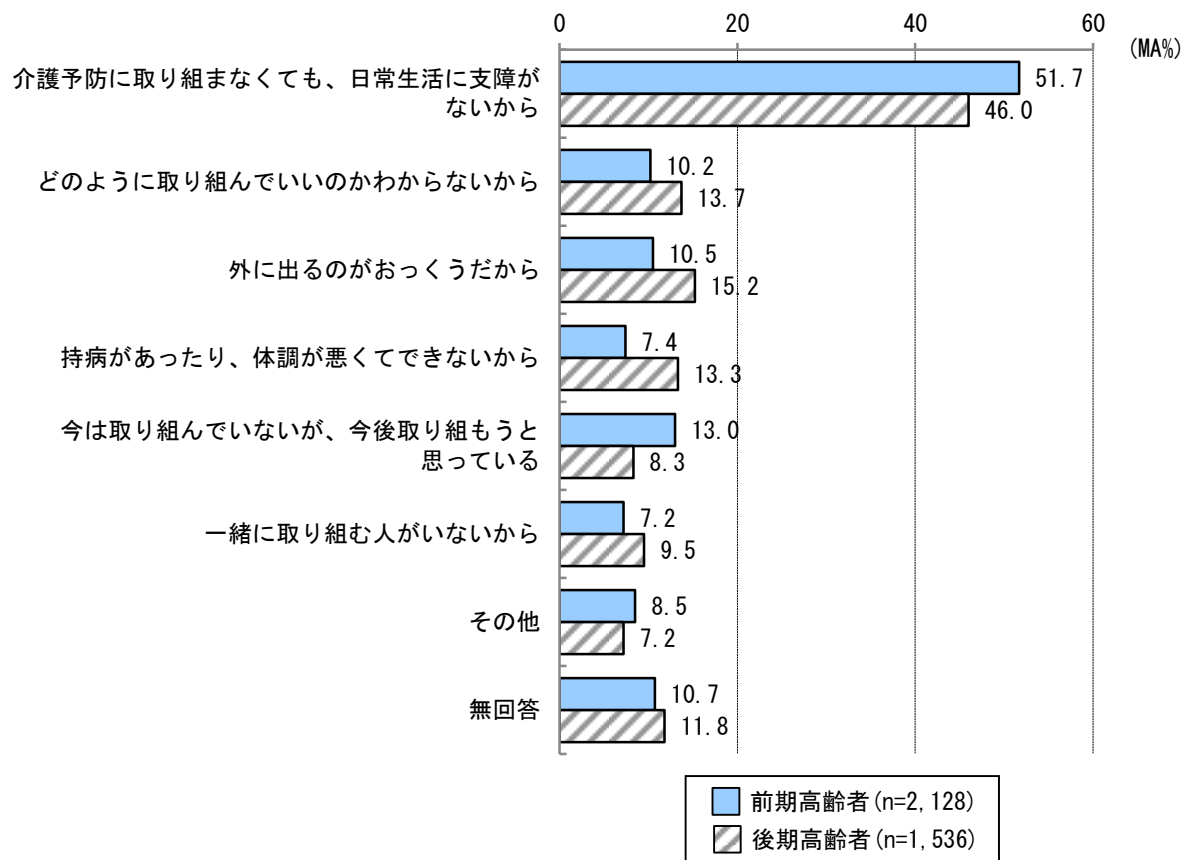
【図7-3 介護予防に取り組んでいない、取り組んでみたいと思わない理由】

※一般高齢者のみ



年齢別でみると、「介護予防に取り組まなくても、日常生活に支障がないから」は前期高齢者が51.7%、後期高齢者が46.0%となっている。（図7-3-1）

【図7-3-1 年齢別 介護予防に取り組んでいない、取り組んでみたいと思わない理由】



8 たすけあいについて

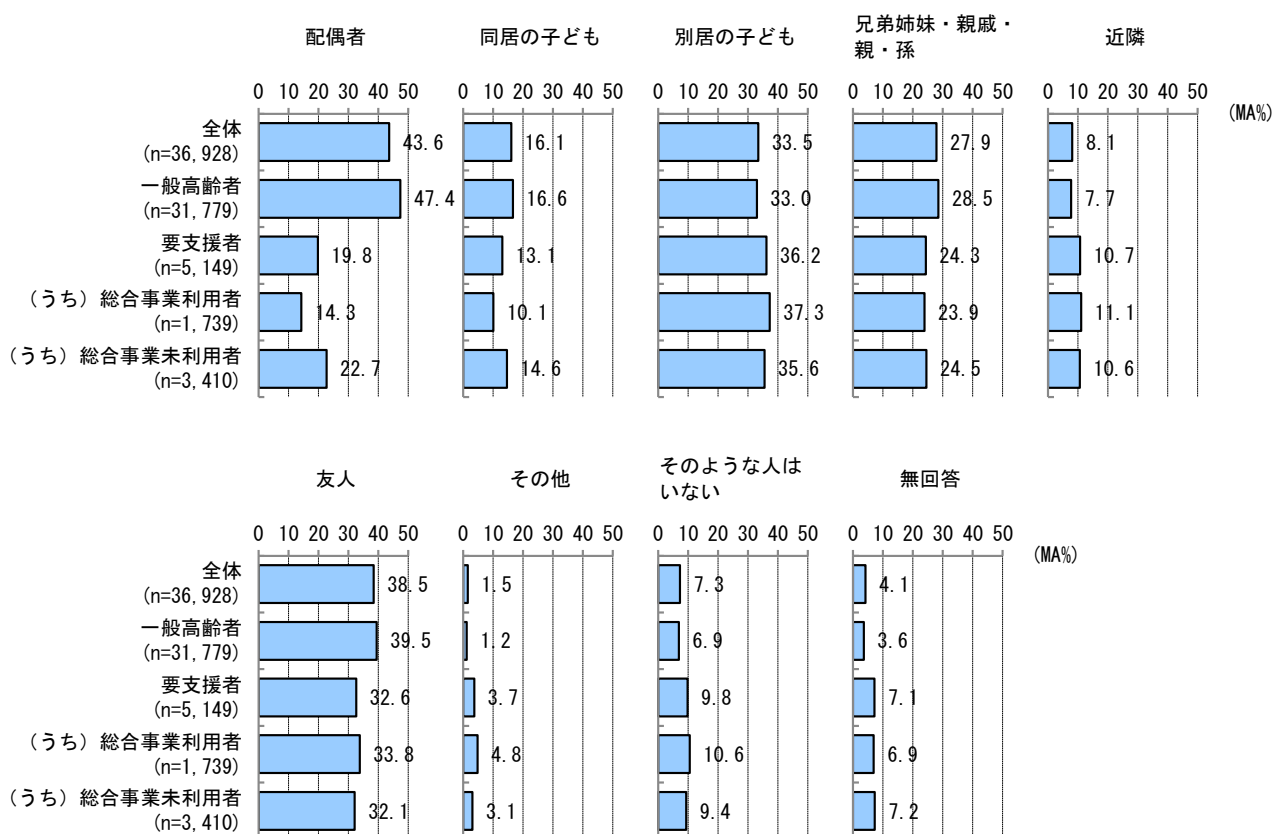
(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人

問 あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人 (〇はいくつでも)

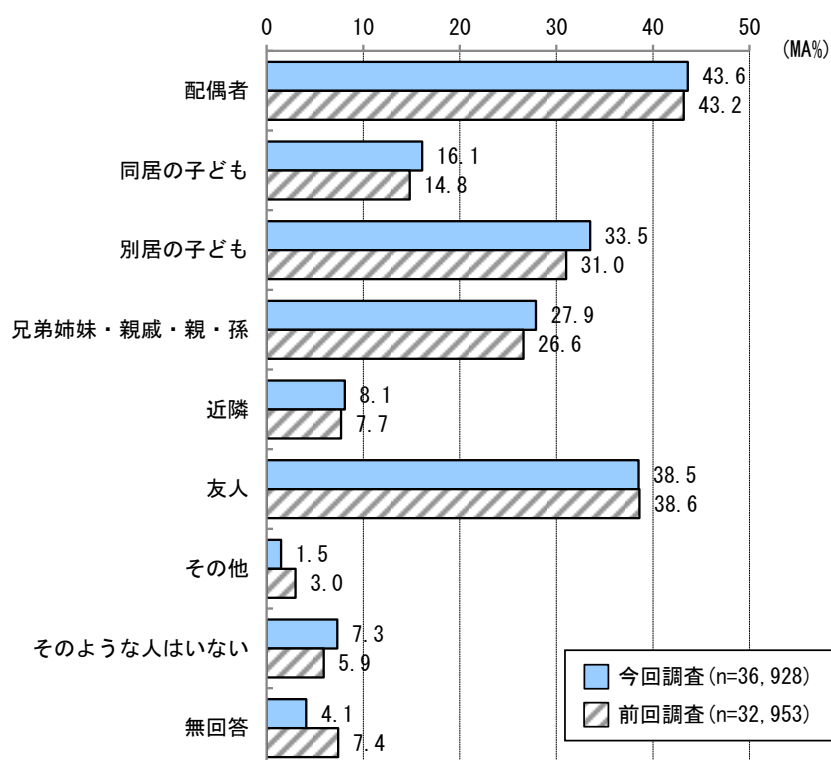
心配事や愚痴を聞いてくれる人については、「配偶者」が43.6%で最も多く、次いで「友人」が38.5%、「別居の子ども」が33.5%となっている。

認定状況別でみると、一般高齢者では「配偶者」が47.4%で最も多く、要支援者では「別居の子ども」が36.2%で最も多くなっている。(図8-1)

【図8-1 心配事や愚痴を聞いてくれる人】

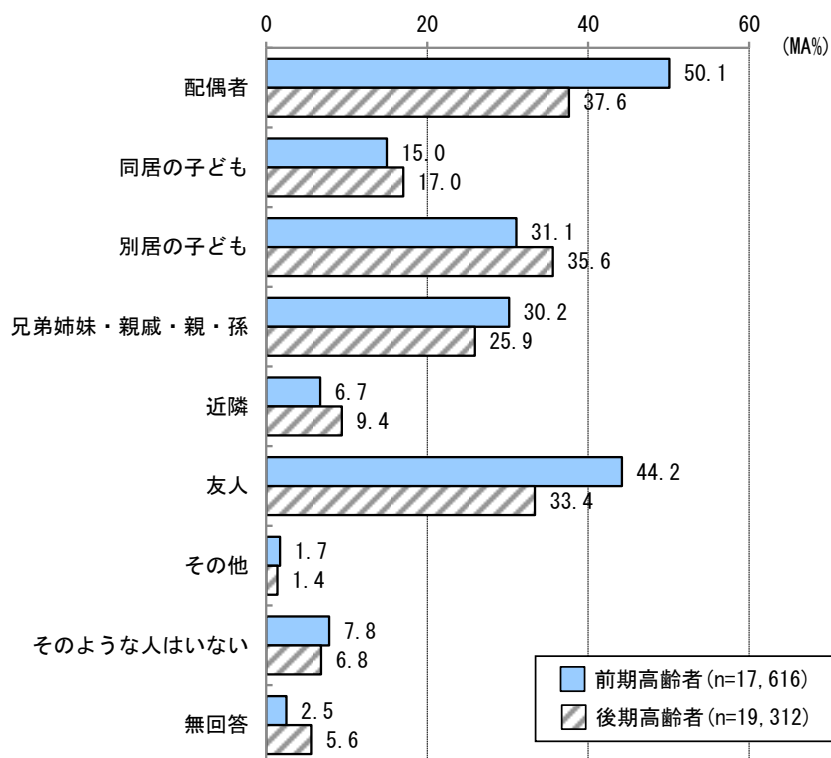


【参考 心配事や愚痴を聞いてくれる人（経年比較）】



年齢別でみると、「配偶者」は前期高齢者が50.1%、後期高齢者が37.6%となっている。
(図8-1-1)

【図8-1-1 年齢別 心配事や愚痴を聞いてくれる人】



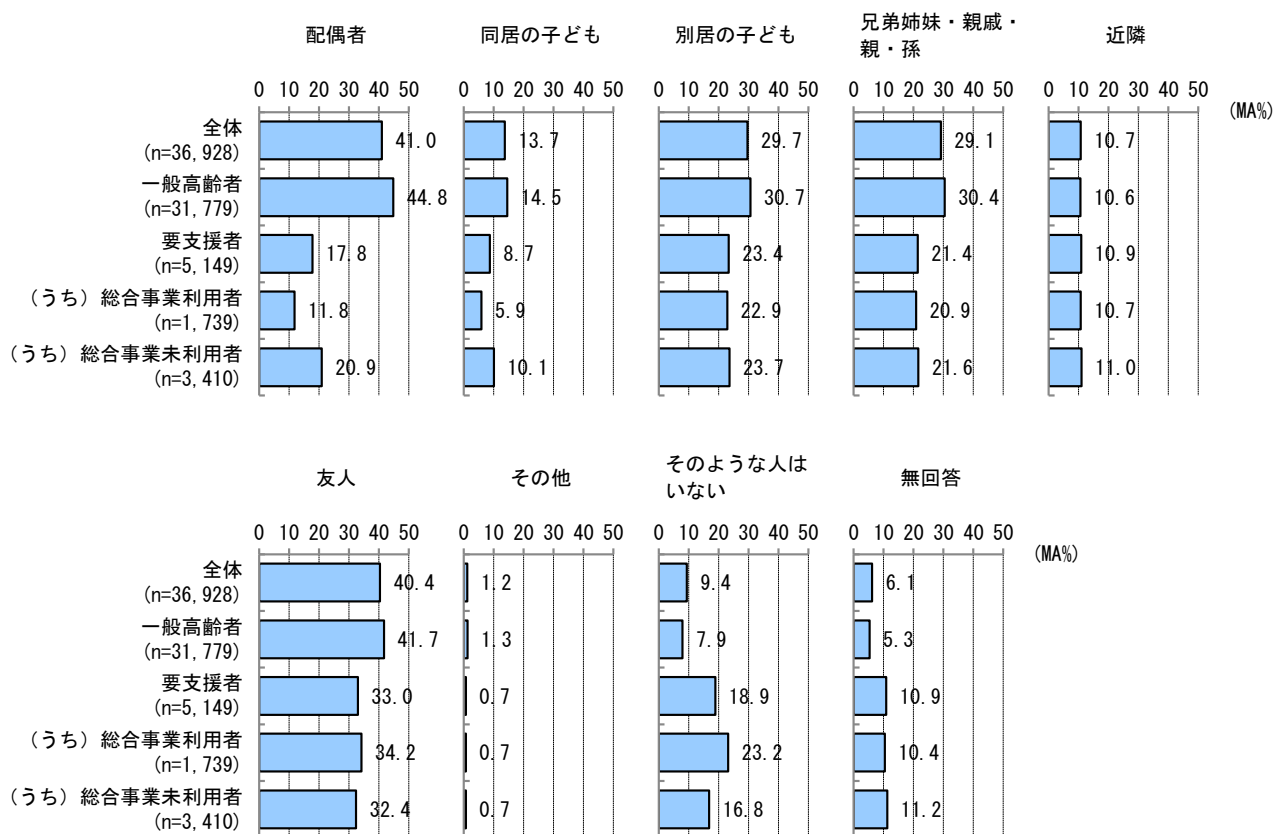
(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人

問 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人（〇はいくつでも）

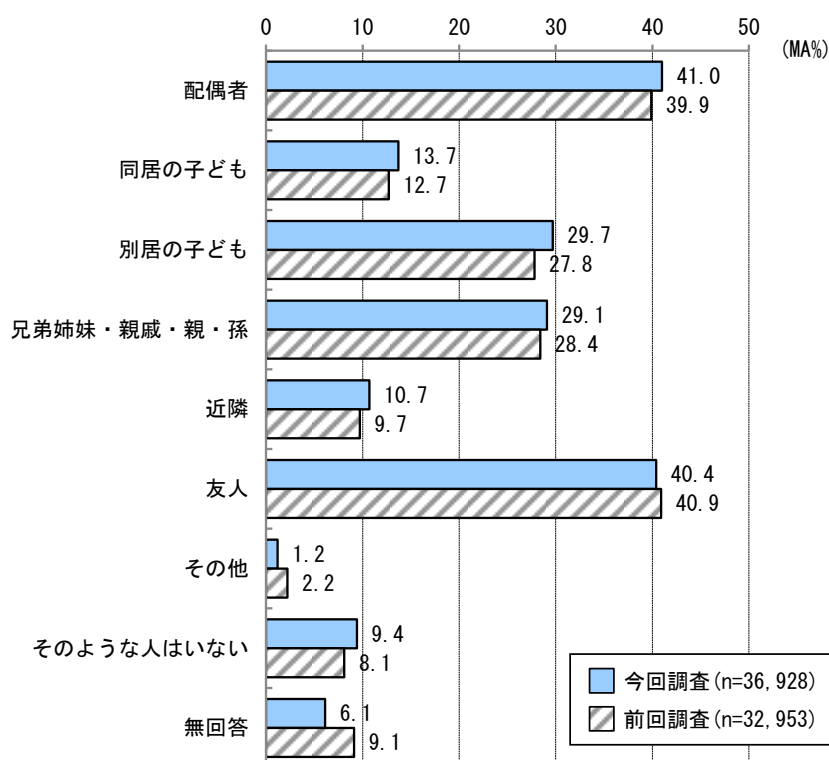
心配事や愚痴を聞いてあげる人については、「配偶者」が41.0%で最も多く、次いで「友人」が40.4%、「別居の子ども」が29.7%となっている。

認定状況別でみると、一般高齢者では「配偶者」が44.8%で最も多く、要支援者では「友人」が33.0%で最も多くなっている。（図8-2）

【図8-2 心配事や愚痴を聞いてあげる人】

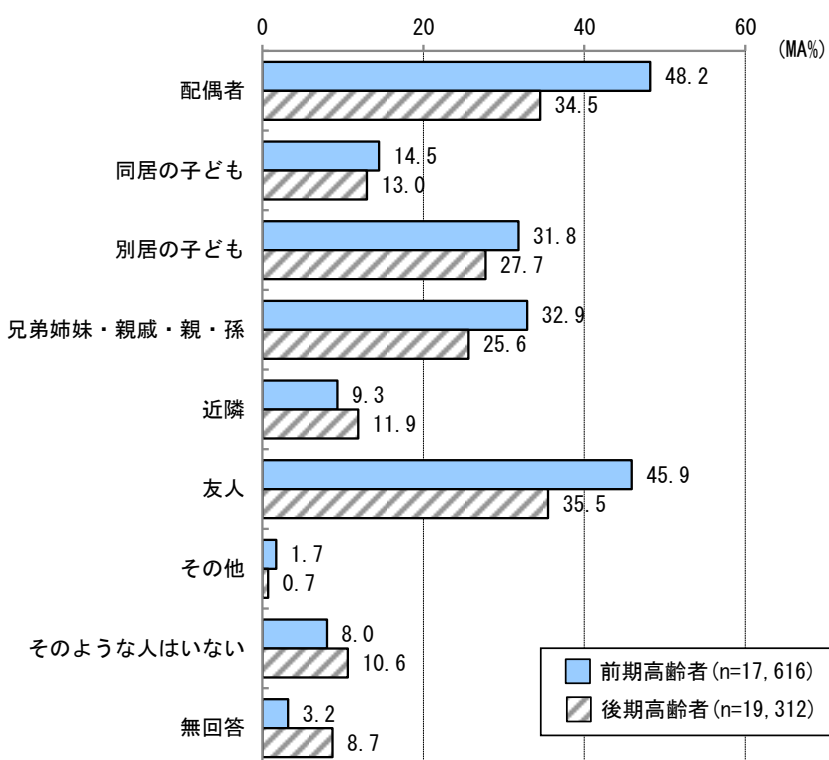


【参考 心配事や愚痴を聞いてあげる人（経年比較）】



年齢別でみると、前期高齢者では「配偶者」（48.2％）が最も多く、後期高齢者では「友人」（35.5％）が最も多くなっている。（図8-2-1）

【図8-2-1 年齢別 心配事や愚痴を聞いてあげる人】



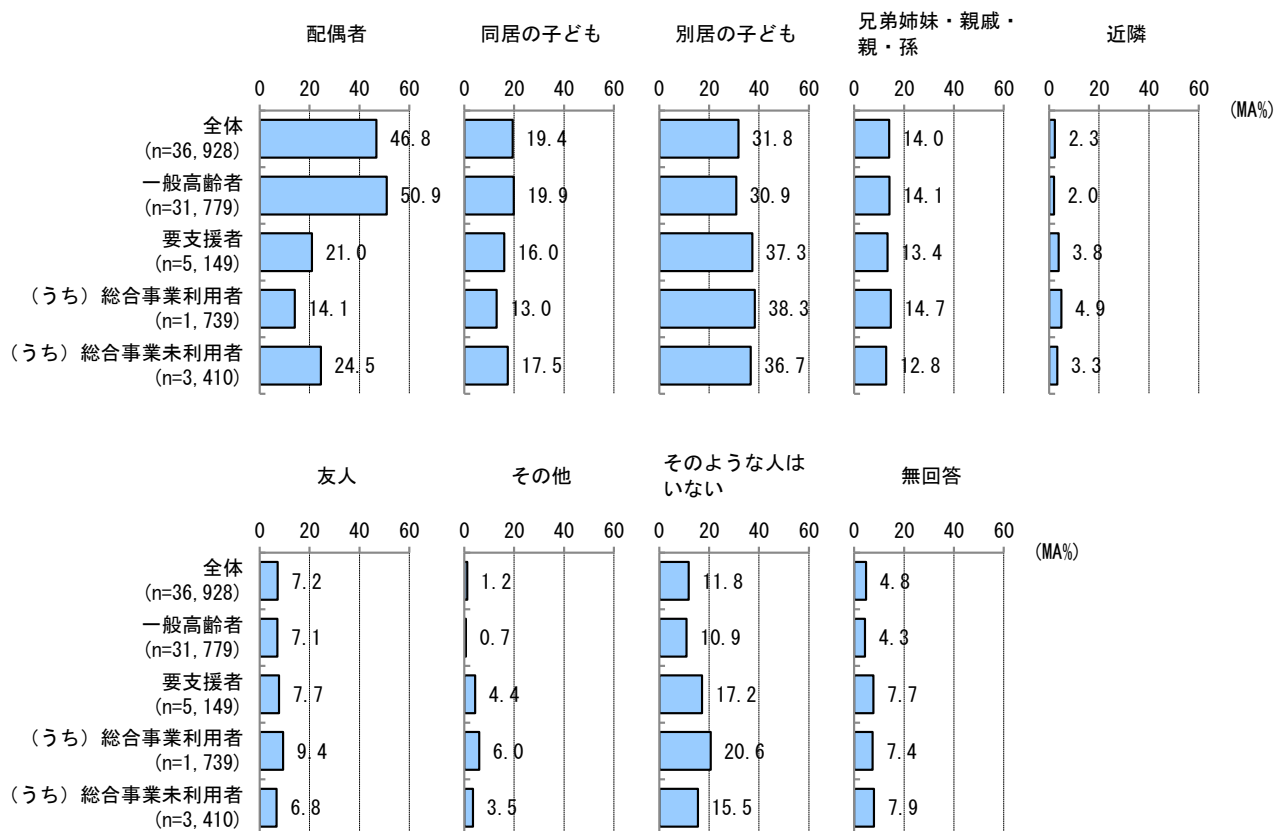
(3) 看病や世話をしてくれる人

問 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（○はいくつでも）

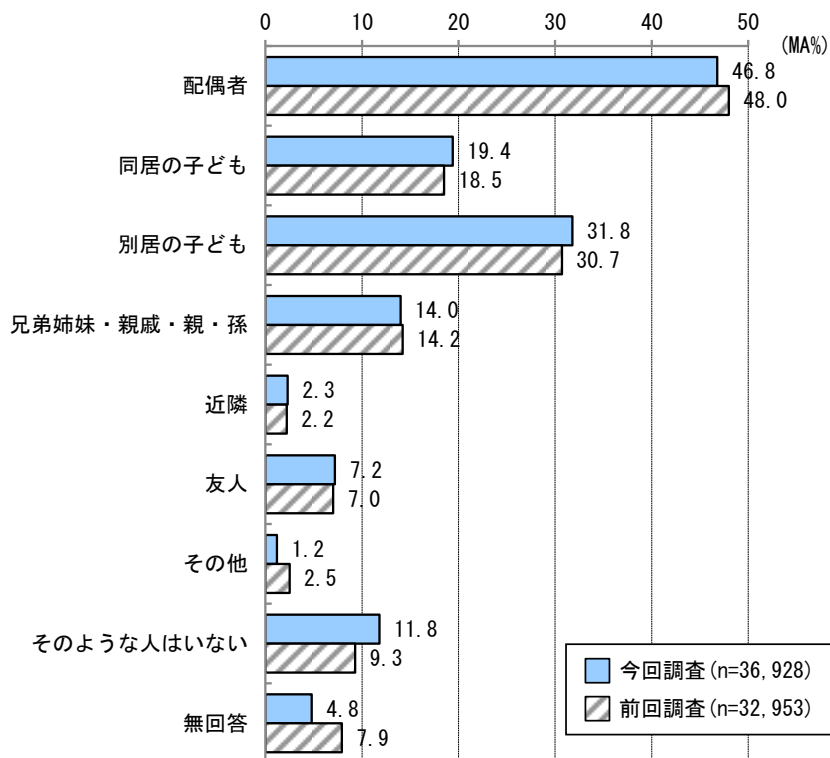
看病や世話をしてくれる人については、「配偶者」が46.8%で最も多く、次いで「別居の子ども」が31.8%、「同居の子ども」が19.4%となっている。

認定状況別でみると、一般高齢者では「配偶者」が50.9%で最も多く、要支援者では「別居の子ども」が37.3%で最も多くなっている。（図8-3）

【図8-3 看病や世話をしてくれる人】

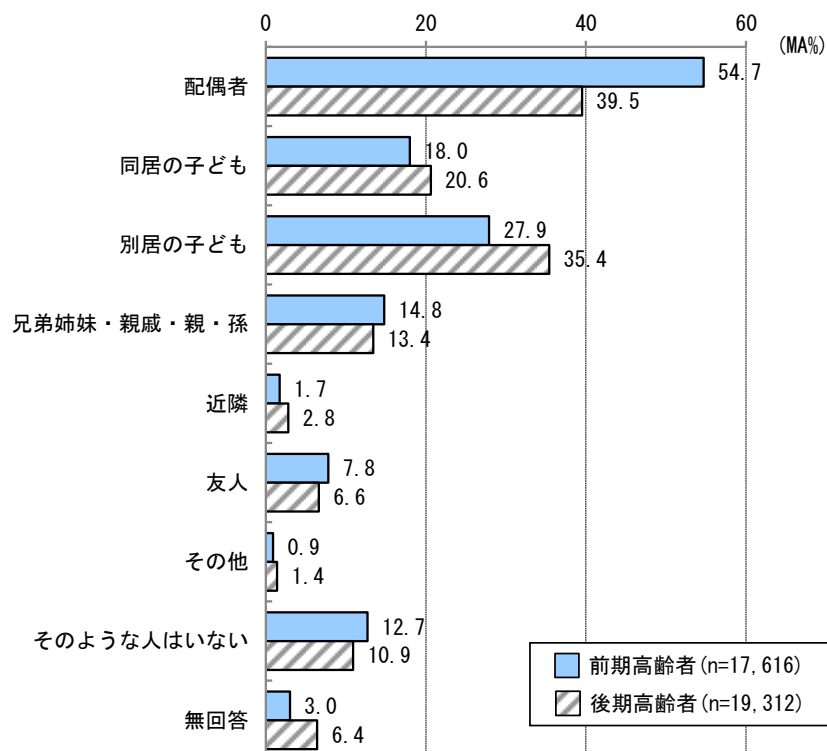


【参考 看病や世話をしてくれる人（経年比較）】



年齢別でみると、「配偶者」は、前期高齢者では54.7%、後期高齢者では39.5%となっている。（図8-3-1）

【図8-3-1 年齢別 看病や世話をしてくれる人】



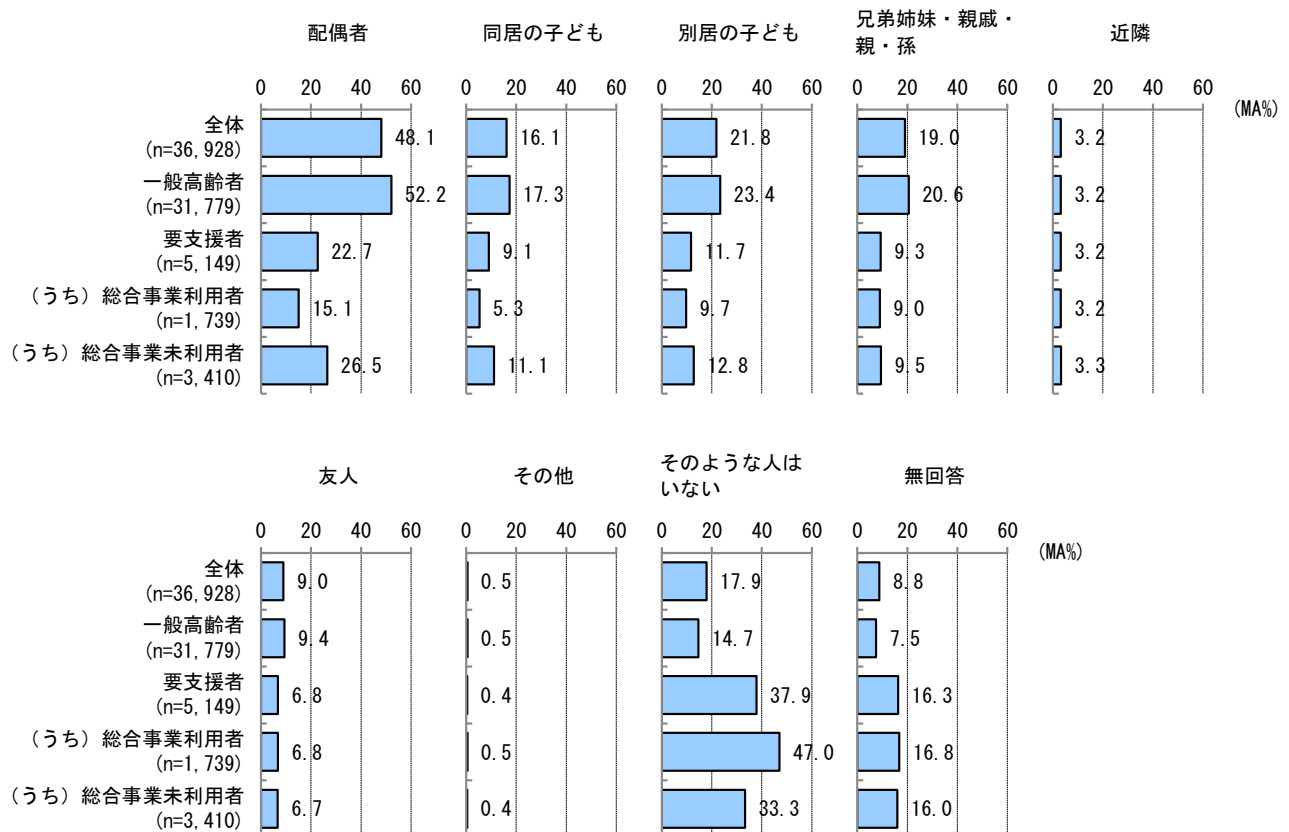
(4) 看病や世話をしあける人

問 反対に、看病や世話をしあける人（〇はいくつでも）

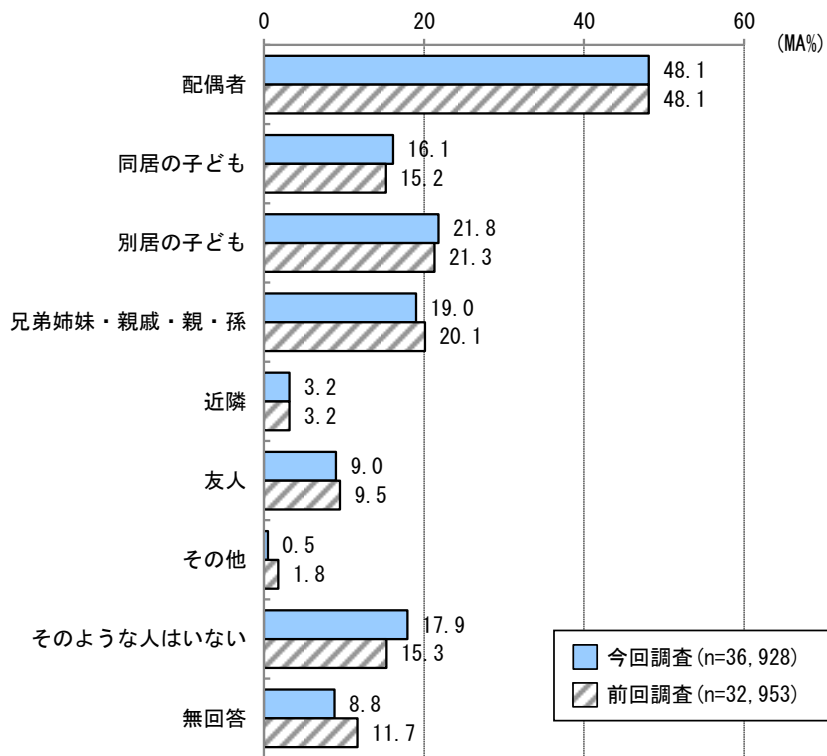
看病や世話をしあける人については、「配偶者」が48.1%で最も多く、次いで「別居の子ども」が21.8%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が19.0%となっている。

認定状況別でみると、一般高齢者では「配偶者」が52.2%で最も多く、要支援者では「そのような人はいない」が37.9%で最も多くなっている。（図8-4）

【図8-4 看病や世話をしあける人】

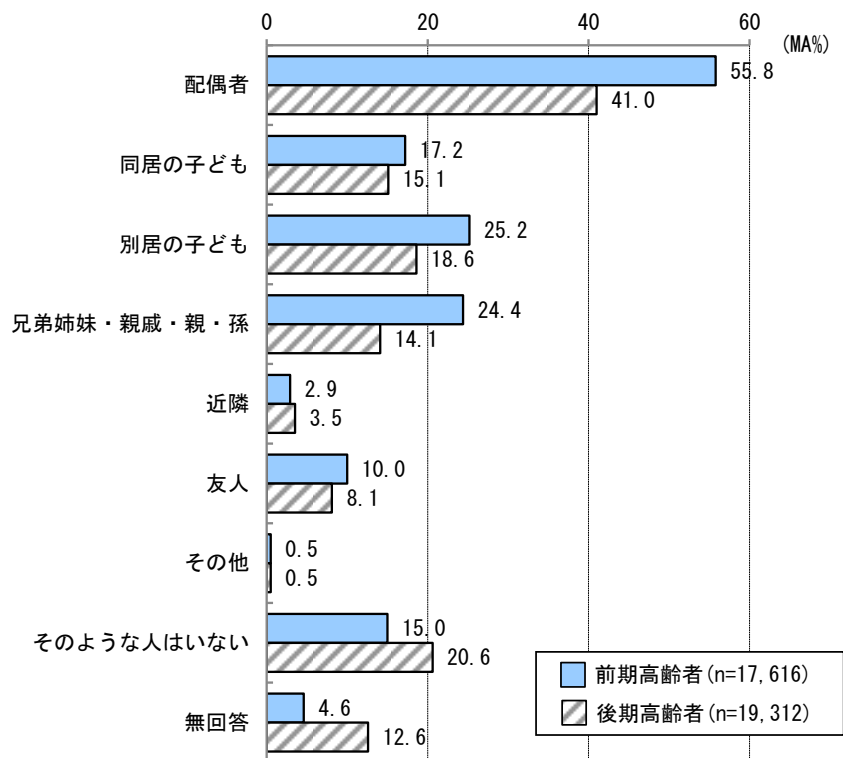


【参考 看病や世話をしあける人（経年比較）】



年齢別でみると、「配偶者」は、前期高齢者では55.8%、後期高齢者では41.0%となっている。（図8-4-1）

【図8-4-1 年齢別 看病や世話をしあける人】



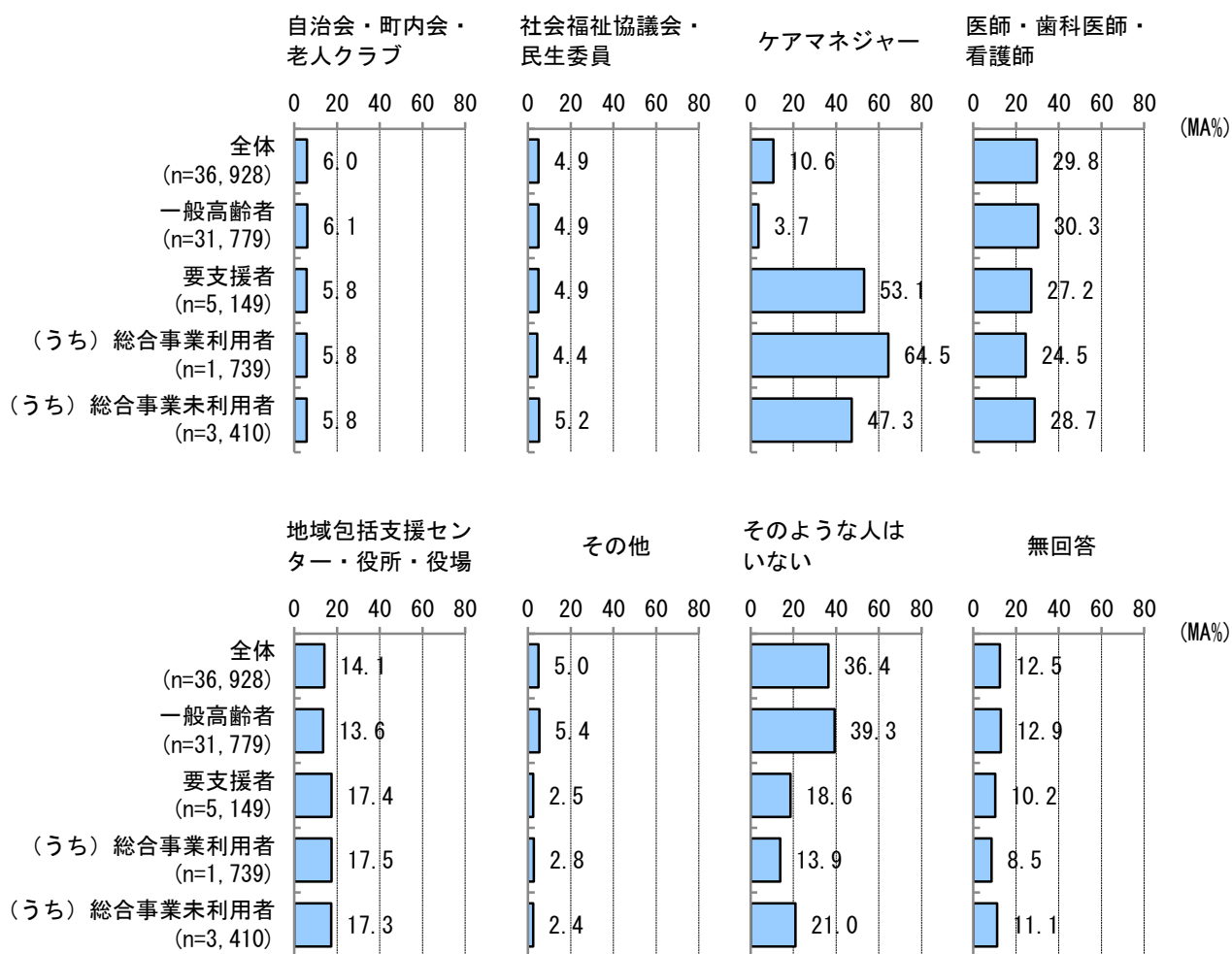
(5) 相談相手

問 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。

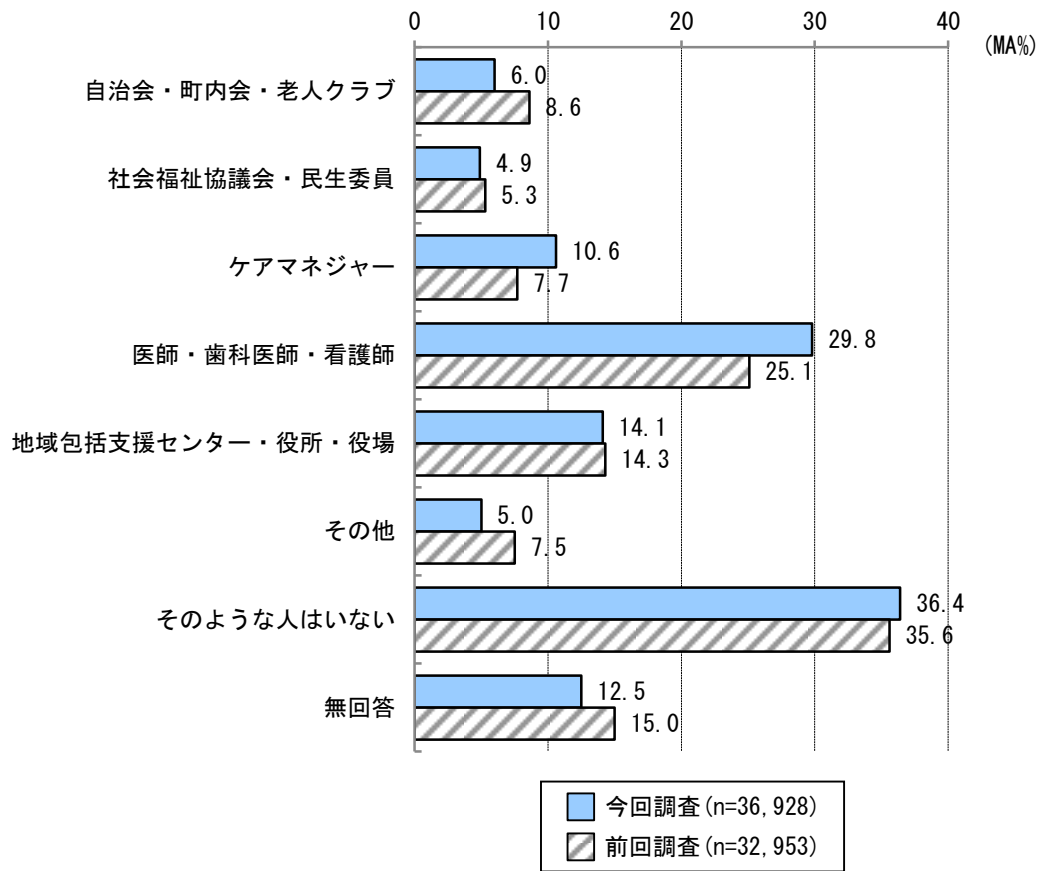
(〇はいくつでも)

家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手は、「医師・歯科医師・看護師」が29.8%で最も多く、次いで「地域包括支援センター・役所・役場」が14.1%、「ケアマネジャー」が10.6%となっている。一方で、「そのような人はいない」は3割台(36.4%)となっている。(図8-5)

【図8-5 相談相手】

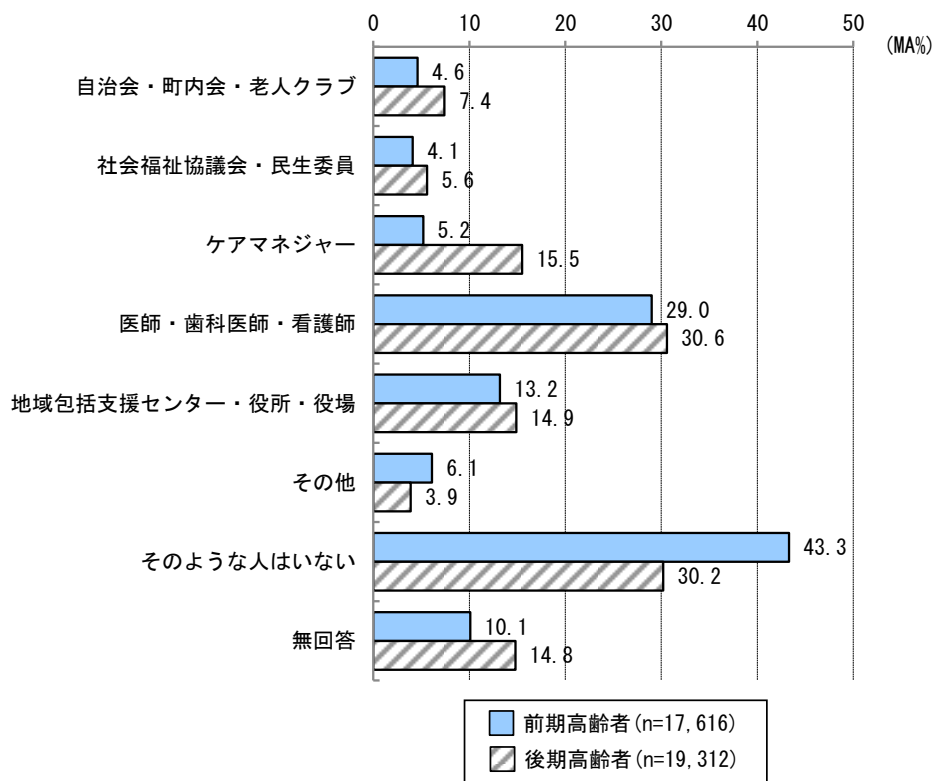


【参考 相談相手（経年比較）】

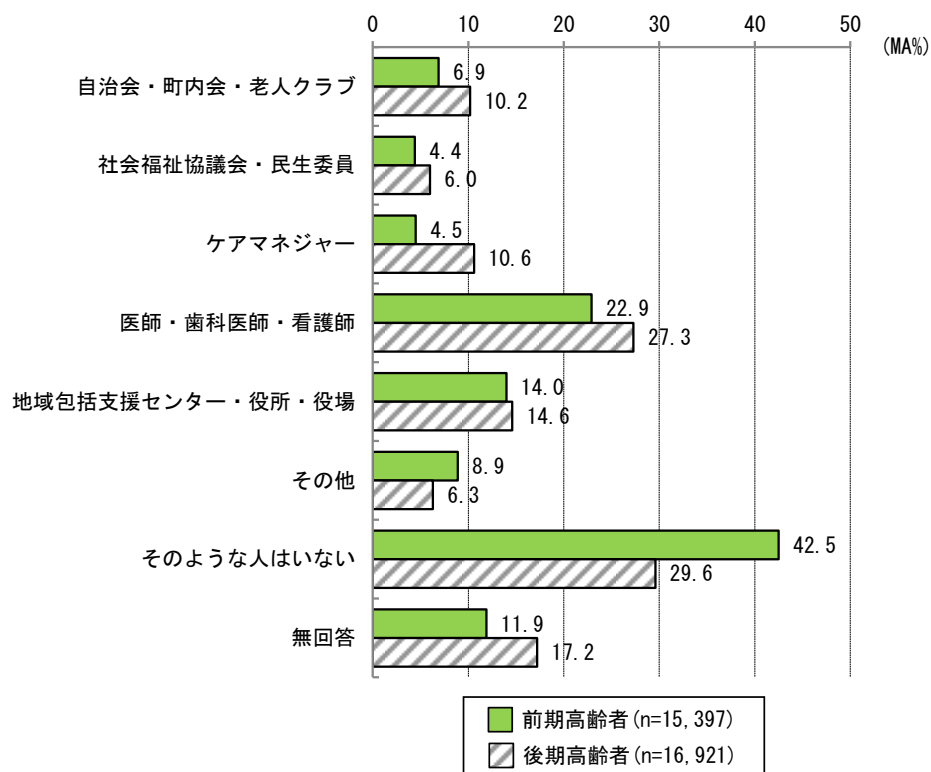


年齢別でみると、家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手は、「医師・歯科医師・看護師」が前期高齢者では29.0%、後期高齢者では30.6%で最も多くなっている。一方で、「そのような人はいない」と回答した人が前期高齢者では43.3%、後期高齢者では30.2%となっている。（図8-5-1）

【図8-5-1 年齢別 相談相手】



【図8-5-2 年齢別 相談相手（前回調査）】



(6) 友人・知人との交流状況

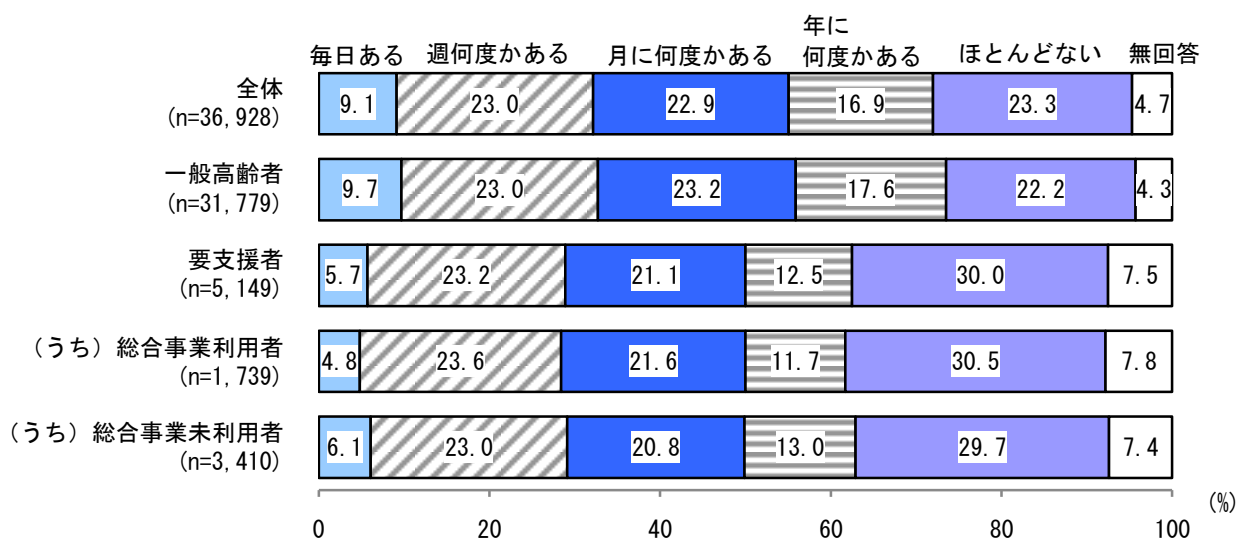
① 友人・知人と会う頻度

問 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(○はひとつ)

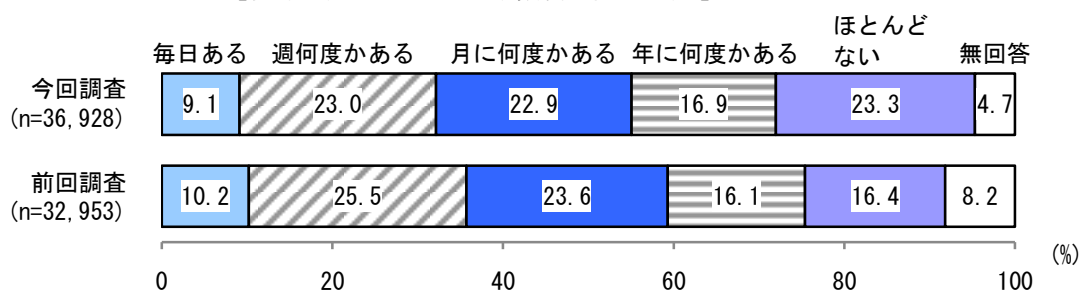
友人・知人と会う頻度については、「ほとんどない」が23.3%で最も多く、次いで「週何度かある」が23.0%、「月に何度かある」が22.9%となっている。一方、『年に何度か以下』（「年に何度かある」「ほとんどない」の合計）は4割台（40.2%）となっている。

認定状況別でみると、『年に何度か以下』の割合は要支援者で4割台（42.5%）となっている。(図8-6-1)

【図8-6-1 友人・知人と会う頻度】

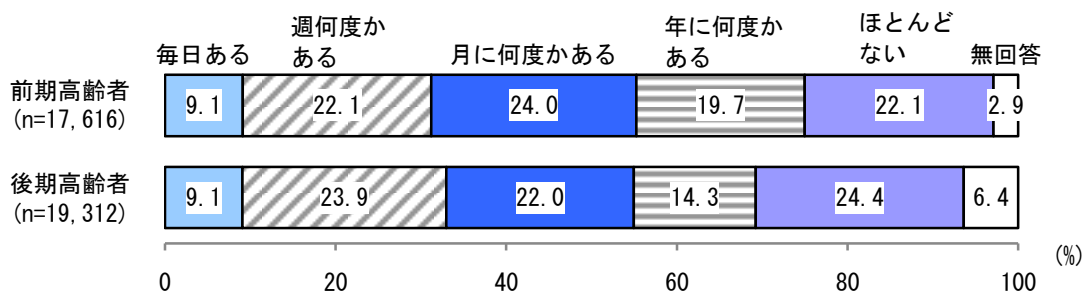


【参考 友人・知人と会う頻度（経年比較）】



年齢別でみると、前期高齢者は「月に何度かある」が24.0%で最も多く、後期高齢者は「ほとんどない」が24.4%で最も多くなっている。(図8-6-1-1)

【図8-6-1-1 年齢別 友人・知人と会う頻度】



② 1か月に会う友人・知人の人数

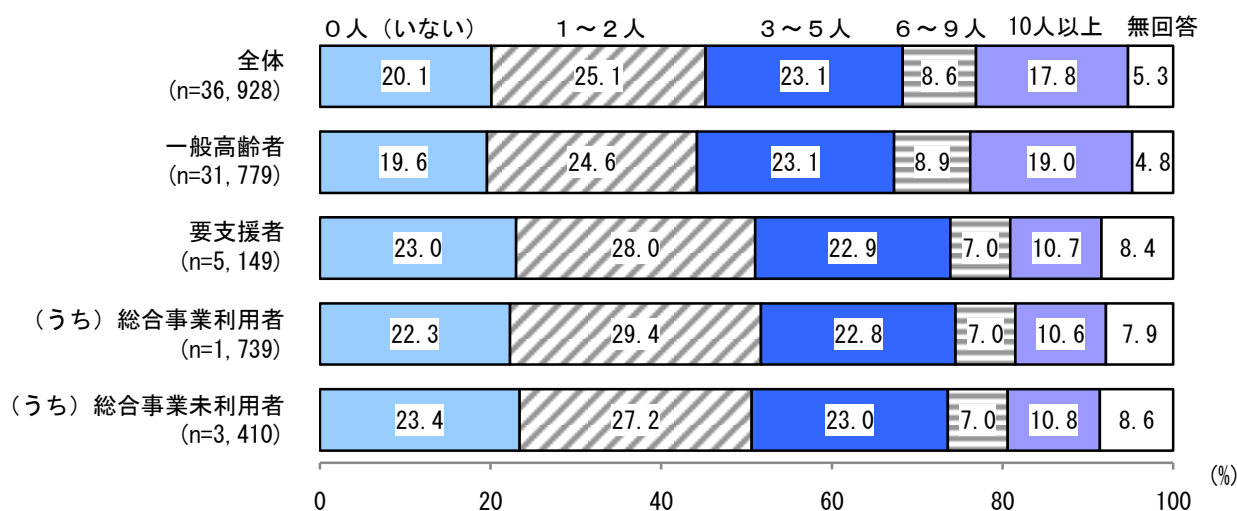
問 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。

同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(〇はひとつ)

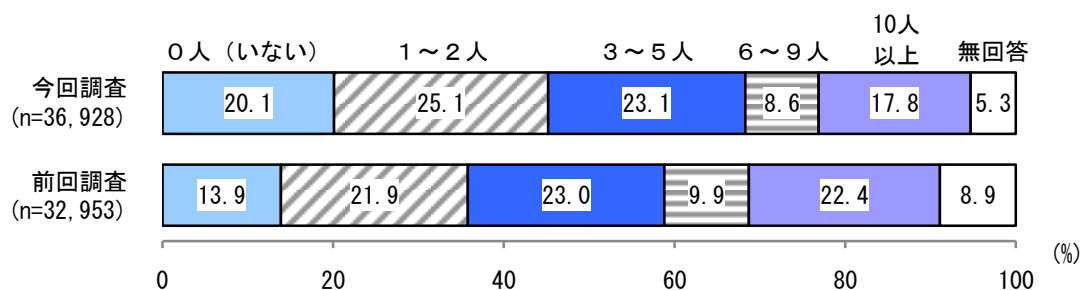
この1か月間、何人の友人・知人と会ったかについては、「1～2人」が25.1%で最も多く、次いで「3～5人」が23.1%、「0人(いない)」が20.1%となっている。

認定状況別でみると、要支援者は「0人(いない)」が2割強(23.0%)となっている。
(図8-6-2)

【図8-6-2 1か月に会う友人・知人の人数】

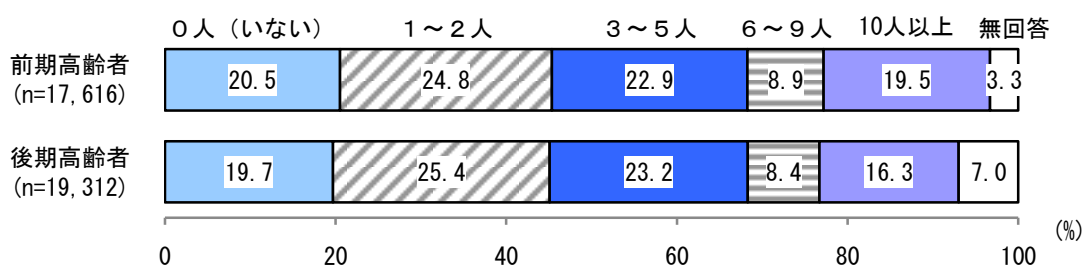


【参考 1か月に会う友人・知人の人数(経年比較)】



年齢別でも、大きな差はみられない。(図8-6-2-1)

【図8-6-2-1 年齢別 1か月に会う友人・知人の人数】



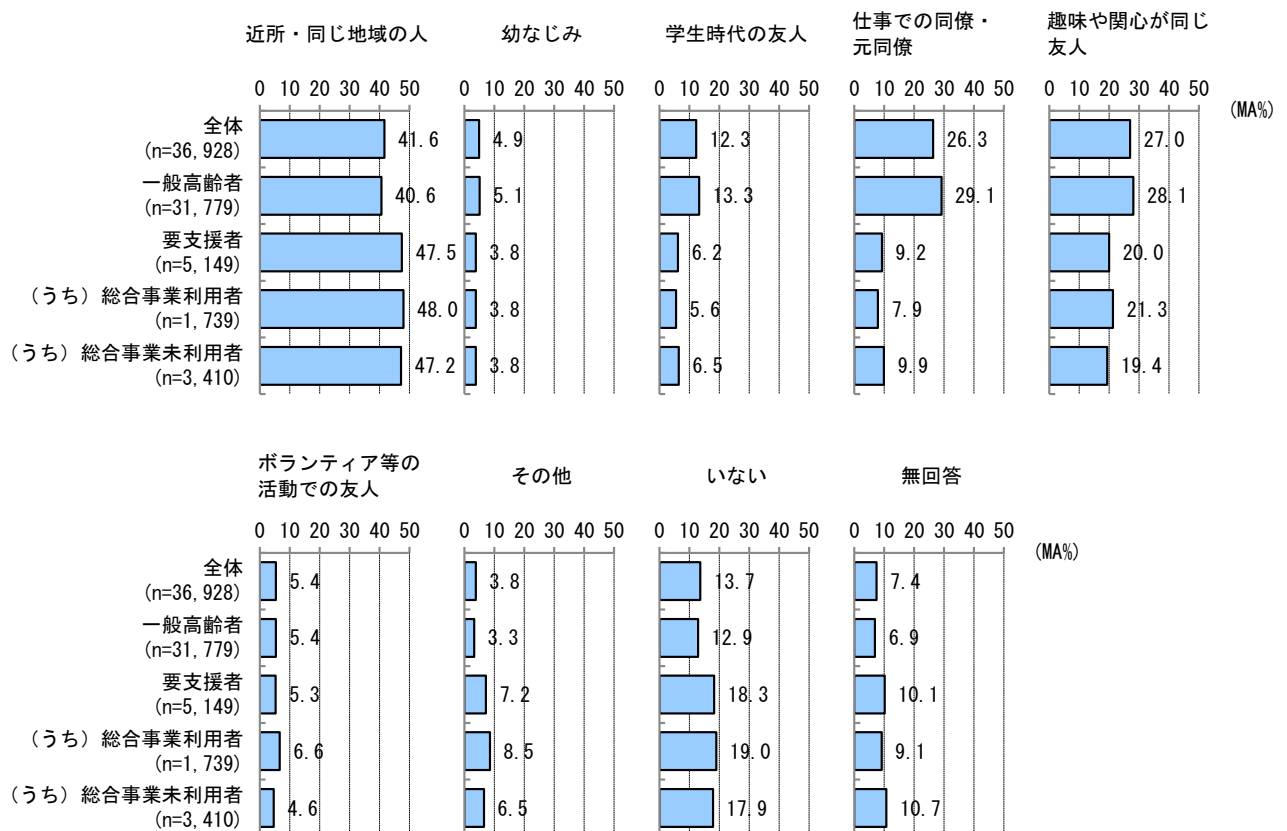
③ 友人・知人の関係

問 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(〇はいくつでも)

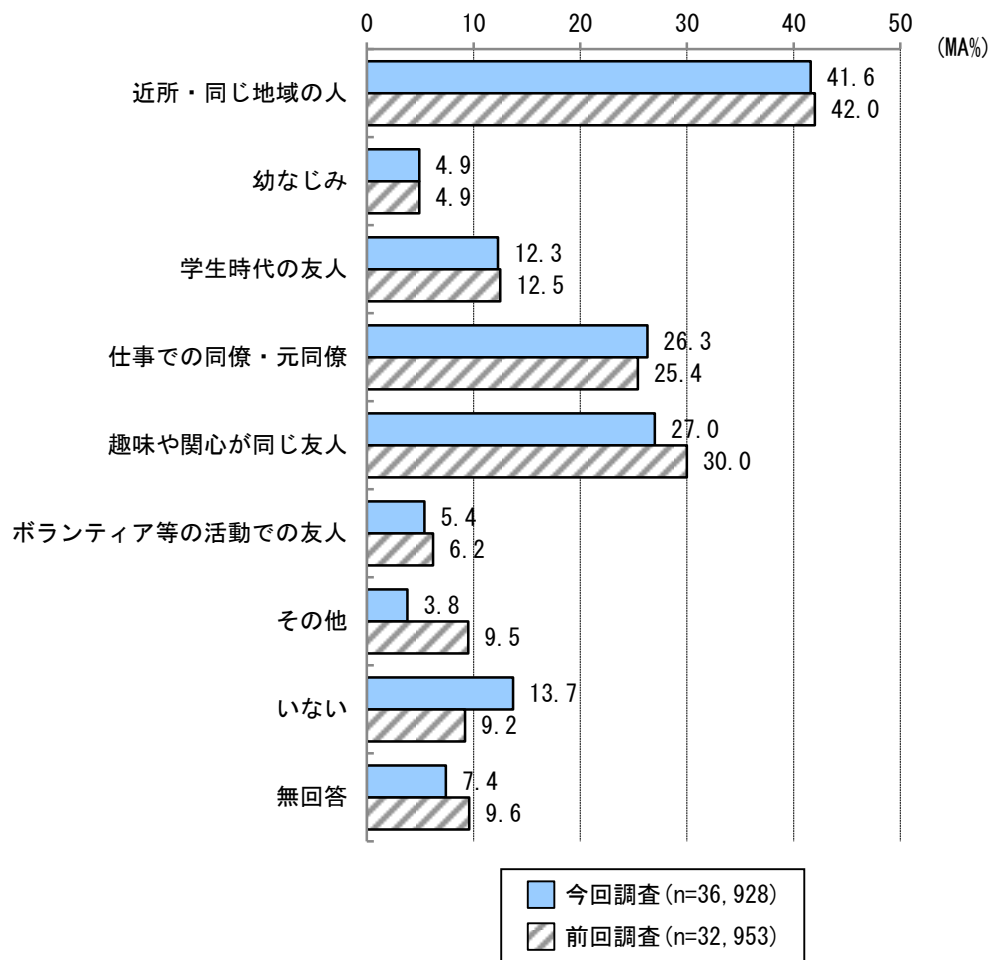
よく会う友人・知人の関係については、「近所・同じ地域の人」が41.6%で最も多く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が27.0%、「仕事での同僚・元同僚」が26.3%となっている。

認定状況別でみると、「仕事での同僚・元同僚」は要支援者(9.2%)より一般高齢者(29.1%)のほうが19.9ポイント高くなっている。(図8-6-3)

【図8-6-3 友人・知人の関係】

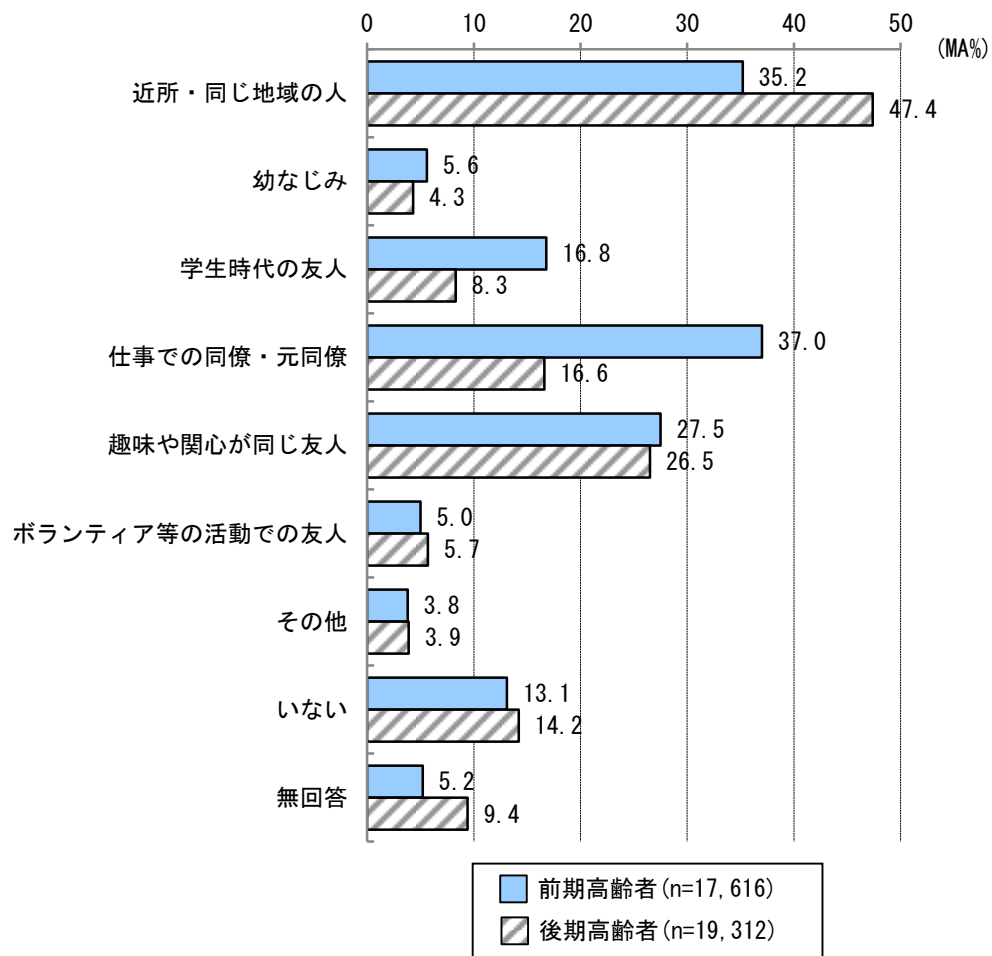


【参考 友人・知人の関係（経年比較）】



年齢別でみると、前期高齢者では「仕事での同僚・元同僚」(37.0%)が最も多いが、後期高齢者では「近所・同じ地域の人」(47.4%)が最も多くなっている。(図8-6-3-1)

【図8-6-3-1 年齢別 友人・知人の関係】



9 健康について

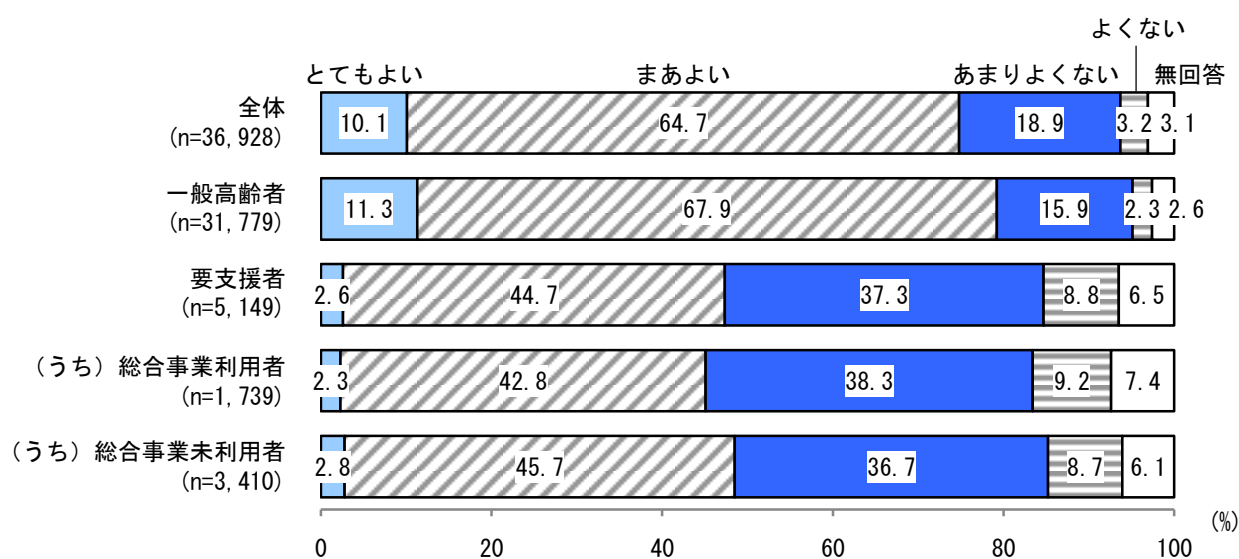
(1) 主観的健康観

問 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○はひとつ)

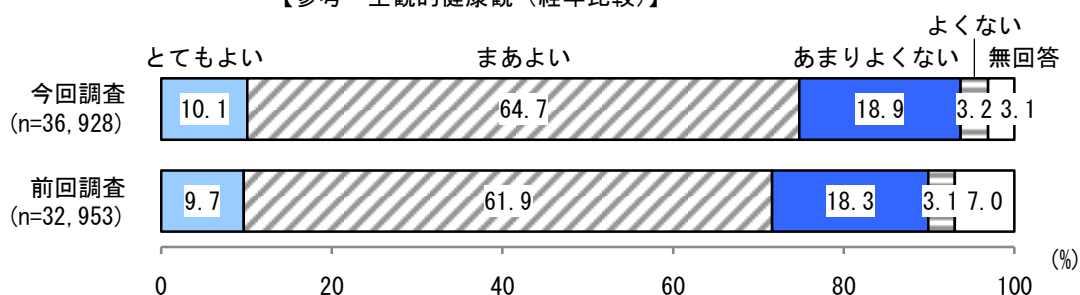
現在の健康状態は、「とてもよい」が10.1%、「まあよい」が64.7%で、健康状態はよいという人は合計7割(74.8%)となっている。

認定状況別でみると、健康状態はよいという人は、要支援では5割弱(47.3%)となっている。(図9-1)

【図9-1 主観的健康観】

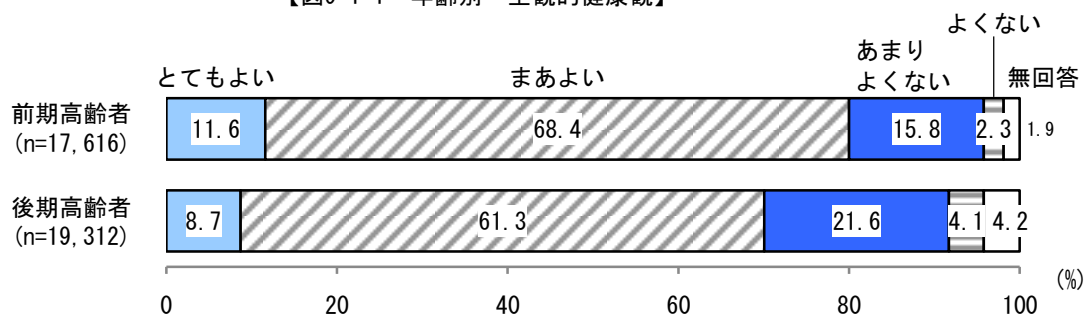


【参考 主観的健康観(経年比較)】



年齢別でみると、健康状態はよいという人は、後期高齢者(70.0%)より前期高齢者(80.0%)のほうが10ポイント高くなっている。(図9-1-1)

【図9-1-1 年齢別 主観的健康観】



(2) 主観的幸福観

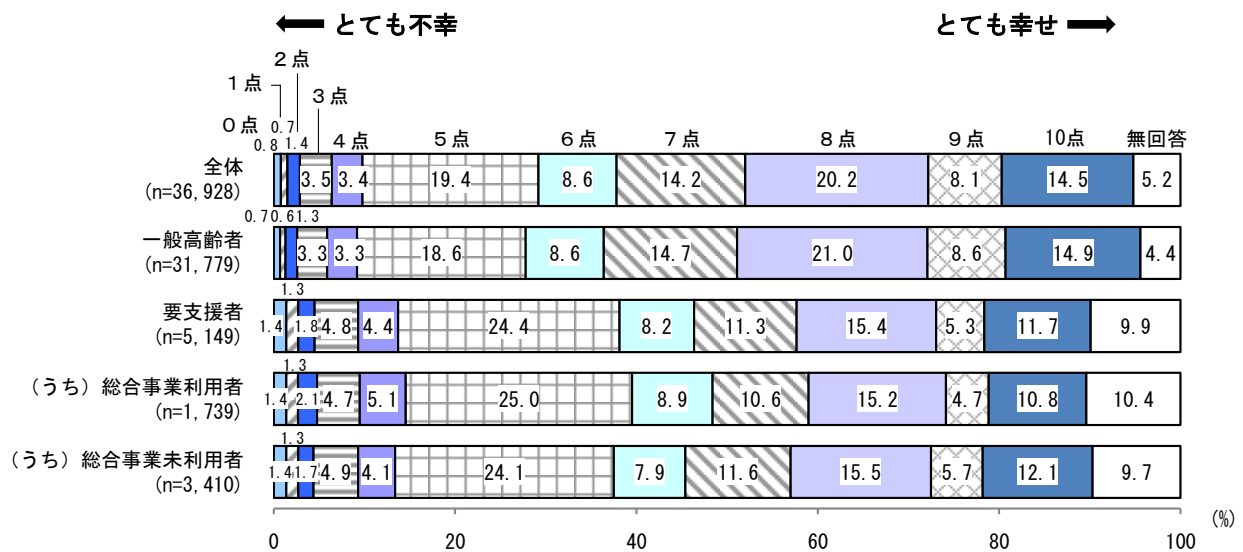
問 あなたは、現在どの程度幸せですか。(〇はひとつ)

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

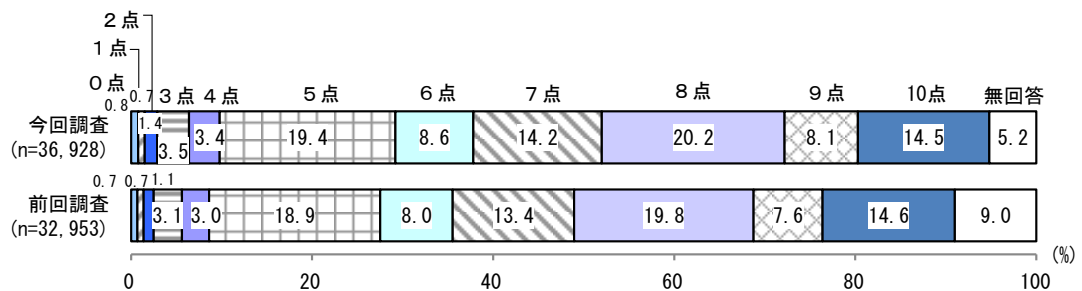
現在どの程度幸せかを10点満点でたずねたところ、「8点」が20.2%で最も多く、次いで「5点」が19.4%、「10点」が14.5%となっており、平均6.9点となっている。

認定状況別でみると、一般高齢者では「8点」が21.0%で最も多く、要支援者では「5点」が24.4%で最も多くなっている。(図9-2)

【図9-2 主観的幸福観】

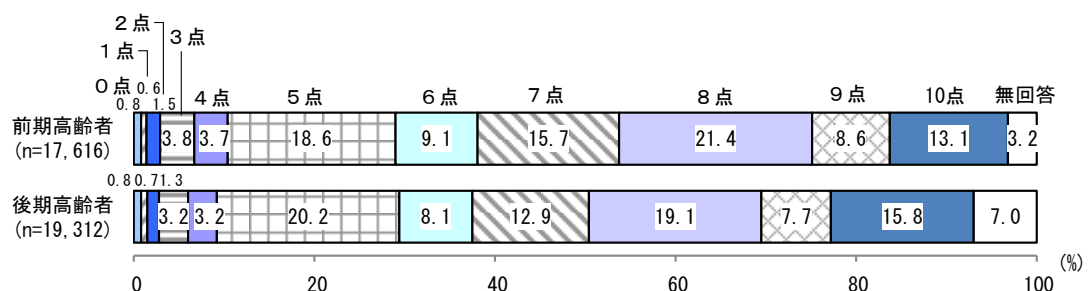


【参考 主観的幸福観 (経年比較)】



年齢別でみると、前期高齢者では「8点」が21.4%で最も多く、後期高齢者では「5点」が20.2%で最も多くなっている。(図9-2-1)

【図9-2-1 年齢別 主観的幸福観】

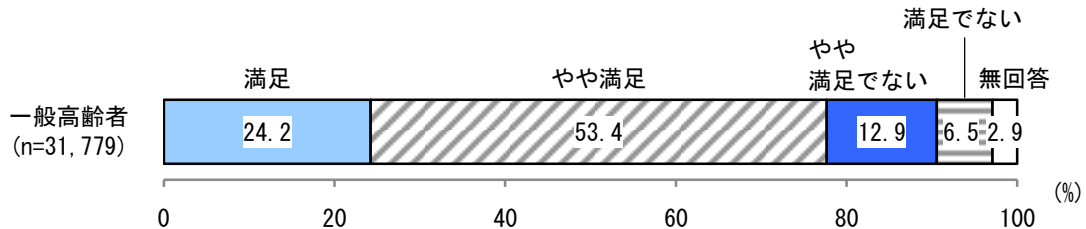


(3) 現在の生活の満足度

問 あなたの現在の生活の満足度は次のどれにあてはまりますか。(○はひとつ)

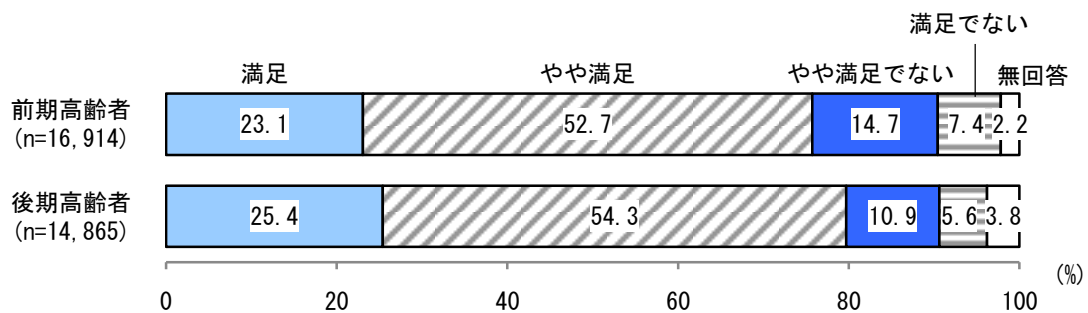
現在の生活の満足度については、「やや満足」が53.4%で最も多く、次いで「満足」が24.2%で、両者をあわせた満足している人の割合は77.6%となっている。(図9-3)

【図9-3 現在の生活の満足度】 ※一般高齢者のみ



年齢別でみると、満足している人の割合は前期高齢者(75.8%)より後期高齢者(79.7%)のほうがやや高くなっている。(図9-3-1)

【図9-3-1 年齢別 現在の生活の満足度】



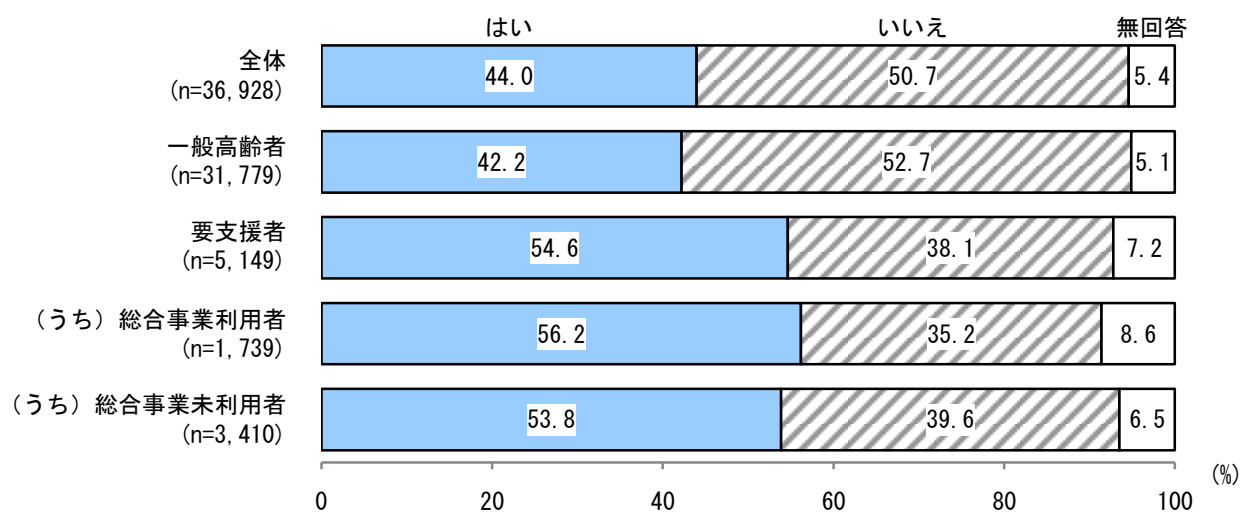
(4) ゆううつな気持ちになったりすること

問 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。
(○はひとつ)

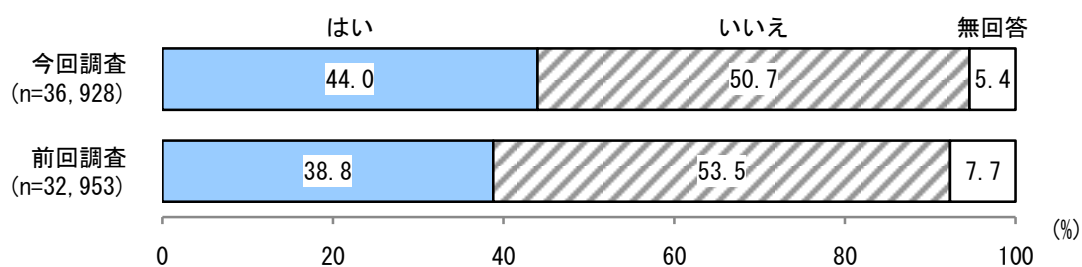
この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりした(「はい」と回答している)人は4割強(44.0%)となっている。

認定状況別でみると、ゆううつな気持ちになったりした人は要支援者で5割強(54.6%)となっている。(図9-4)

【図9-4 ゆううつな気持ちになったりすること】

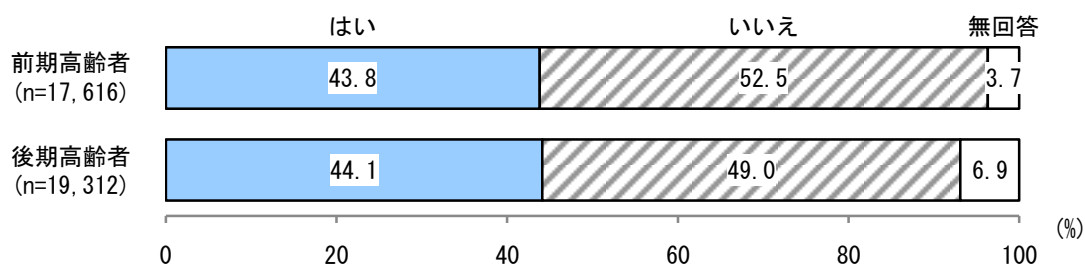


【参考 ゆううつな気持ちになったりすること (経年比較)】



年齢別でも、大きな差はみられない。(図9-4-1)

【図9-4-1 年齢別 ゆううつな気持ちになったりすること】



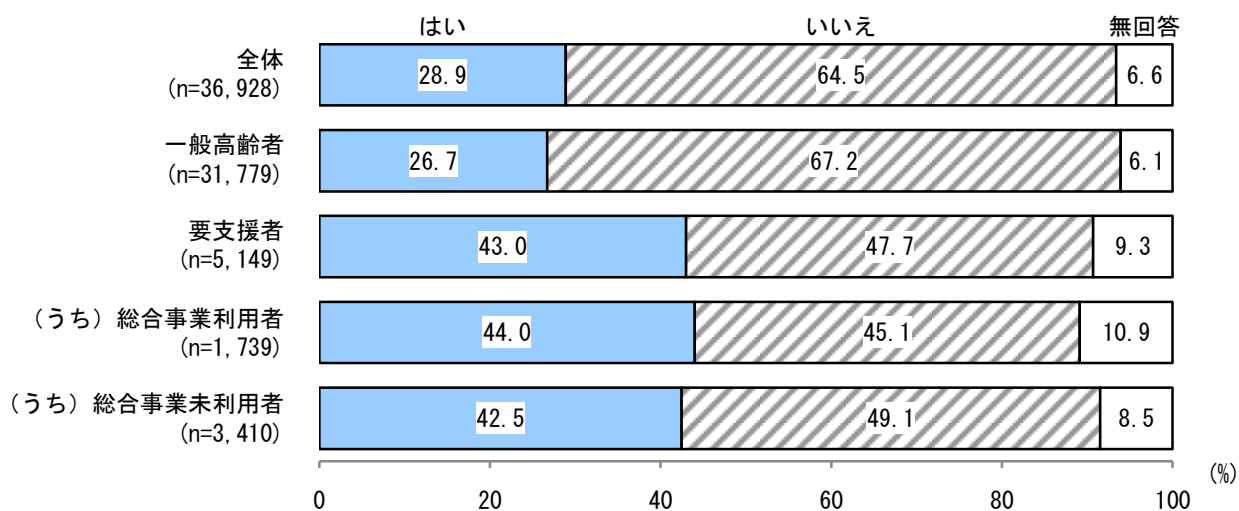
(5) ゆうつ感や物事に対する興味の喪失感

問 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(〇はひとつ)

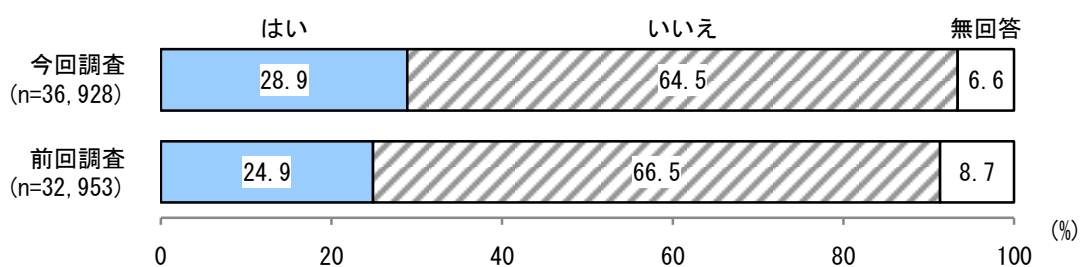
この1か月間に、物事に対して興味がわからない感じがよくあった(「はい」と回答している)人は3割弱(28.9%)となっている。

認定状況別でみると、物事に対して興味がわからない感じがよくあった人は要支援者で4割強(43.0%)となっている。(図9-5)

【図9-5 ゆうつ感や物事に対する興味の喪失感】

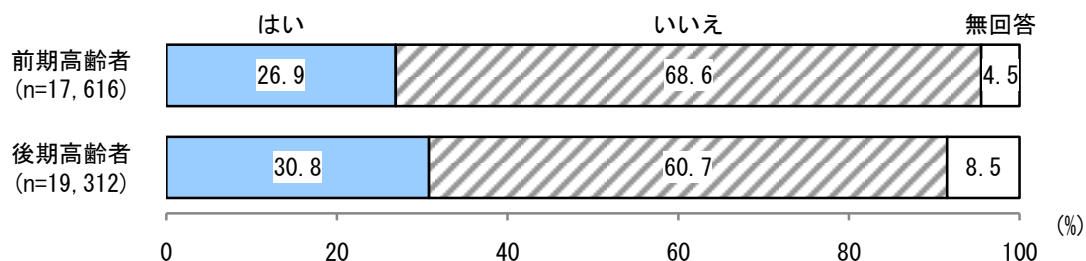


【参考 ゆうつ感や物事に対する興味の喪失感(経年比較)】



年齢別でみると、物事に対して興味がわからない感じがよくあった人は、前期高齢者(26.9%)より後期高齢者(30.8%)のほうがやや高くなっている。(図9-5-1)

【図9-5-1 ゆうつ感や物事に対する興味の喪失感】



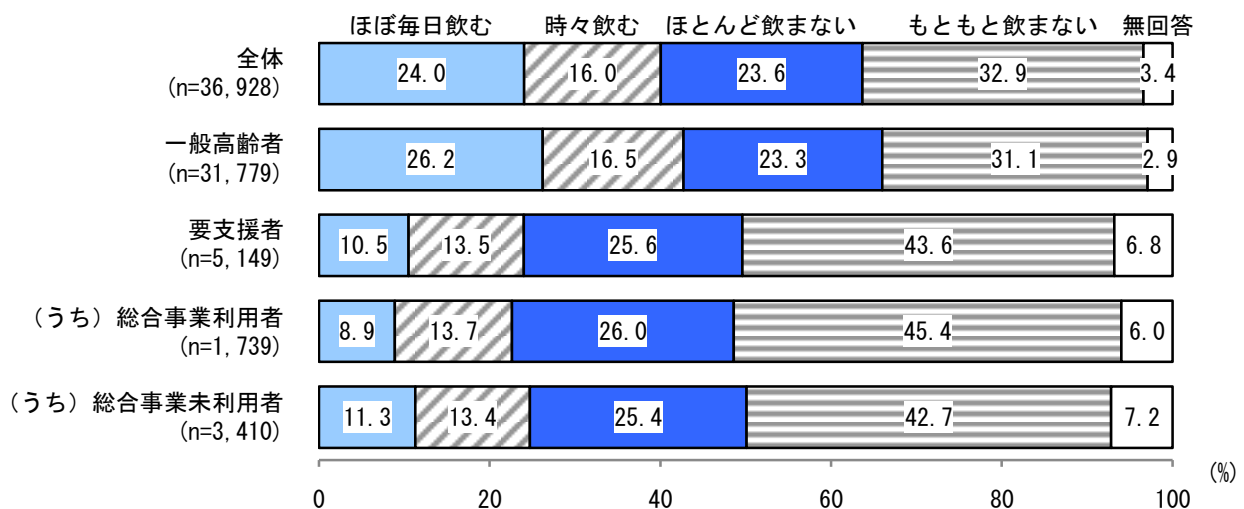
(6) 飲酒習慣

問 お酒は飲みますか。(○はひとつ)

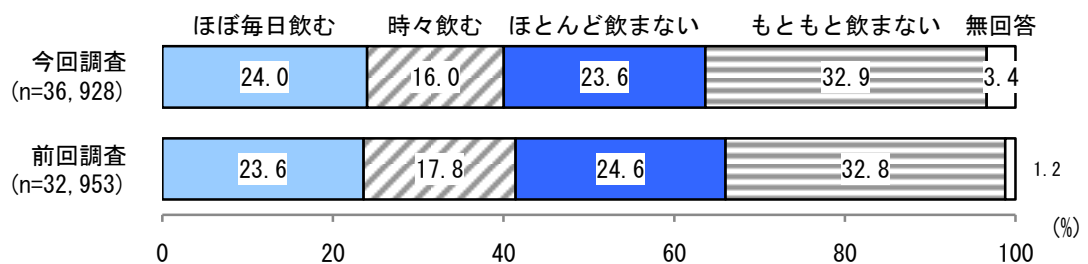
飲酒については、「もともと飲まない」が32.9%で最も多く、次いで「ほぼ毎日飲む」が24.0%となっている。飲酒習慣のある人（「ほぼ毎日飲む」と「時々飲む」の合計）は4割（40.0%）となっている。

認定状況別でみると、飲酒習慣のある人は一般高齢者で4割強（42.7%）を占めている。（図9-6）

【図9-6 飲酒習慣】

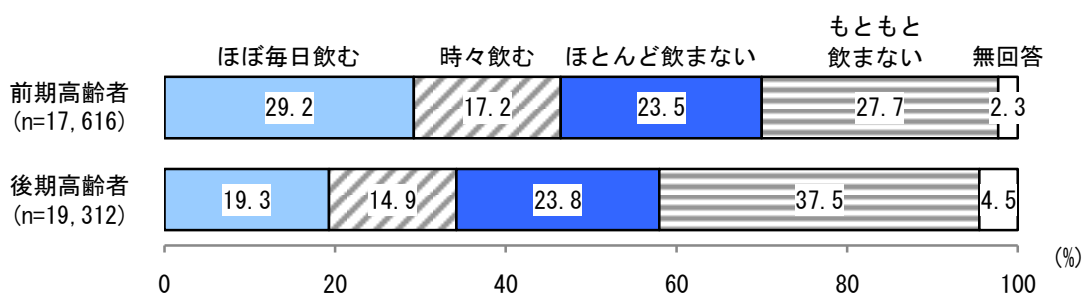


【参考 飲酒習慣（経年比較）】



年齢別でみると、飲酒習慣のある人の割合は前期高齢者（46.4%）のほうが高くなっている。（図9-6-1）

【図9-6-1 年齢別 飲酒習慣】



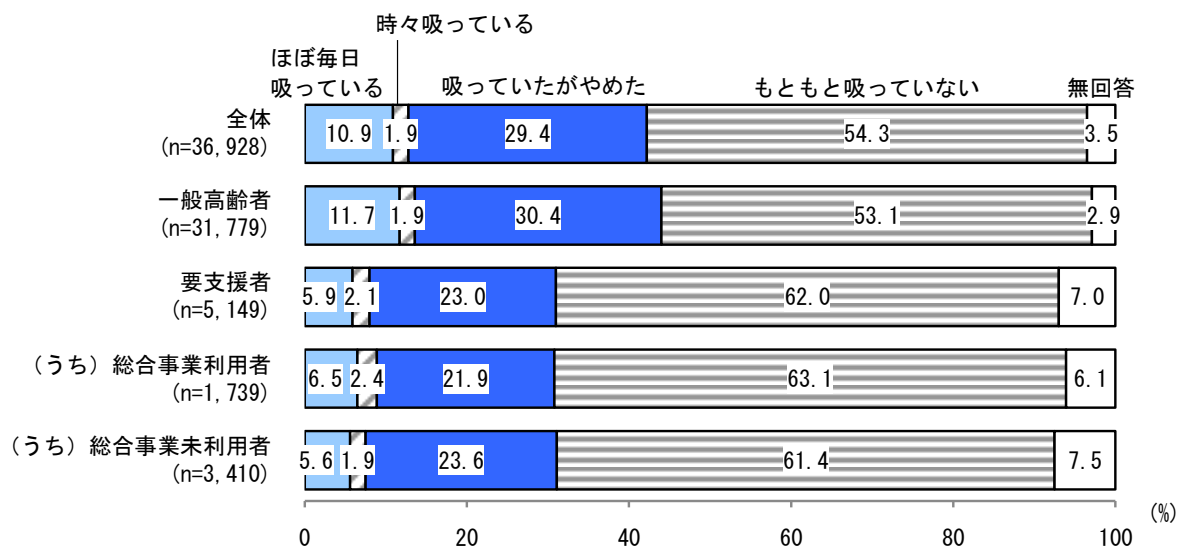
(7) 喫煙習慣

問 タバコは吸っていますか。(○はひとつ)

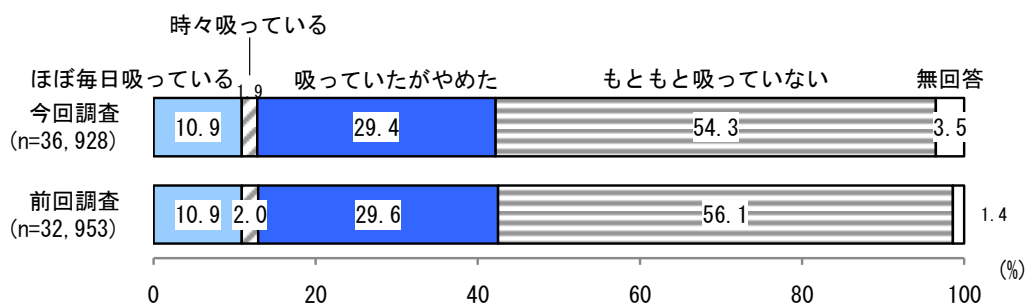
喫煙については、「もともと吸っていない」が54.3%で最も多く、次いで「吸っていたがやめた」が29.4%となっている。喫煙習慣のある人（「ほぼ毎日吸っている」と「時々吸っている」の合計）は12.8%となっている。

認定状況別でみると、喫煙習慣のある人は一般高齢者で1割強（13.6%）となっている。（図9-7）

【図9-7 喫煙習慣】

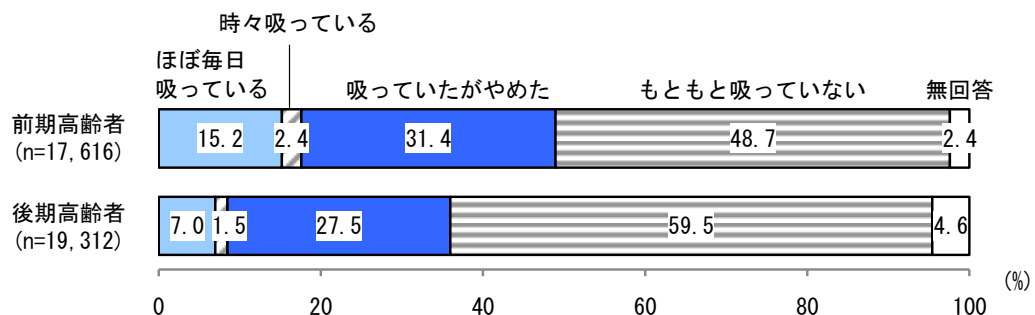


【参考 喫煙習慣（経年比較）】



年齢別でみると、喫煙習慣のある人は前期高齢者で2割弱（17.6%）となっている。（図9-7-1）

【図9-7-1 年齢別 喫煙習慣】



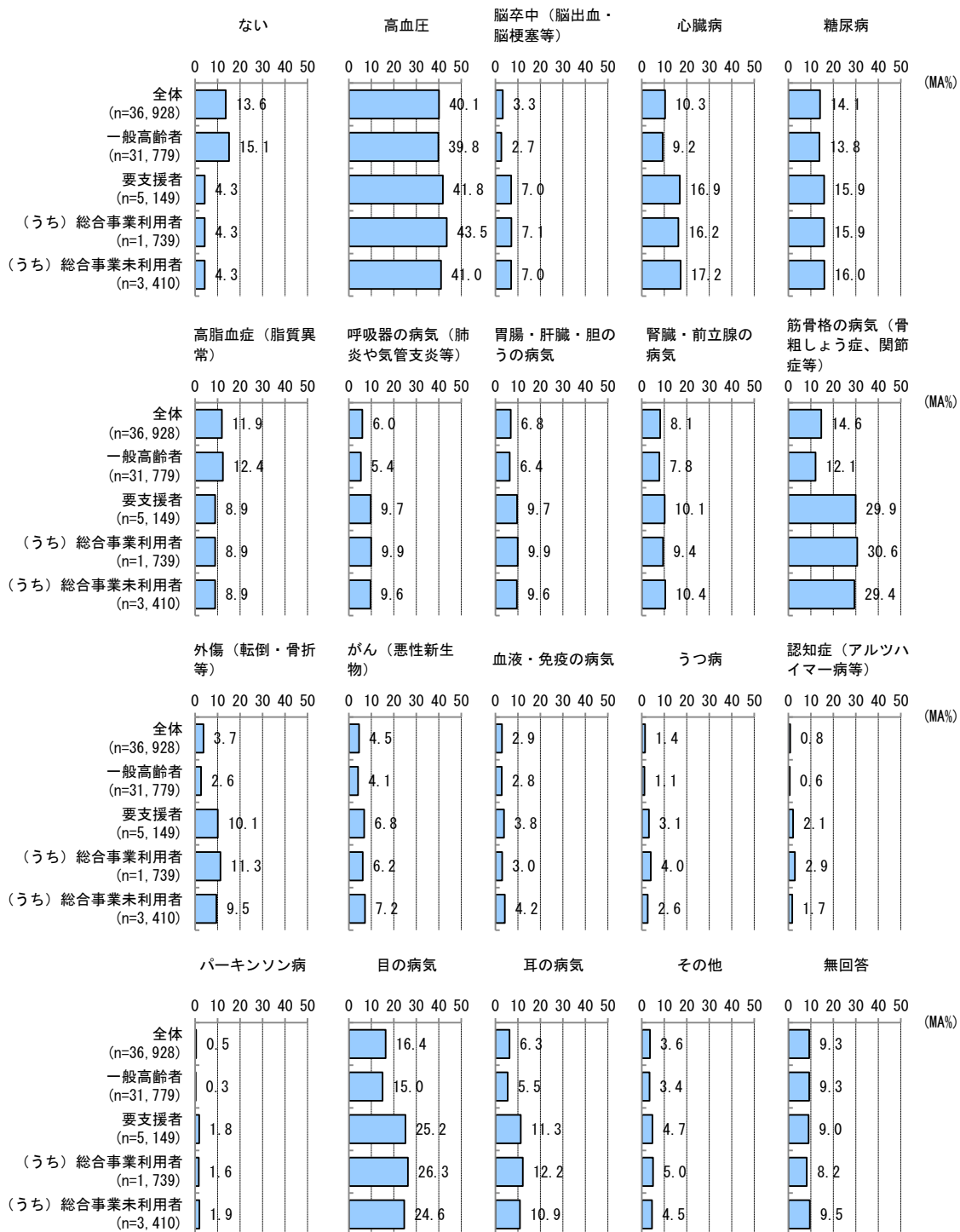
(8) 治療中や後遺症のある病気

問 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(〇はいくつでも)

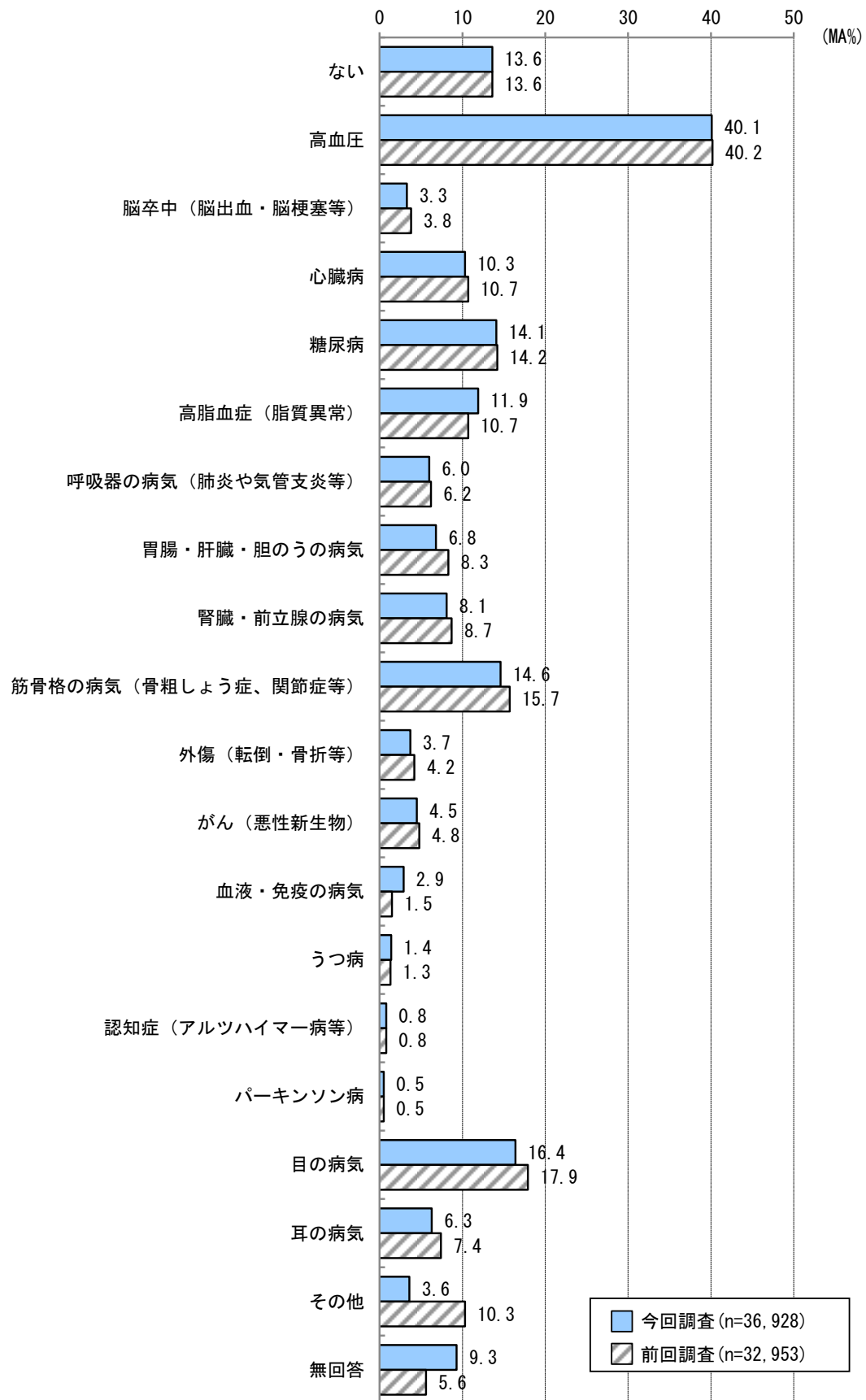
現在治療中または後遺症のある病気については、「高血圧」が40.1%で最も多く、次いで「目の病気」が16.4%、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」が14.6%となっている。一方で、「ない」は1割台（13.6%）みられる。

認定状況別でみると、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」は要支援者（29.9%）で高くなっている。（図9-8）

【図9-8 治療中や後遺症のある病気】

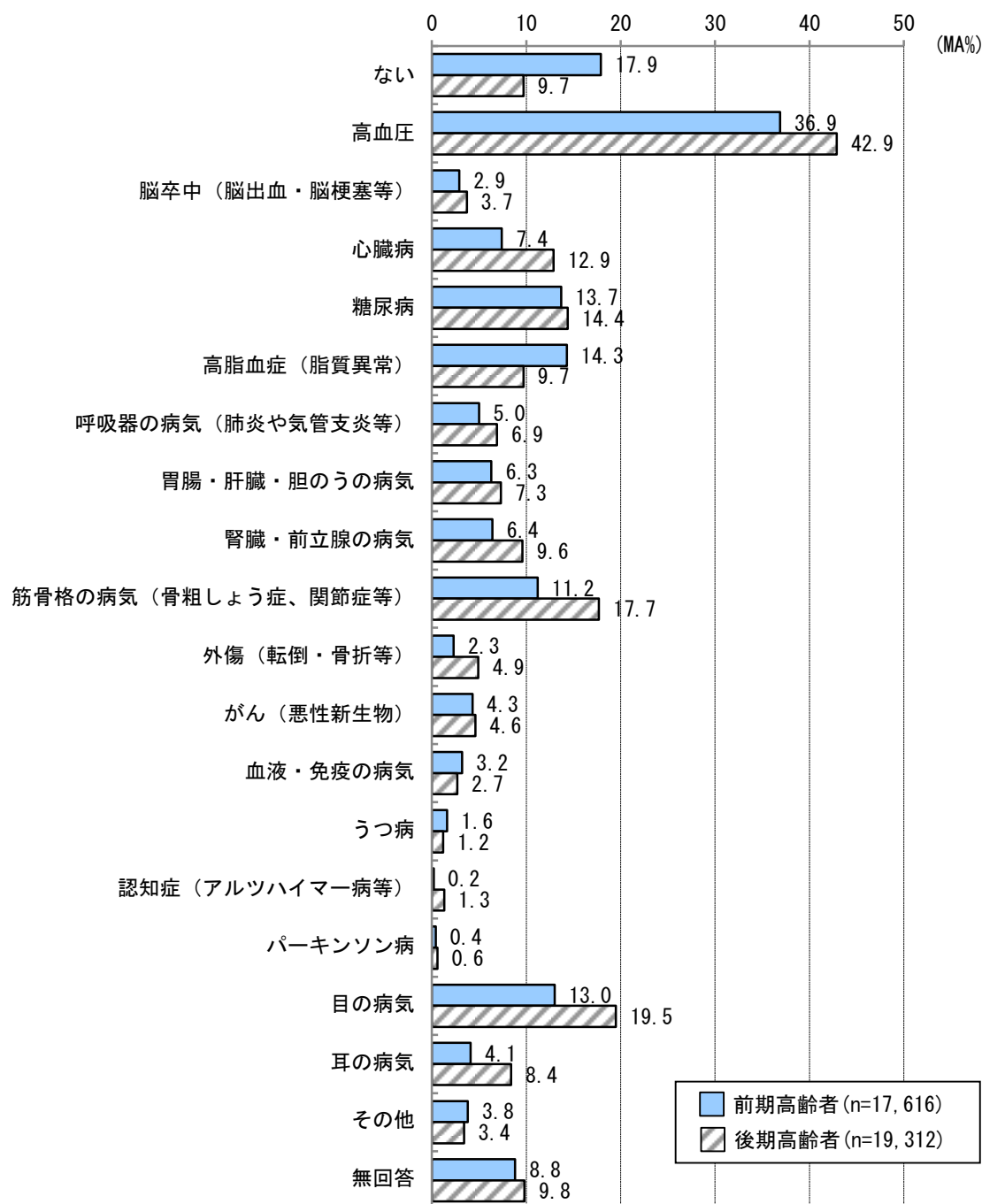


【参考 治療中や後遺症のある病気（経年比較）】



年齢別でみると、前期、後期高齢者とも「高血圧」が最も多く、後期高齢者（42.9％）のほうが6.0ポイント高くなっている。一方、「ない」は前期高齢者（17.9％）のほうが8.2ポイント高くなっている。（図9-8-1）

【図9-8-1 年齢別 治療中や後遺症のある病気】



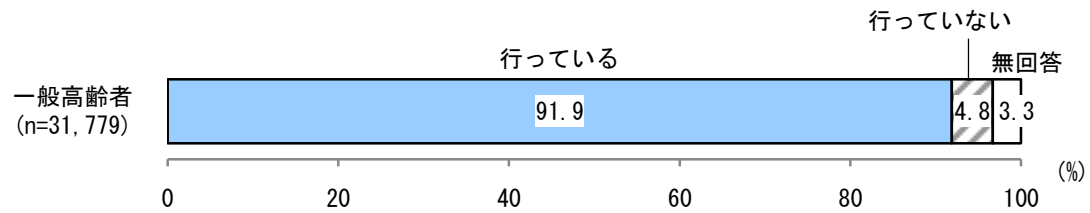
(9) 新型コロナウイルス感染症対策の実施

問 新型コロナウイルス感染症に対する感染対策を行っていますか。(○はひとつ)

新型コロナウイルス感染症に対する感染対策を行っている人は、91.9%となっている。
(図9-9)

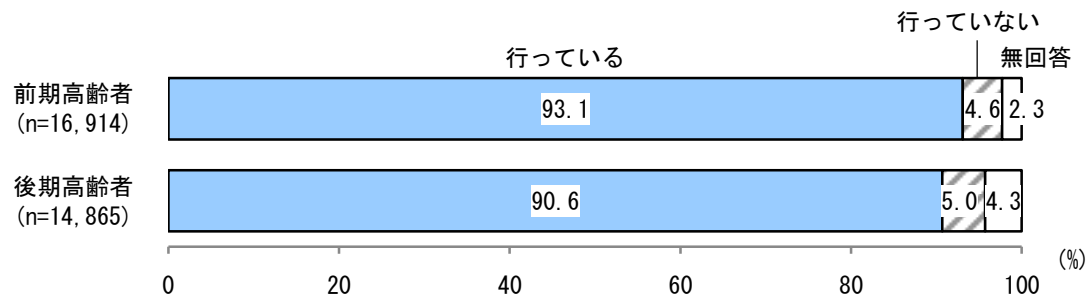
【図9-9 新型コロナウイルス感染症対策の実施】

※一般高齢者のみ



年齢別でも、大きな差はみられない。(図9-9-1)

【図9-9-1 年齢別 新型コロナウイルス感染症対策の実施】



(10) 行っている感染症対策

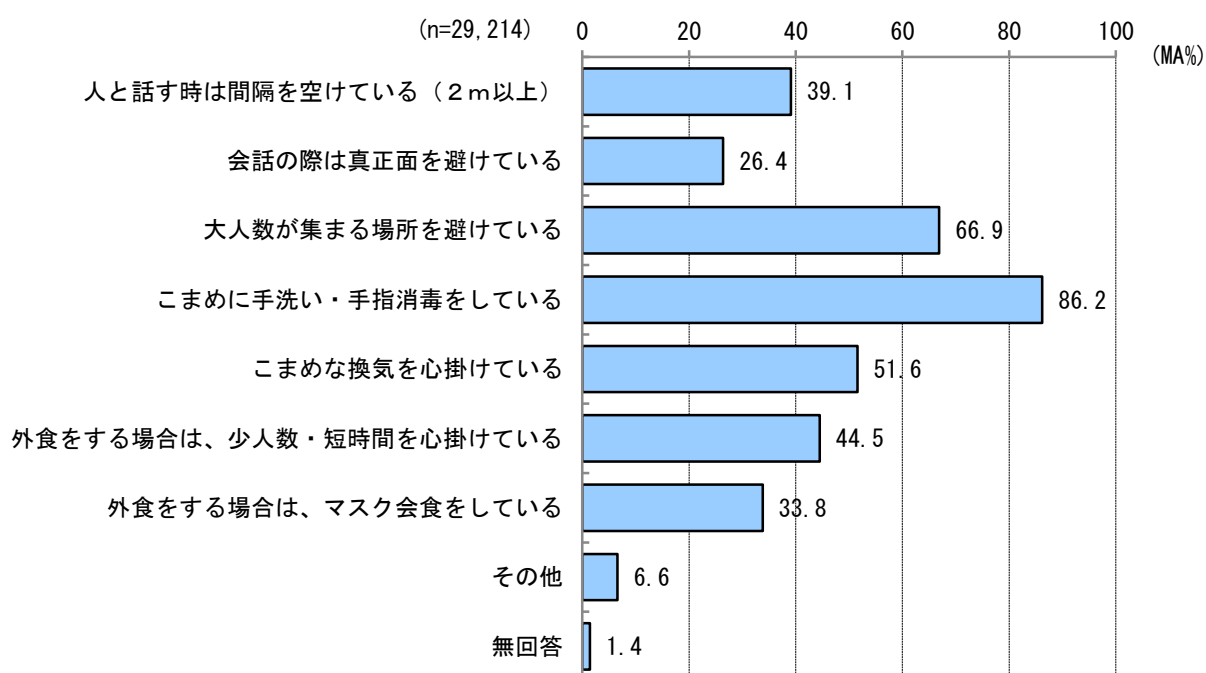
【「1 行っている」と回答された方におうかがいします】

問 あなたが行っている感染対策はどのようなものですか。(〇はいくつでも)

新型コロナウイルス感染症に対する感染対策を行っていると回答した人に、その対策についてたずねると、「こまめに手洗い・手指消毒をしている」が86.2%で最も多く、次いで「大人数が集まる場所を避けている」が66.9%、「こまめな換気を心掛けている」が51.6%となっている。(図9-10)

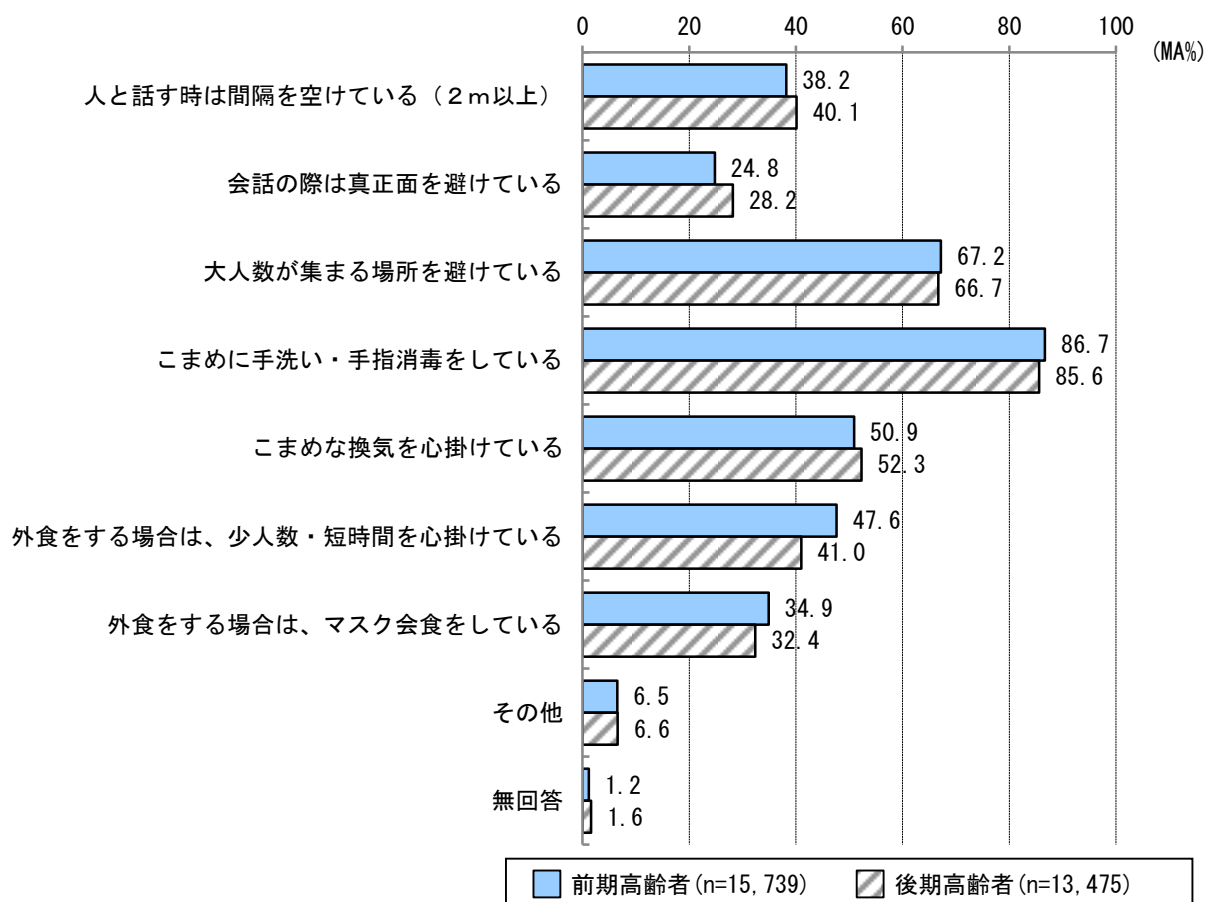
【図9-10 行っている感染症対策】

※一般高齢者のみ



年齢別でみると、「外食をする場合は、少人数・短時間を心掛けている」は前期高齢者（47.6％）のほうが6.6ポイント高くなっている。（図9-10-1）

【図9-10-1 年齢別 行っている感染症対策】



(11) 新型コロナウイルス感染症に感染した経験

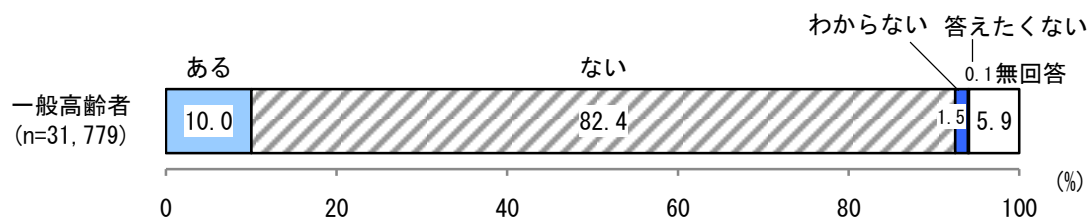
問 あなたは、新型コロナウイルス感染症に感染した経験はありますか。

(本調査は個人を特定するものではありません)(○はひとつ)

新型コロナウイルス感染症に感染した経験がある人は10.0%となっている。(図9-11)

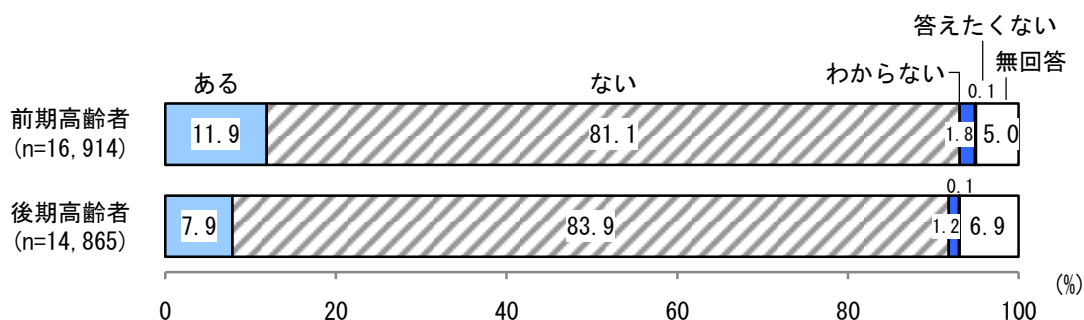
【図9-11 新型コロナウイルス感染症に感染した経験】

※一般高齢者のみ



年齢別でみると、感染した経験がある人は、前期高齢者(11.9%)のほうが4.0ポイント高くなっている。(図9-11-1)

【図9-11-1 年齢別 新型コロナウイルス感染症に感染した経験】

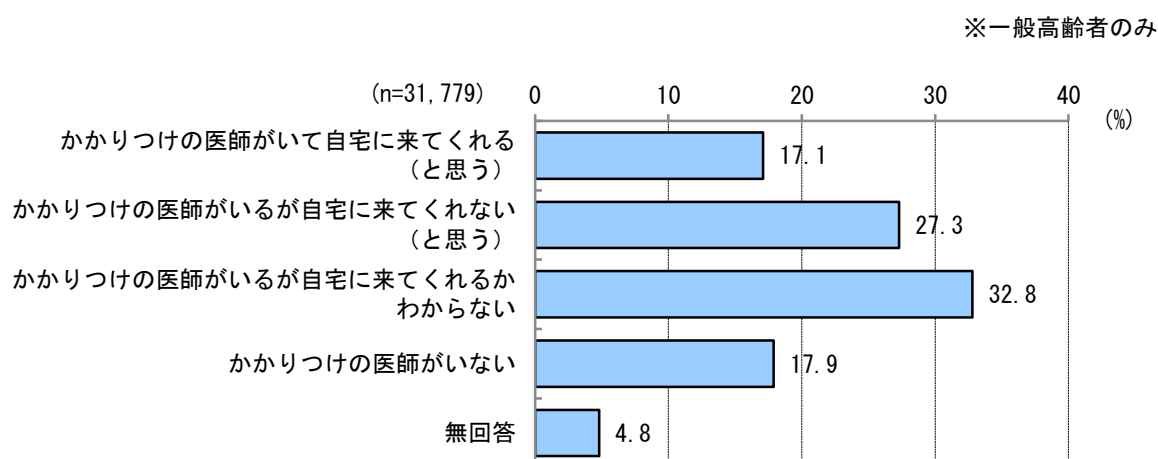


(12) かかりつけの医師の訪問診療の有無

問 かかりつけの医師はあなたが通院できなくなった時に自宅に来てくれますか。(○はひとつ)

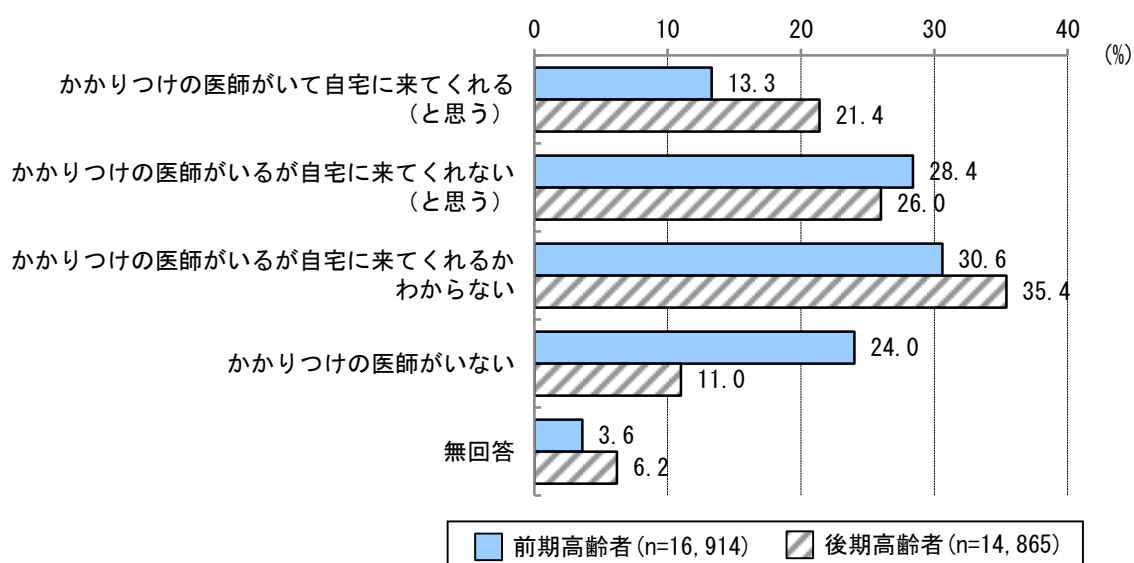
かかりつけの医師の訪問診療の有無については、「かかりつけの医師がいるが自宅に来てくれるかわからない」が32.8%で最も多く、次いで「かかりつけの医師がいるが自宅に来てくれない(と思う)」が27.3%、「かかりつけの医師がいない」が17.9%となっている。(図9-12)

【図9-12 かかりつけの医師の訪問診療の有無】



年齢別でみると、「かかりつけの医師がいて自宅に来てくれる(と思う)」は前期高齢者が13.3%、後期高齢者が21.4%となっている。また、「かかりつけの医師がいない」は前期高齢者(24.0%)のほうが13.0ポイント高くなっている。(図9-12-1)

【図9-12-1 年齢別 かかりつけの医師の訪問診療の有無】

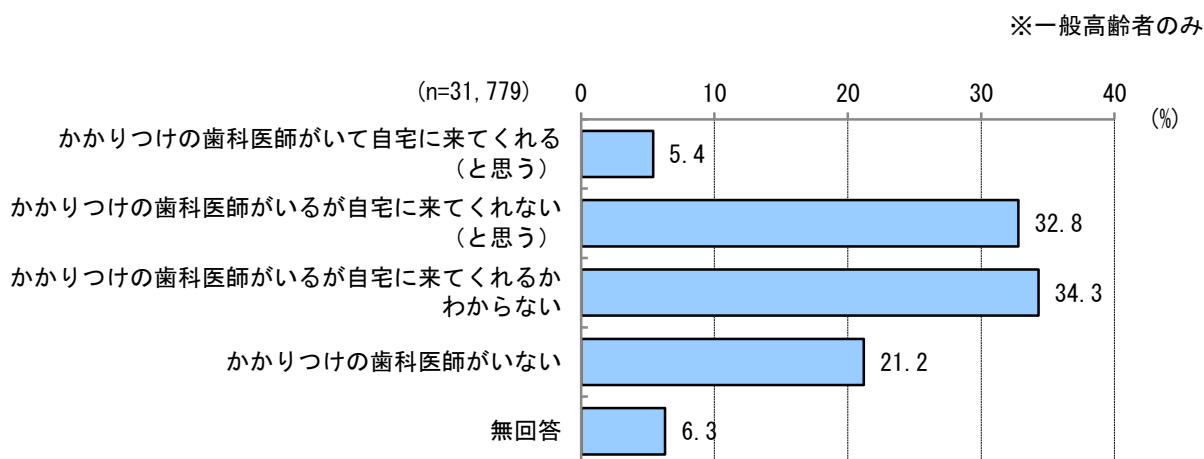


(13) かかりつけの歯科医師の訪問歯科の有無

問 かかりつけの歯科医師はあなたが通院できなくなった時に自宅に来てくれますか。(〇はひとつ)

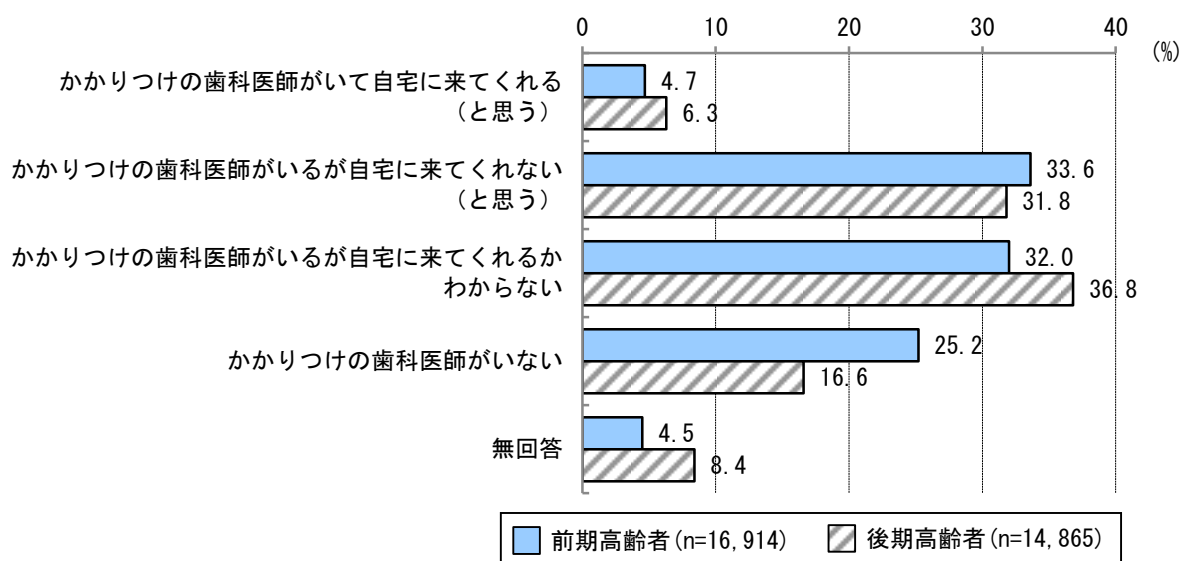
かかりつけの歯科医師の訪問歯科の有無については、「かかりつけの歯科医師がいるが自宅に来てくれるかわからない」が34.3%で最も多く、次いで「かかりつけの歯科医師がいるが自宅に来てくれない(と思う)」が32.8%、「かかりつけの歯科医師がいない」が21.2%となっている。(図9-13)

【図9-13 かかりつけの歯科医師の訪問歯科の有無】



年齢別でみると、「かかりつけの歯科医師がいない」は前期高齢者(25.2%)のほうが8.6ポイント高くなっている。(図9-13-1)

【図9-13-1 年齢別 かかりつけの歯科医師の訪問歯科の有無】

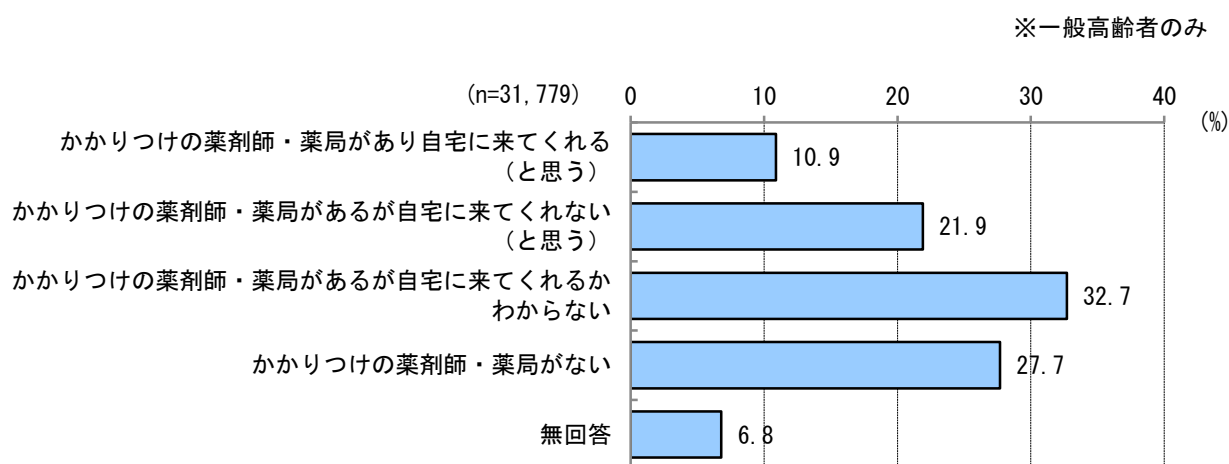


(14) かかりつけの薬剤師・薬局の在宅訪問の有無

問 かかりつけの薬剤師・薬局はあなたが通院できなくなった時に自宅に来てくれますか。
(○はひとつ)

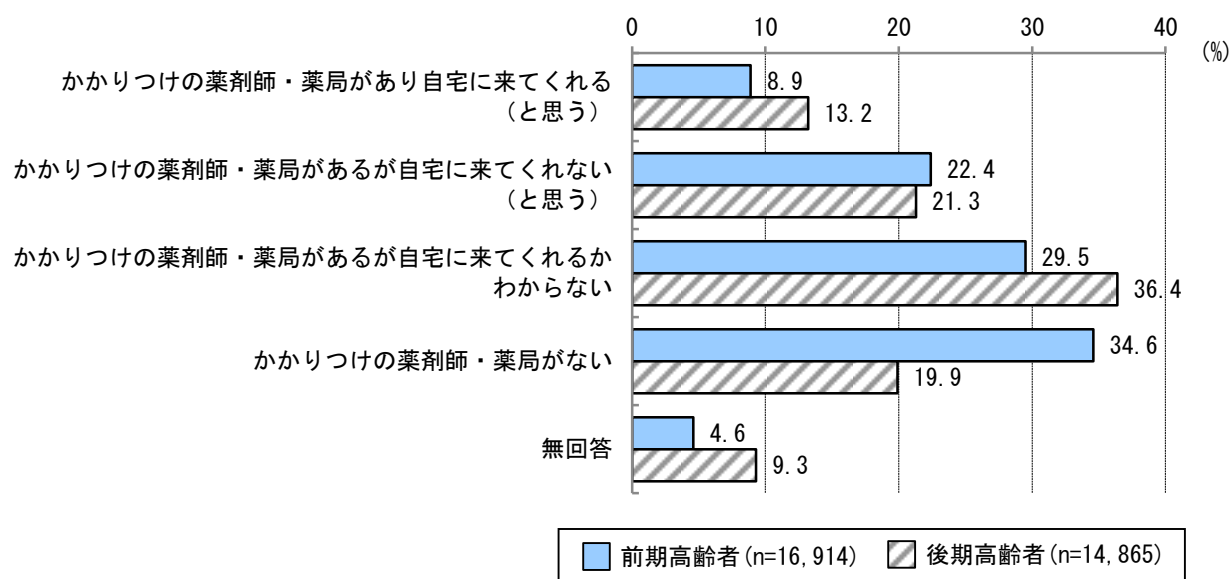
かかりつけの薬剤師・薬局の在宅訪問の有無については、「かかりつけの薬剤師・薬局があるが自宅に来てくれるかわからない」が32.7%で最も多く、次いで「かかりつけの薬剤師・薬局がない」が27.7%、「かかりつけの薬剤師・薬局があるが自宅に来てくれない(と思う)」が21.9%となっている。(図9-14)

【図9-14 かかりつけの薬剤師・薬局の在宅訪問の有無】



年齢別でみると、「かかりつけの薬剤師・薬局がない」は前期高齢者(34.6%)のほうが14.7ポイント高くなっている。(図9-14-1)

【図9-14-1 年齢別 かかりつけの薬剤師・薬局の在宅訪問の有無】



10 認知症にかかる相談窓口の把握について

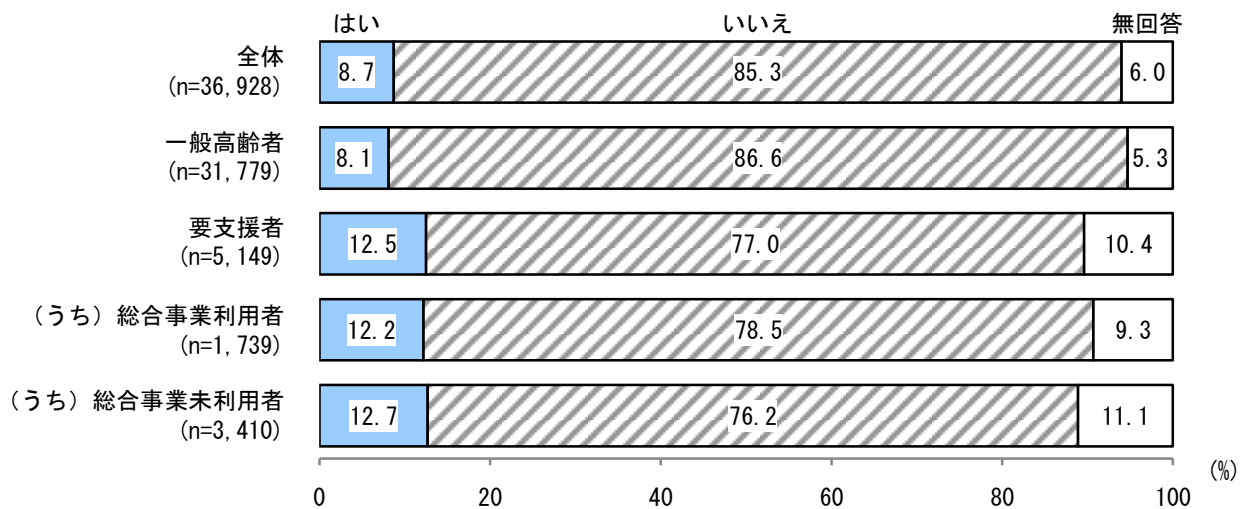
(1) 認知症の症状の有無

問 認知症の症状がある、又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(○はひとつ)

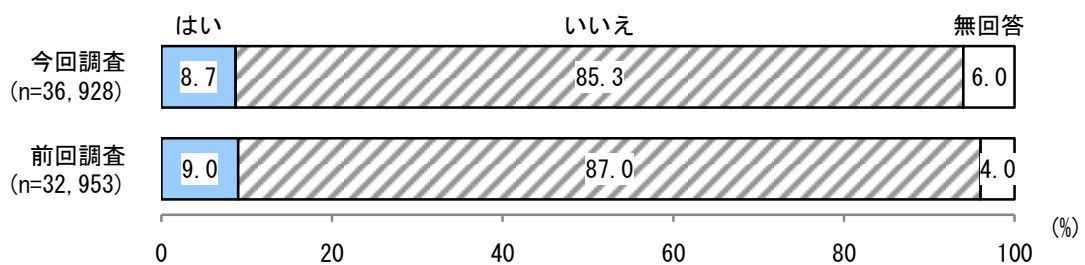
自身または家族に認知症の症状がある(「はい」と回答している)人は約1割(8.7%)となっている。

認定状況別でみると、自身または家族に認知症の症状がある人は要支援者で1割(12.5%)を超えている。(図10-1)

【図10-1 認知症の症状の有無】

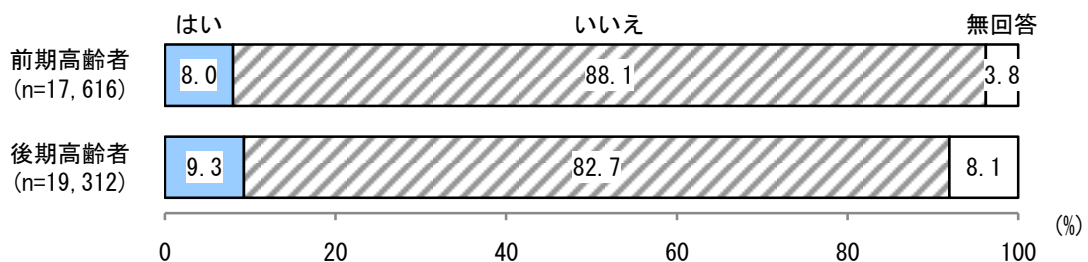


【参考 認知症の症状の有無(経年比較)】



年齢別でも、大きな差はみられない。(図10-1-1)

【図10-1-1 年齢別 認知症の症状の有無】

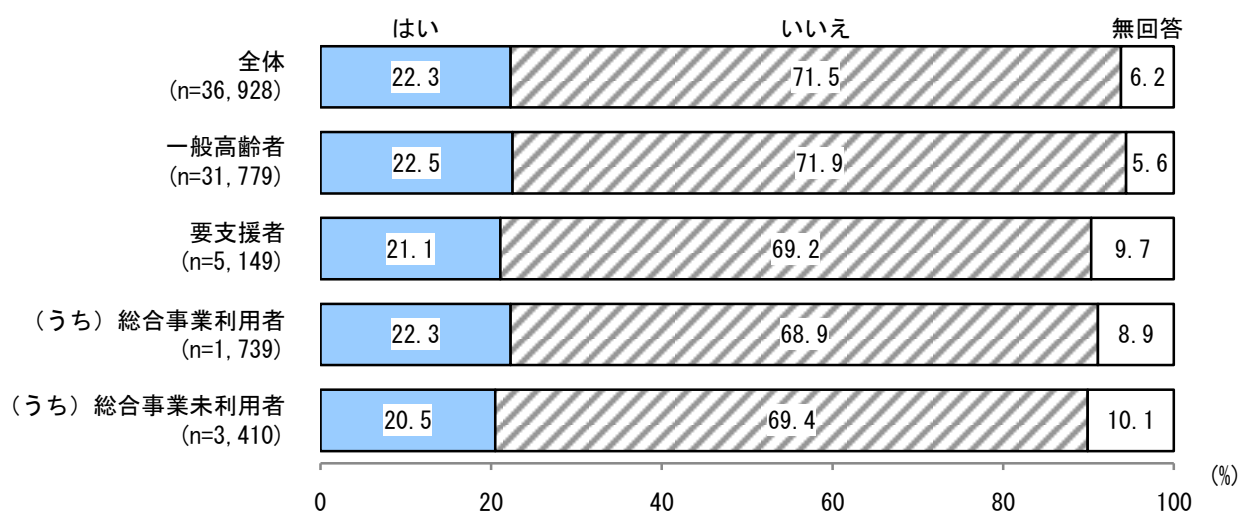


(2) 認知症に関する相談窓口の認知度

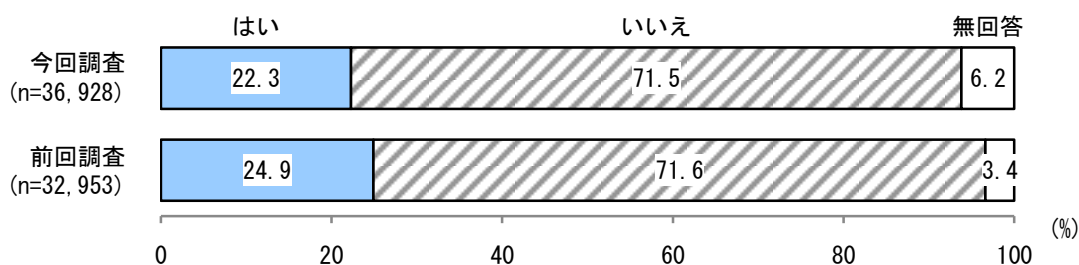
問 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(〇はひとつ)

認知症に関する相談窓口を知っている(「はい」と回答している)人は2割台(22.3%)となっている。(図10-2)

【図10-2 認知症に関する相談窓口の認知度】

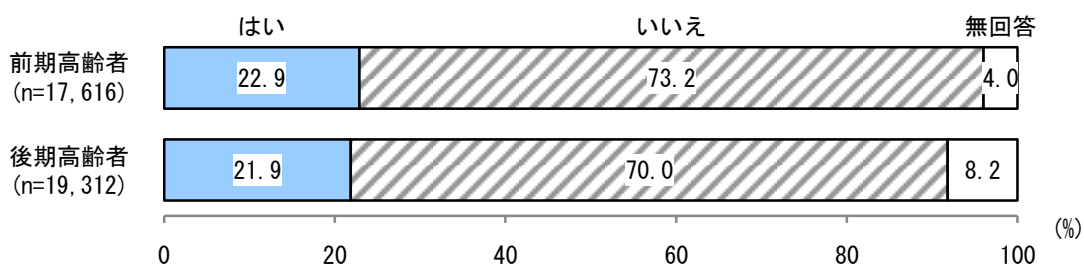


【参考 認知症に関する相談窓口の認知度(経年比較)】



年齢別でも、大きな差はみられない。(図10-2-1)

【図10-2-1 年齢別 認知症に関する相談窓口の認知度】



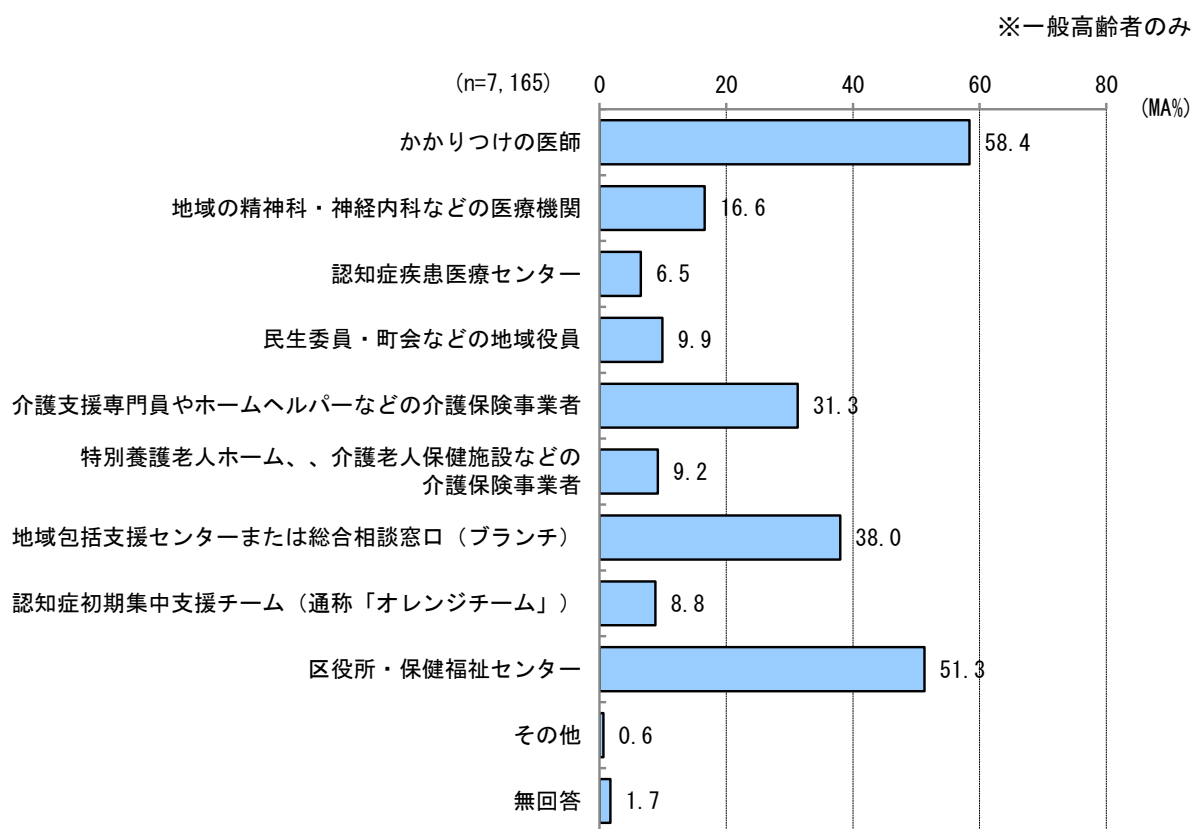
(3) 知っている認知症に関する相談窓口

【「1 はい」と回答された方におうかがいします】

問 あなたが認知症に関する相談窓口として知っているところはどこですか。(〇はいくつでも)

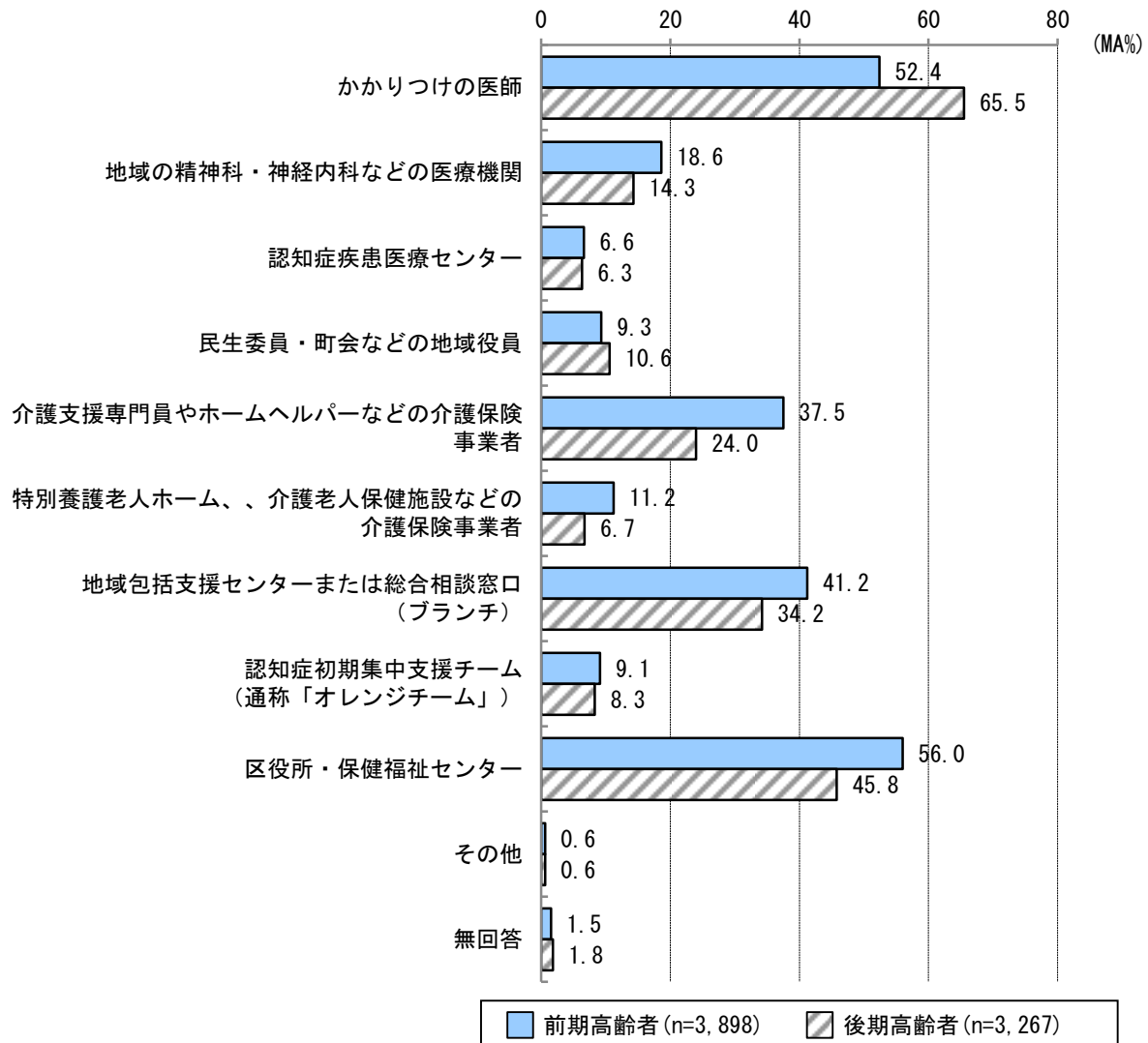
認知症に関する相談窓口を知っていると回答した人に、知っている相談窓口についてたずねると、「かかりつけの医師」が58.4%で最も多く、次いで「区役所・保健福祉センター」が51.3%、「地域包括支援センターまたは総合相談窓口（ブランチ）」が38.0%となっている。（図10-3）

【図10-3 知っている認知症に関する相談窓口】



年齢別でみると、前期高齢者は「区役所・保健福祉センター」(56.0%)が最も多く、後期高齢者では「かかりつけの医師」(65.5%)が最も多くなっている。(図10-3-1)

【図10-3-1 年齢別 知っている認知症に関する相談窓口】

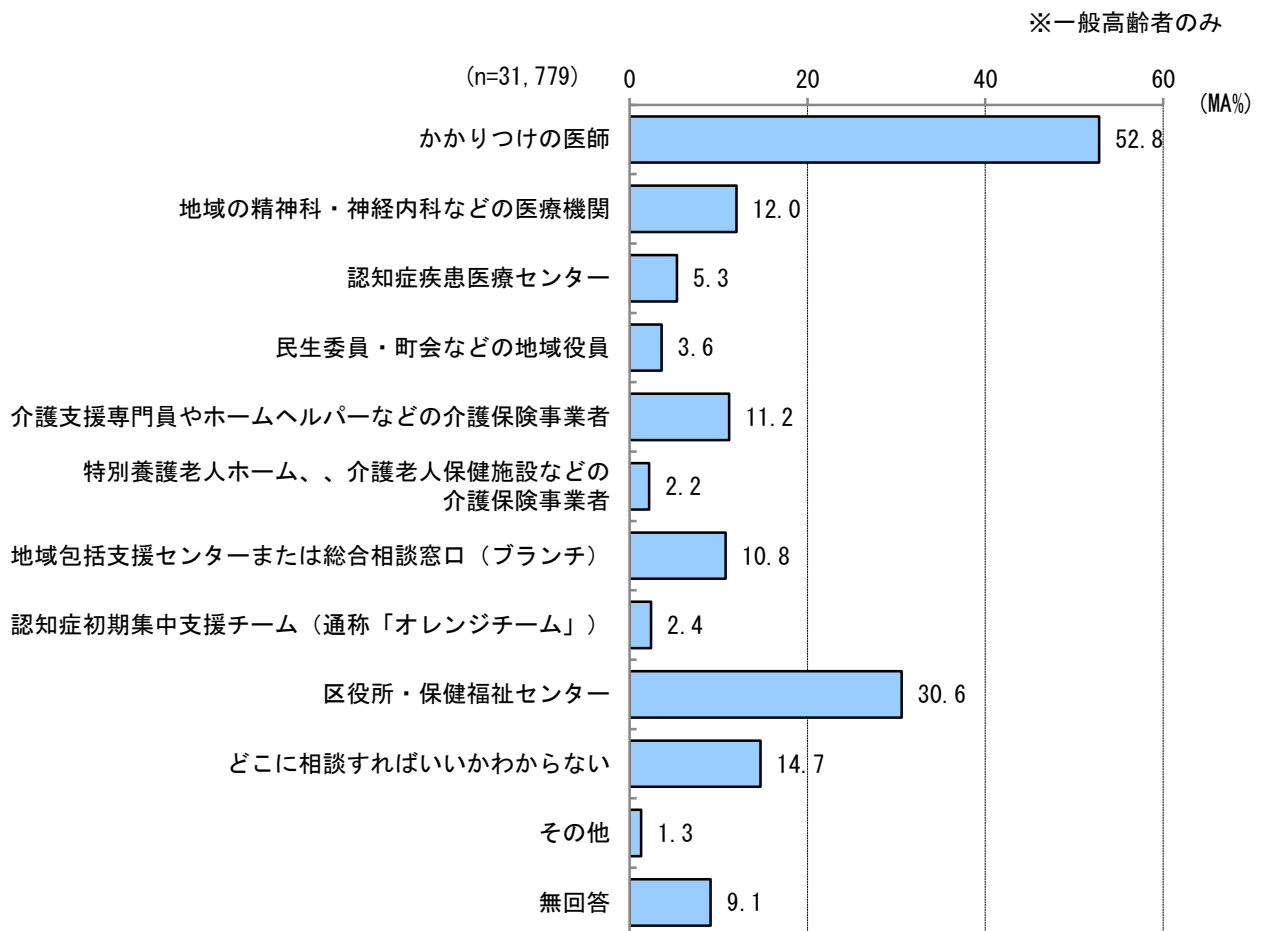


(4) 認知症について不安に感じるときの相談相手

問 あなたは、あなた又はあなたのご家族が認知症について不安に感じるときは、どちらに相談されますか。(〇はいくつでも)

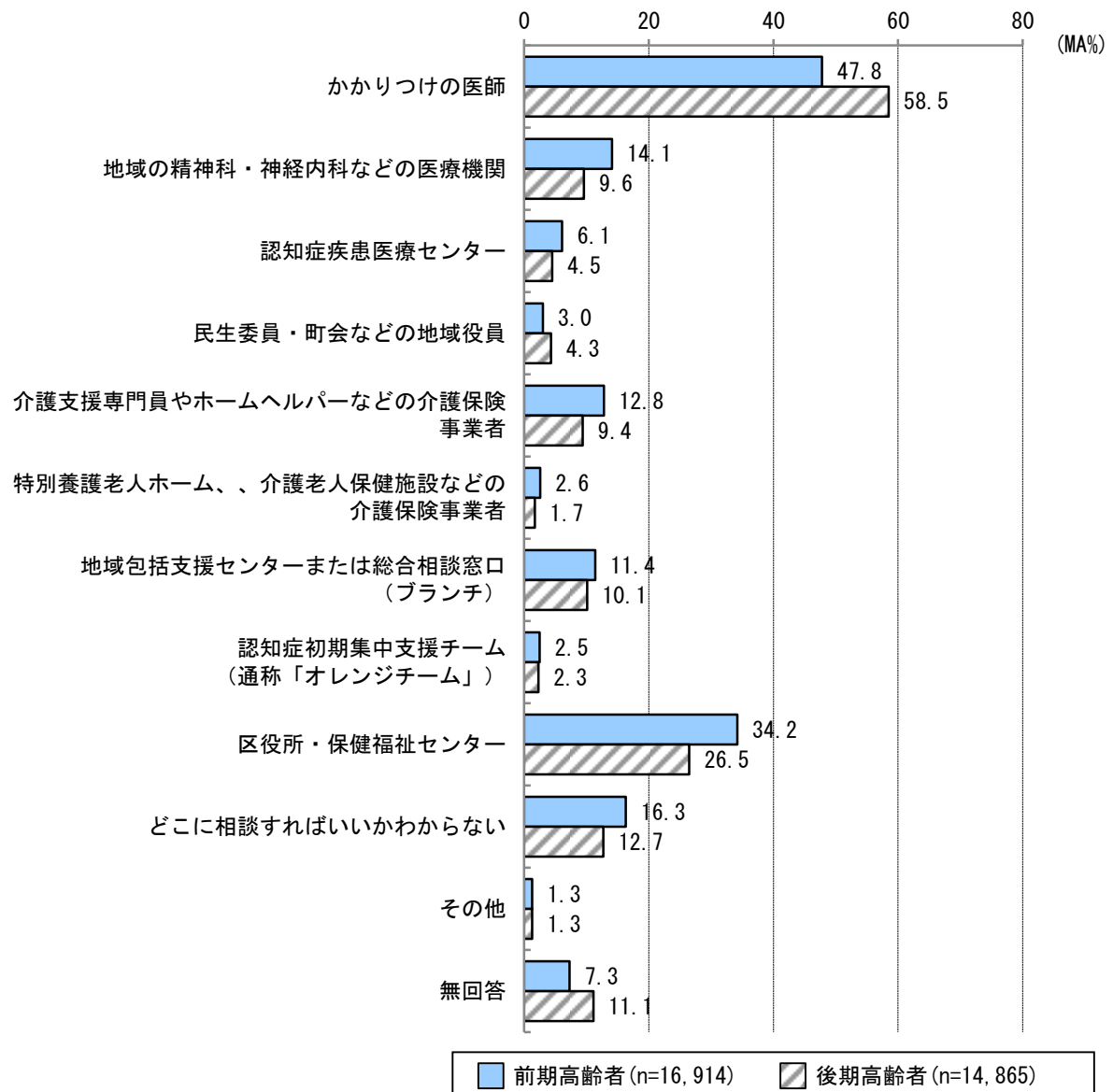
認知症について不安に感じるときの相談相手については、「かかりつけの医師」が52.8%で最も多く、次いで「区役所・保健福祉センター」が30.6%、「どこに相談すればいいかわからない」が14.7%、「地域の精神科・神経内科などの医療機関」が12.0%となっている。
(図10-4)

【図10-4 認知症について不安に感じるときの相談相手】



年齢別でみると、前期、後期高齢者とも「かかりつけの医師」が最も多く、前期高齢者（47.8%）より後期高齢者（58.5%）のほうが10.7ポイント高くなっている。（図10-4-1）

【図10-4-1 年齢別 認知症について不安に感じるときの相談相手】



11 介護サービスの利用前後の健康状態について

(1) 介護サービスの利用前後の健康状態

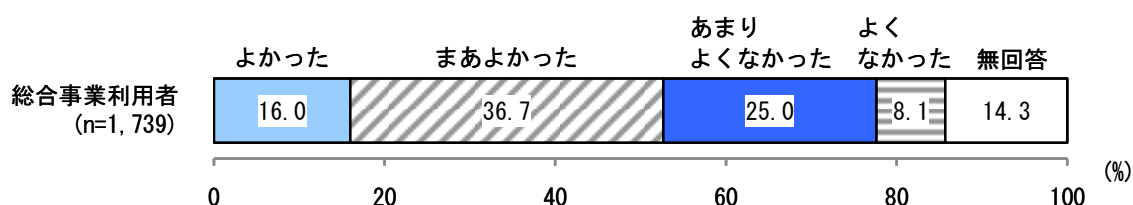
① 訪問介護サービスや通所介護サービスを利用する前の健康状態

問 あなたが訪問（家に来てもらう）介護サービスや通所（介護施設に通う）介護サービスを利用する前の健康状態はいかがでしたか。（○はひとつ）

訪問介護サービスや通所介護サービスを利用する前の健康状態については、「まあよかった」が36.7%で最も多く、次いで「あまりよくなかった」が25.0%で、「よかった」（16.0%）と「まあよかった」をあわせた健康状態がよかった人は52.7%となっている。（図11-1-1）

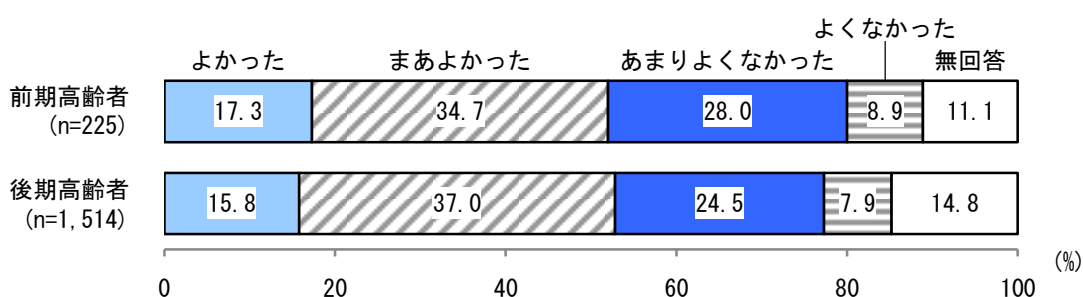
【図11-1-1 訪問介護サービスや通所介護サービスを利用する前の健康状態】

※総合事業利用者のみ



年齢別でみると、「あまりよくなかった」の割合は前期高齢者（28.0%）のほうが3.5ポイント高くなっている。（図11-1-1-1）

【図11-1-1-1 年齢別 訪問介護サービスや通所介護サービスを利用する前の健康状態】



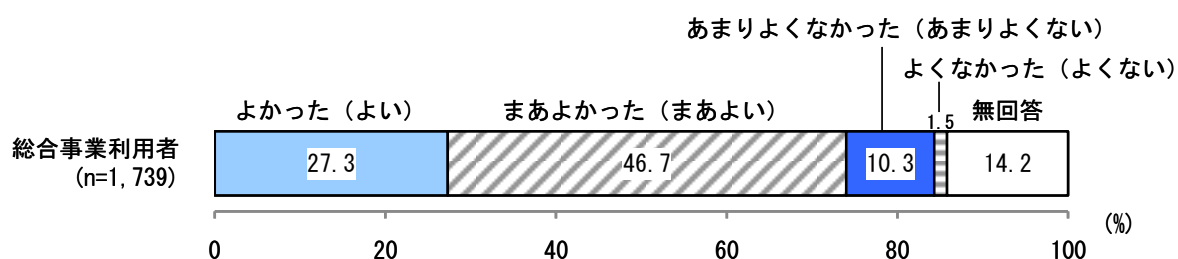
② 訪問介護サービスや通所介護サービスを利用した後の健康状態

問 あなたが訪問（家に来てもらう）介護サービスや通所（介護施設に通う）介護サービスを利用した後（現在も利用中であれば現在の状態）の健康状態はいかがでしたか。（○はひとつ）

訪問介護サービスや通所介護サービスを利用した後の健康状態については、「まあよかった（まあよい）」が46.7%で最も多く、次いで「よかった（よい）」が27.3%で、両者をあわせた利用した後の健康状態がよい人は74.0%となっている。（図11-1-2）

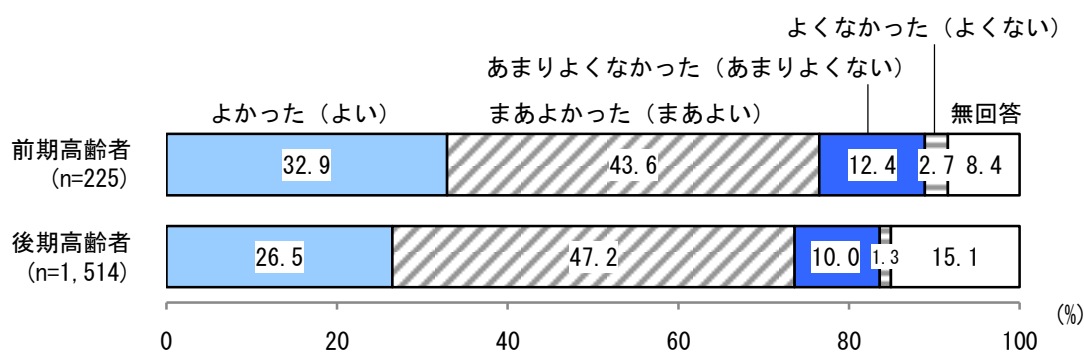
【図11-1-2 訪問介護サービスや通所介護サービスを利用した後の健康状態】

※総合事業利用者のみ



年齢別でみると、利用した後の健康状態がよい人は前期高齢者（76.5%）のほうが2.8ポイント高くなっている。（図11-1-2-1）

【図11-1-2-1 年齢別 訪問介護サービスや通所介護サービスを利用した後の健康状態】



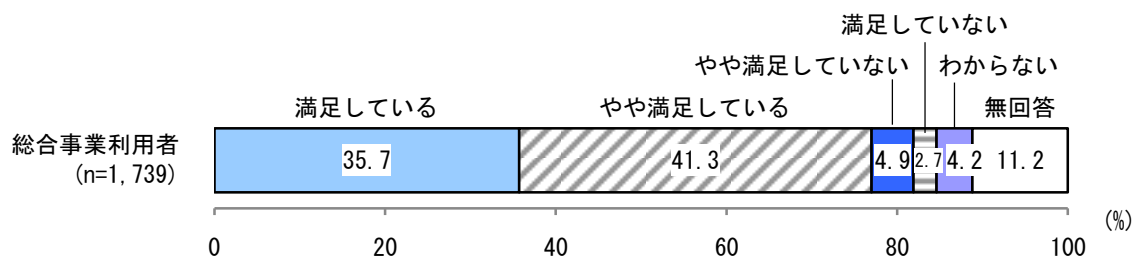
(2) 訪問介護サービスや通所介護サービスの満足度

問 あなたは、訪問（家に来てもらう）介護サービスや通所（介護施設に通う）介護サービスを利用して満足されましたか。（○はひとつ）

訪問介護サービスや通所介護サービスの満足度については、「やや満足している」が41.3%で最も多く、次いで「満足している」が35.7%で、両者をあわせた満足している人は77.0%となっている。（図11-2）

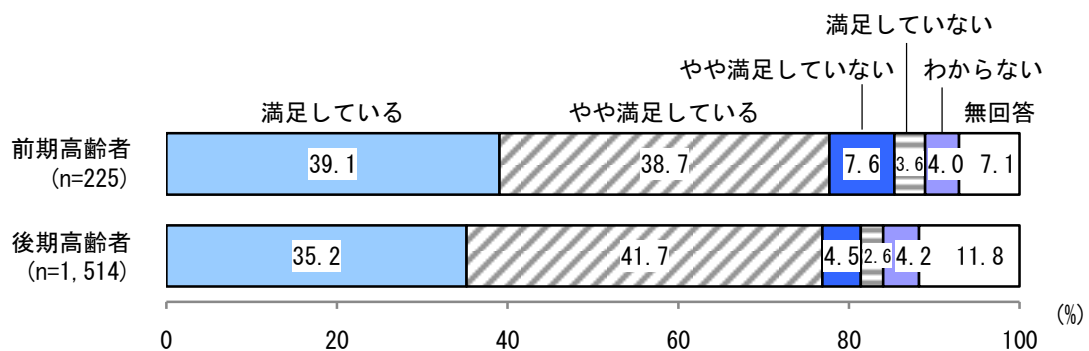
【図11-2 訪問介護サービスや通所介護サービスの満足度】

※総合事業利用者のみ



年齢別でも、満足している人の割合では大きな差はみられない。（図11-2-1）

【図11-2-1 訪問介護サービスや通所介護サービスの満足度】



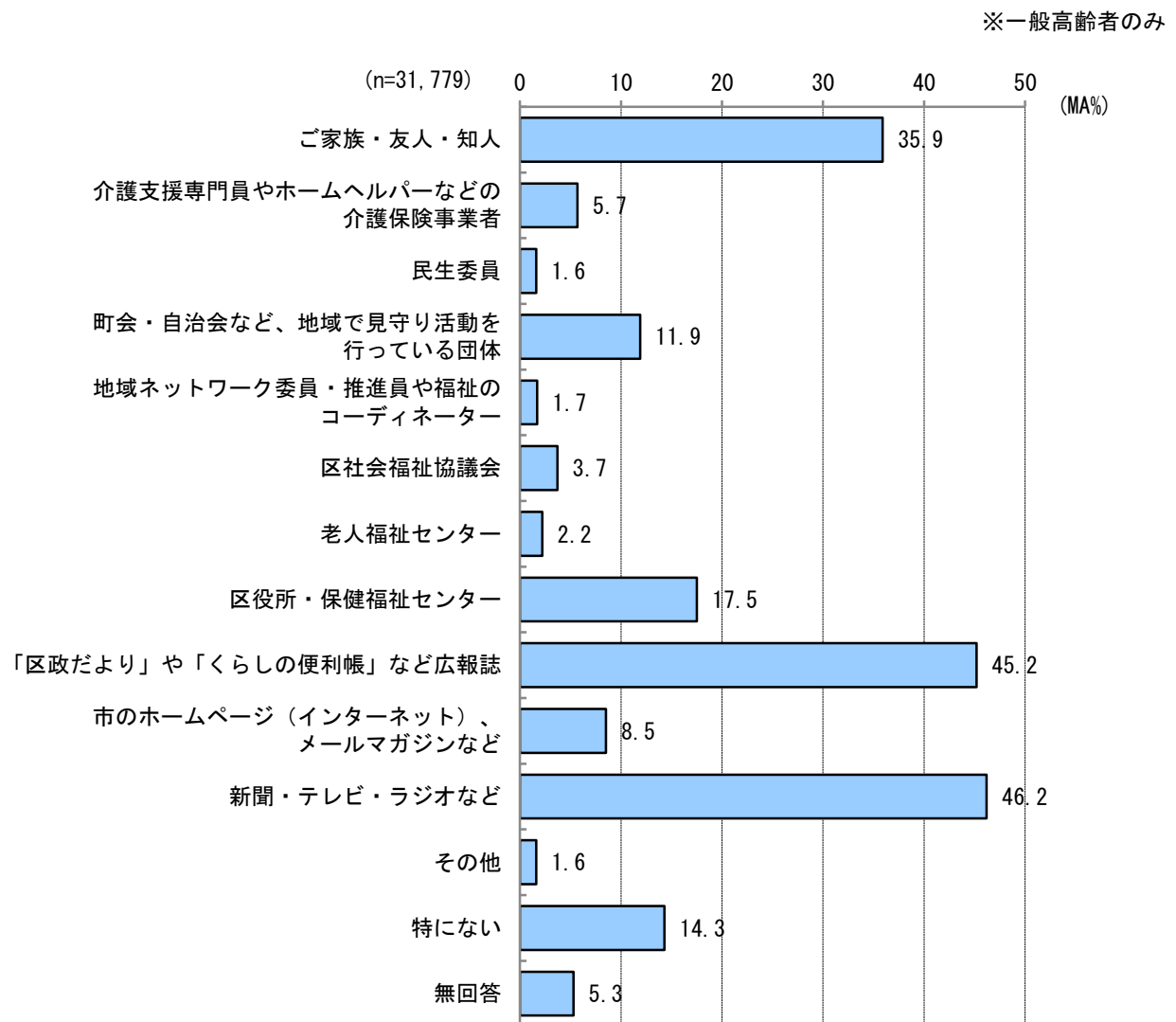
12 高齢者向けのお知らせ等、情報の入手先について

(1) 高齢者向けのお知らせ等、情報の入手先

問 あなたは、高齢者向けのお知らせや健康・介護予防に関する情報をどこから得ていますか。(〇はいくつでも)

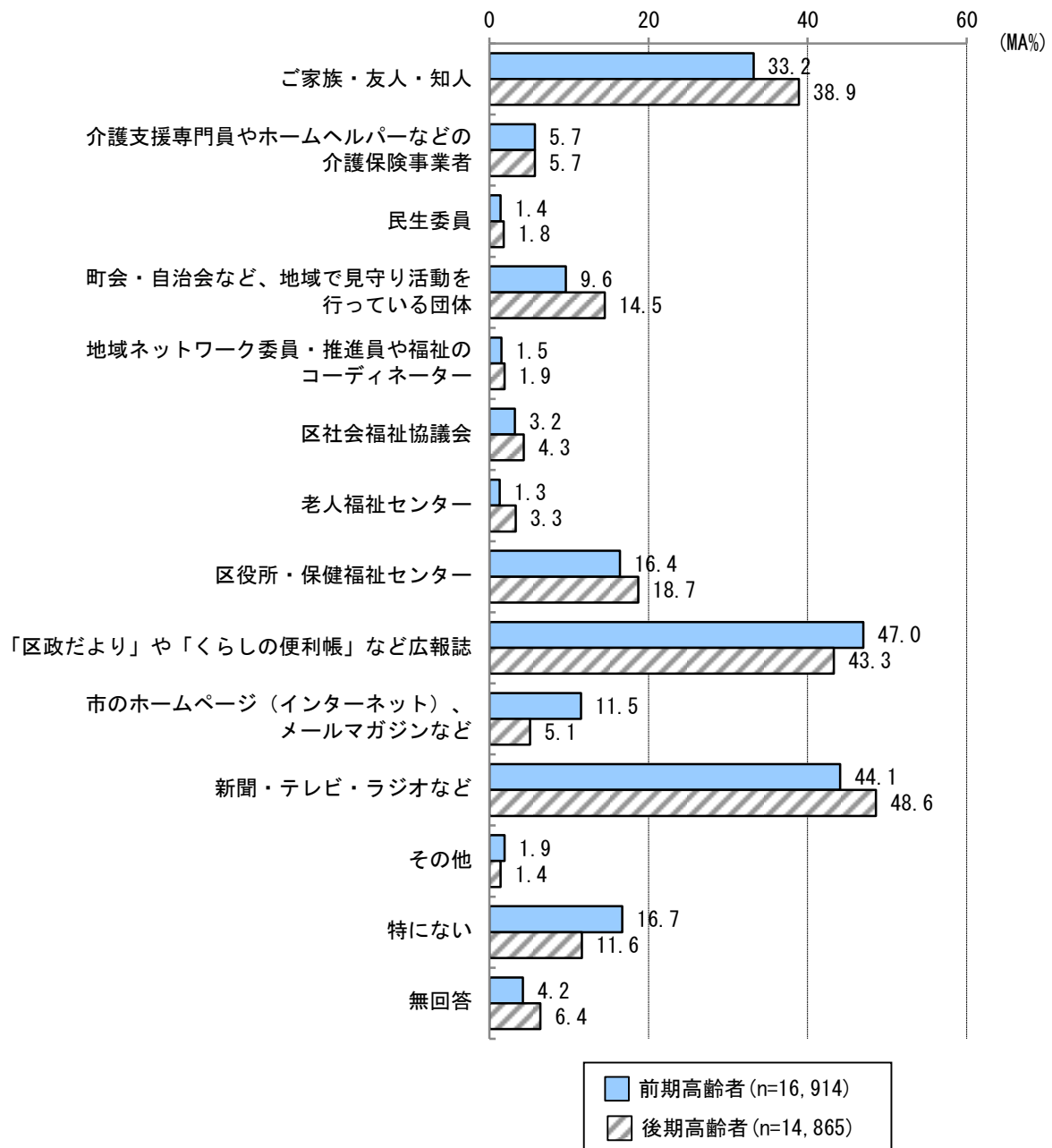
高齢者向けのお知らせ等、情報の入手先については、「新聞・テレビ・ラジオなど」が46.2%で最も多く、次いで「区政だより」や「くらしの便利帳」など広報誌が45.2%、「ご家族・友人・知人」が35.9%となっている。(図12-1)

【図12-1 高齢者向けのお知らせ等、情報の入手先】



年齢別でみると、前期高齢者は「区政だより」や「くらしの便利帳」など広報誌（47.0%）が最も多く、後期高齢者は「新聞・テレビ・ラジオなど」（48.6%）が最も多くなっている。（図12-1-1）

【図12-1-1 年齢別 高齢者向けのお知らせ等、情報の入手先】



Ⅱ-2 生活機能評価等に関する分析

1 生活機能評価

(1) 運動器の機能低下

国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、5項目のうち3項目以上に該当する人を『運動器の機能低下』のリスク該当者と判定している。

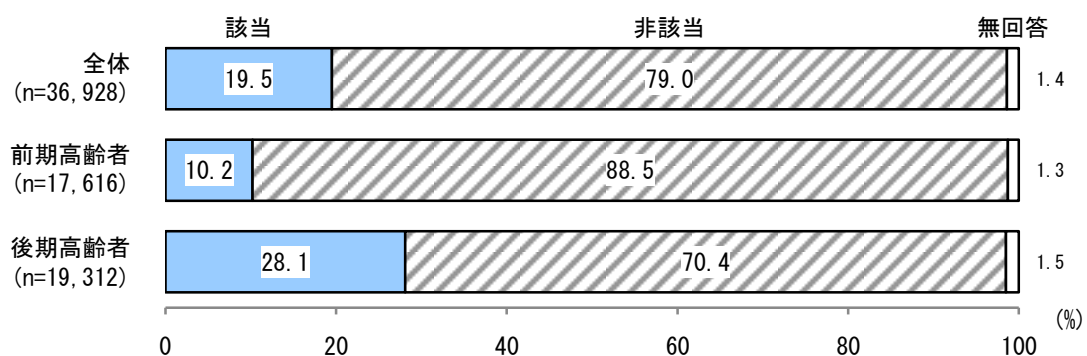
【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問2	(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	3. できない
	(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	3. できない
	(3) 15分位続けて歩いていますか	3. できない
	(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある
	(5) 転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安である 2. やや不安である

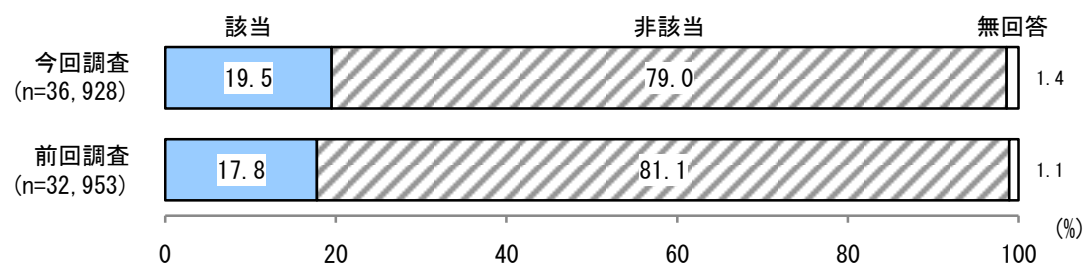
【リスク該当状況】 ※無回答により判定・評価困難な場合は、調査数（n数）から除外して集計している。（以下、同様）

国の手引きに基づく『運動器の機能低下』の判定結果をみると、該当者（リスクあり）は2割弱（19.5%）となっている。

年齢別にみると、該当者（リスクあり）は前期高齢者で10.2%、後期高齢者で28.1%となっている。

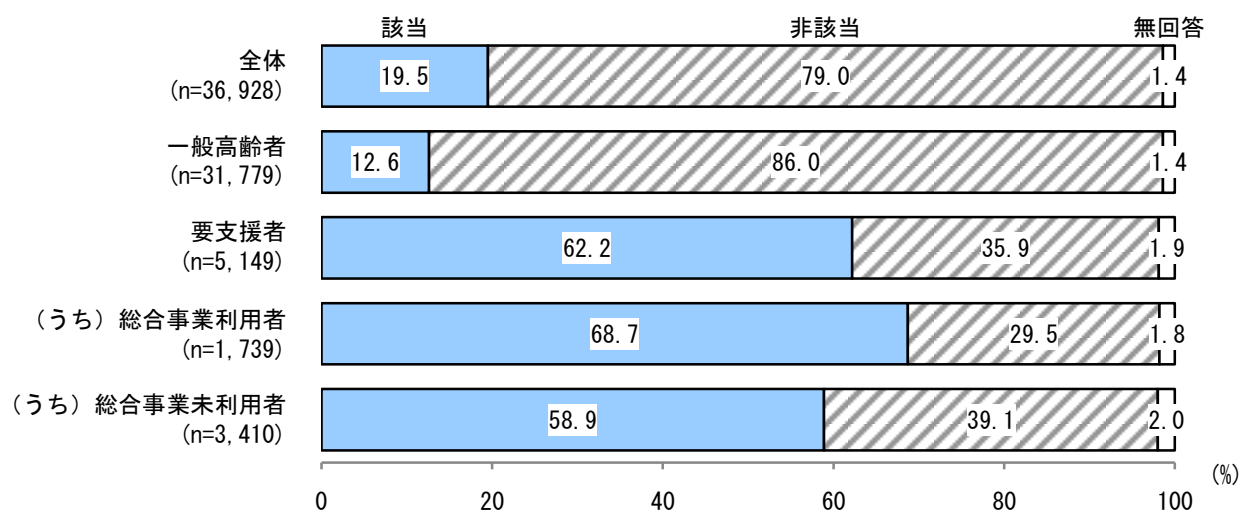


【参考 経年比較】



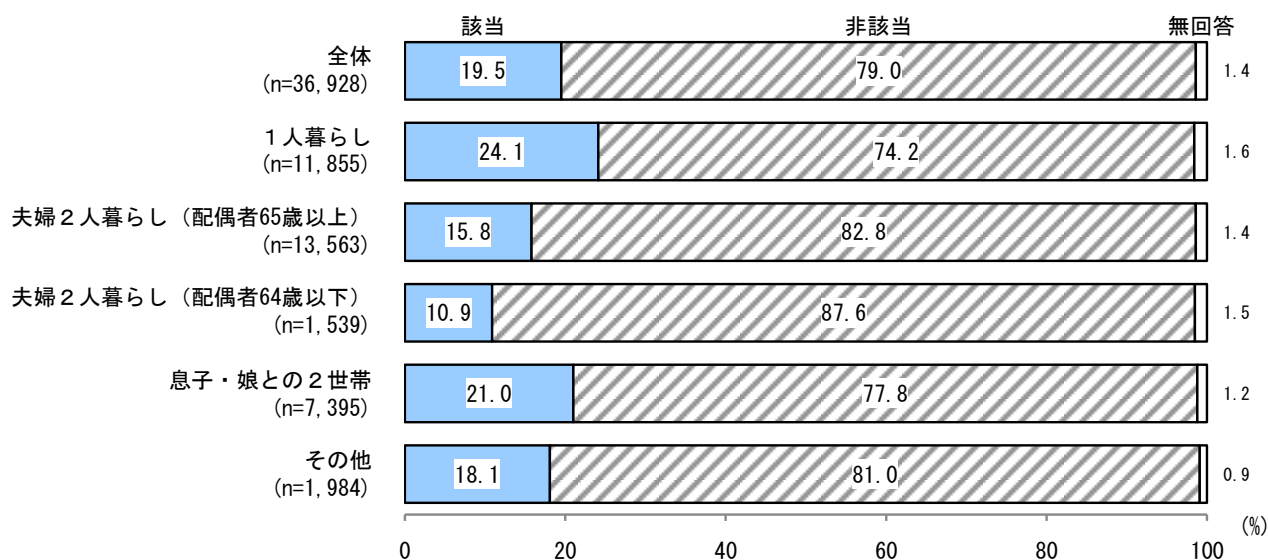
【認定状況別】

認定状況別にみると、該当者（リスクあり）は一般高齢者（認定を受けていない）で12.6%、要支援者で62.2%、要支援者のうち総合事業利用者が68.7%、総合事業未利用者が58.9%となっている。



【家族構成別】

家族構成別にみると、該当者（リスクあり）は1人暮らしで24.1%、息子・娘との2世帯で21.0%とやや多くなっている。



(2) 閉じこもり傾向

国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、2項目ともに該当する人を『閉じこもり傾向』のリスク該当者と判定している。

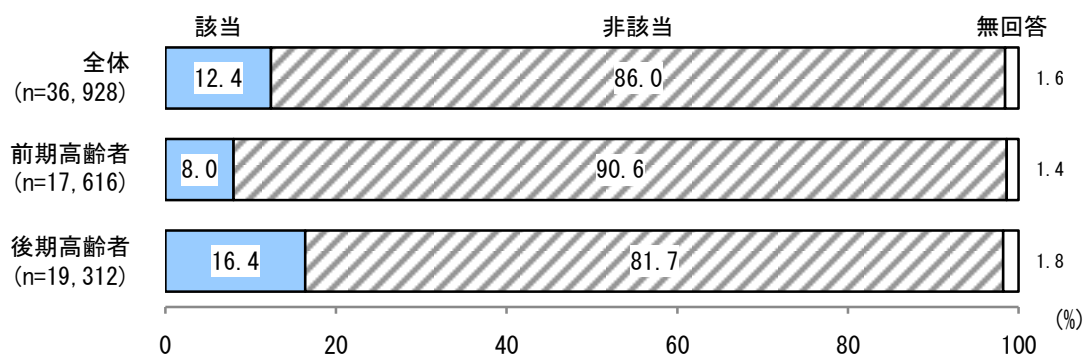
【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 2	(6) 週に1回以上は外出していますか	1. ほとんど外出しない 2. 週1回
	(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1. とても減っている 2. 減っている

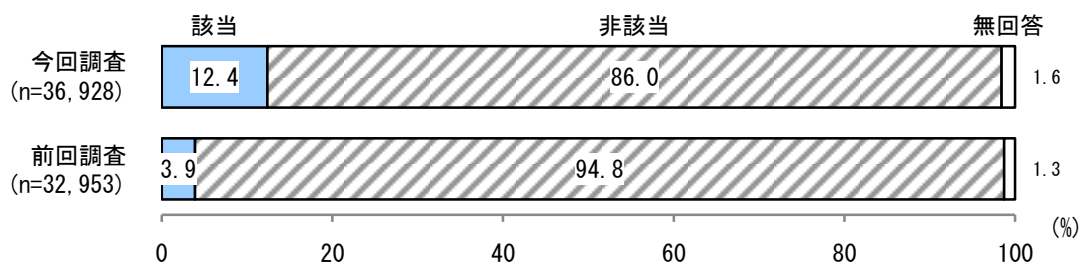
【リスク該当状況】

国の手引きに基づく『閉じこもり傾向』の判定結果をみると、該当者（リスクあり）は1割強（12.4%）となっている。

年齢別にみると、該当者（リスクあり）は前期高齢者で8.0%、後期高齢者で16.4%となっている。

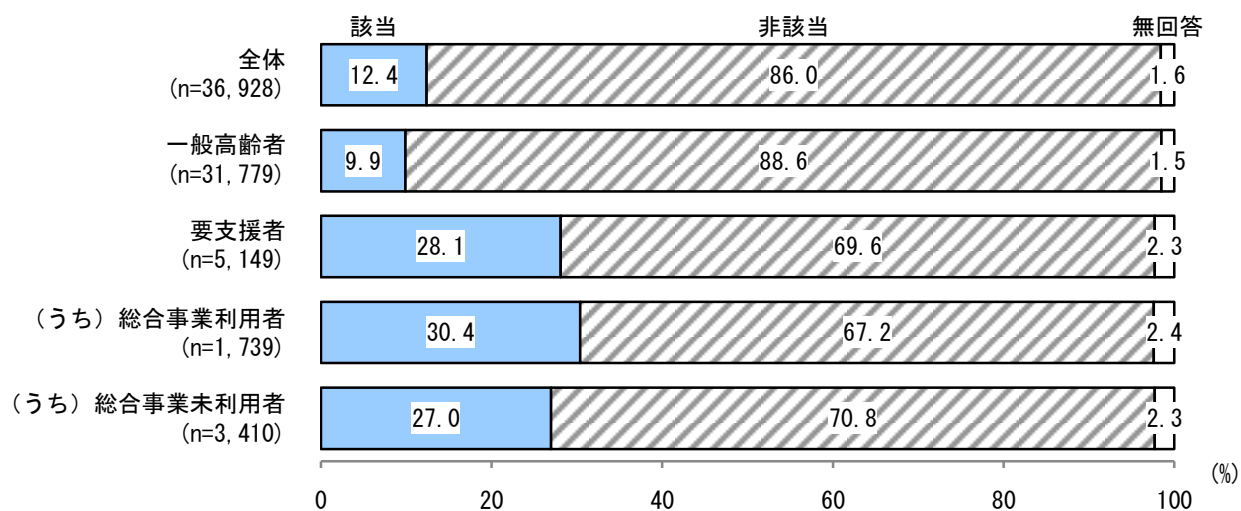


【参考 経年比較】



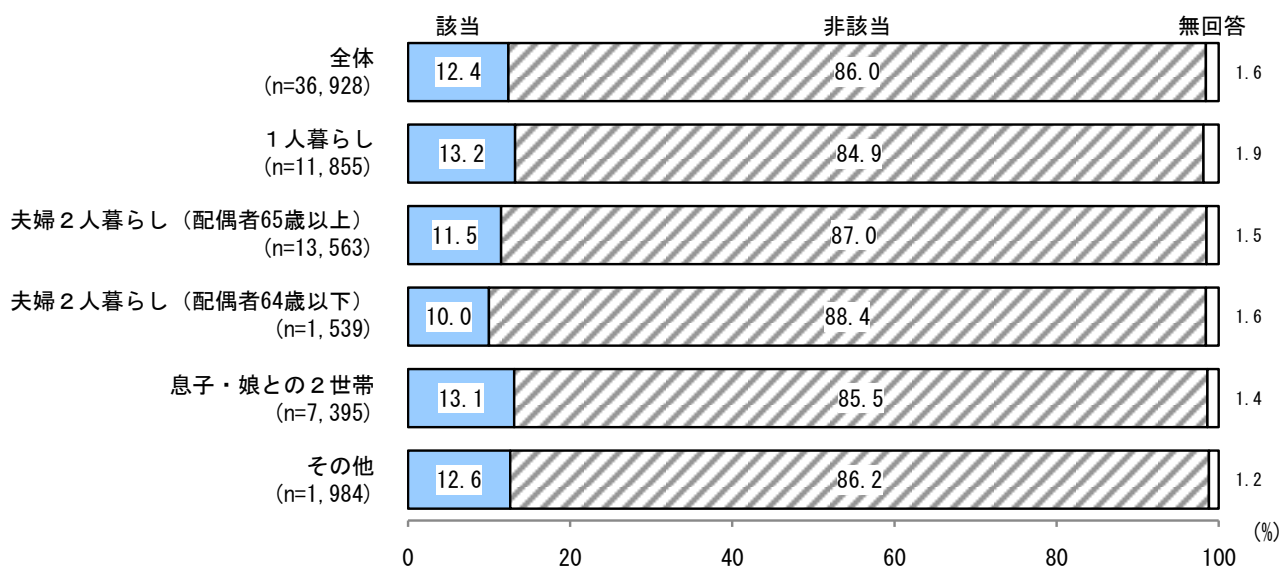
【認定状況別】

認定状況別にみると、該当者（リスクあり）は一般高齢者（認定を受けていない）で9.9%、要支援者で28.1%、要支援者のうち総合事業利用者が30.4%、総合事業未利用者が27.0%となっている。



【家族構成別】

家族構成別にみると、大きな差はみられないが、該当者（リスクあり）は1人暮らしで13.2%とやや多くなっている。



(3) 低栄養の傾向

国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、2項目ともに該当する人を『低栄養の傾向』のリスク該当者と判定している。

【判定設問】

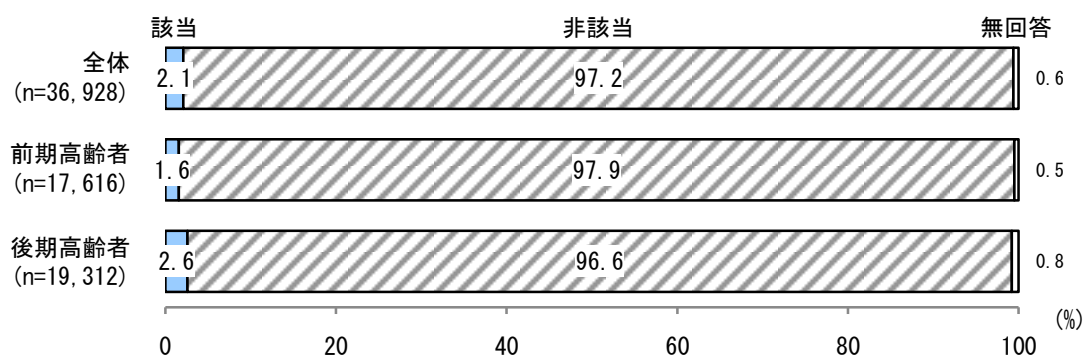
問番号	設問	該当する選択肢
問3	(1) 身長・体重を記入ください	BMI 18.5 未満
	(8) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1. はい
	(7)	

※問番号の上段は一般高齢者、下段は要支援者

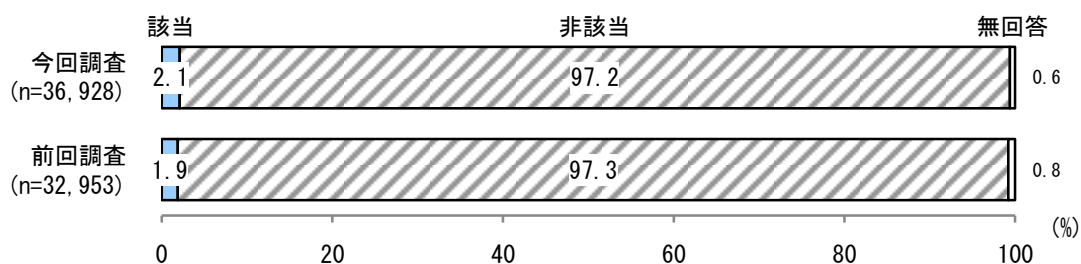
【リスク該当状況】

国の手引きに基づく『低栄養の傾向』の判定結果をみると、該当者（リスクあり）は2.1%となっている。

年齢別にみると、該当者（リスクあり）は前期高齢者で1.6%、後期高齢者で2.6%となっている。

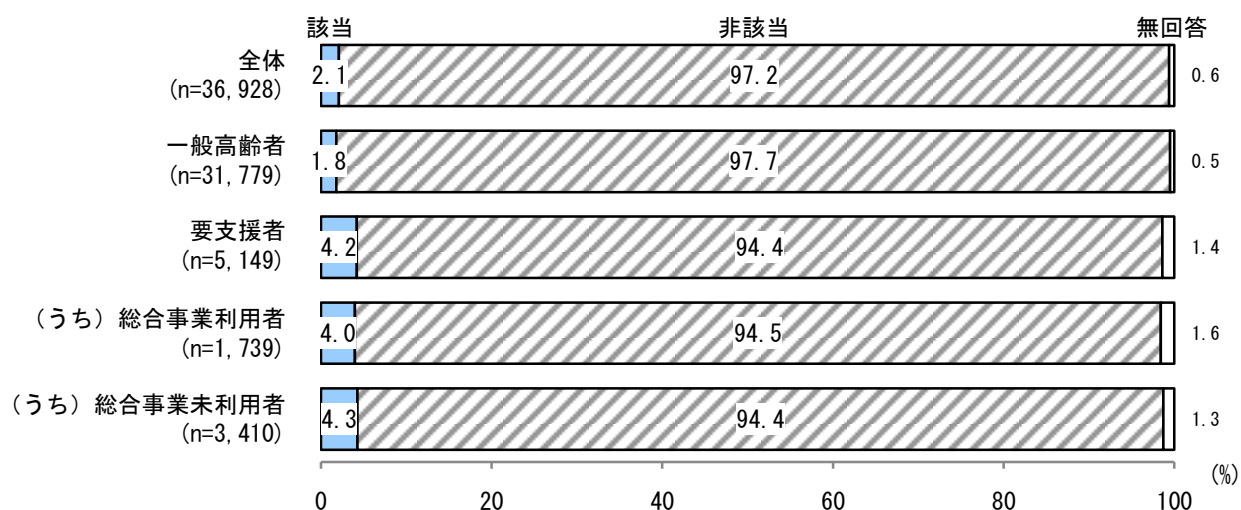


【参考 経年比較】



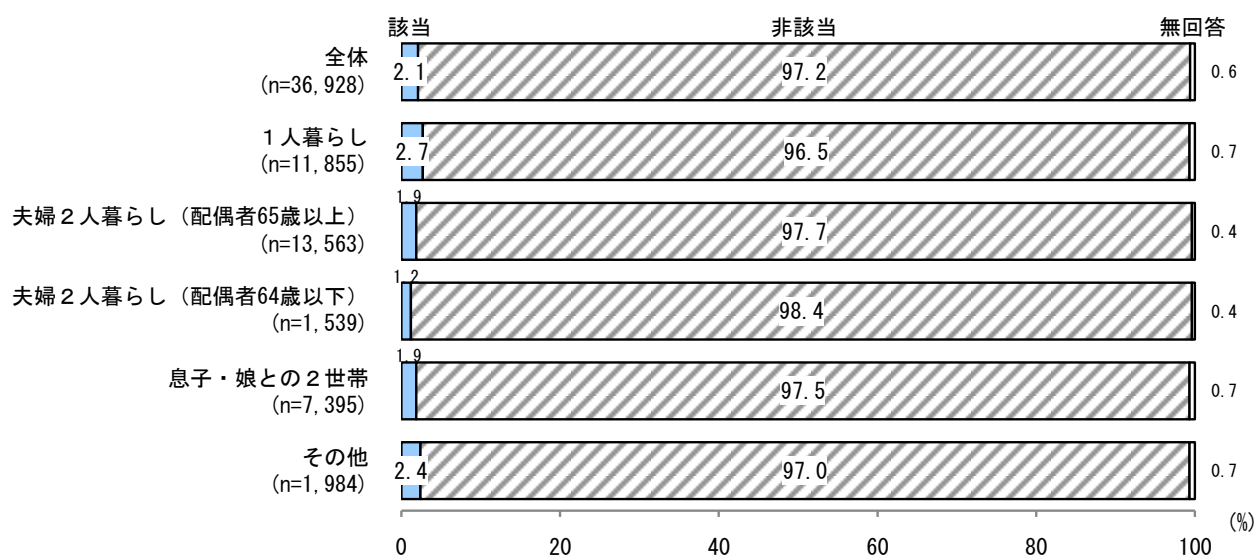
【認定状況別】

認定状況別にみると、該当者（リスクあり）は一般高齢者（認定を受けていない）で1.8%、要支援者で4.2%、要支援者のうち総合事業利用者が4.0%、総合事業未利用者が4.3%となっている。



【家族構成別】

家族構成別にみると、大きな差はみられないが、該当者（リスクあり）は1人暮らしで2.7%とやや多くなっている。



(4) 口腔機能の低下

国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、3項目のうち2項目以上に該当する人を『口腔機能の低下』のリスク該当者と判定している。

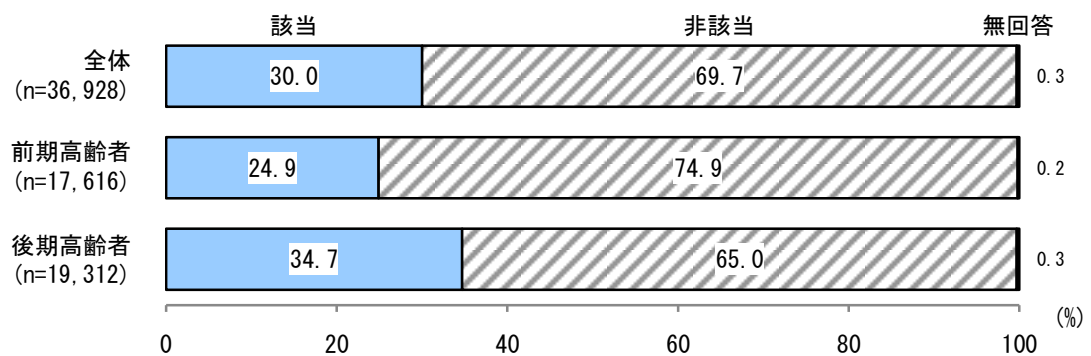
【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問3	(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい
	(3) お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい
	(4) 口の渇きが気になりますか	1. はい

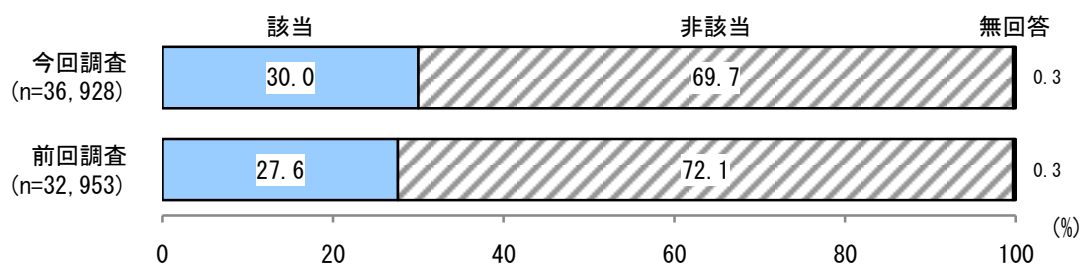
【リスク該当状況】

国の手引きに基づく『口腔機能の低下』の判定結果をみると、該当者（リスクあり）は3割（30.0%）となっている。

年齢別にみると、該当者（リスクあり）は前期高齢者で24.9%、後期高齢者で34.7%となっている。

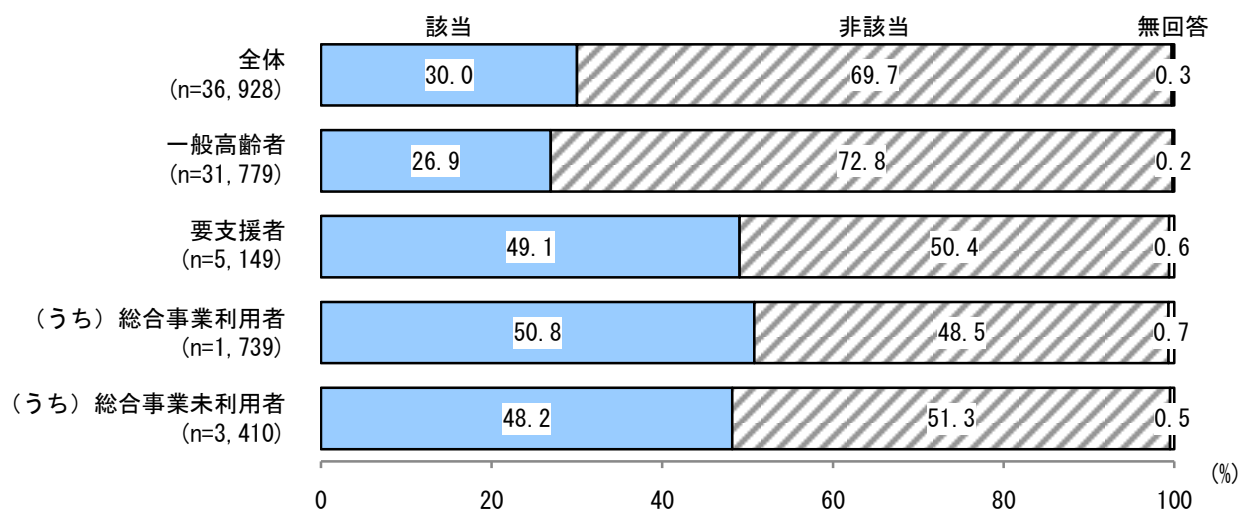


【参考 経年比較】



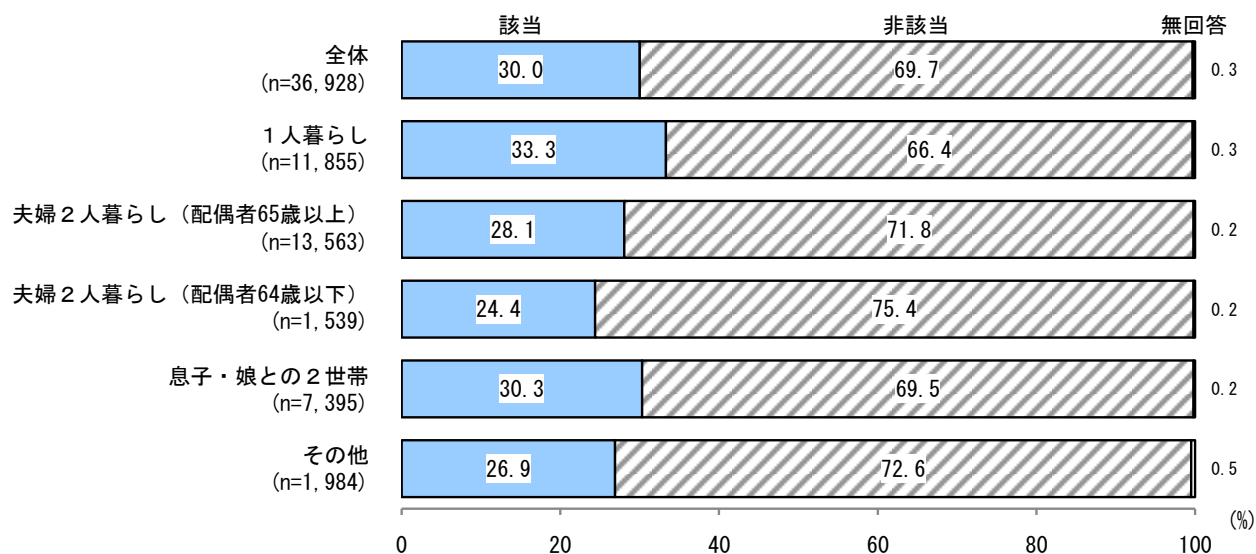
【認定状況別】

認定状況別にみると、該当者（リスクあり）は一般高齢者（認定を受けていない）で26.9%、要支援者で49.1%、要支援者のうち総合事業利用者が50.8%、総合事業未利用者が48.2%となっている。



【家族構成別】

家族構成別にみると、大きな差はみられないが、該当者（リスクあり）は1人暮らしで33.3%、息子・娘との2世帯で30.3%とやや多くなっている。



(5) 認知機能の低下

国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、3項目のうち1項目以上に該当する人を『認知機能の低下』のリスク該当者と判定している。

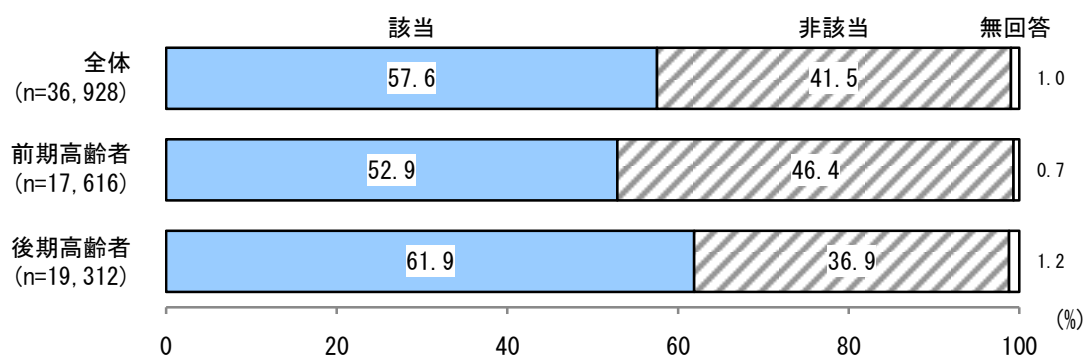
【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 4	(1) 物忘れが多いと感じますか	1. はい
	(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	2. いいえ
	(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか	1. はい

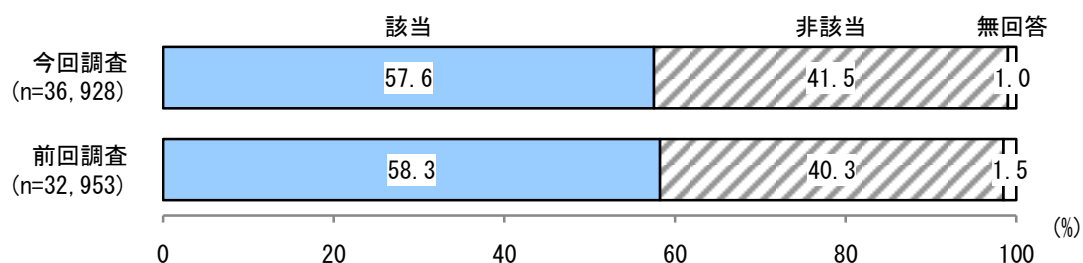
【リスク該当状況】

国の手引きに基づく『認知機能の低下』の判定結果をみると、該当者（リスクあり）は6割弱（57.6%）となっている。

年齢別にみると、該当者（リスクあり）は前期高齢者で52.9%、後期高齢者で61.9%となっている。

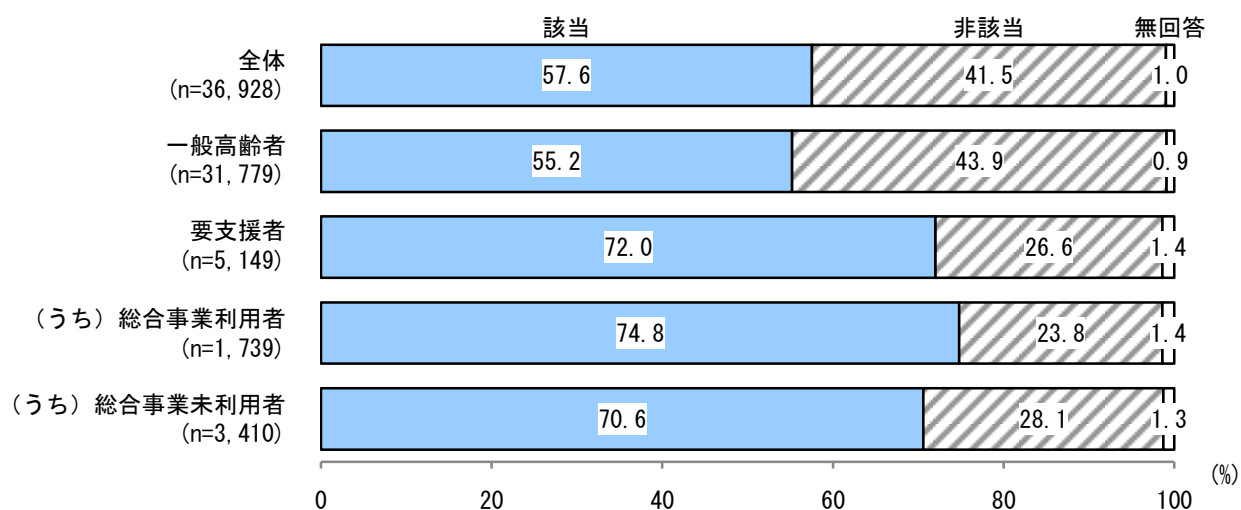


【参考 経年比較】



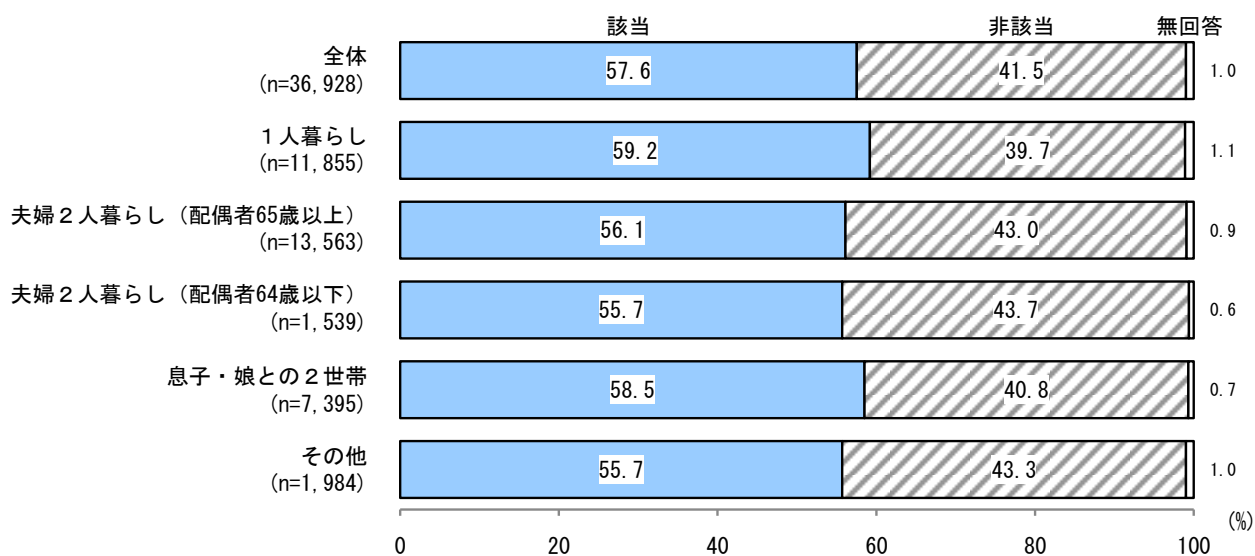
【認定状況別】

認定状況別にみると、該当者（リスクあり）は一般高齢者（認定を受けていない）で55.2%、要支援者で72.0%、要支援者のうち総合事業利用者が74.8%、総合事業未利用者が70.6%となっている。



【家族構成別】

家族構成別にみると、大きな差はみられないが、該当者（リスクあり）は1人暮らしで59.2%、息子・娘との2世帯で58.5%とやや多くなっている。



(6) うつ傾向

国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、2項目のいずれかに該当する人を『うつ傾向』のリスク該当者と判定している。

【判定設問】

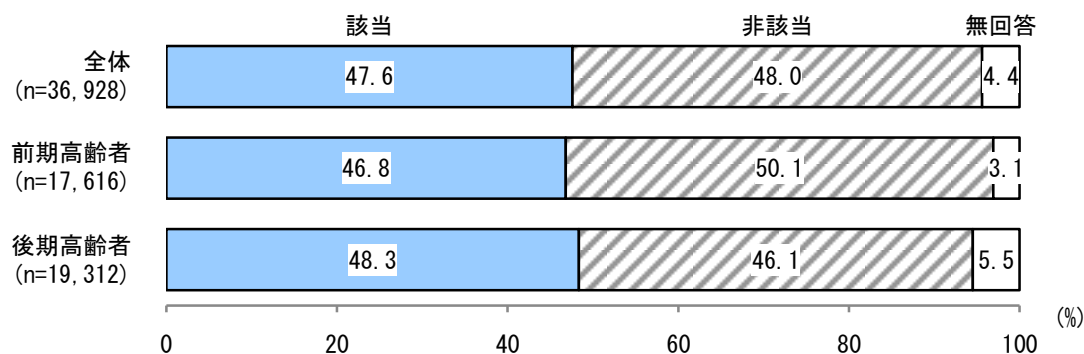
問番号	設問	該当する選択肢
問8 問7	(4) (3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1. はい
問8 問7	(5) (4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1. はい

※問番号の上段は一般高齢者、下段は要支援者

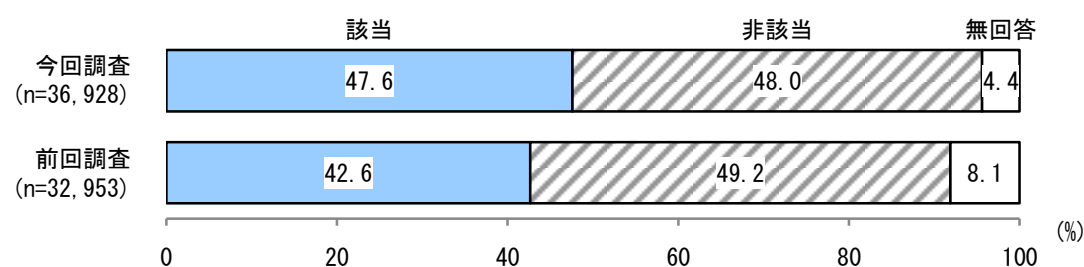
【リスク該当状況】

国の手引きに基づく『うつ傾向』の判定結果をみると、該当者（リスクあり）は4割台（47.6%）となっている。

年齢別にみると、該当者（リスクあり）は前期高齢者で46.8%、後期高齢者で48.3%と、差はみられない。

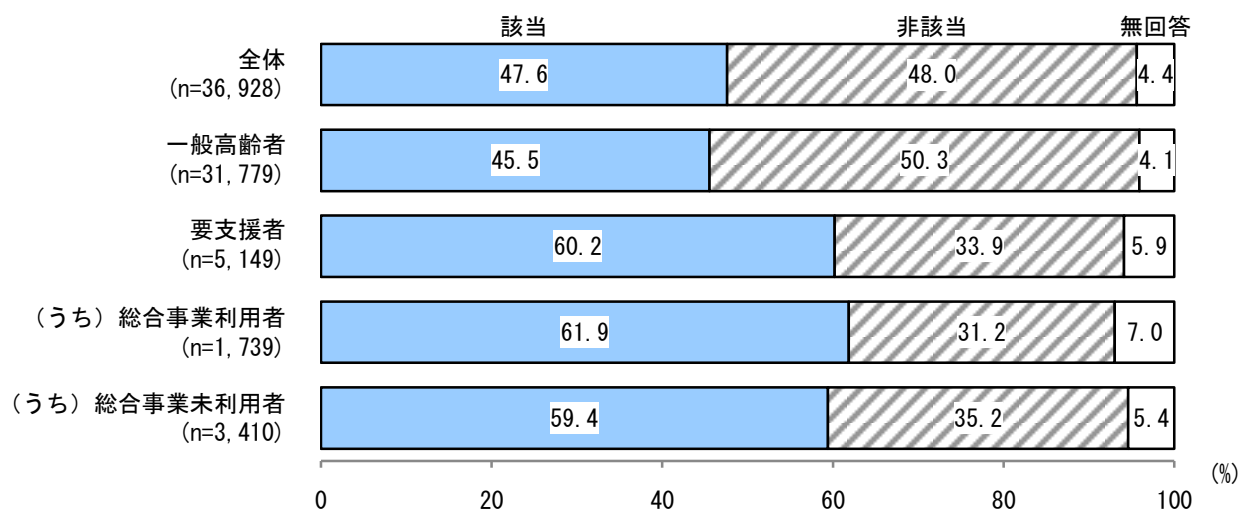


【参考 経年比較】



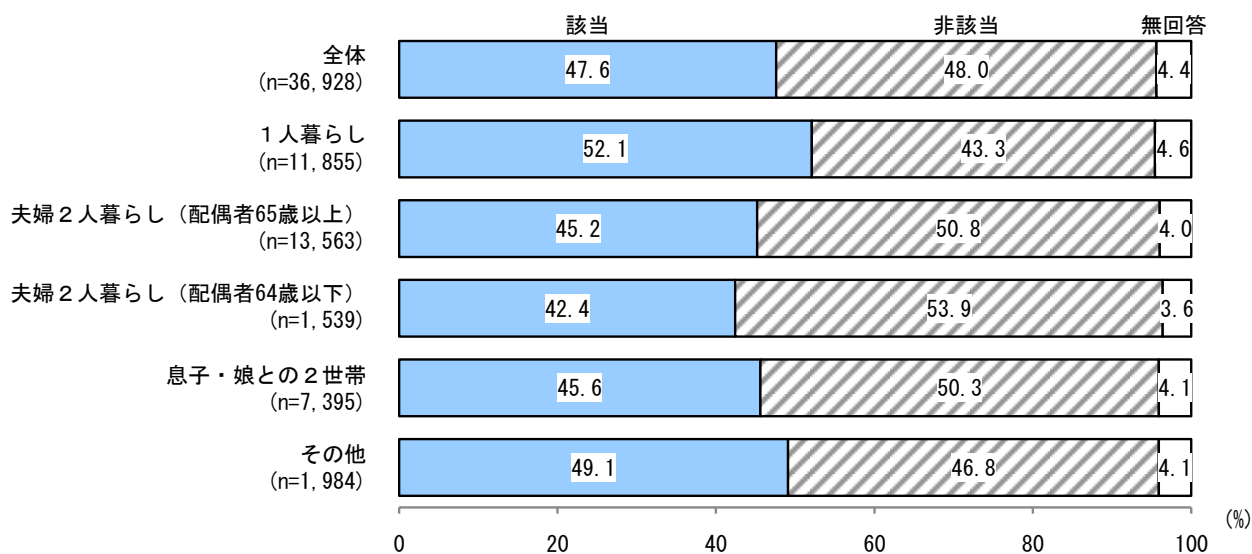
【認定状況別】

認定状況別にみると、該当者（リスクあり）は一般高齢者（認定を受けていない）で45.5%、要支援者で60.2%、要支援者のうち総合事業利用者が61.9%、総合事業未利用者が59.4%となっている。



【家族構成別】

家族構成別にみると、大きな差はみられないが、該当者（リスクあり）は1人暮らしで52.1%とやや多くなっている。



2 日常生活評価

(1) 手段的自立度 (IADL)

高齢者の比較的高次の生活機能を評価することができる老研式活動能力指標に準じた設問（5項目）に基づき、活動的な日常生活をおくるための能力（手段的自立度：IADL）が低下している人の状況を把握する。

評価は、調査票の以下の設問に「できるし、している」または「できるけどしていない」と回答した場合を“1点”として、5点満点で評価し、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」（※4点以下を低下者）と評価している。

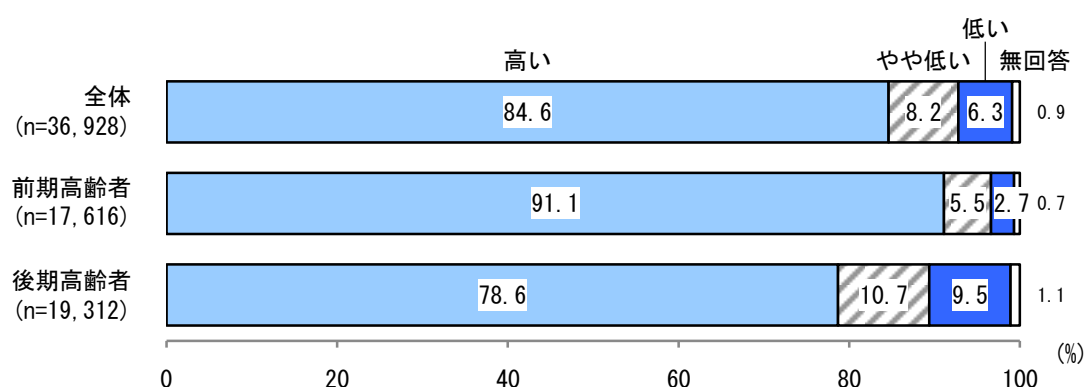
【評価設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 4	(4) バスや電車を使って1人で外出していますか	1. できるし、している（1点） 2. できるけどしていない（1点）
	(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか	1. できるし、している（1点） 2. できるけどしていない（1点）
	(6) 自分で食事の用意をしていますか	1. できるし、している（1点） 2. できるけどしていない（1点）
	(7) 自分で請求書の支払いをしていますか	1. できるし、している（1点） 2. できるけどしていない（1点）
	(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか	1. できるし、している（1点） 2. できるけどしていない（1点）

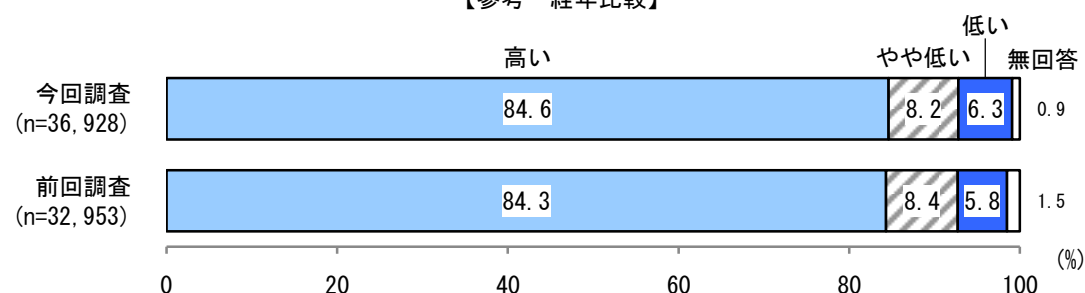
【該当状況】

老研式活動能力指標に基づく『手段的自立度 (IADL)』の評価結果をみると、低下者（「やや低い」「低い」の計）は1割台（14.5%）となっている。

年齢別にみると、低下者は前期高齢者で8.2%、後期高齢者で20.2%となっている。

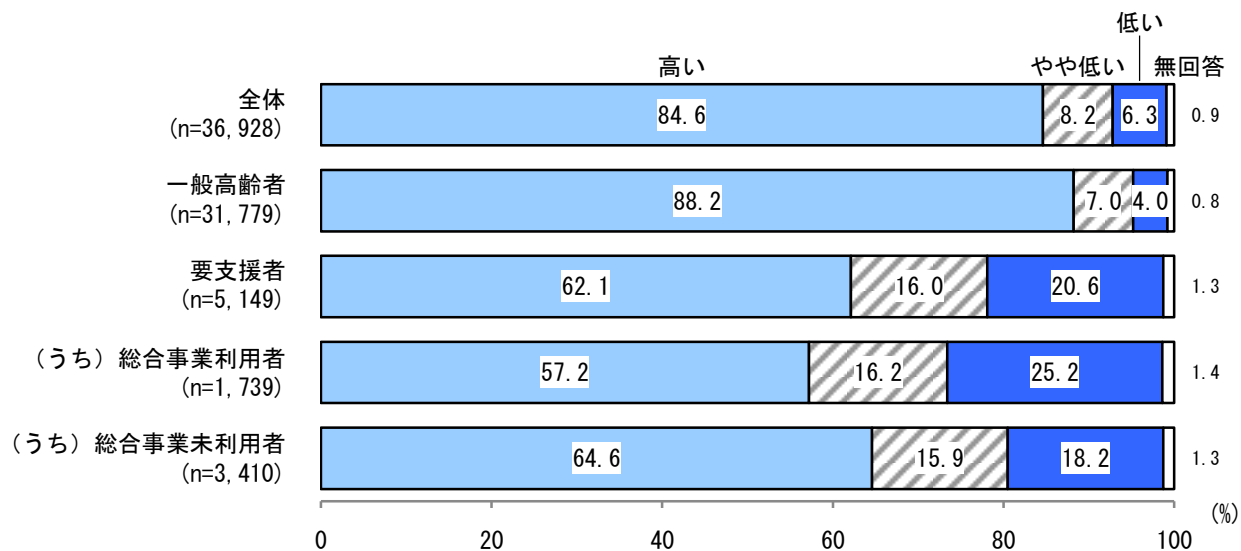


【参考 経年比較】



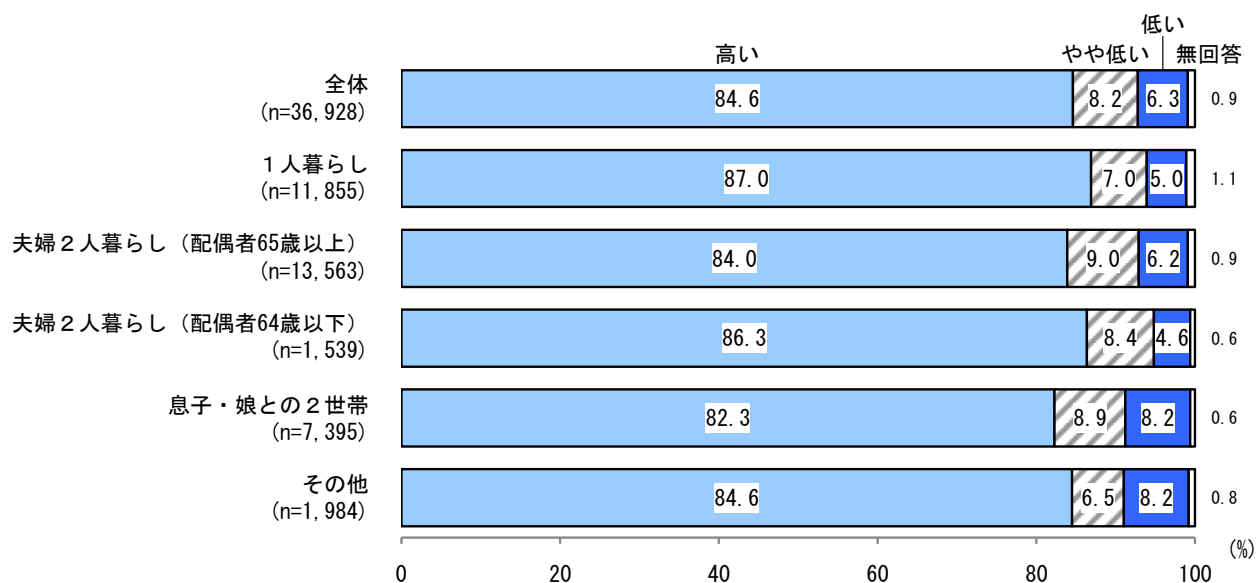
【認定状況別】

認定状況別にみると、低下者は一般高齢者（認定を受けていない）で11.0%、要支援者で36.6%、要支援者のうち総合事業利用者が41.4%、総合事業未利用者が34.1%となっている。



【家族構成別】

家族構成別にみると、大きな差はみられないが、低下者は息子・娘との2世帯で17.1%とやや多くなっている。



3 社会参加評価

(1) 知的能動性

老研式活動能力には、高齢者の余暇や創作など生活を楽しむ能力に関する設問が4問あり、『知的能動性』として尺度化されており、これが低下している人の状況を把握する。

評価は、調査票の以下の設問に「はい」と回答した場合を“1点”として、4点満点で評価し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」（※3点以下を低下者）と評価している。

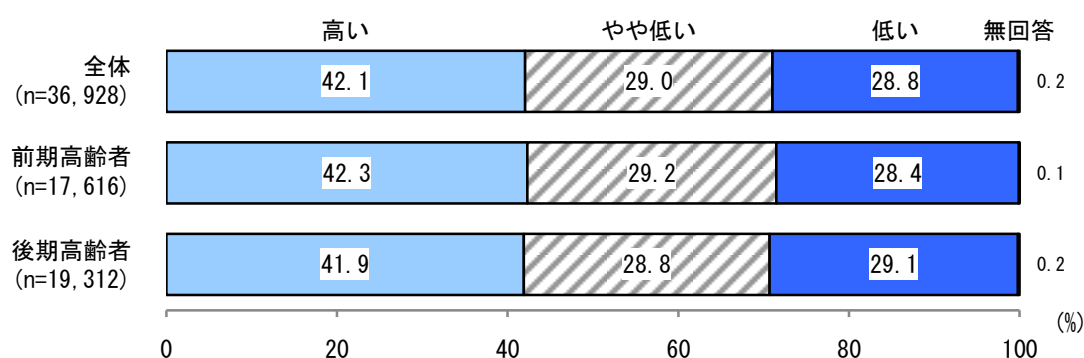
【評価設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 4	(9) 年金などの書類が書けますか	1. はい（1点）
	(10) 新聞を読んでいますか	1. はい（1点）
	(11) 本や雑誌を読んでいますか	1. はい（1点）
	(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか	1. はい（1点）

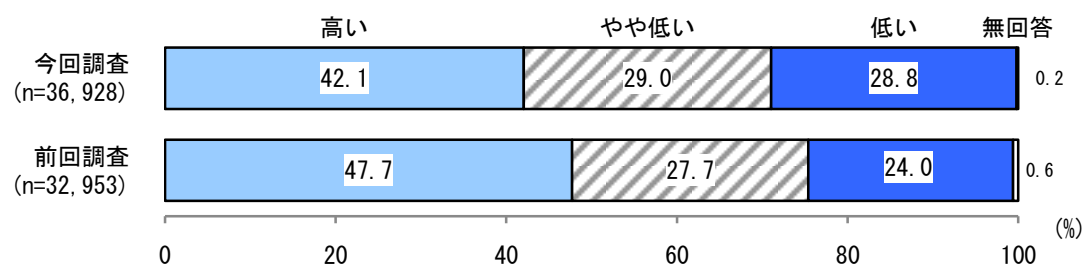
【該当状況】

老研式活動能力指標に基づく『知的能動性』の評価結果をみると、低下者（「やや低い」「低い」の計）は約6割（57.8%）となっている。

年齢別にみると、低下者は前期高齢者で57.6%、後期高齢者で57.9%と、ほとんど差はみられない。

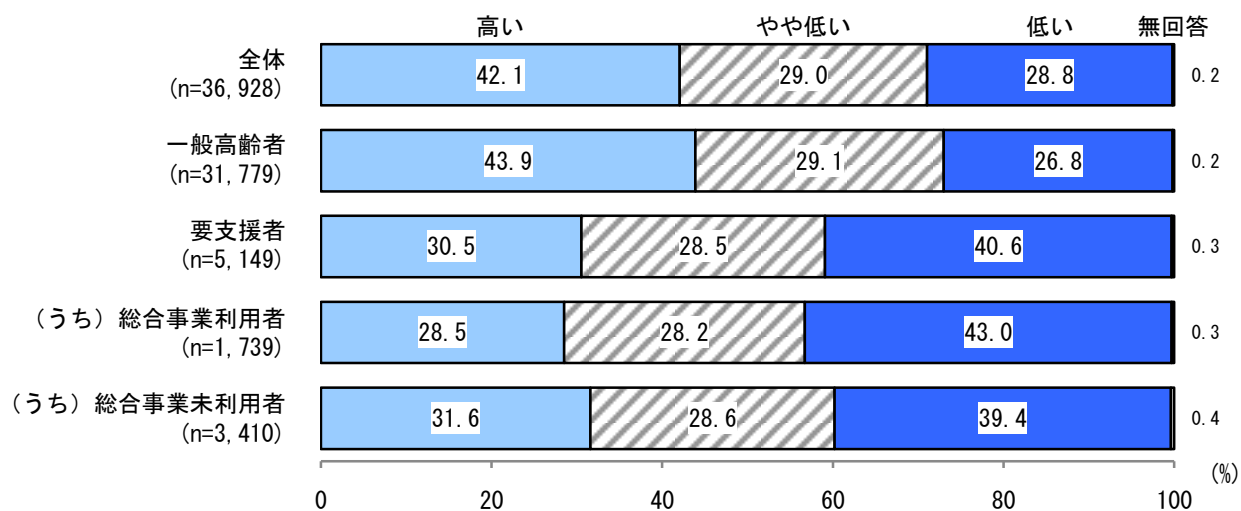


【参考 経年比較】



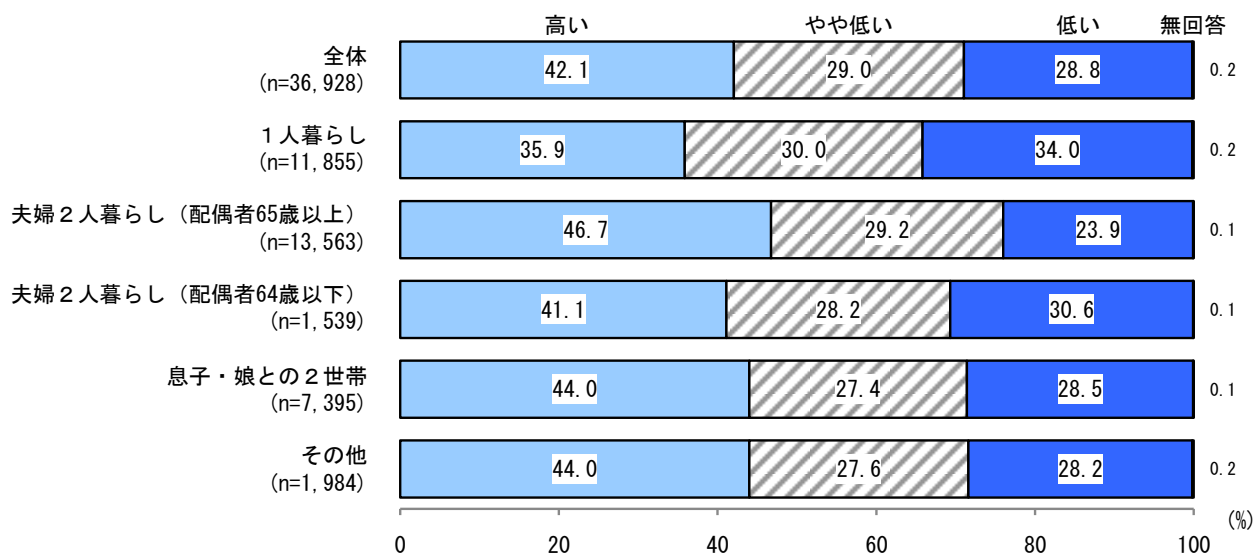
【認定状況別】

認定状況別にみると、低下者は一般高齢者（認定を受けていない）で55.9%、要支援者で69.1%、要支援者のうち総合事業利用者が71.2%、総合事業未利用者が68.0%となっている。



【家族構成別】

家族構成別にみると、低下者は1人暮らしが64.0%で最も高く、次いで夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）が58.8%となっている。



(2) 社会的役割

老研式活動能力には、地域で社会的な役割を果たす能力に関する設問が4問あり、『社会的役割』として尺度化されており、これが低下している人の状況を把握する。

評価は、調査票の以下の設問に「はい」と回答した場合を“1点”として、4点満点で評価し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」(※3点以下を低下者)と評価している。

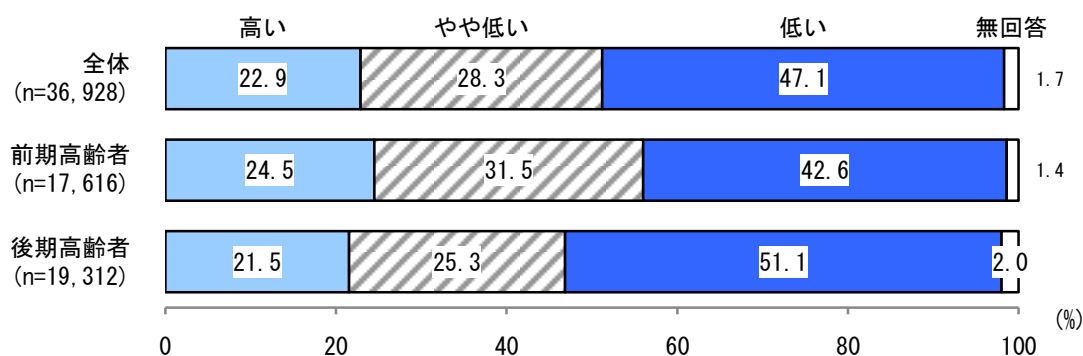
【評価設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 4	(13) 友人の家を訪ねていますか	1. はい (1点)
	(14) 家族や友人の相談にのっていますか	1. はい (1点)
	(15) 病人を見舞うことができますか	1. はい (1点)
	(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか	1. はい (1点)

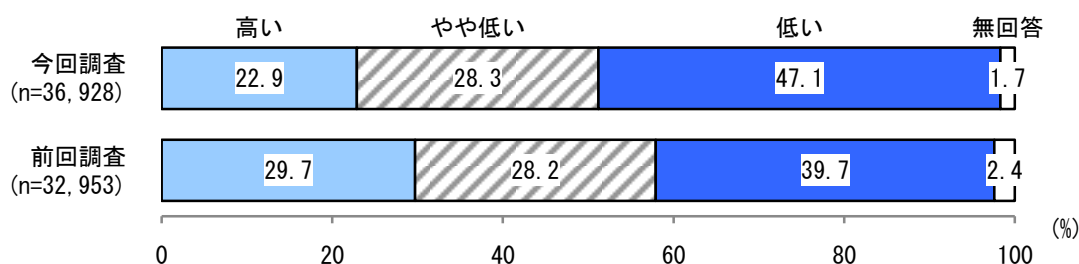
【該当状況】

老研式活動能力指標に基づく『社会的役割』の評価結果をみると、低下者(「やや低い」「低い」の計)は7割強(75.4%)となっている。

年齢別にみると、低下者は前期高齢者で74.1%、後期高齢者で76.4%となっている。

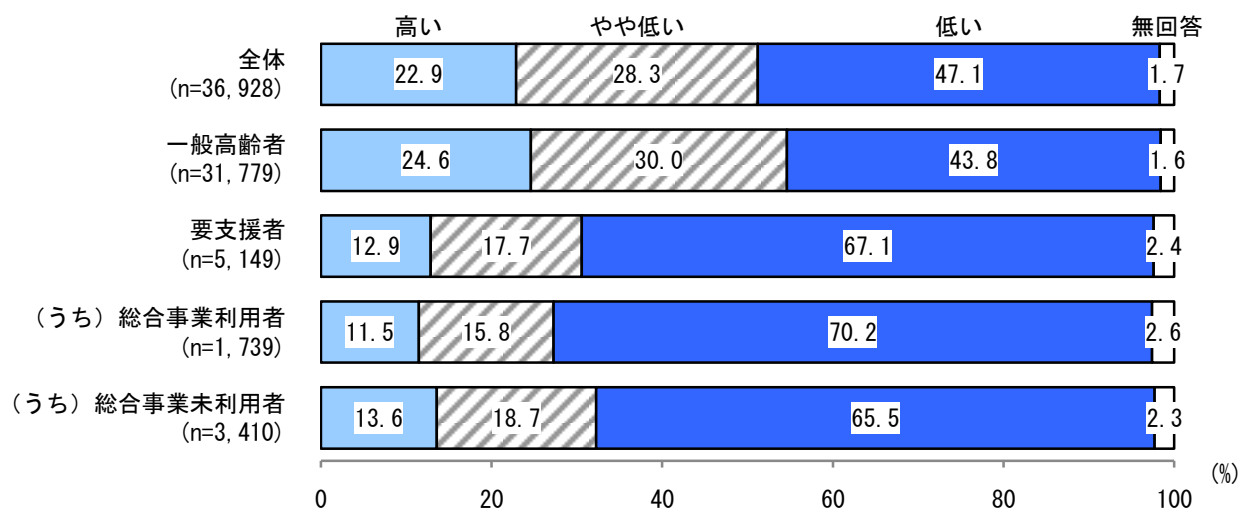


【参考 経年比較】



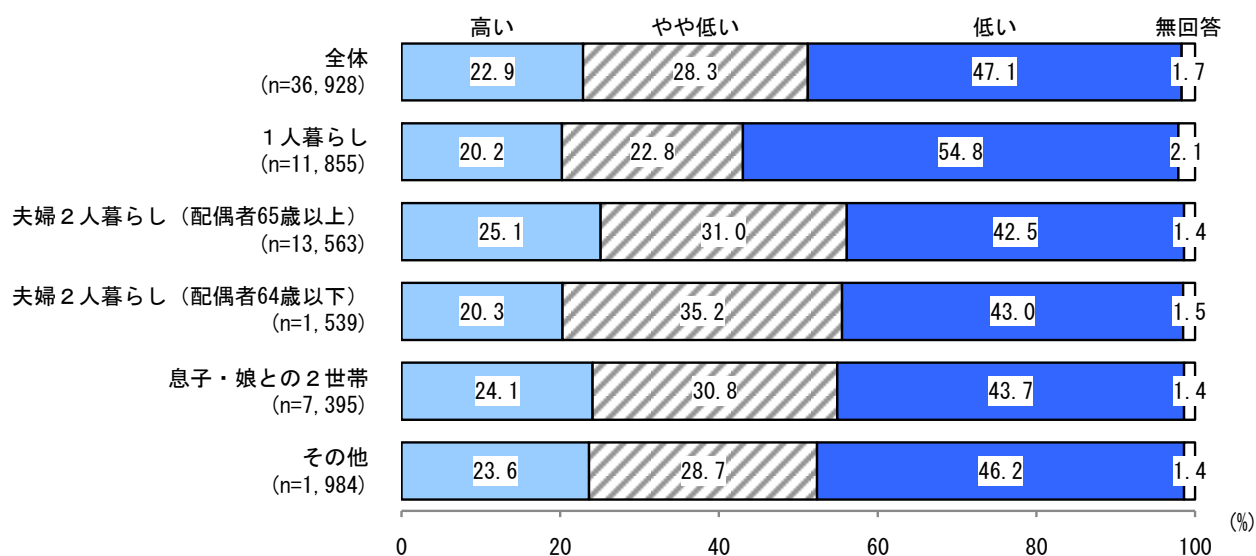
【認定状況別】

認定状況別にみると、低下者は一般高齢者（認定を受けていない）で73.8%、要支援者で84.8%、要支援者のうち総合事業利用者が86.0%、総合事業未利用者が84.2%となっている。



【家族構成別】

家族構成別にみると、大きな差はみられないが、低下者は1人暮らしで77.6%、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）で78.2%とやや多くなっている。



Ⅱ-3 圈域別調査結果

1 日常生活圏域

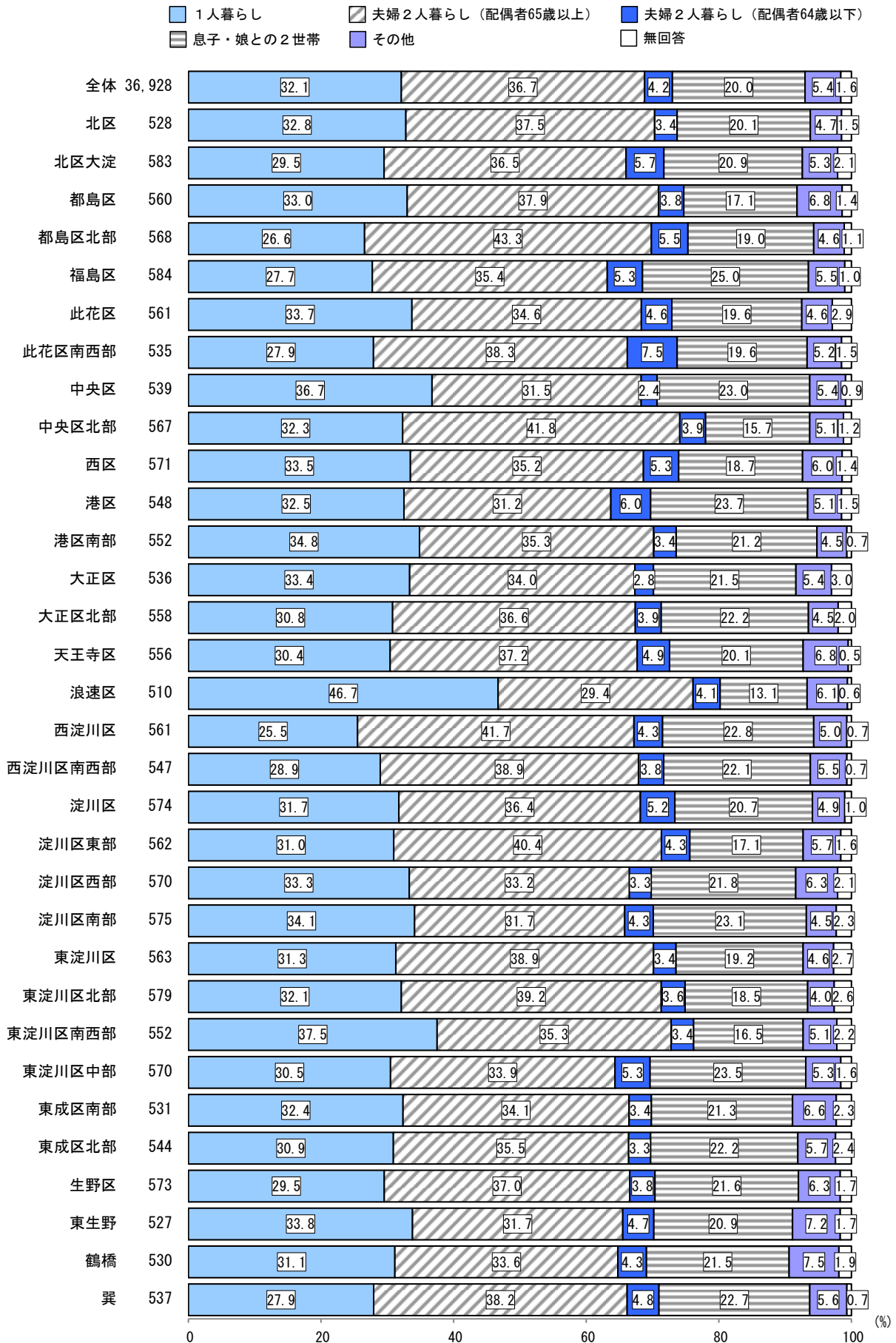
本市の日常生活圏域については、以下の66圏域となっている。

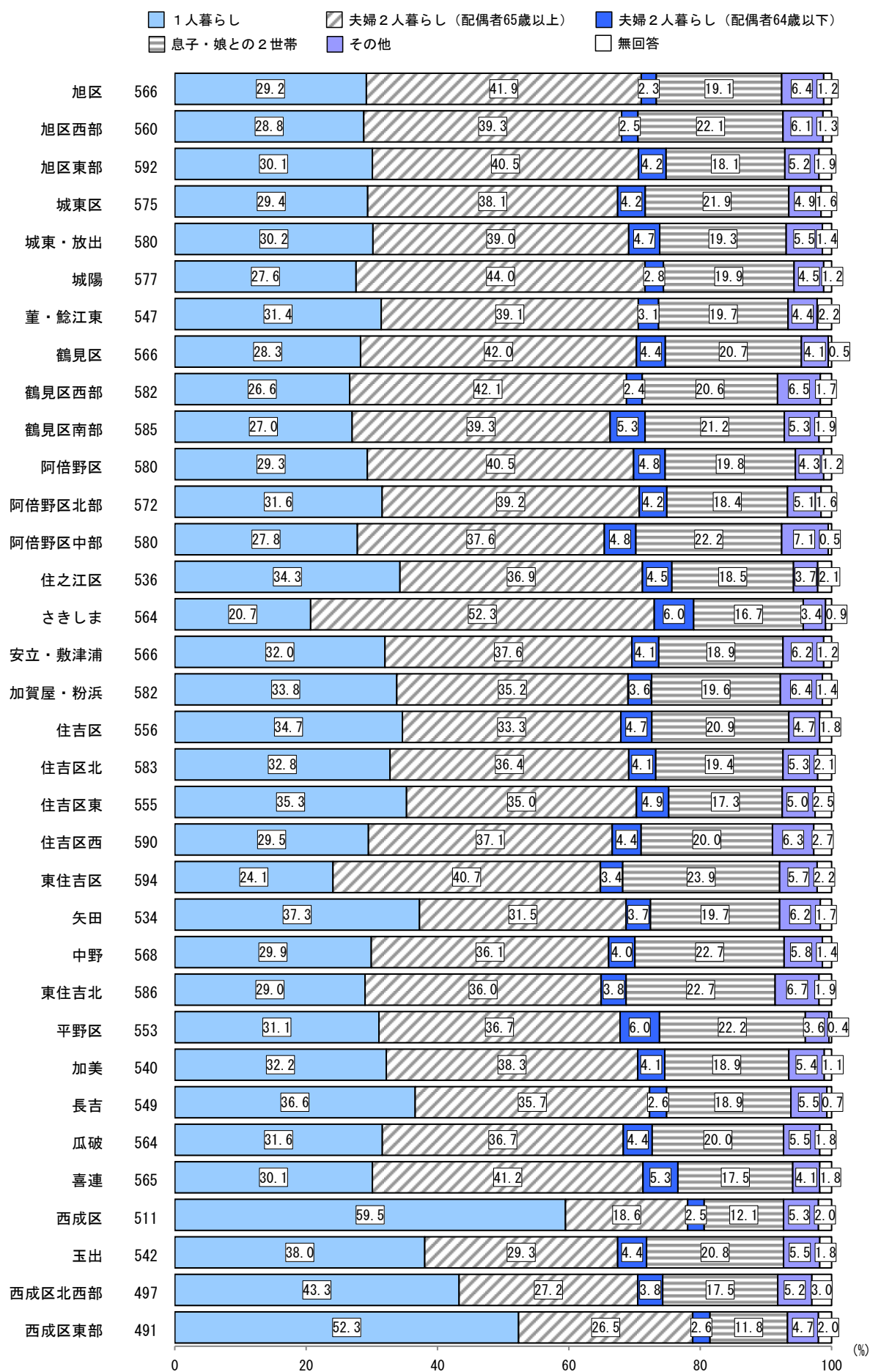
No.	区	日常圏域名称	担当地域	
			単位	地域名
1	北区	北区	連合	滝川、堀川、西天満、菅南、梅田東、北天満、済美、菅北、曾根崎、北野、堂島、中之島
2	北区	北区大淀	連合	豊仁、豊崎東、本庄、豊崎、中津、大淀東、大淀西
3	都島区	都島区	小学校区	桜宮、東都島、都島、中野
4	都島区	都島区北部	小学校区	高倉、内代、淀川、大東、友渕
5	福島区	福島区	—	区全域
6	此花区	此花区	小学校区	高見、伝法、西島
7	此花区	此花区南西部	小学校区	西九条、梅香、春日出、四貫島、島屋
8	中央区	中央区	連合	桃園、桃谷、東平、金甌、渥美、芦池、御津、大宝、道仁、高津、精華、河原
9	中央区	中央区北部	連合	愛日、船場、久宝、集英、汎愛、浪華、北大江、中大江東、中大江西、南大江東、南大江西、城南、玉造
10	西区	西区	—	区全域
11	港区	港区	小学校区	市岡、磯路、弁天、波除、南市岡、田中
12	港区	港区南部	小学校区	三先、池島、八幡屋、港晴、築港
13	大正区	大正区	小学校区	小林、平尾、南恩加島、鶴町
14	大正区	大正区北部	小学校区	三軒家西、三軒家東、泉尾北、中泉尾、北恩加島、泉尾東
15	天王寺区	天王寺区	—	区全域
16	浪速区	浪速区	—	区全域
17	西淀川区	西淀川区	連合	柏里、野里、歌島、香簀、竹島、佃、千舟
18	西淀川区	西淀川区南西部	連合	大和田、姫里、姫島、福、大野百島、川北、出来島
19	淀川区	淀川区	小学校区	新高、三国、西三国、東三国、新東三国
20	淀川区	淀川区東部	小学校区	西中島、木川、木川南、北中島、宮原
21	淀川区	淀川区西部	小学校区	三津屋、加島
22	淀川区	淀川区南部	町会	十三、野中、神津、新北野、田川、塚本
23	東淀川区	東淀川区	連合	大桐、大道南、豊里、豊里南、豊新
24	東淀川区	東淀川区北部	連合	東井高野、井高野、大隈西、大隈東、小松
25	東淀川区	東淀川区南西部	連合	東淡路、淡路、西淡路、啓発
26	東淀川区	東淀川区中部	連合	下新庄、新庄、菅原
27	東成区	東成区南部	小学校区	東小橋、中道、北中道、中本、東中本、宝栄
28	東成区	東成区北部	小学校区	大成、今里、神路、深江、片江
29	生野区	生野区	小学校区	舍利寺、勝山、東桃谷、生野、西生野、林寺
30	生野区	東生野	小学校区	東中川、小路、東小路
31	生野区	鶴橋	小学校区	御幸森、中川、北鶴橋、鶴橋
32	生野区	巽	小学校区	生野南、田島、巽、北巽、巽南、巽東

No.	区	日常圏域名称	担当地域	
			単位	地域名
33	旭区	旭区	連合	大宮、高殿、高殿南
34	旭区	旭区西部	連合	中宮、生江、城北
35	旭区	旭区東部	連合	清水、新森、古市、太子橋
36	城東区	城東区	小学校区	榎並、成育、聖賢、鯉江
37	城東区	城東・放出	小学校区	今福、放出、東中浜、諏訪
38	城東区	城陽	小学校区	嶋野、中浜、森之宮、城東
39	城東区	藁・鯉江東	小学校区	藁、関目、関目東、鯉江東
40	鶴見区	鶴見区	連合	茨田南、茨田、茨田東、茨田北、焼野
41	鶴見区	鶴見区西部	連合	緑、鶴見北、鶴見、茨田西、横堤
42	鶴見区	鶴見区南部	連合	榎本、今津
43	阿倍野区	阿倍野区	連合	長池、晴明丘、阪南
44	阿倍野区	阿倍野区北部	連合	高松、常盤、金塚、文の里
45	阿倍野区	阿倍野区中部	連合	王子、丸山、阿倍野
46	住之江区	住之江区	小学校区	新北島、平林、住吉川、住之江、清江
47	住之江区	さきしま	小学校区	南港光、南港さくら、南港みなみ
48	住之江区	安立・敷津浦	小学校区	安立、敷津浦
49	住之江区	加賀屋・粉浜	小学校区	粉浜、北粉浜、加賀屋、加賀屋東
50	住吉区	住吉区	小学校区	遠里小野、山之内、依羅、苅田南
51	住吉区	住吉区北	小学校区	東粉浜、住吉、大領
52	住吉区	住吉区東	小学校区	長居、苅田、苅田北
53	住吉区	住吉区西	小学校区	墨絵、清水丘、大空、南住吉
54	東住吉区	東住吉区	小学校区	北田辺、田辺、南田辺、今川
55	東住吉区	矢田	小学校区	矢田、矢田東、矢田北、矢田西
56	東住吉区	中野	小学校区	東田辺、南百済、鷹合、湯里
57	東住吉区	東住吉北	小学校区	桑津、育和
58	平野区	平野区	—	平野南、平野西、新平野西、平野
59	平野区	加美	—	加美北、加美、加美南部、加美東
60	平野区	長吉	—	長吉出戸、長吉、川辺、長原、長吉南、長吉六反、長吉東
61	平野区	瓜破	—	瓜破、瓜破東、瓜破北、瓜破西
62	平野区	喜連	—	喜連西、喜連、喜連北、喜連東
63	西成区	西成区	連合	弘治、萩之茶屋、橘、岸里
64	西成区	玉出	連合	玉出、千本、南津守
65	西成区	西成区北西部	連合	長橋、松之宮、梅南、津守、北津守
66	西成区	西成区東部	連合	今宮、山王、飛田、天下茶屋

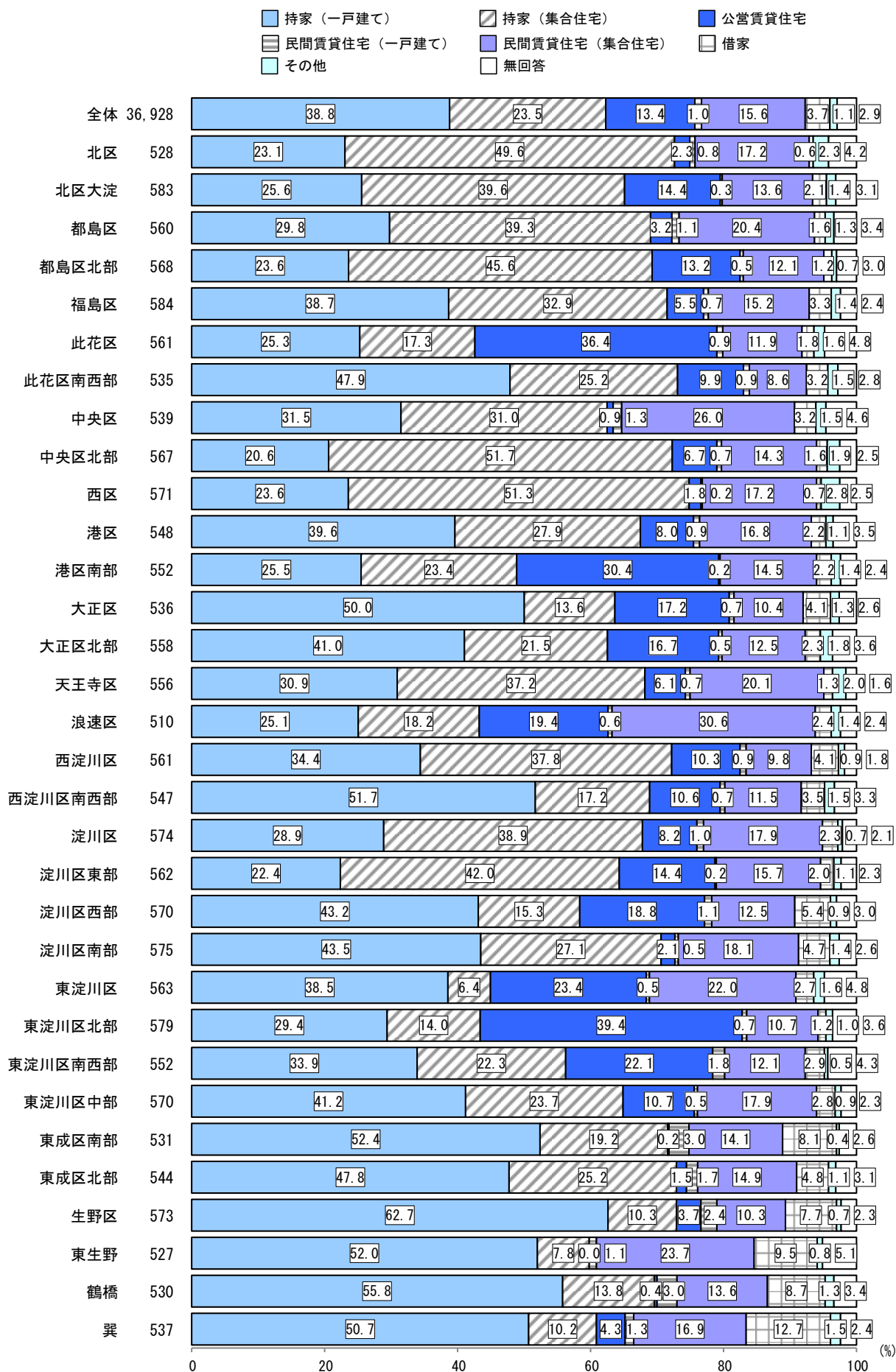
2 全圏域比較

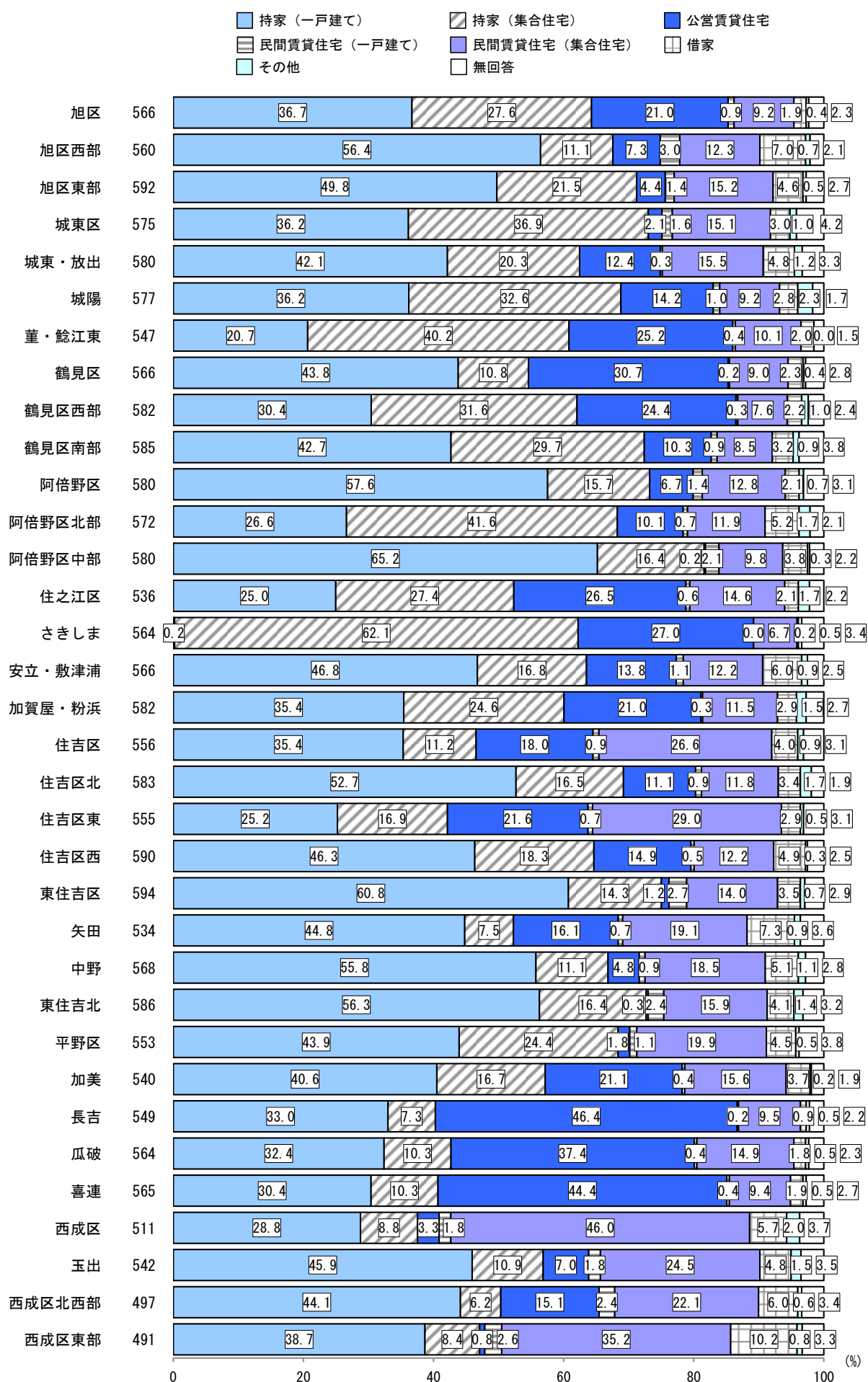
(1) 家族構成





(2) 住居形態





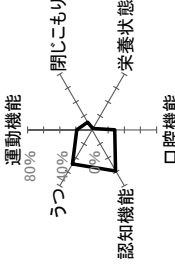
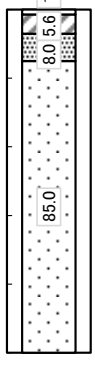
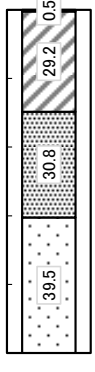
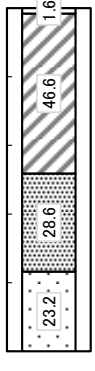
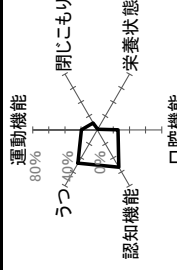
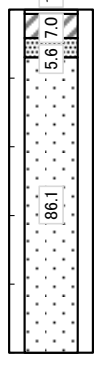
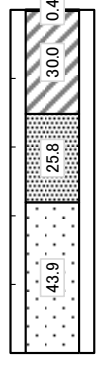
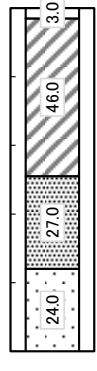
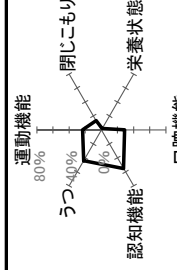
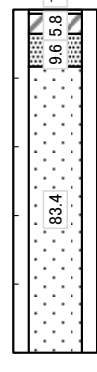
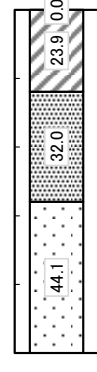
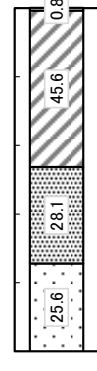
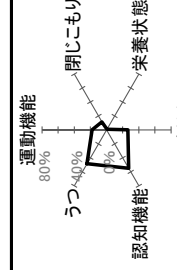
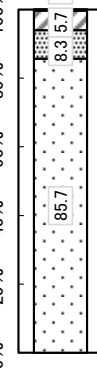
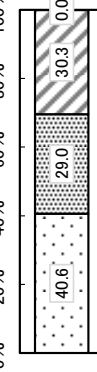
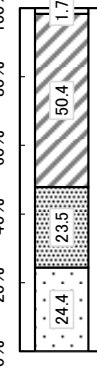
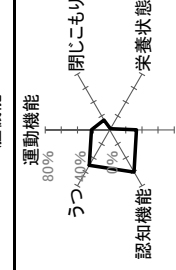
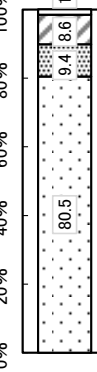
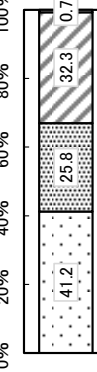
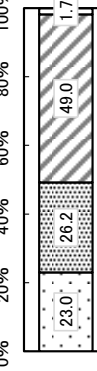
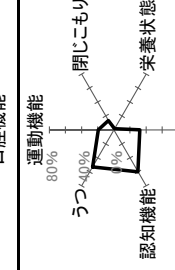
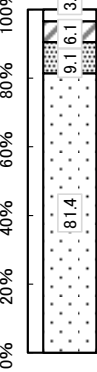
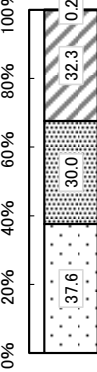
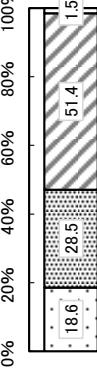
(3) 生活機能評価、手段の自立度、知的能動性、社会的役割

圏域	生活機能評価(リスク有りの割合)	手段の自立度	知的能動性	社会的役割
北区				
北区 大淀				
都島区				
都島区 北部				
福島区				
此花区				

圏域	生活機能評価(リスク有りの割合)	手段的自立度	知的能動性	社会的役割																														
此花区 南西部		□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答 <table><tr><th>自立度</th><th>割合 (%)</th></tr><tr><td>高い</td><td>85.4</td></tr><tr><td>やや低い</td><td>7.5</td></tr><tr><td>低い</td><td>5.2</td></tr><tr><td>無回答</td><td>1.9</td></tr></table>	自立度	割合 (%)	高い	85.4	やや低い	7.5	低い	5.2	無回答	1.9	□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答 <table><tr><th>能動性</th><th>割合 (%)</th></tr><tr><td>高い</td><td>40.6</td></tr><tr><td>やや低い</td><td>28.6</td></tr><tr><td>低い</td><td>30.5</td></tr><tr><td>無回答</td><td>0.4</td></tr></table>	能動性	割合 (%)	高い	40.6	やや低い	28.6	低い	30.5	無回答	0.4	□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答 <table><tr><th>社会的役割</th><th>割合 (%)</th></tr><tr><td>高い</td><td>24.5</td></tr><tr><td>やや低い</td><td>25.2</td></tr><tr><td>低い</td><td>47.9</td></tr><tr><td>無回答</td><td>2.4</td></tr></table>	社会的役割	割合 (%)	高い	24.5	やや低い	25.2	低い	47.9	無回答	2.4
自立度	割合 (%)																																	
高い	85.4																																	
やや低い	7.5																																	
低い	5.2																																	
無回答	1.9																																	
能動性	割合 (%)																																	
高い	40.6																																	
やや低い	28.6																																	
低い	30.5																																	
無回答	0.4																																	
社会的役割	割合 (%)																																	
高い	24.5																																	
やや低い	25.2																																	
低い	47.9																																	
無回答	2.4																																	
中央区		□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答 <table><tr><th>自立度</th><th>割合 (%)</th></tr><tr><td>高い</td><td>83.5</td></tr><tr><td>やや低い</td><td>9.1</td></tr><tr><td>低い</td><td>7.1</td></tr><tr><td>無回答</td><td>0.4</td></tr></table>	自立度	割合 (%)	高い	83.5	やや低い	9.1	低い	7.1	無回答	0.4	□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答 <table><tr><th>能動性</th><th>割合 (%)</th></tr><tr><td>高い</td><td>43.0</td></tr><tr><td>やや低い</td><td>30.6</td></tr><tr><td>低い</td><td>26.2</td></tr><tr><td>無回答</td><td>0.2</td></tr></table>	能動性	割合 (%)	高い	43.0	やや低い	30.6	低い	26.2	無回答	0.2	□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答 <table><tr><th>社会的役割</th><th>割合 (%)</th></tr><tr><td>高い</td><td>23.6</td></tr><tr><td>やや低い</td><td>32.5</td></tr><tr><td>低い</td><td>42.5</td></tr><tr><td>無回答</td><td>1.5</td></tr></table>	社会的役割	割合 (%)	高い	23.6	やや低い	32.5	低い	42.5	無回答	1.5
自立度	割合 (%)																																	
高い	83.5																																	
やや低い	9.1																																	
低い	7.1																																	
無回答	0.4																																	
能動性	割合 (%)																																	
高い	43.0																																	
やや低い	30.6																																	
低い	26.2																																	
無回答	0.2																																	
社会的役割	割合 (%)																																	
高い	23.6																																	
やや低い	32.5																																	
低い	42.5																																	
無回答	1.5																																	
中央区 北部		□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答 <table><tr><th>自立度</th><th>割合 (%)</th></tr><tr><td>高い</td><td>83.9</td></tr><tr><td>やや低い</td><td>7.6</td></tr><tr><td>低い</td><td>2.8</td></tr><tr><td>無回答</td><td>0.7</td></tr></table>	自立度	割合 (%)	高い	83.9	やや低い	7.6	低い	2.8	無回答	0.7	□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答 <table><tr><th>能動性</th><th>割合 (%)</th></tr><tr><td>高い</td><td>49.6</td></tr><tr><td>やや低い</td><td>31.9</td></tr><tr><td>低い</td><td>18.3</td></tr><tr><td>無回答</td><td>0.2</td></tr></table>	能動性	割合 (%)	高い	49.6	やや低い	31.9	低い	18.3	無回答	0.2	□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答 <table><tr><th>社会的役割</th><th>割合 (%)</th></tr><tr><td>高い</td><td>25.7</td></tr><tr><td>やや低い</td><td>32.1</td></tr><tr><td>低い</td><td>41.1</td></tr><tr><td>無回答</td><td>1.1</td></tr></table>	社会的役割	割合 (%)	高い	25.7	やや低い	32.1	低い	41.1	無回答	1.1
自立度	割合 (%)																																	
高い	83.9																																	
やや低い	7.6																																	
低い	2.8																																	
無回答	0.7																																	
能動性	割合 (%)																																	
高い	49.6																																	
やや低い	31.9																																	
低い	18.3																																	
無回答	0.2																																	
社会的役割	割合 (%)																																	
高い	25.7																																	
やや低い	32.1																																	
低い	41.1																																	
無回答	1.1																																	
西区		□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答 <table><tr><th>自立度</th><th>割合 (%)</th></tr><tr><td>高い</td><td>87.7</td></tr><tr><td>やや低い</td><td>7.5</td></tr><tr><td>低い</td><td>4.2</td></tr><tr><td>無回答</td><td>0.5</td></tr></table>	自立度	割合 (%)	高い	87.7	やや低い	7.5	低い	4.2	無回答	0.5	□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答 <table><tr><th>能動性</th><th>割合 (%)</th></tr><tr><td>高い</td><td>49.4</td></tr><tr><td>やや低い</td><td>26.3</td></tr><tr><td>低い</td><td>24.2</td></tr><tr><td>無回答</td><td>0.2</td></tr></table>	能動性	割合 (%)	高い	49.4	やや低い	26.3	低い	24.2	無回答	0.2	□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答 <table><tr><th>社会的役割</th><th>割合 (%)</th></tr><tr><td>高い</td><td>25.2</td></tr><tr><td>やや低い</td><td>34.5</td></tr><tr><td>低い</td><td>38.4</td></tr><tr><td>無回答</td><td>1.9</td></tr></table>	社会的役割	割合 (%)	高い	25.2	やや低い	34.5	低い	38.4	無回答	1.9
自立度	割合 (%)																																	
高い	87.7																																	
やや低い	7.5																																	
低い	4.2																																	
無回答	0.5																																	
能動性	割合 (%)																																	
高い	49.4																																	
やや低い	26.3																																	
低い	24.2																																	
無回答	0.2																																	
社会的役割	割合 (%)																																	
高い	25.2																																	
やや低い	34.5																																	
低い	38.4																																	
無回答	1.9																																	
港区		□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答 <table><tr><th>自立度</th><th>割合 (%)</th></tr><tr><td>高い</td><td>84.5</td></tr><tr><td>やや低い</td><td>8.0</td></tr><tr><td>低い</td><td>6.0</td></tr><tr><td>無回答</td><td>1.5</td></tr></table>	自立度	割合 (%)	高い	84.5	やや低い	8.0	低い	6.0	無回答	1.5	□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答 <table><tr><th>能動性</th><th>割合 (%)</th></tr><tr><td>高い</td><td>37.4</td></tr><tr><td>やや低い</td><td>31.4</td></tr><tr><td>低い</td><td>31.0</td></tr><tr><td>無回答</td><td>0.2</td></tr></table>	能動性	割合 (%)	高い	37.4	やや低い	31.4	低い	31.0	無回答	0.2	□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答 <table><tr><th>社会的役割</th><th>割合 (%)</th></tr><tr><td>高い</td><td>22.1</td></tr><tr><td>やや低い</td><td>29.7</td></tr><tr><td>低い</td><td>46.0</td></tr><tr><td>無回答</td><td>2.2</td></tr></table>	社会的役割	割合 (%)	高い	22.1	やや低い	29.7	低い	46.0	無回答	2.2
自立度	割合 (%)																																	
高い	84.5																																	
やや低い	8.0																																	
低い	6.0																																	
無回答	1.5																																	
能動性	割合 (%)																																	
高い	37.4																																	
やや低い	31.4																																	
低い	31.0																																	
無回答	0.2																																	
社会的役割	割合 (%)																																	
高い	22.1																																	
やや低い	29.7																																	
低い	46.0																																	
無回答	2.2																																	
港区 南部		□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答 <table><tr><th>自立度</th><th>割合 (%)</th></tr><tr><td>高い</td><td>83.0</td></tr><tr><td>やや低い</td><td>8.2</td></tr><tr><td>低い</td><td>7.4</td></tr><tr><td>無回答</td><td>1.4</td></tr></table>	自立度	割合 (%)	高い	83.0	やや低い	8.2	低い	7.4	無回答	1.4	□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答 <table><tr><th>能動性</th><th>割合 (%)</th></tr><tr><td>高い</td><td>39.9</td></tr><tr><td>やや低い</td><td>29.2</td></tr><tr><td>低い</td><td>31.0</td></tr><tr><td>無回答</td><td>0.0</td></tr></table>	能動性	割合 (%)	高い	39.9	やや低い	29.2	低い	31.0	無回答	0.0	□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答 <table><tr><th>社会的役割</th><th>割合 (%)</th></tr><tr><td>高い</td><td>21.7</td></tr><tr><td>やや低い</td><td>29.0</td></tr><tr><td>低い</td><td>48.0</td></tr><tr><td>無回答</td><td>1.3</td></tr></table>	社会的役割	割合 (%)	高い	21.7	やや低い	29.0	低い	48.0	無回答	1.3
自立度	割合 (%)																																	
高い	83.0																																	
やや低い	8.2																																	
低い	7.4																																	
無回答	1.4																																	
能動性	割合 (%)																																	
高い	39.9																																	
やや低い	29.2																																	
低い	31.0																																	
無回答	0.0																																	
社会的役割	割合 (%)																																	
高い	21.7																																	
やや低い	29.0																																	
低い	48.0																																	
無回答	1.3																																	

圏域	生活機能評価(リスク有りの割合)	手段的自立度	知的能動性	社会的役割
大正区				
大正区 北部				
天王寺区				
浪速区				
西淀川区				
西淀川区 南西部				

圏域	生活機能評価(リスク有りの割合)	手段的自立度	知的能動性	社会的役割
淀川区				
淀川区 東部				
淀川区 西部				
淀川区 南部				
東淀川区				
東淀川区 北部				

圏域	生活機能評価(リスク有りの割合)	手段的自立度	知的能動性	社会的役割
東淀川区 南西部				
東淀川区 中部				
東成区 南部				
東成区 北部				
生野区				
東生野				

圏域	生活機能評価(リスク有りの割合)	手段的自立度	知的能動性	社会的役割
鶴橋				
巽				
旭区				
旭区西部				
旭区東部				
城東区				

圏域	生活機能評価(リスク有りの割合)	手段的自立度	知的能動性	社会的役割
城東・放出		□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答	□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答	□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答
城陽		□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答	□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答	□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答
葦・ 鯉江東		□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答	□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答	□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答
鶴見区		□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答	□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答	□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答
鶴見区 西部		□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答	□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答	□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答
鶴見区 南部		□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答	□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答	□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答

圏域	生活機能評価(リスク有りの割合)	手段的自立度	知的能動性	社会的役割
阿倍野区				
阿倍野区 北部				
阿倍野区 中部				
住之江区				
ささしま				
安立・ 敷津浦				

圏域	生活機能評価(リスク有りの割合)	手段的自立度	知的能動性	社会的役割
加賀屋 ・粉浜				
住吉区				
住吉区北				
住吉区東				
住吉区西				
東住吉区				

圏域	生活機能評価(リスク有りの割合)	手段的自立度	知的能動性	社会的役割
矢田				
中野				
東住吉北				
平野区				
加美				
長吉				

圏域	生活機能評価(リスク有りの割合)	手段的自立度	知的能動性	社会的役割
瓜破				
喜連				
西成区				
玉出				
西成区 北西部				
西成区 東部				

Ⅲ 調査結果からみえてきた 現状と課題

1 介護予防に関する課題

(1) 介護予防の意識や取組み状況

- ・介護予防を意識していると回答した高齢者の割合は、前期高齢者・後期高齢者とも約7割を占めている[P75図7-1-1]。
- ・介護予防に取り組んでいる高齢者の割合は、前期高齢者・後期高齢者とも9割以上を占めており、前期高齢者・後期高齢者とも、「掃除や洗濯、調理など、自分でできることは自分でする」や「歯磨きや入れ歯の手入れを行い、口のなかの健康を保つ」「栄養バランスの取れた食事をとる」などは6～7割が行っている[P77図7-2-1-1]。また、今後取り組みたい介護予防は、前期高齢者では「体操や運動により体力を維持する」が最も多くなっているが、後期高齢者では「掃除や洗濯、調理など、自分でできることは自分でする」が最も多く、次いで多いのが前期高齢者・後期高齢者とも「栄養バランスの取れた食事をとる」となっている[P79図7-2-2-1]。
- ・介護予防に取り組んでいない、または取り組んでみたいと思わない理由で最も多いものは、前期高齢者・後期高齢者とも、「介護予防に取り組まなくても、日常生活に支障がないから」で、その割合は後期高齢者が前期高齢者と比べて5.7ポイント低くなっている[P81図7-3-1]。今後、高齢者自身が日常生活の中でフレイル予防や介護予防に取り組むよう促していく必要がある。

(2) 相談・情報収集の状況にみる課題

①認知症に関する相談

- ・認知症に関する相談窓口を「知っている」割合は、一般高齢者が22.5%、要支援者が21.1%となっている[P116図10-2]。「知っている」割合は、年齢で見ても前期高齢者・後期高齢者とも2割強で大きな差が見られない[P116図10-2-1]。具体的に認知されている窓口は、前期高齢者で「区役所・保健福祉センター」が最も多く、次いで「かかりつけの医師」となっており、後期高齢者では逆に「かかりつけの医師」が最も多く、次いで「区役所・保健福祉センター」となっている[P118図10-3-1]。
- ・認知症について不安に感じたときに相談意向のある窓口は、前期高齢者・後期高齢者とも、「かかりつけの医師」が最も多く、次いで「区役所・保健福祉センター」となっている[P120図10-4-1]。また、認知症に関する相談窓口を知らないとする割合も7割と高く、相談窓口の周知が引き続き重要である[P116図10-2]。

②高齢者向けのお知らせ等、情報の入手先

- ・高齢者向けのお知らせ等、情報の入手先については、前期高齢者で「区政だより」や「くらしの便利帳」など広報誌が最も多く、後期高齢者では「新聞・テレビ・ラジオなど」が最も多くなっている[P125図12-1-1]。一方、「市のホームページ(インターネット)、メールマガジンなど」は、前期高齢者で11.5%、後期高齢者で5.1%と、現状では依然として年齢が高いほど低くなる状況にあること[P125図12-1-1]から、情報が行き届きにくい後期高齢者にも必要な情報が届くよう配慮が求められる。ホームページやメールマガジン、SNSなどによる情報発信などデジタル化のみを進めるのではなく、新聞広告や各種広報誌などのアナログ媒体に加え、友人・知人からの口コミや民生委員、町会・自治会、

地域の見守り活動を行う団体、事業者等、様々な媒体や方法を利活用し連携を進めていくことで、情報提供の拡大に努めることが重要である。

2 地域活動における課題

(1) 地域活動の参加状況

- ・地域の会・グループ等への参加状況をたずねたところ、ボランティアのグループをはじめ「参加していない」一般高齢者が5割から7割台を占める項目がほとんどであり、しかも、前回のポイントから上昇している [P64～P72]。
- ・年代別では、老人クラブに「参加していない」前期高齢者が81.1%と非常に高くなっている [P70図6-1-6-1]。
- ・コロナ禍の影響もあろうが、前回調査から不参加の回答割合が高まっている傾向をうけ、対面でない非接触型の参加機会の創出など、参加率を高める工夫が求められる。

(2) 地域活動の参加意向

- ・地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行い、いきいきした地域づくりを進める活動への参加意向をたずねたところ、「是非参加したい」が6.4%、「参加してもよい」が44.2%、「既に参加している」が3.1%と、参加意向のある人の合計は過半数（53.7%）となっている [P73図6-2-1]。
- ・属性別にみると、参加意向のある割合は、一般高齢者（55.3%）より、要支援者（43.7%）のほうが10ポイント強低くなっている。うち、総合事業利用者（45.9%）よりも総合事業未利用者（42.6%）のほうが若干低くなっている [P73図6-2-1]。また年代別では前期高齢者55.6%に対し、後期高齢者52.1%が若干低い [P73図6-2-1-1]。
- ・参加者としての参加意向のない人が全体で37.6%であり、高齢者の健康づくりと介護予防につながる地域活動の活性化を鑑みて、各活動の訴求とあわせた参加意欲の醸成が課題となる [P73図6-2-1]。
- ・上記の活動において、企画・運営としての参加については、「是非参加したい」が2.6%、「参加してもよい」が29.7%、「既に参加している」が2.4%と、参加意向のある人は34.7%となっている [P74図6-2-2]。属性別では、参加者としての参加と概ね同様の傾向にある。 [P73図6-2-1、図6-2-1-1]
- ・地域活動には、参加者としてよりも、企画・運営者としての参加意向は低くなるが、高齢者のこれまでの経歴を活かしたり、また第2ステージとしての新たな場で活躍したりと、活動が充実するようなリーダー的人材などの発掘や牽引役、先導役を創出できるような高齢者に向けた能力活用の基盤づくりが必要となる。

3 たすけあいに関する課題

(1) 心配事や愚痴について

- ・ 心配事や愚痴を聞いてくれる人については、全体結果で「配偶者」43.6%、「友人」38.5%、「別居の子ども」33.5%などとなっている[P82図8-1]。認定状況別にみると、「配偶者」との回答は一般高齢者で47.4%に対し、要支援者で19.8%となっており、年齢別では、「配偶者」との回答が前期高齢者50.1%に対し、後期高齢者37.6%と、ポイント差がみられる[P82図8-1、P83図8-1-1]。
- ・ 「配偶者」との回答割合は、高齢になるほど死別・離別や一方が施設等に入所するなどの背景が想定される。また、「別居の子ども」のポイントは前期高齢者より後期高齢者のほうが高くなっているものの、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(前期30.2%、後期25.9%)や、「友人」(前期44.2%、後期33.4%)は後期高齢者が低く、加齢とともに親族・友人等に頼れる状況が低下していく傾向となっている[P83図8-1-1]。
- ・ 後期高齢者等の心配事や愚痴を話せる対象や場についての支援が望まれる。
- ・ 心配事や愚痴を聞いてあげる人についても概ね同様の傾向がみられることから、高齢になるほどに助ける側になる機会が減っていくとも言え、たすけあいによる交流機会の創出など、「役に立つ存在」としての充足感につながる活動機会の拡充と関連した取り組みが課題となる[P84図8-2、P85図8-2-1]。

(2) 看病や世話について

- ・ 看病や世話をしてくれる人については、配偶者46.8%、別居の子ども31.8%、同居の子ども19.4%などとなっている[P86図8-3]。
- ・ 看病や世話をしてあげる人については、配偶者48.1%、別居の子ども21.8%、兄弟姉妹・親戚・親・孫19.0%などとなっている[P88図8-4]。
- ・ 心配事や愚痴と同様の傾向がみられ、配偶者の存在が大きい高齢者にとって、将来的に近親者等が不在となっていく実情を見据えた支援が課題となる。

(3) 相談相手について

- ・ 家族や知人以外で、何かあったときに相談する相手は「医師・歯科医師・看護師」29.8%、「地域包括支援センター・役所・役場」14.1%、「ケアマネジャー」10.6%であり、ケアマネジャーについては前期高齢者5.2%に対して後期高齢者15.5%と差がみられ、後期高齢者は前回調査で10.6%であったことから、高齢化の進行とともにケアマネジャーの存在意義が高まっていると考えられる[P90図8-5、P92図8-5-1、P92図8-5-2]。
- ・ 「医師・歯科医師・看護師」との前期高齢者の回答が、前回調査で22.9%から29.0%に上昇していることから、医療・介護・福祉の連携が高まっている効果とも考えられる[P92図8-5-1、P92図8-5-2]。
- ・ 今後も身近な人から、福祉・介護サービス提供側まで、相談先の充実及び体制整備が求められる。

資料編

■ 調査種類

調査数	一般高齢者	要支援者	用者（うち） 総合事業利	利（うち） 総合事業未	無回答
36,928 100.0	31,779 86.1	5,149 13.9	1,739 4.7	3,410 9.2	- -

■ 総合事業利用者の内訳

調査数	者介護 予防型 訪問対象	者生活 援助型 訪問対象	者介護 予防型 通所対象	短時間 型通所 対象者	選択型 通所対象 者	無回答
1,739 100.0	514 29.6	520 29.9	565 32.5	132 7.6	5 0.3	3 0.2

■ 居住区

■ 調査種類

	調査数	北 区	都 島 区	福 島 区	此 花 区	中 央 区	西 区	港 区	大 正 区	天 王 寺 区	浪 速 区	西 淀 川 区	淀 川 区	東 淀 川 区
全 体	36,928 100.0	1,111 3.0	1,128 3.1	584 1.6	1,096 3.0	1,106 3.0	571 1.5	1,100 3.0	1,094 3.0	556 1.5	510 1.4	1,108 3.0	2,281 6.2	2,264 6.1
一般高齢者	31,779 100.0	974 3.1	1,016 3.2	510 1.6	980 3.1	974 3.1	500 1.6	975 3.1	946 3.0	481 1.5	422 1.3	969 3.0	1,976 6.2	1,920 6.0
要支援者	5,149 100.0	137 2.7	112 2.2	74 1.4	116 2.3	132 2.6	71 1.4	125 2.4	148 2.9	75 1.5	88 1.7	139 2.7	305 5.9	344 6.7
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	58 3.3	45 2.6	24 1.4	38 2.2	53 3.0	34 2.0	46 2.6	54 3.1	24 1.4	31 1.8	60 3.5	108 6.2	114 6.6
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	79 2.3	67 2.0	50 1.5	78 2.3	79 2.3	37 1.1	79 2.3	94 2.8	51 1.5	57 1.7	79 2.3	197 5.8	230 6.7

	東 成 区	生 野 区	旭 区	城 東 区	鶴 見 区	阿 倍 野 区	住 之 江 区	住 吉 区	東 住 吉 区	平 野 区	西 成 区	無 回 答
全 体	1,075 2.9	2,167 5.9	1,718 4.7	2,279 6.2	1,733 4.7	1,732 4.7	2,248 6.1	2,284 6.2	2,282 6.2	2,771 7.5	2,041 5.5	89 0.2
一般高齢者	928 2.9	1,850 5.8	1,458 4.6	1,954 6.1	1,479 4.7	1,509 4.7	1,958 6.2	1,925 6.1	1,921 6.0	2,368 7.5	1,710 5.4	76 0.2
要支援者	147 2.9	317 6.2	260 5.0	325 6.3	254 4.9	223 4.3	290 5.6	359 7.0	361 7.0	403 7.8	331 6.4	13 0.3
（うち）総合事業利用者	46 2.6	93 5.3	79 4.5	112 6.4	102 5.9	79 4.5	95 5.5	117 6.7	100 5.8	127 7.3	97 5.6	3 0.2
（うち）総合事業未利用者	101 3.0	224 6.6	181 5.3	213 6.2	152 4.5	144 4.2	195 5.7	242 7.1	261 7.7	276 8.1	234 6.9	10 0.3

記入者

■ 調査種類

	調査数	本人 が記入	家族 が記入	その他	無回答
全 体	36,928 100.0	30,421 82.4	2,727 7.4	147 0.4	3,633 9.8
一般高齢者	31,779 100.0	26,727 84.1	2,020 6.4	47 0.1	2,985 9.4
要支援者	5,149 100.0	3,694 71.7	707 13.7	100 1.9	648 12.6
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	1,191 68.5	276 15.9	42 2.4	230 13.2
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	2,503 73.4	431 12.6	58 1.7	418 12.3

◎（１）性別

■ 調査種類

調査数	男性	女性	いは、 その他、 え、ま くたな	無 回 答
36,928 100.0	15,944 43.2	20,968 56.8	16 0.0	-
31,779 100.0	14,408 45.3	17,355 54.6	16 0.1	-
5,149 100.0	1,536 29.8	3,613 70.2	-	-
1,739 100.0	494 28.4	1,245 71.6	-	-
3,410 100.0	1,042 30.6	2,368 69.4	-	-

◎（２）年齢

■ 調査種類

調査数	6 5 歳 ～ 6 9 歳	7 0 歳 ～ 7 4 歳	7 5 歳 ～ 7 9 歳	8 0 歳 ～ 8 4 歳	8 5 歳 ～ 8 9 歳	9 0 歳 ～ 9 4 歳	9 5 歳 ～ 9 9 歳	1 0 0 歳 以上	無 回 答
全 体	36,928 100.0	7,229 19.6	10,387 28.1	8,257 22.4	6,439 17.4	3,447 9.3	1,014 2.7	149 0.4	-
一般高齢者	31,779 100.0	7,057 22.2	9,857 31.0	7,377 23.2	4,987 15.7	2,028 6.4	425 1.3	3 0.0	-
要支援者	5,149 100.0	172 3.3	530 10.3	880 17.1	1,452 28.2	1,419 27.6	589 11.4	104 2.0	-
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	55 3.2	170 9.8	278 16.0	472 27.1	474 27.3	237 13.6	51 2.9	-
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	117 3.4	360 10.6	602 17.7	980 28.7	945 27.7	352 10.3	53 1.6	-

◎ (3) 介護保険の認定状況

■ 調査種類

	調査数	認定を受けていない	事業対象者	要支援1	要支援2	無回答
全 体	36,928 100.0	29,675 80.4	453 1.2	3,241 8.8	2,046 5.5	1,513 4.1
一般高齢者	31,779 100.0	29,422 92.6	344 1.1	438 1.4	164 0.5	1,411 4.4
要支援者	5,149 100.0	253 4.9	109 2.1	2,803 54.4	1,882 36.6	102 2.0
(うち) 総合事業利用者	1,739 100.0	46 2.6	68 3.9	793 45.6	730 42.0	102 5.9
(うち) 総合事業未利用者	3,410 100.0	207 6.1	41 1.2	2,010 58.9	1,152 33.8	- -

問1(1) 家族構成

■ 調査種類

	調査数	1人暮らし	偶夫婦62歳以上(配)	偶夫婦62歳以下(配)	息子・娘との2世帯	その他	無回答
全 体	36,928 100.0	11,855 32.1	13,563 36.7	1,539 4.2	7,395 20.0	1,984 5.4	592 1.6
一般高齢者	31,779 100.0	9,094 28.6	12,378 39.0	1,475 4.6	6,544 20.6	1,804 5.7	484 1.5
要支援者	5,149 100.0	2,761 53.6	1,185 23.0	64 1.2	851 16.5	180 3.5	108 2.1
(うち) 総合事業利用者	1,739 100.0	1,115 64.1	291 16.7	18 1.0	232 13.3	62 3.6	21 1.2
(うち) 総合事業未利用者	3,410 100.0	1,646 48.3	894 26.2	46 1.3	619 18.2	118 3.5	87 2.6

問1(2) 介護・介助の状況

調査数	い介護・介助は必要ない	受ははらて要かいたがな護現・介は助	を現在、受けていらかの介護	無回答
36,928 100.0	29,708 80.4	3,123 8.5	3,202 8.7	895 2.4
31,779 100.0	28,280 89.0	2,117 6.7	737 2.3	645 2.0
5,149 100.0	1,428 27.7	1,006 19.5	2,465 47.9	250 4.9
1,739 100.0	328 18.9	263 15.1	1,071 61.6	77 4.4
3,410 100.0	1,100 32.3	743 21.8	1,394 40.9	173 5.1

問1(2) ◎ 介護・介助が必要になった原因

■ 調査種類

	調査数	梗脳卒中(脳出血・脳塞等)	心臓病	がん(悪性新生物)	腫呼・吸器の病(肺炎等)	子関節の病(リウマ等)	マ認知症(アルツハイマー病等)	パーキンソン病	糖尿病	腎疾患(透析)	視覚・聴覚障がい	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱
全 体	6,325 100.0	560 8.9	806 12.7	449 7.1	425 6.7	770 12.2	308 4.9	120 1.9	753 11.9	169 2.7	505 8.0	1,009 16.0	407 6.4	1,292 20.4
一般高齢者	2,854 100.0	259 9.1	327 11.5	212 7.4	188 6.6	283 9.9	205 7.2	49 1.7	361 12.6	90 3.2	246 8.6	322 11.3	150 5.3	499 17.5
要支援者	3,471 100.0	301 8.7	479 13.8	237 6.8	237 6.8	487 14.0	103 3.0	71 2.0	392 11.3	79 2.3	259 7.5	687 19.8	257 7.4	793 22.8
(うち) 総合事業利用者	1,334 100.0	116 8.7	170 12.7	82 6.1	86 6.4	184 13.8	43 3.2	26 1.9	144 10.8	23 1.7	92 6.9	286 21.4	103 7.7	304 22.8
(うち) 総合事業未利用者	2,137 100.0	185 8.7	309 14.5	155 7.3	151 7.1	303 14.2	60 2.8	45 2.1	248 11.6	56 2.6	167 7.8	401 18.8	154 7.2	489 22.9

	その他	不明	無回答
全 体	684 10.8	45 0.7	1113 17.6
一般高齢者	271 9.5	26 0.9	622 21.8
要支援者	413 11.9	19 0.5	491 14.1
(うち) 総合事業利用者	179 13.4	8 0.6	181 13.6
(うち) 総合事業未利用者	234 10.9	11 0.5	310 14.5

問 1 (2) 介護者・介助者

■ 調査種類

	調査数	配偶者 (夫・妻)	息子	娘	子の 配偶者	孫	兄弟・ 姉妹	介護サ ービスの ヘル	その他	無 回 答
全 体	3,202 100.0	654 20.4	404 12.6	658 20.5	114 3.6	81 2.5	83 2.6	1,760 55.0	259 8.1	146 4.6
一般高齢者	737 100.0	312 42.3	116 15.7	174 23.6	30 4.1	25 3.4	33 4.5	94 12.8	90 12.2	55 7.5
要支援者	2,465 100.0	342 13.9	288 11.7	484 19.6	84 3.4	56 2.3	50 2.0	1,666 67.6	169 6.9	91 3.7
(うち) 総合事業利用者	1,071 100.0	102 9.5	122 11.4	201 18.8	37 3.5	21 2.0	22 2.1	842 78.6	81 7.6	32 3.0
(うち) 総合事業未利用者	1,394 100.0	240 17.2	166 11.9	283 20.3	47 3.4	35 2.5	28 2.0	824 59.1	88 6.3	59 4.2

問 1 (3) 現在の暮らしの経済的状況

■ 調査種類

	調査数	大変 苦しい	やや 苦しい	ふつ う	やや ゆとり がある	大変 ゆとり がある	無 回 答
全 体	36,928 100.0	4,633 12.5	10,757 29.1	17,361 47.0	2,269 6.1	518 1.4	1,390 3.8
一般高齢者	31,779 100.0	3,928 12.4	9,093 28.6	15,048 47.4	2,057 6.5	479 1.5	1,174 3.7
要支援者	5,149 100.0	705 13.7	1,664 32.3	2,313 44.9	212 4.1	39 0.8	216 4.2
(うち) 総合事業利用者	1,739 100.0	238 13.7	567 32.6	767 44.1	89 5.1	17 1.0	61 3.5
(うち) 総合事業未利用者	3,410 100.0	467 13.7	1,097 32.2	1,546 45.3	123 3.6	22 0.6	155 4.5

問 1 (4) 住宅形態

■ 調査種類

	調査数	持家 (一戸建 て)	持家 (集合住 宅)	公営 賃貸住 宅	民間 賃貸住 宅(一戸 建)	民間 賃貸住 宅(集合 住宅)	借家	その他	無 回 答
全 体	36,928 100.0	14,318 38.8	8,669 23.5	4,960 13.4	380 1.0	5,753 15.6	1,371 3.7	401 1.1	1,076 2.9
一般高齢者	31,779 100.0	12,538 39.5	7,733 24.3	4,046 12.7	332 1.0	4,831 15.2	1,112 3.5	297 0.9	890 2.8
要支援者	5,149 100.0	1,780 34.6	936 18.2	914 17.8	48 0.9	922 17.9	259 5.0	104 2.0	186 3.6
(うち) 総合事業利用者	1,739 100.0	561 32.3	321 18.5	316 18.2	15 0.9	341 19.6	94 5.4	35 2.0	56 3.2
(うち) 総合事業未利用者	3,410 100.0	1,219 35.7	615 18.0	598 17.5	33 1.0	581 17.0	165 4.8	69 2.0	130 3.8

● 生活機能評価

■ 調査種類

	調査数	運動器の機能低下	閉じこもり傾向	低栄養の傾向	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	無回答
全 体	36,928 100.0	7,215 19.5	4,581 12.4	790 2.1	11,090 30.0	21,264 57.6	17,572 47.6	7,659 20.7
一般高齢者	31,779 100.0	4,012 12.6	3,134 9.9	575 1.8	8,564 26.9	17,557 55.2	14,472 45.5	7,366 23.2
要支援者	5,149 100.0	3,203 62.2	1,447 28.1	215 4.2	2,526 49.1	3,707 72.0	3,100 60.2	293 5.7
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	1,194 68.7	528 30.4	69 4.0	883 50.8	1,300 74.8	1,076 61.9	70 4.0
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	2,009 58.9	919 27.0	146 4.3	1,643 48.2	2,407 70.6	2,024 59.4	223 6.5

● 運動器の機能低下

■ 調査種類

	調査数	該当	非該当	無回答
全 体	36,928 100.0	7,215 19.5	29,179 79.0	534 1.4
一般高齢者	31,779 100.0	4,012 12.6	27,332 86.0	435 1.4
要支援者	5,149 100.0	3,203 62.2	1,847 35.9	99 1.9
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	1,194 68.7	513 29.5	32 1.8
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	2,009 58.9	1,334 39.1	67 2.0

問2（1）階段を手すりや壁をつたわずに昇ること

	調査数	できるし、している	いできるけどしていない	できない	無回答
全 体	36,928 100.0	19,816 53.7	7,395 20.0	8,364 22.6	1,353 3.7
一般高齢者	31,779 100.0	18,984 59.7	6,763 21.3	4,975 15.7	1,057 3.3
要支援者	5,149 100.0	832 16.2	632 12.3	3,389 65.8	296 5.7
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	262 15.1	175 10.1	1,204 69.2	98 5.6
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	570 16.7	457 13.4	2,185 64.1	198 5.8

問2（2）椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がる

■ 調査種類

	調査数	できるし、している	いできるけどしていない	できない	無回答
全 体	36,928 100.0	25,130 68.1	4,624 12.5	5,890 15.9	1,284 3.5
一般高齢者	31,779 100.0	23,607 74.3	3,966 12.5	3,186 10.0	1,020 3.2
要支援者	5,149 100.0	1,523 29.6	658 12.8	2,704 52.5	264 5.1
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	447 25.7	188 10.8	1,016 58.4	88 5.1
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	1,076 31.6	470 13.8	1,688 49.5	176 5.2

問2（3）15分位続けて歩くこと

	調査数	できるし、している	いできるけどしていない	できない	無回答
全 体	36,928 100.0	27,711 75.0	4,630 12.5	3,541 9.6	1,046 2.8
一般高齢者	31,779 100.0	25,240 79.4	3,969 12.5	1,785 5.6	785 2.5
要支援者	5,149 100.0	2,471 48.0	661 12.8	1,756 34.1	261 5.1
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	745 42.8	220 12.7	682 39.2	92 5.3
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	1,726 50.6	441 12.9	1,074 31.5	169 5.0

問2（4）過去1年間に転んだ経験

■ 調査種類

	調査数	何度もある	1度ある	ない	無回答
全 体	36,928 100.0	3,738 10.1	8,097 21.9	24,239 65.6	854 2.3
一般高齢者	31,779 100.0	2,533 8.0	6,572 20.7	21,999 69.2	675 2.1
要支援者	5,149 100.0	1,205 23.4	1,525 29.6	2,240 43.5	179 3.5
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	454 26.1	537 30.9	694 39.9	54 3.1
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	751 22.0	988 29.0	1,546 45.3	125 3.7

問2（5）転倒に対する不安の大きさ

	調査数	とても不安である	やや不安である	あまり不安でない	不安でない	無回答
全 体	36,928 100.0	6,447 17.5	15,003 40.6	8,353 22.6	6,178 16.7	947 2.6
一般高齢者	31,779 100.0	4,128 13.0	12,811 40.3	8,018 25.2	6,027 19.0	795 2.5
要支援者	5,149 100.0	2,319 45.0	2,192 42.6	335 6.5	151 2.9	152 3.0
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	856 49.2	693 39.9	101 5.8	41 2.4	48 2.8
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	1,463 42.9	1,499 44.0	234 6.9	110 3.2	104 3.0

● 閉じこもり傾向

■ 調査種類

	調査数	該当	非該当	無回答
全 体	36,928 100.0	4,581 12.4	31,741 86.0	606 1.6
一般高齢者	31,779 100.0	3,134 9.9	28,158 88.6	487 1.5
要支援者	5,149 100.0	1,447 28.1	3,583 69.6	119 2.3
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	528 30.4	1,169 67.2	42 2.4
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	919 27.0	2,414 70.8	77 2.3

問２（６）週あたりの外出状況

調査数	ほとんど外出しない	週１回	週２～４回	週５回以上	無回答
36,928 100.0	2,320 6.3	3,723 10.1	14,245 38.6	15,821 42.8	819 2.2
31,779 100.0	1,637 5.2	2,732 8.6	11,792 37.1	14,968 47.1	650 2.0
5,149 100.0	683 13.3	991 19.2	2,453 47.6	853 16.6	169 3.3
1,739 100.0	236 13.6	347 20.0	855 49.2	238 13.7	63 3.6
3,410 100.0	447 13.1	644 18.9	1,598 46.9	615 18.0	106 3.1

問２（７）昨年と比べた外出回数の状況

■ 調査種類

	調査数	とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	無回答
全 体	36,928 100.0	2,373 6.4	11,337 30.7	10,238 27.7	12,235 33.1	745 2.0
一般高齢者	31,779 100.0	1,582 5.0	8,816 27.7	9,163 28.8	11,628 36.6	590 1.9
要支援者	5,149 100.0	791 15.4	2,521 49.0	1,075 20.9	607 11.8	155 3.0
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	278 16.0	901 51.8	333 19.1	175 10.1	52 3.0
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	513 15.0	1,620 47.5	742 21.8	432 12.7	103 3.0

問２（８）外出を控えていること

調査数	はい	いいえ	無回答
36,928 100.0	13,535 36.7	22,632 61.3	761 2.1
31,779 100.0	10,321 32.5	20,905 65.8	553 1.7
5,149 100.0	3,214 62.4	1,727 33.5	208 4.0
1,739 100.0	1,129 64.9	531 30.5	79 4.5
3,410 100.0	2,085 61.1	1,196 35.1	129 3.8

問２（８）◎ 外出を控えている理由

■ 調査種類

	調査数	病気	遺障がない（脳卒中の後など）	足腰などの痛み	トイレの心配（失禁など）	耳の問題（聞こえ）	目の障がい	外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	その他	無回答
全 体	13,535 100.0	1,363 10.1	270 2.0	5,643 41.7	1,806 13.3	780 5.8	627 4.6	2,041 15.1	1,579 11.7	559 4.1	4,932 36.4	627 4.6
一般高齢者	10,321 100.0	860 8.3	131 1.3	3,449 33.4	1,112 10.8	421 4.1	340 3.3	1,578 15.3	1,292 12.5	282 2.7	4,413 42.8	551 5.3
要支援者	3,214 100.0	503 15.7	139 4.3	2,194 68.3	694 21.6	359 11.2	287 8.9	463 14.4	287 8.9	277 8.6	519 16.1	76 2.4
（うち）総合事業利用者	1,129 100.0	181 16.0	57 5.0	795 70.4	237 21.0	133 11.8	96 8.5	150 13.3	95 8.4	103 9.1	178 15.8	23 2.0
（うち）総合事業未利用者	2,085 100.0	322 15.4	82 3.9	1,399 67.1	457 21.9	226 10.8	191 9.2	313 15.0	192 9.2	174 8.3	341 16.4	53 2.5

問２（９）外出する際の移動手段

■ 調査種類

	調査数	徒歩	自転車	バイク	自動車（自分で運転）	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動自転車（カー）	歩行器・シルバー	タクシー	その他	無回答
全 体	36,928 100.0	25,352 68.7	19,784 53.6	548 1.5	5,862 15.9	4,963 13.4	16,550 44.8	11,077 30.0	573 1.6	350 0.9	102 0.3	1,319 3.6	4,349 11.8	167 0.5	1,387 3.8
一般高齢者	31,779 100.0	22,600 71.1	18,660 58.7	535 1.7	5,739 18.1	4,078 12.8	15,311 48.2	9,588 30.2	234 0.7	107 0.3	12 0.0	328 1.0	2,876 9.1	95 0.3	1,138 3.6
要支援者	5,149 100.0	2,752 53.4	1,124 21.8	13 0.3	123 2.4	885 17.2	1,239 24.1	1,489 28.9	339 6.6	243 4.7	90 1.7	991 19.2	1,473 28.6	72 1.4	249 4.8
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	915 52.6	311 17.9	1 0.1	29 1.7	301 17.3	386 22.2	483 27.8	153 8.8	110 6.3	39 2.2	363 20.9	526 30.2	29 1.7	75 4.3
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	1,837 53.9	813 23.8	12 0.4	94 2.8	584 17.1	853 25.0	1,006 29.5	186 5.5	133 3.9	51 1.5	628 18.4	947 27.8	43 1.3	174 5.1

● 低栄養の傾向

■ 調査種類

	調査数	該当	非該当	無回答
全 体	36,928 100.0	790 2.1	35,903 97.2	235 0.6
一般高齢者	31,779 100.0	575 1.8	31,040 97.7	164 0.5
要支援者	5,149 100.0	215 4.2	4,863 94.4	71 1.4
(うち) 総合事業利用者	1,739 100.0	69 4.0	1,643 94.5	27 1.6
(うち) 総合事業未利用者	3,410 100.0	146 4.3	3,220 94.4	44 1.3

問3(8) 6か月間で2～3kg以上の体重減少があったこと

■ 調査種類

	調査数	はい	いいえ	無回答
全 体	36,928 100.0	5,766 15.6	29,534 80.0	1,628 4.4
一般高齢者	31,779 100.0	4,569 14.4	25,924 81.6	1,286 4.0
要支援者	5,149 100.0	1,197 23.2	3,610 70.1	342 6.6
(うち) 総合事業利用者	1,739 100.0	410 23.6	1,229 70.7	100 5.8
(うち) 総合事業未利用者	3,410 100.0	787 23.1	2,381 69.8	242 7.1

● 口腔機能の低下

■ 調査種類

	調査数	該当	非該当	無回答
全 体	36,928 100.0	11,090 30.0	25,739 69.7	99 0.3
一般高齢者	31,779 100.0	8,564 26.9	23,145 72.8	70 0.2
要支援者	5,149 100.0	2,526 49.1	2,594 50.4	29 0.6
(うち) 総合事業利用者	1,739 100.0	883 50.8	843 48.5	13 0.7
(うち) 総合事業未利用者	3,410 100.0	1,643 48.2	1,751 51.3	16 0.5

問3(4) 口の渇きが気になること

■ 調査種類

	調査数	はい	いいえ	無回答
全 体	36,928 100.0	12,835 34.8	22,969 62.2	1,124 3.0
一般高齢者	31,779 100.0	10,214 32.1	20,670 65.0	895 2.8
要支援者	5,149 100.0	2,621 50.9	2,299 44.6	229 4.4
(うち) 総合事業利用者	1,739 100.0	921 53.0	741 42.6	77 4.4
(うち) 総合事業未利用者	3,410 100.0	1,700 49.9	1,558 45.7	152 4.5

問3(1) BMI

	調査数	やせ	普通	肥満	無回答
全 体	36,928 100.0	3,152 8.5	23,569 63.8	8,208 22.2	1,999 5.4
一般高齢者	31,779 100.0	2,602 8.2	20,610 64.9	7,033 22.1	1,534 4.8
要支援者	5,149 100.0	550 10.7	2,959 57.5	1,175 22.8	465 9.0
(うち) 総合事業利用者	1,739 100.0	184 10.6	997 57.3	385 22.1	173 9.9
(うち) 総合事業未利用者	3,410 100.0	366 10.7	1,962 57.5	790 23.2	292 8.6

問3(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなったこと

	調査数	はい	いいえ	無回答
全 体	36,928 100.0	13,102 35.5	23,166 62.7	660 1.8
一般高齢者	31,779 100.0	10,310 32.4	20,977 66.0	492 1.5
要支援者	5,149 100.0	2,792 54.2	2,189 42.5	168 3.3
(うち) 総合事業利用者	1,739 100.0	981 56.4	691 39.7	67 3.9
(うち) 総合事業未利用者	3,410 100.0	1,811 53.1	1,498 43.9	101 3.0

問3(3) お茶や汁物等でむせること

	調査数	はい	いいえ	無回答
全 体	36,928 100.0	11,276 30.5	25,057 67.9	595 1.6
一般高齢者	31,779 100.0	8,966 28.2	22,368 70.4	445 1.4
要支援者	5,149 100.0	2,310 44.9	2,689 52.2	150 2.9
(うち) 総合事業利用者	1,739 100.0	782 45.0	899 51.7	58 3.3
(うち) 総合事業未利用者	3,410 100.0	1,528 44.8	1,790 52.5	92 2.7

問3(5) 歯磨きを毎日していること

	調査数	はい	いいえ	無回答
全 体	36,928 100.0	32,939 89.2	3,145 8.5	844 2.3
一般高齢者	31,779 100.0	28,594 90.0	2,539 8.0	646 2.0
要支援者	5,149 100.0	4,345 84.4	606 11.8	198 3.8
(うち) 総合事業利用者	1,739 100.0	1,441 82.9	235 13.5	63 3.6
(うち) 総合事業未利用者	3,410 100.0	2,904 85.2	371 10.9	135 4.0

問3（6）歯の数と入れ歯の利用状況

■調査種類

	調査数	用上、 自分の か つ の 歯 は 2 歯 0 を 本 利 以	し、上、 自分 の 入 れ 歯 は の 2 利 0 用 本 な 以	用下、 自分 の か つ の 歯 は 1 歯 9 を 本 利 以	し、下、 自分 の 入 れ 歯 は の 1 利 9 用 本 な 以	無 回 答
全 体	36,928 100.0	5,246 14.2	11,977 32.4	13,198 35.7	4,511 12.2	1,996 5.4
一般高齢者	31,779 100.0	4,623 14.5	10,928 34.4	10,853 34.2	3,847 12.1	1,528 4.8
要支援者	5,149 100.0	623 12.1	1,049 20.4	2,345 45.5	664 12.9	468 9.1
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	213 12.2	324 18.6	803 46.2	228 13.1	171 9.8
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	410 12.0	725 21.3	1,542 45.2	436 12.8	297 8.7

問3（6）◎ 噛み合わせが良いこと

	調査数	はい	いいえ	無 回 答
全 体	36,928 100.0	26,664 72.2	8,558 23.2	1,706 4.6
一般高齢者	31,779 100.0	23,443 73.8	7,002 22.0	1,334 4.2
要支援者	5,149 100.0	3,221 62.6	1,556 30.2	372 7.2
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	1,076 61.9	532 30.6	131 7.5
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	2,145 62.9	1,024 30.0	241 7.1

問3（6）◎ 毎日入れ歯の手入れをしていること

■調査種類

	調査数	はい	いいえ	無 回 答
全 体	18,444 100.0	15,684 85.0	1,462 7.9	1,298 7.0
一般高齢者	15,476 100.0	13,180 85.2	1,192 7.7	1,104 7.1
要支援者	2,968 100.0	2,504 84.4	270 9.1	194 6.5
（うち）総合事業利用者	1,016 100.0	863 84.9	93 9.2	60 5.9
（うち）総合事業未利用者	1,952 100.0	1,641 84.1	177 9.1	134 6.9

問3（7）咀嚼状況（一般高齢者のみ）

	調査数	何でも かんで 食べ る こ と が で き る	物一 部、 か め な い 食 べ る	いか め な い 食 べ る 物 が 多 い	でか んで 食 べ る こ と は な い	無 回 答
一般高齢者	31,779 100.0	20,398 64.2	8,829 27.8	1,192 3.8	198 0.6	1,162 3.7

問3（9）どなたかと食事をとる機会の頻度

■調査種類

	調査数	毎日 ある	週 に 何 度 か あ る	月 に 何 度 か あ る	年 に 何 度 か あ る	ほ と ん ど な い	無 回 答
全 体	36,928 100.0	17,510 47.4	3,680 10.0	5,410 14.7	4,001 10.8	4,961 13.4	1,366 3.7
一般高齢者	31,779 100.0	16,046 50.5	3,083 9.7	4,447 14.0	3,278 10.3	3,801 12.0	1,124 3.5
要支援者	5,149 100.0	1,464 28.4	597 11.6	963 18.7	723 14.0	1,160 22.5	242 4.7
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	377 21.7	215 12.4	383 22.0	267 15.4	431 24.8	66 3.8
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	1,087 31.9	382 11.2	580 17.0	456 13.4	729 21.4	176 5.2

● 認知機能の低下

■調査種類

	調査数	該 当	非 該 当	無 回 答
全 体	36,928 100.0	21,264 57.6	15,312 41.5	352 1.0
一般高齢者	31,779 100.0	17,557 55.2	13,941 43.9	281 0.9
要支援者	5,149 100.0	3,707 72.0	1,371 26.6	71 1.4
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	1,300 74.8	414 23.8	25 1.4
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	2,407 70.6	957 28.1	46 1.3

問4（1）物忘れが多いと感じること

	調査数	はい	いいえ	無 回 答
全 体	36,928 100.0	15,997 43.3	19,941 54.0	990 2.7
一般高齢者	31,779 100.0	12,988 40.9	17,973 56.6	818 2.6
要支援者	5,149 100.0	3,009 58.4	1,968 38.2	172 3.3
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	1,072 61.6	607 34.9	60 3.5
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	1,937 56.8	1,361 39.9	112 3.3

問4（2）自分で電話番号を調べて、電話をかけること

	調査数	はい	いいえ	無 回 答
全 体	36,928 100.0	30,318 82.1	5,948 16.1	662 1.8
一般高齢者	31,779 100.0	26,410 83.1	4,830 15.2	539 1.7
要支援者	5,149 100.0	3,908 75.9	1,118 21.7	123 2.4
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	1,296 74.5	404 23.2	39 2.2
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	2,612 76.6	714 20.9	84 2.5

問４（３）今日が何月何日かわからない時があること

■調査種類

	調査数	はい	いいえ	無回答
全 体	36,928 100.0	9,780 26.5	26,526 71.8	622 1.7
一般高齢者	31,779 100.0	7,723 24.3	23,570 74.2	486 1.5
要支援者	5,149 100.0	2,057 39.9	2,956 57.4	136 2.6
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	736 42.3	954 54.9	49 2.8
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	1,321 38.7	2,002 58.7	87 2.6

●手段的自立度（IADL）

	調査数	高い	やや低い	低い	無回答
全 体	36,928 100.0	31,232 84.6	3,034 8.2	2,323 6.3	339 0.9
一般高齢者	31,779 100.0	28,036 88.2	2,210 7.0	1,263 4.0	270 0.8
要支援者	5,149 100.0	3,196 62.1	824 16.0	1,060 20.6	69 1.3
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	994 57.2	282 16.2	438 25.2	25 1.4
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	2,202 64.6	542 15.9	622 18.2	44 1.3

問４（４）バスや電車を使って１人で外出すること

■調査種類

	調査数	できるし、 している	い できる けど してい ない	で き な い	無 回 答
全 体	36,928 100.0	28,211 76.4	5,639 15.3	2,474 6.7	604 1.6
一般高齢者	31,779 100.0	25,697 80.9	4,539 14.3	1,090 3.4	453 1.4
要支援者	5,149 100.0	2,514 48.8	1,100 21.4	1,384 26.9	151 2.9
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	789 45.4	347 20.0	552 31.7	51 2.9
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	1,725 50.6	753 22.1	832 24.4	100 2.9

問４（５）自分で食品・日用品の買物をする

	調査数	できるし、 している	い できる けど してい ない	で き な い	無 回 答
全 体	36,928 100.0	31,268 84.7	3,778 10.2	1,372 3.7	510 1.4
一般高齢者	31,779 100.0	27,667 87.1	3,151 9.9	602 1.9	359 1.1
要支援者	5,149 100.0	3,601 69.9	627 12.2	770 15.0	151 2.9
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	1,144 65.8	217 12.5	317 18.2	61 3.5
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	2,457 72.1	410 12.0	453 13.3	90 2.6

問４（６）自分で食事の用意をすること

■調査種類

	調査数	できるし、 している	い できる けど してい ない	で き な い	無 回 答
全 体	36,928 100.0	27,774 75.2	6,228 16.9	2,402 6.5	524 1.4
一般高齢者	31,779 100.0	24,090 75.8	5,567 17.5	1,727 5.4	395 1.2
要支援者	5,149 100.0	3,684 71.5	661 12.8	675 13.1	129 2.5
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	1,186 68.2	230 13.2	277 15.9	46 2.6
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	2,498 73.3	431 12.6	398 11.7	83 2.4

問４（７）自分で請求書の支払いをすること

	調査数	できるし、 している	い できる けど してい ない	で き な い	無 回 答
全 体	36,928 100.0	30,244 81.9	4,521 12.2	1,468 4.0	695 1.9
一般高齢者	31,779 100.0	26,393 83.1	3,932 12.4	903 2.8	551 1.7
要支援者	5,149 100.0	3,851 74.8	589 11.4	565 11.0	144 2.8
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	1,270 73.0	179 10.3	237 13.6	53 3.0
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	2,581 75.7	410 12.0	328 9.6	91 2.7

問４（８）自分で預貯金の出し入れをすること

■調査種類

	調査数	できるし、 している	い できる けど してい ない	で き な い	無 回 答
全 体	36,928 100.0	30,796 83.4	4,044 11.0	1,604 4.3	484 1.3
一般高齢者	31,779 100.0	26,966 84.9	3,413 10.7	1,022 3.2	378 1.2
要支援者	5,149 100.0	3,830 74.4	631 12.3	582 11.3	106 2.1
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	1,265 72.7	194 11.2	244 14.0	36 2.1
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	2,565 75.2	437 12.8	338 9.9	70 2.1

●知的能動性

	調査数	高い	やや低い	低い	無回答
全 体	36,928 100.0	15,537 42.1	10,700 29.0	10,624 28.8	67 0.2
一般高齢者	31,779 100.0	13,964 43.9	9,234 29.1	8,532 26.8	49 0.2
要支援者	5,149 100.0	1,573 30.5	1,466 28.5	2,092 40.6	18 0.3
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	495 28.5	490 28.2	748 43.0	6 0.3
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	1,078 31.6	976 28.6	1,344 39.4	12 0.4

問4（9）年金などの書類が書けること

■ 調査種類

	調査数	はい	いいえ	無回答
全 体	36,928 100.0	32,298 87.5	3,957 10.7	673 1.8
一般高齢者	31,779 100.0	28,654 90.2	2,595 8.2	530 1.7
要支援者	5,149 100.0	3,644 70.8	1,362 26.5	143 2.8
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	1,148 66.0	541 31.1	50 2.9
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	2,496 73.2	821 24.1	93 2.7

問4（10）新聞を読んでいること

	調査数	はい	いいえ	無回答
全 体	36,928 100.0	24,602 66.6	11,758 31.8	568 1.5
一般高齢者	31,779 100.0	21,463 67.5	9,862 31.0	454 1.4
要支援者	5,149 100.0	3,139 61.0	1,896 36.8	114 2.2
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	1,021 58.7	680 39.1	38 2.2
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	2,118 62.1	1,216 35.7	76 2.2

問4（11）本や雑誌を読んでいること

	調査数	はい	いいえ	無回答
全 体	36,928 100.0	22,741 61.6	13,144 35.6	1,043 2.8
一般高齢者	31,779 100.0	20,172 63.5	10,767 33.9	840 2.6
要支援者	5,149 100.0	2,569 49.9	2,377 46.2	203 3.9
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	859 49.4	811 46.6	69 4.0
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	1,710 50.1	1,566 45.9	134 3.9

問4（12）健康についての記事や番組に関心があること

■ 調査種類

	調査数	はい	いいえ	無回答
全 体	36,928 100.0	31,623 85.6	4,418 12.0	887 2.4
一般高齢者	31,779 100.0	27,304 85.9	3,752 11.8	723 2.3
要支援者	5,149 100.0	4,319 83.9	666 12.9	164 3.2
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	1,442 82.9	235 13.5	62 3.6
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	2,877 84.4	431 12.6	102 3.0

● 社会的役割

	調査数	高い	やや低い	低い	無回答
全 体	36,928 100.0	8,470 22.9	10,446 28.3	17,376 47.1	636 1.7
一般高齢者	31,779 100.0	7,807 24.6	9,535 30.0	13,923 43.8	514 1.6
要支援者	5,149 100.0	663 12.9	911 17.7	3,453 67.1	122 2.4
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	200 11.5	274 15.8	1,220 70.2	45 2.6
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	463 13.6	637 18.7	2,233 65.5	77 2.3

問4（13）友人の家を訪ねていること

	調査数	はい	いいえ	無回答
全 体	36,928 100.0	11,743 31.8	24,137 65.4	1,048 2.8
一般高齢者	31,779 100.0	10,442 32.9	20,475 64.4	862 2.7
要支援者	5,149 100.0	1,301 25.3	3,662 71.1	186 3.6
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	418 24.0	1,259 72.4	62 3.6
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	883 25.9	2,403 70.5	124 3.6

問4（14）家族や友人の相談にのっていること

■ 調査種類

	調査数	はい	いいえ	無回答
全 体	36,928 100.0	23,751 64.3	11,815 32.0	1,362 3.7
一般高齢者	31,779 100.0	21,396 67.3	9,284 29.2	1,099 3.5
要支援者	5,149 100.0	2,355 45.7	2,531 49.2	263 5.1
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	734 42.2	915 52.6	90 5.2
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	1,621 47.5	1,616 47.4	173 5.1

問4（15）病人を見舞うことができること

	調査数	はい	いいえ	無回答
全 体	36,928 100.0	27,577 74.7	7,728 20.9	1,623 4.4
一般高齢者	31,779 100.0	25,286 79.6	5,174 16.3	1,319 4.2
要支援者	5,149 100.0	2,291 44.5	2,554 49.6	304 5.9
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	682 39.2	949 54.6	108 6.2
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	1,609 47.2	1,605 47.1	196 5.7

問4（16）若い人に自分から話しかけること

	調査数	はい	いいえ	無回答
全 体	36,928 100.0	24,131 65.3	11,578 31.4	1,219 3.3
一般高齢者	31,779 100.0	21,316 67.1	9,467 29.8	996 3.1
要支援者	5,149 100.0	2,815 54.7	2,111 41.0	223 4.3
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	956 55.0	700 40.3	83 4.8
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	1,859 54.5	1,411 41.4	140 4.1

問4（17）趣味の有無

■ 調査種類

	調査数	趣味あり	思いつかない	無回答
全 体	36,928 100.0	22,439 60.8	11,932 32.3	2,557 6.9
一般高齢者	31,779 100.0	19,869 62.5	9,825 30.9	2,085 6.6
要支援者	5,149 100.0	2,570 49.9	2,107 40.9	472 9.2
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	874 50.3	697 40.1	168 9.7
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	1,696 49.7	1,410 41.3	304 8.9

問4（18）生きがいの有無

	調査数	生きがいあり	思いつかない	無回答
全 体	36,928 100.0	17,445 47.2	16,100 43.6	3,383 9.2
一般高齢者	31,779 100.0	15,499 48.8	13,428 42.3	2,852 9.0
要支援者	5,149 100.0	1,946 37.8	2,672 51.9	531 10.3
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	649 37.3	917 52.7	173 9.9
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	1,297 38.0	1,755 51.5	358 10.5

問5 会・グループ等の参加頻度

■調査種類（全体）

	調査数	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
◎ ボランティアのグループ	36,928 100.0	327 0.9	487 1.3	512 1.4	1,212 3.3	1,042 2.8	24,144 65.4	9,204 24.9
◎ スポーツ関係のグループやクラブ	36,928 100.0	1,241 3.4	1,701 4.6	1,282 3.5	971 2.6	625 1.7	22,272 60.3	8,836 23.9
◎ 趣味関係のグループ	36,928 100.0	545 1.5	1,121 3.0	1,349 3.7	2,659 7.2	1,424 3.9	21,061 57.0	8,769 23.7
◎ 学習・教養サークル	36,928 100.0	158 0.4	290 0.8	525 1.4	950 2.6	736 2.0	24,467 66.3	9,802 26.5
◎ ー1百歳体操やラジオ体操等の介護予防のための体操・運動の通いの場	36,928 100.0	1,074 2.9	922 2.5	1,034 2.8	494 1.3	351 1.0	24,290 65.8	8,763 23.7
◎ ー2上記以外の介護予防のための通いの場	36,928 100.0	310 0.8	625 1.7	633 1.7	316 0.9	187 0.5	24,530 66.4	10,327 28.0
◎ 老人クラブ	36,928 100.0	105 0.3	145 0.4	143 0.4	420 1.1	571 1.5	25,730 69.7	9,814 26.6
◎ 町内会・自治会	36,928 100.0	207 0.6	198 0.5	258 0.7	1,690 4.6	3,474 9.4	21,852 59.2	9,249 25.0
◎ 収入のある仕事	36,928 100.0	5,678 15.4	1,965 5.3	394 1.1	457 1.2	397 1.1	19,187 52.0	8,850 24.0

問5 会・グループ等の参加頻度
一般高齢者

	調査数	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
◎ ボランティアのグループ	31,779 100.0	302 1.0	412 1.3	439 1.4	1,121 3.5	967 3.0	21,186 66.7	7,352 23.1
◎ スポーツ関係のグループやクラブ	31,779 100.0	1,169 3.7	1,543 4.9	1,147 3.6	933 2.9	587 1.8	19,411 61.1	6,989 22.0
◎ 趣味関係のグループ	31,779 100.0	495 1.6	1,009 3.2	1,217 3.8	2,424 7.6	1,299 4.1	18,347 57.7	6,988 22.0
◎ 学習・教養サークル	31,779 100.0	140 0.4	263 0.8	474 1.5	834 2.6	676 2.1	21,546 67.8	7,846 24.7
◎ ー1百歳体操やラジオ体操等の介護予防のための体操・運動の通いの場	31,779 100.0	894 2.8	607 1.9	644 2.0	384 1.2	302 1.0	21,724 68.4	7,224 22.7
◎ ー2上記以外の介護予防のための通いの場	31,779 100.0	241 0.8	269 0.8	185 0.6	234 0.7	144 0.5	22,178 69.8	8,528 26.8
◎ 老人クラブ	31,779 100.0	78 0.2	113 0.4	99 0.3	334 1.1	458 1.4	22,821 71.8	7,876 24.8
◎ 町内会・自治会	31,779 100.0	185 0.6	176 0.6	222 0.7	1,571 4.9	3,202 10.1	19,090 60.1	7,333 23.1
◎ 収入のある仕事	31,779 100.0	5,612 17.7	1,918 6.0	375 1.2	433 1.4	372 1.2	16,198 51.0	6,871 21.6

問5 会・グループ等の参加頻度
要支援者

	調査数	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
◎ ボランティアのグループ	5,149 100.0	25 0.5	75 1.5	73 1.4	91 1.8	75 1.5	2,958 57.4	1,852 36.0
◎ スポーツ関係のグループやクラブ	5,149 100.0	72 1.4	158 3.1	135 2.6	38 0.7	38 0.7	2,861 55.6	1,847 35.9
◎ 趣味関係のグループ	5,149 100.0	50 1.0	112 2.2	132 2.6	235 4.6	125 2.4	2,714 52.7	1,781 34.6
◎ 学習・教養サークル	5,149 100.0	18 0.3	27 0.5	51 1.0	116 2.3	60 1.2	2,921 56.7	1,956 38.0
◎ ー1百歳体操やラジオ体操等の介護予防のための体操・運動の通いの場	5,149 100.0	180 3.5	315 6.1	390 7.6	110 2.1	49 1.0	2,566 49.8	1,539 29.9
◎ ー2上記以外の介護予防のための通いの場	5,149 100.0	69 1.3	356 6.9	448 8.7	82 1.6	43 0.8	2,352 45.7	1,799 34.9
◎ 老人クラブ	5,149 100.0	27 0.5	32 0.6	44 0.9	86 1.7	113 2.2	2,909 56.5	1,938 37.6
◎ 町内会・自治会	5,149 100.0	22 0.4	22 0.4	36 0.7	119 2.3	272 5.3	2,762 53.6	1,916 37.2
◎ 収入のある仕事	5,149 100.0	66 1.3	47 0.9	19 0.4	24 0.5	25 0.5	2,989 58.1	1,979 38.4

問5 会・グループ等の参加頻度
(うち)総合事業利用者

	調査数	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
◎ ボランティアのグループ	1,739 100.0	7 0.4	28 1.6	30 1.7	29 1.7	24 1.4	997 57.3	624 35.9
◎ スポーツ関係のグループやクラブ	1,739 100.0	18 1.0	48 2.8	57 3.3	16 0.9	11 0.6	956 55.0	633 36.4
◎ 趣味関係のグループ	1,739 100.0	15 0.9	38 2.2	51 2.9	85 4.9	41 2.4	899 51.7	610 35.1
◎ 学習・教養サークル	1,739 100.0	3 0.2	12 0.7	19 1.1	40 2.3	22 1.3	976 56.1	667 38.4
◎ ー1百歳体操やラジオ体操等の介護予防のための体操・運動の通いの場	1,739 100.0	55 3.2	133 7.6	149 8.6	44 2.5	13 0.7	833 47.9	512 29.4
◎ ー2上記以外の介護予防のための通いの場	1,739 100.0	27 1.6	177 10.2	202 11.6	32 1.8	14 0.8	716 41.2	571 32.8
◎ 老人クラブ	1,739 100.0	11 0.6	13 0.7	20 1.2	40 2.3	44 2.5	960 55.2	651 37.4
◎ 町内会・自治会	1,739 100.0	7 0.4	8 0.5	8 0.5	40 2.3	75 4.3	941 54.1	660 38.0
◎ 収入のある仕事	1,739 100.0	13 0.7	4 0.2	8 0.5	7 0.4	8 0.5	1,031 59.3	668 38.4

問5 会・グループ等の参加頻度
(うち)総合事業未利用者

	調査数	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
◎ ボランティアのグループ	3,410 100.0	18 0.5	47 1.4	43 1.3	62 1.8	51 1.5	1,961 57.5	1,228 36.0
◎ スポーツ関係のグループやクラブ	3,410 100.0	54 1.6	110 3.2	78 2.3	22 0.6	27 0.8	1,905 55.9	1,214 35.6
◎ 趣味関係のグループ	3,410 100.0	35 1.0	74 2.2	81 2.4	150 4.4	84 2.5	1,815 53.2	1,171 34.3
◎ 学習・教養サークル	3,410 100.0	15 0.4	15 0.4	32 0.9	76 2.2	38 1.1	1,945 57.0	1,289 37.8
◎ ー1百歳体操やラジオ体操等の介護予防のための体操・運動の通いの場	3,410 100.0	125 3.7	182 5.3	241 7.1	66 1.9	36 1.1	1,733 50.8	1,027 30.1
◎ ー2上記以外の介護予防のための通いの場	3,410 100.0	42 1.2	179 5.2	246 7.2	50 1.5	29 0.9	1,636 48.0	1,228 36.0
◎ 老人クラブ	3,410 100.0	16 0.5	19 0.6	24 0.7	46 1.3	69 2.0	1,949 57.2	1,287 37.7
◎ 町内会・自治会	3,410 100.0	15 0.4	14 0.4	28 0.8	79 2.3	197 5.8	1,821 53.4	1,256 36.8
◎ 収入のある仕事	3,410 100.0	53 1.6	43 1.3	11 0.3	17 0.5	17 0.5	1,958 57.4	1,311 38.4

問5 (2) 地域活動の参加者としての参加意向
■ 調査種類

	調査数	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全 体	36,928 100.0	2,370 6.4	16,319 44.2	13,894 37.6	1,162 3.1	3,183 8.6
一般高齢者	31,779 100.0	1,985 6.2	14,633 46.0	11,655 36.7	980 3.1	2,526 7.9
要支援者	5,149 100.0	385 7.5	1,686 32.7	2,239 43.5	182 3.5	657 12.8
(うち)総合事業利用者	1,739 100.0	163 9.4	574 33.0	751 43.2	61 3.5	190 10.9
(うち)総合事業未利用者	3,410 100.0	222 6.5	1,112 32.6	1,488 43.6	121 3.5	467 13.7

問5 (3) 地域活動の企画・運営としての参加意向

	調査数	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
	36,928 100.0	942 2.6	10,970 29.7	21,017 56.9	903 2.4	3,096 8.4
	31,779 100.0	814 2.6	9,932 31.3	17,884 56.3	802 2.5	2,347 7.4
	5,149 100.0	128 2.5	1,038 20.2	3,133 60.8	101 2.0	749 14.5
	1,739 100.0	58 3.3	366 21.0	1,063 61.1	29 1.7	223 12.8
	3,410 100.0	70 2.1	672 19.7	2,070 60.7	72 2.1	526 15.4

問6(1) 介護予防についての意識（一般高齢者のみ）

調査数	意識している	やや意識している	あまり意識していない	意識していない	無回答
31,779	10,204	11,907	6,257	2,246	1,165
100.0	32.1	37.5	19.7	7.1	3.7

問6(2) ◎ 介護予防として今取り組んでいること（一般高齢者のみ）

調査数	を維持する	を維持する	を維持する	を維持する	を維持する	を維持する	を維持する	を維持する	を維持する	を維持する	を維持する	を維持する	を維持する	を維持する	を維持する	を維持する	を維持する
31,779	17,845	19,567	21,465	2,901	11,258	10,900	22,964	18,505	9,578	209	1,419	125	1,088	863			
100.0	56.2	61.6	67.5	9.1	35.4	34.3	72.3	58.2	30.1	0.7	4.5	0.4	3.4	2.7			

問6(2) ◎ 介護予防として今後取り組んでみたいこと（一般高齢者のみ）

調査数	体操や運動により体力を維持する	食事をとる	栄養バランスの取れた健康を保つ	歯磨きや入れ歯の手入れを行い、口のなかの健康を保つ	地域の活動やボランティア活動に参加する	町会、老人クラブなどの活動やボランティア活動に参加する	趣味や学習を楽しむ	近所の人や友達と交流する	自分自身でできること	掃除や洗濯、調理など、自分ですること	導医（検診）や保健指導を受けたりかかりつけ医に受診したりする	仕事をする	介護予防ポイント事業	百歳体操（いきいき・かみかみ・しゃきしゃき）	その他	特にな	無回答
31,779 100.0	15,764 49.6	15,237 47.9	14,268 44.9	3,140 9.9	10,341 32.5	8,510 26.8	15,442 48.6	12,571 39.6	6,669 21.0	584 1.8	2,047 6.4	452 1.4	3,347 10.5	3,065 9.6			

問6(3) 介護予防に取り組んでいない、取り組んでみたいと思わない理由（一般高齢者のみ）

調査数	介護予防に支障がない日常生活	いまだに外出が困難	外に出るのにおっく	体調が悪い、悪化が心配	今が、取り組んでい	一な緒に取組む人	その他	無回答
3,664	1,806	426	457	363	404	299	290	410
100.0	49.3	11.6	12.5	9.9	11.0	8.2	7.9	11.2

問7(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人

■ 調査種類

	調査数	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟姉妹・親戚・	近隣	友人	その他	いそのような人はいな	無回答
全 体	36,928	16,088	5,935	12,354	10,310	3,005	14,229	572	2,699	1,526
	100.0	43.6	16.1	33.5	27.9	8.1	38.5	1.5	7.3	4.1
一般高齢者	31,779	15,066	5,262	10,491	9,057	2,452	12,548	384	2,194	1,159
	100.0	47.4	16.6	33.0	28.5	7.7	39.5	1.2	6.9	3.6
要支援者	5,149	1,022	673	1,863	1,253	553	1,681	188	505	367
	100.0	19.8	13.1	36.2	24.3	10.7	32.6	3.7	9.8	7.1
（うち）総合事業利用者	1,739	249	176	649	416	193	587	83	185	120
	100.0	14.3	10.1	37.3	23.9	11.1	33.8	4.8	10.6	6.9
（うち）総合事業未利用者	3,410	773	497	1,214	837	360	1,094	105	320	247
	100.0	22.7	14.6	35.6	24.5	10.6	32.1	3.1	9.4	7.2

問 7 (2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人

■ 調査種類

	調査数	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟・姉妹・親戚・	近隣	友人	その他	いそのような人はいない	無回答
全 体	36,928 100.0	15,153 41.0	5,065 13.7	10,952 29.7	10,754 29.1	3,942 10.7	14,936 40.4	435 1.2	3,472 9.4	2,259 6.1
一般高齢者	31,779 100.0	14,234 44.8	4,617 14.5	9,747 30.7	9,653 30.4	3,380 10.6	13,236 41.7	399 1.3	2,497 7.9	1,698 5.3
要支援者	5,149 100.0	919 17.8	448 8.7	1,205 23.4	1,101 21.4	562 10.9	1,700 33.0	36 0.7	975 18.9	561 10.9
(うち) 総合事業利用者	1,739 100.0	206 11.8	103 5.9	398 22.9	363 20.9	186 10.7	594 34.2	12 0.7	403 23.2	180 10.4
(うち) 総合事業未利用者	3,410 100.0	713 20.9	345 10.1	807 23.7	738 21.6	376 11.0	1,106 32.4	24 0.7	572 16.8	381 11.2

問 7 (3) 看病や世話をしてくれる人

■ 調査種類

	調査数	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟・姉妹・親戚・	近隣	友人	その他	いそのような人はいない	無回答
全 体	36,928 100.0	17,272 46.8	7,149 19.4	11,748 31.8	5,188 14.0	840 2.3	2,649 7.2	434 1.2	4,349 11.8	1,766 4.8
一般高齢者	31,779 100.0	16,189 50.9	6,325 19.9	9,829 30.9	4,496 14.1	643 2.0	2,253 7.1	209 0.7	3,463 10.9	1,368 4.3
要支援者	5,149 100.0	1,083 21.0	824 16.0	1,919 37.3	692 13.4	197 3.8	396 7.7	225 4.4	886 17.2	398 7.7
(うち) 総合事業利用者	1,739 100.0	246 14.1	226 13.0	666 38.3	255 14.7	85 4.9	163 9.4	104 6.0	358 20.6	129 7.4
(うち) 総合事業未利用者	3,410 100.0	837 24.5	598 17.5	1,253 36.7	437 12.8	112 3.3	233 6.8	121 3.5	528 15.5	269 7.9

問 7 (4) 看病や世話をしてくれる人

■ 調査種類

	調査数	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟・姉妹・親戚・	近隣	友人	その他	いそのような人はいない	無回答
全 体	36,928 100.0	17,755 48.1	5,955 16.1	8,032 21.8	7,016 19.0	1,192 3.2	3,337 9.0	187 0.5	6,619 17.9	3,237 8.8
一般高齢者	31,779 100.0	16,587 52.2	5,485 17.3	7,427 23.4	6,537 20.6	1,025 3.2	2,989 9.4	164 0.5	4,668 14.7	2,399 7.5
要支援者	5,149 100.0	1,168 22.7	470 9.1	605 11.7	479 9.3	167 3.2	348 6.8	23 0.4	1,951 37.9	838 16.3
(うち) 総合事業利用者	1,739 100.0	263 15.1	92 5.3	169 9.7	156 9.0	56 3.2	118 6.8	8 0.5	817 47.0	292 16.8
(うち) 総合事業未利用者	3,410 100.0	905 26.5	378 11.1	436 12.8	323 9.5	111 3.3	230 6.7	15 0.4	1,134 33.3	546 16.0

問 7 (5) 家族や友人・知人以外の相談相手

■ 調査種類

	調査数	人自 ク治 ラ会 ブ・ 町内 会・ 老	生社 会委 員福 祉協 議会 ・民	ケ ア マ ネ ジャ ー	護 師 ・ 歯 科 医 師 ・ 看	タ 地 域 ・ 包 括 所 ・ 援 セ 場	そ の 他	い そ の よ う な 人 は い な	無 回 答
全 体	36,928 100.0	2,225 6.0	1,799 4.9	3,907 10.6	11,023 29.8	5,206 14.1	1,832 5.0	13,451 36.4	4,632 12.5
一般高齢者	31,779 100.0	1,925 6.1	1,546 4.9	1,173 3.7	9,620 30.3	4,311 13.6	1,701 5.4	12,494 39.3	4,107 12.9
要支援者	5,149 100.0	300 5.8	253 4.9	2,734 53.1	1,403 27.2	895 17.4	131 2.5	957 18.6	525 10.2
(うち) 総合事業利用者	1,739 100.0	101 5.8	76 4.4	1,121 64.5	426 24.5	305 17.5	48 2.8	241 13.9	148 8.5
(うち) 総合事業未利用者	3,410 100.0	199 5.8	177 5.2	1,613 47.3	977 28.7	590 17.3	83 2.4	716 21.0	377 11.1

問 7 (6) 友人・知人と会う頻度

■ 調査種類

	調査数	毎日ある	週何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全 体	36,928 100.0	3,367 9.1	8,504 23.0	8,462 22.9	6,245 16.9	8,603 23.3	1,747 4.7
一般高齢者	31,779 100.0	3,074 9.7	7,310 23.0	7,377 23.2	5,599 17.6	7,059 22.2	1,360 4.3
要支援者	5,149 100.0	293 5.7	1,194 23.2	1,085 21.1	646 12.5	1,544 30.0	387 7.5
(うち) 総合事業利用者	1,739 100.0	84 4.8	410 23.6	375 21.6	204 11.7	530 30.5	136 7.8
(うち) 総合事業未利用者	3,410 100.0	209 6.1	784 23.0	710 20.8	442 13.0	1,014 29.7	251 7.4

問 7 (7) 1 か月間に会った友人・知人の人数

調査数	0人(いない)	1～2人	3～5人	6～9人	10人以上	無回答
36,928 100.0	7,423 20.1	9,273 25.1	8,518 23.1	3,179 8.6	6,589 17.8	1,946 5.3
31,779 100.0	6,237 19.6	7,833 24.6	7,339 23.1	2,819 8.9	6,037 19.0	1,514 4.8
5,149 100.0	1,186 23.0	1,440 28.0	1,179 22.9	360 7.0	552 10.7	432 8.4
1,739 100.0	387 22.3	511 29.4	396 22.8	122 7.0	185 10.6	138 7.9
3,410 100.0	799 23.4	929 27.2	783 23.0	238 7.0	367 10.8	294 8.6

問 7 (8) よく会う友人・知人との関係性

■ 調査種類

	調査数	近所・同じ地域の友人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	人趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動で知り合った友人	その他	いない	無回答
全 体	36,928 100.0	15,350 41.6	1,820 4.9	4,556 12.3	9,720 26.3	9,963 27.0	1,983 5.4	1,418 3.8	5,047 13.7	2,723 7.4
一般高齢者	31,779 100.0	12,905 40.6	1,623 5.1	4,235 13.3	9,244 29.1	8,931 28.1	1,710 5.4	1,047 3.3	4,105 12.9	2,201 6.9
要支援者	5,149 100.0	2,445 47.5	197 3.8	321 6.2	476 9.2	1,032 20.0	273 5.3	371 7.2	942 18.3	522 10.1
(うち) 総合事業利用者	1,739 100.0	834 48.0	66 3.8	98 5.6	138 7.9	370 21.3	115 6.6	148 8.5	330 19.0	158 9.1
(うち) 総合事業未利用者	3,410 100.0	1,611 47.2	131 3.8	223 6.5	338 9.9	662 19.4	158 4.6	223 6.5	612 17.9	364 10.7

問 8 (1) 現在の健康状態

■ 調査種類

	調査数	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
全 体	36,928 100.0	3,716 10.1	23,889 64.7	6,968 18.9	1,199 3.2	1,156 3.1
一般高齢者	31,779 100.0	3,580 11.3	21,585 67.9	5,049 15.9	744 2.3	821 2.6
要支援者	5,149 100.0	136 2.6	2,304 44.7	1,919 37.3	455 8.8	335 6.5
(うち) 総合事業利用者	1,739 100.0	40 2.3	745 42.8	666 38.3	160 9.2	128 7.4
(うち) 総合事業未利用者	3,410 100.0	96 2.8	1,559 45.7	1,253 36.7	295 8.7	207 6.1

問 8 (2) 現在の幸福感

■ 調査種類

	調 査 数	0 点 と と も 不 幸	1 点	2 点	3 点	4 点	5 点	6 点	7 点	8 点	9 点	1 0 点 と と も 幸 せ	無 回 答
全 体	36,928 100.0	289 0.8	242 0.7	499 1.4	1,287 3.5	1,262 3.4	7,181 19.4	3,166 8.6	5,262 14.2	7,470 20.2	2,997 8.1	5,348 14.5	1,925 5.2
一般高齢者	31,779 100.0	217 0.7	175 0.6	404 1.3	1,039 3.3	1,033 3.3	5,926 18.6	2,743 8.6	4,682 14.7	6,676 21.0	2,722 8.6	4,748 14.9	1,414 4.4
要支援者	5,149 100.0	72 1.4	67 1.3	95 1.8	248 4.8	229 4.4	1,255 24.4	423 8.2	580 11.3	794 15.4	275 5.3	600 11.7	511 9.9
(うち) 総合事業利用者	1,739 100.0	25 1.4	23 1.3	37 2.1	81 4.7	88 5.1	434 25.0	154 8.9	184 10.6	264 15.2	81 4.7	188 10.8	180 10.4
(うち) 総合事業未利用者	3,410 100.0	47 1.4	44 1.3	58 1.7	167 4.9	141 4.1	821 24.1	269 7.9	396 11.6	530 15.5	194 5.7	412 12.1	331 9.7

問 8 (3) 現在の生活の満足度 (一般高齢者のみ)

	調 査 数	平 均 (点)
全 体	35,003 100.0	6.9
一般高齢者	30,365 86.7	7.0
要支援者	4,638 13.3	6.4
(うち) 総合事業利用者	1,559 4.5	6.3
(うち) 総合事業未利用者	3,079 8.8	6.4

調 査 数	満 足	やや 満足	やや 満足 でない	満 足 でない	無 回 答
31,779 100.0	7,685 24.2	16,983 53.4	4,112 12.9	2,075 6.5	924 2.9

● うつ傾向

■ 調査種類

	調 査 数	該 当	非 該 当	無 回 答
全 体	36,928 100.0	17,572 47.6	17,739 48.0	1,617 4.4
一般高齢者	31,779 100.0	14,472 45.5	15,995 50.3	1,312 4.1
要支援者	5,149 100.0	3,100 60.2	1,744 33.9	305 5.9
(うち) 総合事業利用者	1,739 100.0	1,076 61.9	542 31.2	121 7.0
(うち) 総合事業未利用者	3,410 100.0	2,024 59.4	1,202 35.2	184 5.4

問 8 (4) 1 か月間に気分が沈んだり、
ゆううつな気持ちになったこと

調 査 数	はい	いい え	無 回 答
36,928 100.0	16,230 44.0	18,711 50.7	1,987 5.4
31,779 100.0	13,417 42.2	16,748 52.7	1,614 5.1
5,149 100.0	2,813 54.6	1,963 38.1	373 7.2
1,739 100.0	977 56.2	612 35.2	150 8.6
3,410 100.0	1,836 53.8	1,351 39.6	223 6.5

問 8 (5) 1 か月間に興味がわかない、
楽しい感じがよくあったこと

調 査 数	はい	いい え	無 回 答
36,928 100.0	10,687 28.9	23,808 64.5	2,433 6.6
31,779 100.0	8,474 26.7	21,351 67.2	1,954 6.1
5,149 100.0	2,213 43.0	2,457 47.7	479 9.3
1,739 100.0	765 44.0	784 45.1	190 10.9
3,410 100.0	1,448 42.5	1,673 49.1	289 8.5

問 8 (6) 飲酒習慣

■ 調査種類

	調 査 数	ほ ぼ 毎 日 飲 む	時 々 飲 む	ほ と ん ど 飲 ま ない	も と も と 飲 ま ない	無 回 答
全 体	36,928 100.0	8,869 24.0	5,924 16.0	8,730 23.6	12,131 32.9	1,274 3.4
一般高齢者	31,779 100.0	8,328 26.2	5,229 16.5	7,412 23.3	9,886 31.1	924 2.9
要支援者	5,149 100.0	541 10.5	695 13.5	1,318 25.6	2,245 43.6	350 6.8
(うち) 総合事業利用者	1,739 100.0	154 8.9	239 13.7	453 26.0	789 45.4	104 6.0
(うち) 総合事業未利用者	3,410 100.0	387 11.3	456 13.4	865 25.4	1,456 42.7	246 7.2

問 8 (7) 喫煙習慣

調 査 数	ほ ぼ 毎 日 吸 っ て い る	時 々 吸 っ て い る	吸 っ て い た が や め た	い も と も と 吸 っ て い な い	無 回 答
36,928 100.0	4,026 10.9	700 1.9	10,840 29.4	20,067 54.3	1,295 3.5
31,779 100.0	3,721 11.7	594 1.9	9,655 30.4	16,875 53.1	934 2.9
5,149 100.0	305 5.9	106 2.1	1,185 23.0	3,192 62.0	361 7.0
1,739 100.0	113 6.5	42 2.4	381 21.9	1,097 63.1	106 6.1
3,410 100.0	192 5.6	64 1.9	804 23.6	2,095 61.4	255 7.5

問 8 (8) 現在治療中または後遺症のある病気

■ 調査種類

	調査数	ない	高血圧	脳卒中 (脳出血・脳 梗塞等)	心臓病	糖尿病	常高脂血症 (脂質異常)	呼吸器の病気 (肺炎等)	胃腸・肝臓・胆のう の病気	腎臓・前立腺の病気	筋格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)	外傷 (転倒・骨折等)	がん (悪性新生物)
全 体	36,928	5,018	14,791	1,227	3,789	5,202	4,389	2,216	2,527	2,986	5,388	1,358	1,647
	100.0	13.6	40.1	3.3	10.3	14.1	11.9	6.0	6.8	8.1	14.6	3.7	4.5
一般高齢者	31,779	4,796	12,638	864	2,921	4,381	3,932	1,715	2,028	2,468	3,851	838	1,296
	100.0	15.1	39.8	2.7	9.2	13.8	12.4	5.4	6.4	7.8	12.1	2.6	4.1
要支援者	5,149	222	2,153	363	868	821	457	501	499	518	1,537	520	351
	100.0	4.3	41.8	7.0	16.9	15.9	8.9	9.7	9.7	10.1	29.9	10.1	6.8
(うち) 総合事業利用者	1,739	74	756	123	281	276	154	173	173	164	533	196	107
	100.0	4.3	43.5	7.1	16.2	15.9	8.9	9.9	9.9	9.4	30.6	11.3	6.2
(うち) 総合事業未利用者	3,410	148	1,397	240	587	545	303	328	326	354	1,004	324	244
	100.0	4.3	41.0	7.0	17.2	16.0	8.9	9.6	9.6	10.4	29.4	9.5	7.2

	血液・免疫の病気	うつ病	認知症 (アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
全 体	1,081	518	286	172	6,059	2,342	1,317	3,427
	2.9	1.4	0.8	0.5	16.4	6.3	3.6	9.3
一般高齢者	885	358	178	80	4,761	1,759	1,076	2,962
	2.8	1.1	0.6	0.3	15.0	5.5	3.4	9.3
要支援者	196	160	108	92	1,298	583	241	465
	3.8	3.1	2.1	1.8	25.2	11.3	4.7	9.0
(うち) 総合事業利用者	52	70	50	28	458	213	87	142
	3.0	4.0	2.9	1.6	26.3	12.2	5.0	8.2
(うち) 総合事業未利用者	144	90	58	64	840	370	154	323
	4.2	2.6	1.7	1.9	24.6	10.9	4.5	9.5

問 8 (9) 新型コロナウイルス感染症対策の実施 (一般高齢者のみ)

調査数	行っている	行っていない	無回答
31,779	29,214	1,523	1,042
100.0	91.9	4.8	3.3

問 8 (10) 行っている感染症対策 (一般高齢者のみ)

調査数	上空人けと話をしている時(2週間以上)	避会けのいるは真正面を	を大避人け数が集まる場所	指こ消毒めをに手洗している・手	けこてまいるな換気を心掛	掛少外食をする短時間をは、	るマ外食をす場合合は、	その他	無回答
29,214	11,415	7,706	19,554	25,169	15,069	13,013	9,864	1,916	402
100.0	39.1	26.4	66.9	86.2	51.6	44.5	33.8	6.6	1.4

問 8 (11) 新型コロナウイルス感染症に感染した経験 (一般高齢者のみ)

調査数	ある	ない	わからない	答えたくない	無回答
31,779	3,190	26,196	491	30	1,872
100.0	10.0	82.4	1.5	0.1	5.9

問 8 (12) かかりつけの医師の訪問診療の有無 (一般高齢者のみ)

調査数	かかりつけの医師がいない	かかりつけの医師がいる	かかりつけの医師がいない	かかりつけの医師がいる	無回答
31,779	5,432	8,681	10,436	5,698	1,532
100.0	17.1	27.3	32.8	17.9	4.8

問 8 (13) かかりつけの歯科医師の訪問歯科の有無（一般高齢者のみ）

調査数	るが か い か り つ け の 来 て く れ し て る （ と 思 う ）	れが か い か り つ け の 自 宅 に 来 て く れ し て る （ と 思 う ）	れが か い か り つ け の 自 宅 に 来 て く れ し て る （ と 思 う ）	が か い か り つ け の 自 宅 に 来 て く れ し て る （ と 思 う ）	無 回 答
31,779 100.0	1,722 5.4	10,422 32.8	10,885 34.3	6,743 21.2	2,007 6.3

問 8 (14) かかりつけ薬剤師・薬局の在宅訪問の有無（一般高齢者のみ）

調査数	く薬 か れ が り つ け の 自 宅 に 来 て く れ し て る （ と 思 う ）	て薬 か れ が り つ け の 自 宅 に 来 て く れ し て る （ と 思 う ）	て薬 か れ が り つ け の 自 宅 に 来 て く れ し て る （ と 思 う ）	て薬 か れ が り つ け の 自 宅 に 来 て く れ し て る （ と 思 う ）	無 回 答
31,779 100.0	3,461 10.9	6,967 21.9	10,405 32.7	8,799 27.7	2,147 6.8

問 9 (1) 認知症の症状がある人の有無

■ 調査種類

	調査数	はい	いいえ	無回答
全 体	36,928 100.0	3,206 8.7	31,490 85.3	2,232 6.0
一般高齢者	31,779 100.0	2,560 8.1	27,525 86.6	1,694 5.3
要支援者	5,149 100.0	646 12.5	3,965 77.0	538 10.4
（うち）総合事業利用者	1,739 100.0	213 12.2	1,365 78.5	161 9.3
（うち）総合事業未利用者	3,410 100.0	433 12.7	2,600 76.2	377 11.1

問 9 (2) 認知症に関する相談窓口の認知有無

調査数	はい	いいえ	無回答
36,928 100.0	8,251 22.3	26,404 71.5	2,273 6.2
31,779 100.0	7,165 22.5	22,840 71.9	1,774 5.6
5,149 100.0	1,086 21.1	3,564 69.2	499 9.7
1,739 100.0	387 22.3	1,198 68.9	154 8.9
3,410 100.0	699 20.5	2,366 69.4	345 10.1

問 9 (3) 知っている認知症に関する相談窓口（一般高齢者のみ）

調査数	かかりつけの医師	地域 の精神科・神経内 科などの医療機関	認知症疾患医療セン ター	民生委員・町会などの 地域役員	介護支援専門員やホー ムヘルパーなどの介護 保険事業者	特別養護老人ホーム、 介護老人保健施設など の介護保険事業者	地域包括支援センター または総合相談窓口 （ブランチ）	認知症初期集中支援 チーム（通称「オレン ジチーム」）	区役所・保健福祉セン ター	その他	無回答
7,165 100.0	4,183 58.4	1,191 16.6	464 6.5	709 9.9	2,245 31.3	656 9.2	2,724 38.0	627 8.8	3,679 51.3	43 0.6	119 1.7

問 9 (4) 認知症について不安に感じるときの相談相手（一般高齢者のみ）

調査数	かかりつけの医師	地域 などの精神科・神経内 科などの医療機関	認知症疾患医療セン ター	民生委員・町会などの 地域役員	介護支援専門員やホー ムヘルパーなどの介護 保険事業者	特別養護老人ホーム、 介護老人保健施設など の介護保険事業者	地域包括支援センタ ー または総合相談窓口 （プランナー）	認知症初期集中支援 チーム（通称「オレン ジチーム」）	区役所・保健福祉セン ター	どこに相談すればいい かわからない	その他	無回答
31,779 100.0	16,784 52.8	3,807 12.0	1,691 5.3	1,155 3.6	3,565 11.2	692 2.2	3,422 10.8	757 2.4	9,719 30.6	4,656 14.7	411 1.3	2,897 9.1

* 問 9 (1) 介護サービス利用前の健康状態（総合事業利用者のみ）

調査数	よ か っ た	ま あ よ か っ た	あ ま り よ く な か っ た	よ く な か っ た	無 回 答
1,739 100.0	278 16.0	638 36.7	434 25.0	140 8.1	249 14.3

* 問 9 (2) 介護サービス利用後の健康状態（総合事業利用者のみ）

調査数	よ か っ た （ よ い ）	ま あ よ か っ た （ ま あ い ）	（ あ ま り よ く な か っ た ）	な い （ よ く な か っ た ）	無 回 答
1,739 100.0	475 27.3	812 46.7	179 10.3	26 1.5	247 14.2

* 問 9 (3) 介護サービスの満足度（総合事業利用者のみ）

調査数	満 足 し て い る	や や 満 足 し て い る	や や 満 足 し て い ない	満 足 し て い ない	わ か ら な い	無 回 答
1,739 100.0	621 35.7	719 41.3	85 4.9	47 2.7	73 4.2	194 11.2

問10（１）高齢者向けのお知らせ等、情報の入手先（一般高齢者のみ）

調査数	ご家族・友人・知人	介護ヘルパーなどの介護事業者	民生委員	地域で見る団体	町会・自治会など、地域の活動を行う	地域ネットワーク委員・推進員や福祉のコーデイネーター	区社会福祉協議会	老人福祉センター	区役所・保健福祉センター	報誌	「区の政だより」や「広報」などの便利帳	市のホームページ（メールマガジンなど）	新聞・テレビ・ラジオ	その他	特にない	無回答
31,779 100.0	11,396 35.9	1,814 5.7	496 1.6	3,789 11.9	538 1.7	1,176 3.7	714 2.2	5,552 17.5	14,375 45.2	2,691 8.5	14,676 46.2	516 1.6	4,549 14.3	1,671 5.3		